

防 衛 庁 規 格
水 中 武 器 用 語

N D S
Y 0041
制定 平成 18.4.7

目 次

	ページ
本文	
1. まえがき	1
2. 構 成	1
第Ⅰ章 水中武器用語（魚雷）	
1. 適用範囲	3
2. 分 類	3
3. 用語・意味	3
a) 種類に関する用語	4
b) 外観・構成に関する用語	5
c) 爆発系に関する用語	7
d) 推進系に関する用語	9
e) 操舵系に関する用語	11
f) 誘導制御及び管制系に関する用語	12
g) 訓練・試験・調整に関する用語	13
h) 指揮関連装置に関する用語	15
i) 発射関連装置に関する用語	16
j) 性能・諸元に関する用語	19
k) 操法に関する用語	38
付 図	43
第Ⅱ章 水中武器用語（機雷）	
1. 適用範囲	57
2. 分 類	57
3. 用語・意味	57
a) 種類に関する用語	58
b) 性能・諸元に関する用語	60
c) 構成品に関する用語	64
d) 訓練器材に関する用語	72
e) 整備に関する用語	73
f) 敷設に関する用語	76
付 図	82

第Ⅲ章 水中武器用語（爆雷）

1. 適用範囲	85
2. 分類	85
3. 用語・意味	85
a) 種類に関する用語	86
b) 諸元に関する用語	87
c) 構成品に関する用語	87
d) 投射関連機材に関する用語	89
付 図	91

第Ⅳ章 水中武器用語（機雷掃海・機雷掃討）

1. 適用範囲	93
2. 分類	93
3. 用語・意味	93
3.1 機雷掃海に関する用語	94
a) 運用に関する用語	94
b) 掃海具に関する用語	99
c) 関連機器に関する用語	109
3.2 機雷掃討に関する用語	110
a) 機雷掃討装置に関する用語	110
b) 水中処分用器材に関する用語	114
3.3 機雷掃海と機雷掃討に共通する用語	115
付 図	117

解説

第Ⅰ章 水中武器用語（魚雷）

1. 作成の主旨・経緯	133
2. 水中武器用語の分類	133
3. 解説付表	134
4. 用語の選定	134
5. その他	134
解説付表 1	135
解説付表 2	136
解説付表 3	137
解説付表 4	138
解説付表 5	139

第Ⅱ章 水中武器用語（機雷）

1. 作成の主旨・経緯	149
2. 機雷用語の分類	149
3. 用語の選定	149
4. 参考的事項	149
5. その他	152
解説付表 1	152
解説付表 2	153
解説付表 3	154
解説付表 4	155

第Ⅲ章 水中武器用語（爆雷）

1. 作成の主旨・経緯	161
2. 爆雷用語の分類	161
3. 用語の選定	161
4. その他	161
解説付表 1	161
解説付表 2	162
解説付表 3	163
解説付表 4	164

第Ⅳ章 水中武器用語（機雷掃海・機雷掃討）

1. 作成の主旨・経緯	167
2. 機雷掃海・機雷掃討の分類	167
3. 用語の選定	167
4. その他	167
解説付表 1	168
解説付表 2	170
解説付表 3	171
解説付表 4	172
解説付表 5	173

用語索引

用語索引（五十音順）	181
用語索引（アルファベット順）	213

防 衛 庁 規 格

N D S

水 中 武 器 用 語

Y O O 4 1

制 定 平 成 18.4.7

1. ま え が き この規格は、水中武器のうち魚雷及びその発射装置に関する主な用語、機雷及びその敷設装置に関する主な用語、爆雷及びその投射関連器材に関する主な用語さらには機雷掃海及び機雷掃討に関する主な用語について規定する。

2. 構 成 この規格は次に示す4種類の水中武器について規定するものとする。

- I 水中武器用語（魚雷）
- II 水中武器用語（機雷）
- III 水中武器用語（爆雷）
- IV 水中武器用語（機雷掃海・機雷掃討）

第 I 章

水中武器用語

魚 雷

1. 適用範囲 この規格は、水中武器のうち魚雷及びその発射装置に関する主な用語と、その意味について規定する。

この規格でいう水中武器（underwater weapon）とは、目標を水中で破壊する目的で作られた弾薬及びその訓練の目的で作られた弾薬並びにこれらの弾薬を発射、投射又は投下する目的で作られた器材で、広義には、掃海器材なども含む。

備考 目標とは、水上艦船、潜水艦、水中航走体、水中敷設物及び水中構築物をいう。

2. 分類 用語の分類は、表 1 による。

表 1 用語の分類

分 類	分 類 番 号
種類に関する用語	1000 ～ 1029
外観・構成に関する用語	1030 ～ 1099
爆発系に関する用語	1100 ～ 1149
推進系に関する用語	1150 ～ 1249
操舵系に関する用語	1250 ～ 1289
誘導制御及び管制系に関する用語	1290 ～ 1349
訓練・試験・調整に関する用語	1350 ～ 1399
指揮関連装置に関する用語	1400 ～ 1429
発射関連装置に関する用語	1430 ～ 1499
性能・諸元に関する用語	1500 ～ 1929
操法に関する用語	1930 ～ 1999

3. 用語・意味 用語及び意味は、次のとおりとする。

なお、対応英語を参考として示す。

備考 1. 用語欄に、二つ以上の用語を併記してあるものは、同義語であって、記載の順序は、使用の優先順位を示すものではない。

2. 意味の文章中で、用語の後に丸括弧を付けて番号を記載してあるものは、この規格の中で規定している用語を引用していることを示す。

関連規格 次に示す文書は、最新版とする。

NDS F 8750 魚雷調定用ケーブル

NDS Y 0001 弾薬用語

NDS Y 0006 火器用語（弾道）

NDS Y 0011 水中音響用語－現象

NDS Y 0012 水中音響用語－機器

a) 種類に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 0 0 0	魚雷	推進機構，管制機構及び自動操縦機構で水中を自走し，狙った目標に命中又は至近距離を通過する際，爆発し，目標を破壊する水中武器。 備考 付図 1 参照	torpedo
1 0 0 1	ホーミング魚雷	魚雷においてホーミング装置(1290)などによって，目標に対して自己誘導を行なう魚雷。	homing torpedo
1 0 0 2	実装魚雷	本体(1034)に実用頭部(1031)を装着して，実戦に使用する状態の魚雷。	warshot torpedo
1 0 0 3	訓練用魚雷	本体(1034)に訓練用頭部(1033)を装着して，訓練に使用する状態の魚雷。	exercise torpedo
1 0 0 4	ダミー魚雷	魚雷形状，寸法，質量を実装魚雷(1002)に近似するように作られた器材。部分的に電気回路，計測回路が内臓されることもある。擬製魚雷ともいう。	dummy torpedo
1 0 0 5	熱機関魚雷	熱機関で推進器(1163)を回転させて推進する魚雷。エンジン魚雷ともいう。	heat engine torpedo
1 0 0 6	電池魚雷	動力源に電池を使用し，電動機で推進器(1163)を回転させて推進する魚雷。	electric torpedo
1 0 0 7	長魚雷	潜水艦から発射する魚雷。 備考 付図 1 参照	heavy weight torpedo
1 0 0 8	短魚雷	航空機及び水上艦から発射する魚雷。 備考 付図 1 参照	light weight torpedo
1 0 0 9	ペイロード	搬送対象弾頭のことで，アスロックでは魚雷のことをいう。	pay load
1 0 1 0	アスロックミサイル	魚雷投射ロケット(1436)などのペイロードとして魚雷を組み込んだ形態の総称。	ASROC missile, anti submarine rocket missile
1 0 1 1	V L A (ぶいえるえー)	垂直に発射するアスロックミサイル(1010)。	vertical launch ASROC

b) 外観・構成に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 0 3 0	頭部	魚雷の前部を構成する区画で，先端部（1035），実用頭部（1031）〔又は訓練用頭部（1033）〕などの総称。 備考 付図1参照	torpedo head
1 0 3 1	実用頭部	さく薬（1125）を充てんした区画。 備考 付図1参照	warhead
1 0 3 2	起爆装置室	実用頭部（1031）に設けられた起爆装置（1100）取付け用の区画。	exploder cavity
1 0 3 3	訓練用頭部	訓練及び試験に使用するため実用頭部（1031）の代わりに装着し，記録器（1356），浮上機構などを収納する区画。 備考 付図1参照	exercise head
1 0 3 4	本体	魚雷から実用頭部（1031）又は訓練用頭部（1033）を除いた組立て品。ただし，電池，燃料などは含めない。 備考 付図1参照	main assembly
1 0 3 5	先端部	魚雷の先端に装着される区画。ホーミング魚雷（1001）では，送受波器（1291）などを収納する区画。 備考 付図1参照	nose section
1 0 3 6	音響ゴム	送受波器アレイ（1297）の振動子前面を覆うゴムのこと。	acoustic rubber
1 0 3 7	胴部	魚雷の頭部（1030）と尾部（1040）の間にある円筒の区画。推進動力装置，自動操縦装置，電池，燃料などを収納する区画。 備考 付図1参照	mid section
1 0 3 8	気室	高圧気体を貯蔵する容器。	air chamber
1 0 3 9	スクープ	海水を導入するため外皮（1045）に装着された構造物。	scoop
1 0 4 0	尾部	魚雷の後部を構成する流線形又は円すい台形の区画。ひれ（1041），かじ（舵），推進器（1163）などが取り付けられている。 備考 付図1及び付図2参照	afterbody

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 0 4 1	ひれ	外殻(1044)の一部で、尾部(1040)の外側に雷軸(1506)と平行に設けられた安定板。通常雷軸に対して十字形に取り付けられる。 備考 付図2参照	fin
1 0 4 2	導流環	ひれの効果及び尾部の強度を増すため、ひれ(1041)の外周に取り付けられた円環。 備考 付図2参照	shroud ring
1 0 4 3	スラストラグ溝	魚雷に魚雷投射ロケット(1436)を固定するために、魚雷の尾部の外周部に設けた溝。 備考 付図2参照	thrust lug groove
1 0 4 4	外殻	魚雷の外形を形成する構造物。外皮(1045)、リブ、隔壁、機器の取り付け座、ひれ(1041)などからなる。 備考 付図2参照	hull
1 0 4 5	外皮	外殻(1044)のうち、魚雷の外周を構成する部分。 備考 付図2参照	shell
1 0 4 6	導子	発射管内における魚雷の位置及び姿勢を規制するため、外皮(1045)に突出した小形の案内片。維持導子、尾部導子などがある。 備考 付図11参照	guide stud
1 0 4 7	接合環	外殻(1044)の各区画を接合するために、区画の端面に設けられた環状の部分。接合方式には、フランジ式、ら環式、バンド式及び斜めボルト式がある。 備考 付図2参照	clamping ring, joint ring
1 0 4 8	深度圧導入口	魚雷の航走深度(1555)を検知するために、外皮(1045)に設けられた海水圧の導入口。	sea water inlet port
1 0 4 9	調定接栓	魚雷調定用ケーブル(1456)を接続するために、魚雷側に設けられた接栓。	fire control receptacle
1 0 5 0	発射用接栓	魚雷内の火工品と点火装置までの電路を接続する接栓。	arming plug
1 0 5 1	短絡接栓	魚雷の整備過程で火工品の発火を防止するために、火工品と点火装置までの電路を遮断し、火工品側のラインを短絡する接栓。	short plug

c) 爆発系に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 1 0 0	起爆装置	さく薬火薬系列を起爆させる最初の構成部品として使用する装置。 起爆器(1110)及び伝爆薬筒(1121)からなる。 備考 NDS Y 0001参照	exploder, exploder mechanism
1 1 0 1	着発信管	魚雷が目標に衝突したときの衝撃によって作動する信管。 備考 NDS Y 0001参照	impact fuze, percussion fuze
1 1 0 2	慣性信管	目標に衝突したときの慣性力によって作動する信管。	inertia fuze
1 1 0 3	慣性スイッチ	目標に衝突したときの衝撃加速度で作動するスイッチ。	inertia switch
1 1 0 4	衝撃感度	衝撃に対する感度。 備考 NDS Y 0001参照	impact sensitivity
1 1 0 5	近接信管	磁気信管(1108)と音響信管(1109)を総称したもの。 備考 NDS Y 0001参照	proximity fuze
1 1 0 6	近接起爆距離	近接信管(1105)が目標の近接を検知して作動する距離。	proximity range
1 1 0 7	感応起爆	近接信管(1105)の作動によって起爆すること。	influence firing
1 1 0 8	磁気信管	目標の接近を磁気によって感知して作動する信管。 備考 NDS Y 0001参照	magnetic influence fuze
1 1 0 9	音響信管	目標の近接を反射時間など音響センサによって感知して作動する信管。	acoustic influence fuze
1 1 1 0	起爆器	衝撃や感応（磁気、音響）などによってさく薬火薬系列を作動させる機械的及び電氣的装置。	exploder mechanism inert assembly
1 1 1 1	フィンスイッチ	ひれ(1041)に取り付けられ、水流によって作動する安全スイッチ。	fin velocity switch

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 1 1 2	安全ピン	信管に使用される安全装置の一種で，外部から挿入して安全解除を防止するためのピン。主として輸送，貯蔵など取扱い間の安全のために使用される。	safety pin
1 1 1 3	安全かん	起爆装置(1100)の構成品で，射出されるまで起爆装置を安全側に機械的に固定する棒。	bore rod
1 1 1 4	アーミング装置	電氣的，機械的に火薬系列を形成させ，起爆可能な状態にする装置。安全機構の最終段階を構成する。	arming device
1 1 1 5	自滅スイッチ	起爆装置(1100)を手動で起爆不能にするためのスイッチで起爆可能な状態に復帰させることはできない。	sterilization switch
1 1 1 6	安全スイッチ	起爆装置(1100)を起爆不能にするためのスイッチで，条件を解除すると起爆可能な状態に復帰できるスイッチ。	safety switch
1 1 1 7	誘爆防止装置	航走中の魚雷の近くで水中爆発が起きても起爆装置(1100)が作動しないように，一時的に発火機能を停止する装置。	anti-induced explosion mechanism
1 1 1 8	伝爆機構	起爆装置(1100)の発火信号で，実用頭部(1031)のさく薬(1125)を爆発させるための電気雷管及び伝爆薬の火薬系列機構。	explosive train
1 1 1 9	電気雷管	電気によって起爆薬(爆粉)に点火する構造の雷管。 備考 NDS Y 0001参照	electric primer
1 1 2 0	撃発信管	撃針などの打撃作用によって作動する雷管。	percussion primer
1 1 2 1	伝爆薬筒	火薬系列の働きを完全にし，その効力を増大させるために，雷管とさく薬の間に入れて使用する，さく薬よりも鋭敏な爆薬と金属部品などとの組合せ品。 備考 NDS Y 0001参照	booster
1 1 2 2	スクイブ	少量の火薬を充てんしたもので通常，電氣的に点火され，熱(炎)を生成する電気信管の点火などに使用する。 備考 NDS Y 0001参照	squib

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 1 2 3	イグナイタ	1. 点火に使用する化学的、電氣的又は機械的装置の総称。 2. 信管の雷管の火炎をより大きくするための薬剤を有する装置。 備考 NDS Y 0001参照	igniter
1 1 2 4	点火薬	発射薬系列中の雷管と発射薬との中間に使用する火薬。 備考 NDS Y 0001参照	igniter
1 1 2 5	さく薬	破壊効果を生じさせるために、実用頭部(1031)に、てん薬した爆薬。 備考 NDS Y 0001参照	high explosive, bursting charge
1 1 2 6	成形さく薬	モンロー効果（ノイマン効果）を利用して、先端にV形中空などを有する爆薬。 備考 NDS Y 0001参照	shaped charge, cavity charge, hollow charge, lined charge

d) 推進系に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 1 5 0	主機関	高温高压ガスまたは蒸気などを使用する魚雷推進用機関。	main engine
1 1 5 1	二重反転機関	同心二重反転推進軸を直接駆動する機関。シリンダブロック及び斜板がそれぞれ回転可能な構造になっている。 備考 付図3参照	counter rotating engine
1 1 5 2	シリンダバレル	エンジンの構成部品で、シリンダを保持するたる状の金物。シリンダブロックとも言う。 備考 付図3参照	cylinder barrel
1 1 5 3	発停装置	魚雷の発停(1563)を制御する一連の機構。発動機構、距離車機構、発動弁、発停スイッチなどからなる。	start/stop mechanism
1 1 5 4	圧力シリンダ	圧縮ガスを封入した円筒状の圧力容器。	pressure cylinder
1 1 5 5	一液燃料	燃料と酸化剤を組み合わせた燃料で、自身の分解によって、主機関の駆動に適した高温ガスを発生する液体化合物又は液体混合物。	mono fuel, mono propellant

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 1 5 6	燃焼室	燃料を燃焼させて、主機関(1150)の駆動に必要な燃焼ガスを発生させる室。	combustion chamber
1 1 5 7	熱気管	燃焼室(1156)から主機関(1150)までの燃焼ガスの通路。燃焼室の一部を形成する場合もある。	hot gas pipe
1 1 5 8	主電動機	魚雷の推進を主目的とした電動機。	main motor
1 1 5 9	二重反転電動機	同心二重反転推進軸を直接駆動する電動機。電機子及び界磁部がそれぞれ回転可能な構造になっている。 備考 付図3参照	counter rotating electric motor
1 1 6 0	主電池	推進動力源として使用される電池。 管制電池(1299)と一体で構成される場合もある。	main battery
1 1 6 1	実用電池	実装魚雷(1002)に使用する主電池(1160)。	warshot battery
1 1 6 2	訓練用電池	訓練用魚雷(1003)に使用する主電池(1160)。	exercise battery
1 1 6 3	推進器	魚雷を航走させるために主軸の回転力を推力に換える機構。 備考 付図4参照	propeller
1 1 6 4	二重反転推進器	同心二重反転推進軸に取り付けられた一組の推進器(1163)。 備考 付図3及び付図4参照	counter rotating propeller
1 1 6 5	ポンプジェット	シュラウド(1166)内部の推進器(1163)が回転して前方側から海水を吸い込み後方側に高速のジェットで吹き出し、推進効率を向上させる装置。 備考 付図4参照	pump jet
1 1 6 6	シュラウド	推進器(1163)周りの海水を整流するとともに、推進器の回転音が外部に伝搬するのを抑制する機構。 備考 付図4参照	shroud

e) 操舵系に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 2 5 0	ワイヤディス ペンサ	長魚雷(1007)を有線で誘導するための電線繰出し装置。電線コイルとそれを保護するケースなどからなり，魚雷内部に装着するものと水中発射管(1447)の内部に装着するものがある。	wire dispenser
1 2 5 1	コースジャイ ロ	設定した魚雷の針路と雷軸方向(1506)とのずれを検出するためのフリージャイロ。	course gyroscope
1 2 5 2	A C R装置 (えーしーあーる)	発射した魚雷がエネイブル距離(1518)に達する前に設定範囲以上変進した場合，発射艦艇保護のために，魚雷の推進装置を停止させる信号を出す装置。	anti-circular run mechanism
1 2 5 3	深度検出器	深度に相当する圧力を検出する装置。	depth sensor
1 2 5 4	アンチブロー チスイッチ	魚雷が海面に跳び出すのを防ぐために，ある深度で浅になると潜入するように命令を出す跳出防止スイッチ。	anti-broach switch
1 2 5 5	ピッチレート ジャイロ	魚雷のピッチ角速度を検出するためのレートジャイロ。	pitch rate gyroscope
1 2 5 6	コースレート ジャイロ	魚雷のヨー角速度を検出するためのレートジャイロ。	course rate gyroscope
1 2 5 7	ロールレート ジャイロ	魚雷のロール角速度を検出するためのレートジャイロ。	roll rate gyroscope
1 2 5 8	ピッチペンジ ュラム	魚雷のピッチ角を検出するための振り子。	pitch pendulum
1 2 5 9	ロールペンジ ュラム	魚雷のロール角を検出するための振り子。	roll pendulum
1 2 6 0	縦かじ（舵）	魚雷の水平面運動を制御するかじ（舵）。通常，縦ひれに取り付けられ，油圧，空気圧，電動機などによって駆動される。 備考 付図2参照	rudder
1 2 6 1	横かじ（舵）	魚雷の垂直面運動を制御するかじ（舵）。通常，横ひれに取り付けられ，油圧，空気圧，電動機などによって駆動される。 備考 付図2参照	elevator

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 2 6 2	可動ひれ	縦及び横のひれ(1041)が動き得るようになっていて、それぞれ縦舵(1260)及び横舵(1261)の働きを兼ねるひれ。	movable fin

f) 誘導制御及び管制系に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 2 9 0	ホーミング装置	目標に誘導するために必要な目標情報を検出するセンサ，検波器，目標識別装置及びそれらの総称。	homing device
1 2 9 1	送受波器	送波及び受波を目的とした電気音響変換器。送波用と受波用の振動子(1294)が同一であることが多い。 備考 NDS Y 0012参照	underwater acoustic transducer, sonar transducer
1 2 9 2	送波器	送波を目的とした電気音響変換器。 備考 NDS Y 0012参照	underwater sound projector
1 2 9 3	受波器	受波を目的とした電気音響変換器。ハイドロホンということもある。 備考 NDS Y 0012参照	hydrophone
1 2 9 4	振動子	振動素子を主体として構成された最小単位の電気音響変換器。 備考 NDS Y 0012参照	transducer element
1 2 9 5	送受信器	送信器(1296)と受信器(1298)の組立品。	transmitter and receiver assembly
1 2 9 6	送信器	送波器(1292)に送り出すための電気信号の形成，電力増幅などを行う電気回路装置。 備考 NDS Y 0012参照	transmitter
1 2 9 7	送受波器アレイ	多数個の振動子からなる音響窓の配置構造，配置面。 備考 音響窓：NDS Y 0012 参照	transducer array
1 2 9 8	受信器	受波器(1293)から電気信号を受け，目的とする情報を得るための電気回路装置。 備考 NDS Y 0012参照	receiver
1 2 9 9	管制電池	管制系の構成品及び操舵装置などの電源として使用する専用の電池。	control battery

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 3 0 0	海水電池	海水を流入させることにより電力を発生する電池。	sea water battery
1 3 0 1	熱電池	化学的に発熱させることにより電力を発生する電池。	thermal battery
1 3 0 2	アーミングワイヤ	魚雷の発動を防止する安全機構が解除されないように発射時まで保持して、発射又は投下時に引き抜かれるワイヤ。	arming wire
1 3 0 3	管制器， 管制盤	魚雷の姿勢制御及び運動制御を行うとともに、ホーミング装置(1290)からの情報をもとに目標に誘導するための航走制御を行う装置。	control unit
1 3 0 4	発動管制	魚雷が発動(1564)する時に、管制器(1303)から操舵及び動力装置の作動などの制御を行うこと。	fire control

g) 訓練・試験・調整に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 3 5 0	航走プログラマ	魚雷をプログラムによって航走させるための制御信号を発生する装置。	exercise programmer
1 3 5 1	重錘放出機構	負浮量の訓練用魚雷(1003)及びダミー魚雷(1004)を回収するために、取り付けたバラストを放出し浮力を得る機構。 備考 1504参照	lead drop mechanism
1 3 5 2	浮上位置表示器	訓練用魚雷(1003)の発射において、航走終了後、その魚雷の浮上位置の発見を容易にするための装置。電波、音響、海水着色などの方式がある。	EOR locator
1 3 5 3	ピンガ	a) 位置計測用ピンガ 音響追跡レンジ(1369)における発射において、魚雷に取り付けられる音響パルス発生装置。 b) 位置表示用ピンガ 訓練用魚雷(1003)の発射において、航走終了後に魚雷の発見を容易にするために、魚雷に取り付けられる音響パルス発生装置。	pinger

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 3 5 4	浮上装置	負浮量の訓練用魚雷(1003)の発射において、その魚雷を浮上させるための装置。浮袋(1355)によって浮力を発生する方式と重錘放出機構(1351)などバラストを放出して浮力を得る方式がある。	refloat device
1 3 5 5	浮袋	負浮量の訓練用魚雷(1003)の発射において、魚雷を海面に浮上させるため、ガスを装気して、浮力を得るための密閉された袋。	buoy
1 3 5 6	記録器	訓練用魚雷(1003)において航走状況、目標検出情報などを収録する魚雷内蔵レコーダ。航走データ記録器と音響データ記録器がある。	data recorder
1 3 5 7	ガス発生器	負浮量の訓練用魚雷(1003)の発射において、魚雷を海面に浮上するため、ガスを発生して、浮袋(1355)に装気する装置。	gas generator
1 3 5 8	自沈装置	航走終了後、浮上した訓練用魚雷(1003)が回収不能な場合、機密保持のために、一定時間経過後、意図的に沈める装置。	scuttling device
1 3 5 9	魚雷標的	訓練発射又は試験発射された魚雷の音響ホーミング装置(1290)又は起爆装置(1100)の性能を確認するための標的。	torpedo target
1 3 6 0	自走標的、 移動標的	魚雷用レスポнда(1361)を搭載し、推進器を有し自立して航走する水中航走体のことで魚雷標的(1359)の一種。	self propelled target
1 3 6 1	魚雷用レスポ ンダ	魚雷標的(1359)に装備され、アクティブホーミング魚雷の放射する周波数帯の水中音響信号を受信して、これに応答した疑似反射音波を水中に放射する装置。	torpedo responder
1 3 6 2	プリセッタ	魚雷外部から、所定の航走諸元を電氣的に設定する器具。	presetter
1 3 6 3	V A N D シス テム (ばんど)	魚雷及び格納容器の真空試験(1367)と窒素封入を行う装置。	VAND system, vacuum and nitrogen distribution
1 3 6 4	パネル試験	魚雷の音響パネル、管制パネルなどの機能及び性能を単体で確認する試験。	panels test

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 3 6 5	システム試験	魚雷の各区画を切り離した状態で電氣的に接続し，機能及び性能を確認する総合試験。	systems test
1 3 6 6	デッキ試験	魚雷を組み立てた状態で，機能を確認する最終的な総合試験。艦船又は航空機に搭載する前に行う。	deck test
1 3 6 7	真空試験	魚雷の内部を減圧した後，規定時間放置し，その内圧を計測して魚雷の気密状態を確認する試験。	vacuum test
1 3 6 8	気密試験	魚雷の内部を加圧又は減圧した後，規定時間放置し，その内圧を計測して魚雷の気密状態を確認する試験。	airtight test
1 3 6 9	音響追跡レンジ	ピング(1353)の音響パルスを受信して，雷道(1522)を外部から計測するための諸装置及び設備。	acoustic tracking range

h) 指揮関連装置に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 4 0 0	魚雷発射指揮装置 T D C (ていーでいーしー)	目標の方位，距離などの情報，自艦情報などを基に，攻撃に関する各種の計算を行い，発射に必要な諸元を送出するとともに，魚雷の発射管制を行う装置。有線誘導を行うものもある。	torpedo direction controller
1 4 0 1	雷種発信盤	魚雷発射指揮装置(1400)の構成機器で，発射管に装てんされた魚雷の種類を表示するとともに，発射信号盤(1402)に送信する装置。	torpedo type transmitter
1 4 0 2	発射信号盤	魚雷発射指揮装置(1400)の構成機器で，発射管の選択信号，発射信号などを整備信号盤(1403)へ送信するとともに，整備信号からの応答を受信する装置。	firing indicator
1 4 0 3	整備信号盤	発射管側に装備され，魚雷発射指揮装置(1400)からの信号を受けて“発射始め”，“発射用意”などの命令を表示盤に表示するとともに，対応する発射管及び魚雷側の各種操作の完了を魚雷発射指揮装置に送信する装置。	sequence indicator

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 4 0 4	魚雷調定管制 装置 E S C (いーえすしー)	魚雷発射指揮装置(1400)からの調停信号，発射信号などを中継又は手動によって魚雷に送信する装置。	electric setting controller
1 4 0 5	応 急 送 信 盤	魚雷発射指揮装置(1400)及び魚雷調定管制装置(1404)が使用不能になった場合の非常用として，発射管側で直接魚雷に調定信号，発射信号などを送信する装置。	emergency local controller
1 4 0 6	魚雷管制パネ ル	魚雷の所定の航走諸元を遠隔操作によって電氣的に設定する航空機搭載用機器。	torpedo control panel
1 4 0 7	L C C P (えるしーしー ぴー)	アスロックランチャシステムの構成機器で，ランチャの各種機器の起動，ランチャの旋回及び俯仰操作（ローカル），ガイドの制御，表示などを行う装置。	launcher captain control panel
1 4 0 8	L A M S (らむす)	アスロックランチャシステムの構成機器で，ランチャ及びミサイルを使用せずにシステムの操作訓練を行う装置。	launcher and missile simulator
1 4 0 9	誘 導 電 線	発射母艦から発射した魚雷の航走を遠隔で操作するために，魚雷と母艦を接続する水中の信号ケーブル。	guidance wire harness

i) 発射関連装置に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 4 3 0	魚雷エアスタ ビライザ	魚雷投射ロケット(1436)又は航空機を使用して短魚雷を発射する場合に，所要の着水姿勢と着水速度を保たせ，着水衝撃を緩和するために魚雷の後端に取り付ける装置。傘体とエアスタビライザ分離機構(1431)からなる。	torpedo air stabilizer
1 4 3 1	エアスタビライ ザ分離機構	魚雷エアスタビライザ(1430)の構成品で魚雷が着水したときの衝撃などによって，エアスタビライザを魚雷から分離する機構。	air stabilizer release mechanism
1 4 3 2	パラパックナ ット	エアスタビライザ分離機構(1431)の構成品で，魚雷推進軸に装着して魚雷と結合する部品。	parapack nut

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 4 3 3	推進器バッフル	短魚雷を航空機などから発射する場合、飛しょう中の風圧による推進器(1163)の回転を防止するために使用する円筒形の覆い。	propeller baffle
1 4 3 4	サスペンションバンド	短魚雷を航空機に懸架するために取り付けるバンド。	suspension band
1 4 3 5	リリースワイヤ	短魚雷を航空機に懸架中に、サスペンションバンド(1434)などを投下時まで保持して、投下時に解除するためのワイヤ。	release wire
1 4 3 6	魚雷投射ロケット	艦艇などから発射した後、空中を飛しょうして、所定の位置まで魚雷を搬送するために使用するロケット。ロケットモータ、エアフレーム(1438)及びISA(1439)からなる。	torpedo throwing rocket
1 4 3 7	ノーズキャップ	魚雷投射ロケット(1436)又は航空機を使用して、短魚雷(1008)を発射する場合に、飛しょう中の空気抵抗及び着水時の衝撃を緩和するために、魚雷の頭部(1030)に装着する覆い。着水時の衝撃によって飛散する。	nose cap
1 4 3 8	エアフレーム	魚雷投射ロケット(1436)の構成品で、魚雷とロケットモータを結合するひれ付きの円筒部分。魚雷の飛しょう姿勢を安定させるために使用し、所定の位置まで飛しょうした後、魚雷と分離する。	air frame
1 4 3 9	ISA (あいえすえー)	魚雷投射ロケット(1436)の構成品で、魚雷とロケットモータの点火及び離脱並びにエアフレーム(1438)の分離を行って魚雷の飛しょう距離を制御する装置。	ignition and separation assembly
1 4 4 0	RASP (らすぷ)	ISA(1439)の構成品で、ロケットモータの離脱及びエアフレーム(1438)の分離を設定する装置。	range and air frame separation programmer
1 4 4 1	MSEB (むせぶ)	ISA(1439)の構成品で、ロケットモータを離脱させる火工品。	motor separation explosive block
1 4 4 2	ASEB (あせぶ)	ISA(1439)の構成品で、エアフレーム(1438)を分離する火工品。	air frame separation explosive block

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 4 4 3	スラストニュートライザ	運搬中、格納時など又は発射前に誤ってロケットモータに点火した場合、推力を打ち消すために、魚雷投射ロケット(1436)のロケットモータノズルの外部に取り付けられる噴射ガス偏向板。装てん時に使用され、装てん後取りはずされる。	thrust neutralizer
1 4 4 4	水上発射管	水上艦艇に装備される発射管。 備考 付図5及び付図12参照	over the side torpedo (OTST)
1 4 4 5	連管	a) 一組の集合タンク(1453)及び射出筒(1452)によって作動する水中発射管の1群。 b) 水上発射管の場合、連装発射管の1基。通常、“右連管”、“左連管”と呼ばれる。	group of underwater torpedo tube
1 4 4 6	維持装置、固定機構	発射管内において、魚雷を定位置に保持するための装置。	stop bolt
1 4 4 7	水中発射管	潜水艦に装備される発射管。 備考 付図6及び付図12参照	underwater torpedo tube, submerged torpedo tube
1 4 4 8	前扉 (ぜんび)	水中発射管(1447)の管口の扉。外水圧に耐える構造になっている。 備考 付図6参照	muzzle door
1 4 4 9	後扉 (こうひ)	水中発射管(1447)の装てん口の扉。発射時の圧力に耐える構造になっている。 備考 付図6参照	breech door
1 4 5 0	導子溝	発射時に、導子を案内するため、発射管内上部に設けられた溝。	guide slot
1 4 5 1	水密帯	発射海水の漏えいを少なくするために、発射管口の近くに設けられた、魚雷と水中発射管(1447)との間げきを狭くした部分。	water proof band
1 4 5 2	射出筒	水中発射管(1447)から魚雷を発射するために必要な水圧を発生する装置。発射空気筒、水圧筒、給水筒などからなる。	ejection pump
1 4 5 3	集合タンク	水圧筒からの水流を各発射管に導くためのタンク。 備考 付図6参照	impulse tank

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 4 5 4	門扉 （もんぴ）	水中発射管（1447）の前扉と連動して開閉する船体の一部分。船体の水流抵抗を増さない構造となっている。	shutter
1 4 5 5	発射きょう	上下左右にガイドレールを有し，所要の発射機構を備えた，箱状の簡易水中自走発射装置。魚雷の各種発射試験に使用される。	launch cage
1 4 5 6	魚雷調定用ケーブル	魚雷と発射管制装置など外部の装置を接続して，発射前の各種電気信号などの授受を行うケーブル。 備考 NDS F 8750参照	torpedo control cable assembly, torpedo preset cable
1 4 5 7	Aケーブル （えー）	魚雷と水中発射管（1447）の後扉（1449）とを接続する魚雷調定用ケーブル。発射によって切断される。	A-cable
1 4 5 8	V L S （ぶいえるえす）	水上艦艇に装備され，V L A（1011）及び対空ミサイルなどを発射する垂直発射装置。	vertical launching system
1 4 5 9	D A C （だっく）	V L A（1011）の構成部品で，ミサイルの姿勢制御，ロケットモータの分離指令などを行う装置。	digital autopilot controller
1 4 6 0	T V C （ていぶいしー）	推力制御装置のことをいい，魚雷投射ロケット（1436）のロケットモータの推力を偏向する装置。	thrust vector control
1 4 6 1	キャニスタ	飛しょう体の収納，貯蔵，運搬に使用すると共に垂直発射装置に搭載し，飛翔体の発射においては関連システムからの各種信号の授受を行うもの。	canister
1 4 6 2	P H S T （ぴーえいちえすてい）	キャニスタ（1461）の輸送，保管においてキャニスタの取扱いを支援するための器材。	packing handling shipping transportation

j) 性能・諸元に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 0 0	直径	胴部（1037）の外径。 備考 付図1参照	diameter

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 0 1	全長	頭部(1030)の先端から尾部(1040)後端までの長さ。 備考 付図1参照	length overall
1 5 0 2	質量	発射状態に組み立てられた魚雷の質量。	weight
1 5 0 3	排水量	魚雷を海水中に全没させた場合の、魚雷が排除した海水の質量。通常、海水比重は 1.025 が使用される。	displacement
1 5 0 4	浮量	海水中に全没、静止させた魚雷に働く、浮力と重力との差。上向きの力を正、下向きの力を負で表す。	buoyancy
1 5 0 5	航走後浮量	訓練などで、回収を必要とする魚雷において、計画された航走終了後の浮量。	buoyancy after run, end blind buoyancy
1 5 0 6	雷軸	魚雷前後方向の中心軸。 備考 付図11及び付図13参照	torpedo axis
1 5 0 7	トリム	魚雷の前後方向のバランスのことであり、魚雷の雷軸(1506)上に投影した重心と浮心との距離で表す。 重心に対して浮心が頭部側にある場合をアップトリム、尾部側にある場合をダウントリムと呼ぶ。	trim
1 5 0 8	ヒール	魚雷のロール方向における固有の傾き。 備考 付図 11 参照	heel
1 5 0 9	けん(巻)引力	魚雷のローリング復元能力を表す値。魚雷をロール方向に 90° 回転させるのに要する魚雷外周の接線方向の力で表される。	pull around
1 5 1 0	雷速	魚雷の航走中の速力。通常、平定雷速(1512)をいう。	torpedo speed
1 5 1 1	管口雷速	発射管から魚雷を発射した場合、魚雷の最大径の後端部が発射管口を通過したときの速力。	muzzle velocity
1 5 1 2	平定雷速	魚雷の加速又は減速状態が終わって、ほぼ一定になった雷速(1510)。	steady state speed, velocity
1 5 1 3	平均雷速	魚雷が航走した距離を、魚雷発動後の航走時間で除した値。	average speed

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 1 4	航走距離	発射又は投下された魚雷が自力で航走した延べ距離。	torpedo run, running range
1 5 1 5	直進距離	魚雷がジャイロ信号によって直進航走(1530)する距離。	straight run range
1 5 1 6	最大航走距離	魚雷が有効に航走できる最大距離。	max range
1 5 1 7	初走距離, リーチ	魚雷が発射されてから、調定斜進角(1604)によって変針を開始するまでの直進距離。 備考1. 付図7参照 2. 1526参照	reach
1 5 1 8	エネイブル距離	魚雷が発動(1564)してからエネイブル(1646)になるまでの距離。	enabling distance
1 5 1 9	初探知距離	魚雷が目標を初めて探知(1698)して予測点追尾(1705)を開始するときの魚雷と目標との距離。	initial contact range
1 5 2 0	最大探知距離	ホーミング魚雷(1001)が、目標を探知(1698)できる最大距離。	maximum range of detection
1 5 2 1	ホーミング距離	ホーミング魚雷(1001)が定められた条件下で目標を探知(1698)できる最大距離。	maximum homing range
1 5 2 2	雷道	空中雷道(1523)と水中雷道(1524)の総称。 備考 付図13参照	torpedo trajectory
1 5 2 3	空中雷道	水上発射管(1444)などから発射後又は航空機から投下後、魚雷が着水までに描く経路。 備考 付図8及び付図12参照	air trajectory
1 5 2 4	水中雷道	魚雷が水中を航走して描く経路。 単に雷道と呼ばれることもある。 備考 付図8及び付図12参照	underwater trajectory
1 5 2 5	初期雷道	発射された魚雷が、最初の調定深度(1559)で安定航走(1532)になるまでの水中雷道(1524)。 備考 付図8及び付図12参照	initial trajectory

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 2 6	斜進雷道	発射管の向きと異なる方向に航走するように設定された魚雷が、発射後設定された方向になるまでの経路。 備考 付図9 参照	trajectory from launch direction to heading
1 5 2 7	水平面雷道	水平面に投影した水中雷道(1524)。 備考 付図9参照	azimuth trajectory
1 5 2 8	垂直面雷道	魚雷深度の時間的変化の記録。深度記録ともいう。 備考 付図9参照	vertical trajectory
1 5 2 9	航走パターン	あらかじめ決められたプログラムに従って航走する水中雷道(1524)。	run pattern
1 5 3 0	直進航走	コースジャイロ(1251)又は方位角センサで方向制御を行い、決められた方向に向かって直進的に航走すること。	straight run
1 5 3 1	ジャイロ航走	コースジャイロ(1251)からの操舵信号によって縦舵サーボを操作して航走すること。	gyro run
1 5 3 2	安定航走	魚雷がじょう(擾)乱を受けても、その原因が消滅した場合は、設定された針路及び深度に速やかに収束して航走すること。	steady run
1 5 3 3	定深航走	一定の深度で安定航走(1532)すること。 備考 付図9参照	constant depth run
1 5 3 4	プログラム航走	あらかじめ設定された順序に従った雷道(1522)及び雷速(1510)で航走すること。	programed run
1 5 3 5	蛇行航走, スネーク航走	水平面雷道(1527)を蛇行形にしたプログラム航走(1534)。 備考 付図9参照	snake run
1 5 3 6	旋回航走	水平面雷道(1527)を円形にしたプログラム航走(1534)。	circular run
1 5 3 7	スパイラル航走	水平面雷道(1527)をうず巻き形にしたプログラム航走(1534)。	spiral run
1 5 3 8	ヘリカル航走	ホーミング魚雷(1001)の探索パターン的一种で、ら(螺)旋状に航走すること。	helical run

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 3 9	探索航走	目標を探知(1698)するまで、内蔵プログラム又は外部からの指令によって、目標を探索(1688)しながら航走すること。	search run
1 5 4 0	有線誘導航走	魚雷が母艦又は母機と電線などによって接続された状態で情報を交換しながら目標に命中するまで又はホーミング航走(1541)に移行するまで航走すること。	wire-guided run
1 5 4 1	ホーミング航走	ホーミング装置(1290)によって、目標に向かって航走すること。	homing run
1 5 4 2	犬追いホーミング航走	魚雷が、目標音の到来方向に向かうホーミング航走(1541)。	trailing edge homing run
1 5 4 3	出会いホーミング航走	魚雷が時々刻々の目標の情報を得て、予測命中点に向かうホーミング航走(1541)。	target prediction homing run
1 5 4 4	盲目航走	目標を追尾中に、ホーミング魚雷(1001)が目標に十分接近した場合、ホーミング機能の一部を休止したままで数秒間航走すること。	blind run
1 5 4 5	水面航走	操舵系などの故障によって、魚雷が水面を航走すること。	surface run
1 5 4 6	偏斜	魚雷が設定された針路から外れて航走することで角度又は距離で表される。	sideways creep, sidewise creep
1 5 4 7	最大航走深度	魚雷が有効な航走を保証された最大深度。	maximum operational depth
1 5 4 8	探索深度 S D (えすでいー), 初期探索深度 I S D (あいえずでいー)	魚雷が発射後に旋回探索(1692)又は蛇行探索(1690)を行う、設定された深度。 なお、深度をら旋状に変化させて探索を行う場合、最初の探索深度(S D)を初期探索深度(I S D)という。 備考 付図10参照	search depth, initial search depth
1 5 4 9	上方探索深度	浮潜探索(1694)を行う場合の設定最小深度。	search ceiling
1 5 5 0	下方探索深度	浮潜探索(1694)を行う場合の設定最大深度。 備考 付図10参照	floor search depth

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 5 1	探索傾度切換え深度	浮潜探索(1694)を行う場合，浮潜探索角(1597)を変更させる深度。 備考 付図10参照	the depth switching the pitch angle
1 5 5 2	上方制限深度，シーリング	魚雷が，それ以上浅くは航走しないように設定された深度。 備考 付図10参照	ceiling
1 5 5 3	下方制限深度	魚雷が，それ以上深くは航走しないように設定された深度。 備考 付図10参照	floor
1 5 5 4	ストレータム	自艦の安全又は訓練発射における標的保護のために，選択される魚雷の航走深度層。上方制限(above limit)，下方制限(below)及び制限なし(no limit)に選択できる。	stratum
1 5 5 5	航走深度	魚雷が航走する海面からの深度。	running depth, operating depth
1 5 5 6	最小運用深度	魚雷が航走する海面からの深度で運用上の最浅深度をいう。	minimum operational depth
1 5 5 7	投下（発射） 最小深度	海底に衝突させることなく魚雷を航走させるために投下（発射）時に必要な最小深度。 備考 付図 8 及び付図 12 参照	minimum depth for launching
1 5 5 8	圧壊深度	魚雷の外殻(1044)が外水圧で破壊する深度。	burst depth, crush depth
1 5 5 9	調定深度	予め設定する航走初期の探索深度(1548)。	set depth
1 5 6 0	アーミング	起爆装置(1100)が安全状態から起爆待機の状態に移ること又は移った状態。 備考 NDS Y 0001参照	arming
1 5 6 1	艦底起爆方式	魚雷を水上艦船の艦底通過時に爆発させる方式。	firing under surface vessel bottom
1 5 6 2	感応距離	近接信管(1105)が，目標を感知して起爆できる距離。	influence firing range
1 5 6 3	発停	発動(1564)と自停(1565)のこと。	start and cut-off
1 5 6 4	発動	魚雷の動力装置が，作動を開始すること。	start

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 6 5	自停	内蔵機器の作動によって，推進軸の駆動が停止すること。	cut-off
1 5 6 6	距離自停	航走距離(1514)を設定しておき，推進軸が，その距離に相当するまで回転すると自停(1565)に導く作動。	range cut-off
1 5 6 7	時間自停 T C O (ていしーおー)	航走時間(1555)を設定しておき，設定時間になると自停(1565)に導く作動。	timer cut-off
1 5 6 8	過浅自停 C C O (しーしーおー)	航走深度を制限しておき，魚雷がその制限深度を超えて浅くなると自停(1565)に導く作動。	ceiling cut-off
1 5 6 9	深度自停 D C O (でいしーおー)	航走深度(1555)を制限しておき，魚雷がその制限深度を超えて深くなると自停(1565)に導く作動。	depth cut-off
1 5 7 0	近接自停 A C O (えーしーおー)	訓練発射において，魚雷が目標に衝突するのを避けるために，目標との距離を測って自停(1565)に導く作動。	attack cut-off
1 5 7 1	直撃自停 H C O (えいちしーおー)	訓練発射において，魚雷が目標に衝突することにより自停(1565)に導かれる作動。	hit cut-off
1 5 7 2	訓練自停	自停(1565)のうち訓練発射において，魚雷を確実に回収することや自艦や僚艦に衝突させないことを目的に条件を定めて自停させること。	exercise cut-off
1 5 7 3	冷走	燃焼ガスによらないで，圧縮空気などで直接主機関を駆動して，航走させること。	cold run
1 5 7 4	熱走	燃焼ガスによって，主機関を駆動して，航走させること。	hot run
1 5 7 5	自冷航走	訓練用魚雷(1003)の訓練発射において，動力装置冷却のために航走すること。	cooling run
1 5 7 6	軸端出力， 軸出力	推進軸後端における出力。推進器入力に等しい。	shaft out-put

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 7 7	比動力	燃料と酸化剤又は一液燃料を使用する魚雷において，出力と燃料などの消費率との比を表す数値。 比動力（α）は，次の式で表される。 $\alpha = \frac{P}{F + O}$ ここに α：比動力(m) P：軸出力(kg・m/s) F：燃料消費率(kg/s) O：酸化剤消費率(kg/s)	specific power
1 5 7 8	ハードスタート	a) 活性化された電池の全電圧を，瞬時に印加して魚雷を発進させること。全電圧起動ともいう。 b) 燃料が着火の瞬時に燃焼室圧力が異常に上昇すること。爆燃(1579)ということもある。	hard start
1 5 7 9	爆燃	液体燃料が過熱され，爆発的に燃焼する異常事象。	explosive combustion
1 5 8 0	調和圧力	圧力制御弁によって一定に調整された圧力。	regulated pressure
1 5 8 1	調圧	調和圧力(1580)に調整すること。	pressure regulation
1 5 8 2	射入	魚雷が着水(1584)又は射出後，調定深度(1559)に達するまでの状態。 備考 付図 8 及び付図 12 参照	water entry
1 5 8 3	射入角	射入(1582)のときのピッチ角。	initial dive angle, initial climb angle
1 5 8 4	着水	魚雷が，空中から水中に突入すること。 備考 付図8参照	water entry
1 5 8 5	着水角	魚雷の着水時において，魚雷の先端が水面に接したときの雷軸(1506)と水面との角度。 備考 付図8参照	angle of entry
1 5 8 6	潜入角	魚雷が斜め下方に向かって航走するときのピッチ角。	dive angle

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 5 8 7	初 期 潜 入 角	魚雷が着水(1584)又は射出後，最初の調定深度(1559)に達するまでの潜入角。 備考 付図8及び付図12参照	initial dive angle
1 5 8 8	浅深度初期潜 入角	初期探索深度(1548)を浅深度に調定した場合の潜入角。	shallow initial dive angle
1 5 8 9	深深度初期潜 入角	初期探索深度(1548)を深深度に調定した場合の潜入角。	deep initial dive angle
1 5 9 0	浅深度探索潜 入角	探索傾度切換え深度(1551)以浅での潜入角。	shallow search dive angle
1 5 9 1	深深度探索潜 入角	探索傾度切換え深度(1551)以深での潜入角。	lower search dive angle
1 5 9 2	上昇角	魚雷が斜め上方に向かって航走するときの ピッチ角。	climb angle
1 5 9 3	初期上昇角	潜水艦から発射された魚雷が，発射深度より 浅い調定深度(1559)に向かって上昇する ときのピッチ角。 備考 付図12参照	initial climb angle
1 5 9 4	浅深度探索上 昇角	探索傾度切換え深度(1551)以浅での上昇角。	shallow search climb angle
1 5 9 5	深深度探索上 昇角	探索傾度切換え深度(1551)以深での上昇角。	lower search climb angle
1 5 9 6	自由浮潜角	安定航走条件を判定するために使用される 量。深度誤差1 mを与えた場合に，横舵角が 0° となるためのピッチ角。	free pitch angle
1 5 9 7	浮潜探索角	浮潜探索(1694)時のピッチ角。	search angle
1 5 9 8	上方深度回復 角	魚雷が浅深度を探索上昇中に，上方制限深度 (1552)を超えた場合の潜入ピッチ角。	ceiling recovery angle
1 5 9 9	蛇行角	蛇行航走(1535)中における魚雷の基準方位 と瞬時航走方位とがなす最大角度。	snake angle
1 6 0 0	安定航走角	定深航走(1533)中の魚雷が，水中重量と揚力 とをバランスさせるために取るピッチ角。	steady run angle

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 0 1	傾走角	直進魚雷を，目標に向かって上昇又は潜入させるときの雷道(1522)と水平面とがなす設定角度。	vertical frajectory angle
1 6 0 2	斜進角	自艦の艦首尾線と，魚雷が発射後変針すべき方位とがなす角度。 備考 付図7及び付図9参照	gyro angle
1 6 0 3	最大調定斜進角	調定可能な斜進角(1602)の最大値。	maximum heading angle
1 6 0 4	調定斜進角	発射管軸方位と，魚雷が発射後変針すべき方位とがなす角度。 備考 付図7参照	heading relative to launch direction
1 6 0 5	緯度修正	ジャイロ航走(1531)を行う魚雷において地球の自転によって生じる針路差を，緯度に応じて修正すること。	latitude correction
1 6 0 6	ケーシング	ジャイロのジンバルが自由に回転しないように，基準位置に保持すること。	caging
1 6 0 7	アンケーシング	ケーシングを解いて，ジンバルを自由にする	uncaging
1 6 0 8	輪転初回転	高圧空気，スプリングなどのエネルギーを使用して，瞬時に高速回転を与えて起動する方式のジャイロにおいて，そのエネルギーが断たれた直後のロータの回転速度。	initial gyro rotor r. p. m
1 6 0 9	制止秒時	初期雷道(1525)を良好に保つために，発進直後魚雷の舵を一定に保持する時間。	brake seconds
1 6 1 0	制止回転数	制止秒時(1609)を推進軸の回転数によって設定している場合，その間の推進軸の総回転数。	brake r. p. m
1 6 1 1	初度角	制止秒時(1609)中の設定舵量。	initial steering angle
1 6 1 2	最大操舵量	可動操舵角の上限（下限）値。	maximum steering angle
1 6 1 3	水平操舵	魚雷のヨー軸回りの運動を制御するためにかじを動かすこと。	azimuth steering

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 1 4	垂直操舵	魚雷のピッチ軸回りの運動を制御するためにかじを動かすこと。	pitch steering
1 6 1 5	止転操舵	ロール修正(1626)のために、かじを動かすこと。	roll stabilizing
1 6 1 6	ピッチレート	魚雷のピッチ軸の回りの旋回角速度。	pitch rate
1 6 1 7	ロールレート	魚雷のロール軸の回りの旋回角速度。	roll rate
1 6 1 8	ヨーレート旋回率	魚雷のヨー軸回りの旋回角速度。	yaw rate
1 6 1 9	探索航走傾度	探索航走(1539)中の魚雷の設定ピッチ角。	search angle
1 6 2 0	跳出	航走中に、魚雷の全体又は一部が水面から露出すること。	broach
1 6 2 1	水平探索ドリフト	魚雷が、水平探索(1691)中に起こした深度変化量。	flat search drift
1 6 2 2	レート積分モード	検出した角速度（レート）を逐次積分して姿勢角あるいは方位角を検出する姿勢角センサの演算モード。純慣性モードということもある。	rate integral mode
1 6 2 3	レベリングモード	レート積分モードの演算結果が、重力加速度による姿勢角に収束する姿勢角センサの演算モード。	leveling mode
1 6 2 4	反跳	着水時に魚雷が水面で跳ねる現象。	surface bounce
1 6 2 5	キムラブローチ	着水直後の短時間内に魚雷が海面に現れる又は跳出(1620)する事象。 米海軍技師キムラ氏がこの運動制御特性を解析したことでこの名がつく。	Kimura broach
1 6 2 6	ロール制御止転, ロール修正	航走中のロール角を小さくするために、魚雷のロール角及びロール角速度を検知し、魚雷に止転舵を取らせること。	roll control, roll correction

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 2 7	ヒール修正	魚雷のヒール(1508)を少なくするための操作。バラスト調整，航走試験の結果による推進器(1163)の形状修正，ひれ取り付け角などの修正，航走中に魚雷の操舵系による自動的修正などの方法がある。	heel correction
1 6 2 8	内方傾斜	魚雷が旋回中，内側にヒール(1508)が発生すること。	inner heel
1 6 2 9	外方傾斜	魚雷が旋回中，外側にヒール(1508)が発生すること。	outer heel
1 6 3 0	縦横舵干渉作用	魚雷がロールしたために，縦舵(1260)が垂直成分，横舵(1261)が水平成分を生ずる干渉作用。	excessive rolling steering effect
1 6 3 1	転動	魚雷が，正常航走可能な限度を超えて大きくロール方向に回転すること。	excessive rolling
1 6 3 2	操舵感度	傾感度(1633)，深感度(1634)及びコース感度(1635)の総称。	sensitivity of steering
1 6 3 3	傾感度， ピッチ感度	ピッチ角誤差 1° 当たりの操舵量。	pendulum stiffness, pitch sensitivity
1 6 3 4	深感度	深度誤差 1 m 当たりの操舵量。	depth sensitivity
1 6 3 5	コース感度	コース角誤差 1° 当たりの操舵量。	course sensitivity
1 6 3 6	ヒール感度	ヒール角 1° 当たりの修正操舵量。	heel sensitivity
1 6 3 7	摩擦感度	操舵系が，ペンジュラムなどの摩擦に打ち勝って作動するために必要な魚雷の最小の傾度差又は深度差。	friction sensitivity
1 6 3 8	ピッチレート 感度	ピッチ角速度が $1^{\circ}/s$ のときのピッチ修正舵角。	sensitivity of pitch rate
1 6 3 9	ロールレート 感度	ロール角速度が $1^{\circ}/s$ のときのロール修正舵角。	sensitivity of roll rate
1 6 4 0	ヨーレート感 度	ヨー角速度が $1^{\circ}/s$ のときのヨー修正舵角。	sensitivity of yaw rate
1 6 4 1	調定	所定の航走プログラムを魚雷外部から電氣的に設定すること。	preset

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 4 2	ディジタル調定	魚雷外部から所定の調定をディジタル方式で設定すること。	digital preset
1 6 4 3	自己診断	装置内蔵の機能モジュール，入出力インタフェースなどを作動，計測することによって装置自身で行う診断機能。電源投入後，自動的に実行される B I T (built in test) なども含まれる。	self test
1 6 4 4	テストモード	外部からの指令によって実行される管制器 (1303) の単体試験モード。	test mode
1 6 4 5	ディジタル調定プロトコル	ディジタル調定 (1642) を行うために設定した通信規約。	Digital preset protocol
1 6 4 6	エネイブル	魚雷のホーミング装置 (1290) が作動を開始して，目標の攻撃が可能となること又はなっている状態。	enable
1 6 4 7	プリエネイブル	エネイブル (1646) 以前の状態。	pre-enable
1 6 4 8	深度エネイブル	魚雷が垂直操舵によるホーミング航走 (1541) が可能となること又はなっている状態。	depth enable
1 6 4 9	航走ステータス	発射から着水，航走開始などの航走状態やホーミング状況などの魚雷作動状態を表す。	status
1 6 5 0	ホーミングモード	アクティブ，パッシブなど魚雷のホーミング方式の区別を表す。	homing mode
1 6 5 1	アクティブモード	魚雷から音波を送波し，目標からのエコー信号を検出し，目標に誘導する魚雷の探索モード。	active mode
1 6 5 2	パッシブモード	目標の放射雑音を検出して，目標に自己誘導する魚雷の探索モード。	passive mode
1 6 5 3	受波感度， 受波電圧感度	自由音場内平面進行正弦波の音圧によって，電気音響変換器に生じる起電力を，電気音響変換器をおかないときの音場音圧で除した値。 備考 NDS Y 0012参照	free-field voltage sensitivity

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 5 4	ビームシフト	送受波器が形成する音響ビームの主極中心軸を雷軸(1506)から意図的にずらせること。	beam shift
1 6 5 5	送波感度, 送波電圧感度	電気音響変換器を正弦波により電氣的に駆動するとき、指定した方向の遠距離音場で観測される音圧を音響変換器に加わる電圧で除した値。 備考 NDS Y 0012参照	sensitivity to voltage
1 6 5 6	送波電力感度	電気音響変換器を正弦波により電氣的に駆動するとき、指定した方向の遠距離音場で観測される音圧を音響変換器に入る実効電力の平方根で除した値。 備考 NDS Y 0012参照	sensitivity to electric power, sensitivity of transmitter power
1 6 5 7	ターゲットスト rength	遠距離音場で観測される目標からの反射波の音の強さを、目標の音響中心からの単位距離に換算し、これを入射波の音の強さで除した値の常用対数の 10 倍。 備考 NDS Y 0011参照	target strength
1 6 5 8	目標音源レベ ル	パッシブソーナーの対象とする目標の放射雑音レベルであって、遠距離音場で観測される音圧レベルを、目標の音響中心からの単位距離における音圧レベルに換算した値。 備考 音圧レベル：NDS Y 0011参照	target source level index level
1 6 5 9	磁わい（歪） 現象	ある種の磁性物質に磁界を加えるとき、ひずみ（歪）又は応力が発生し、逆にひずみ（歪）又は応力を加えるとき、起磁力が発生する現象。 備考 NDS Y 0012参照	magnetostrictive phenomenon
1 6 6 0	電わい（歪） 現象	強誘電物質（自発電気分極を持つ誘電性物質）に現われる圧電現象。 備考 NDS Y 0012参照	electrostrictive phenomenon
1 6 6 1	P F M (ぴーえふえむ)	キャリア信号の周波数が時間と共に変化する送信パルス。 備考 NDS Y 0012参照	pulsed frequency modulated wave
1 6 6 2	マルチビーム	2 個以上の音響送波又は受波ビームを形成すること。	multi beam

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 6 3	P C W (ぴーしーだ ぶりゅ)	送信パルスのキャリア信号の周波数が一定であるもの。 備考 NDS Y 0012参照	pulsed continuous wave
1 6 6 4	送信間隔	単パルス又は複数のパルスからなる音波の送信から次の音波の送信までの時間。	ping interval
1 6 6 5	自己雑音	魚雷航走時，目標音及びT C M(1971)音がない状態における受信音レベルのこと。	self noize
1 6 6 6	セットノイズ	エンジンや主電動機などを作動させない静止状態における通電状態での受信音レベルのこと。	set noize
1 6 6 7	T V G (ていーぶいじ ー)	アクティブホーミング魚雷において，過大な残響入力による受信器の飽和を防止するために，受信器の利得を送信と同時に低下させ，その後漸増させること。 備考 NDS Y 0012参照	time varied gain
1 6 6 8	O D N (おーでいーえ ぬ)	アクティブホーミング魚雷における，送信信号又は受信信号の周波数について，魚雷の運動に基づくドップラー変移分の消去補正を行うこと。 備考 NDS Y 0012参照	own doppler nullification
1 6 6 9	音圧ゲート	魚雷のホーミング装置(1290)の受信音圧が，あらかじめ設定された規定レベル以上になったときに作動する信号処理。	amplitude gate
1 6 7 0	ドップラーゲート	ドップラー効果を利用し，移動目標の反射音と海底など静止状態の反射音周波数が異なることを着目し，ドップラーをもつ周波数の受信音があらかじめ設定したしきい値以上になったときに作動する信号処理。	doppler gate
1 6 7 1	レンジゲート	複数のエコー音情報からエコー接近率をもとに特定区間のレンジの音のみを目標とみなす信号処理。	range gate
1 6 7 2	アンチゲート	魚雷が，ある条件下では，信号を受けても，ホーミング操舵を行わないようにする信号処理。	anti-gate

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 7 3	トリップ	魚雷がホーミング信号を受けて、操舵制御装置に指令を送る作動。	trip
1 6 7 4	クローズイン	ホーミング航走(1541)中の魚雷が目標に接近した場合、近距離での追尾性能を良くする目的のために、誘導制御系のモードを変えること。	close in
1 6 7 5	ダブルパルス	1回の探信で2個の超音波パルスを送信することをいう。	double pulse
1 6 7 6	ブランキング	魚雷のホーミング装置(1290)の受信系又は送信系を一時停止すること。送信、受信及びレンジのブランキングがある。	blanking
1 6 7 7	ホールドイン	目標を探知(1698)していた魚雷のホーミング装置(1290)が目標の信号を受信しなくなっても、一定時間、引き続き最終情報によって操舵信号を出すこと。	hold in
1 6 7 8	ステアリング ゲート S T G (えすていーじ いー)	目標の存在を認識し、管制器(1303)からの信号で操舵している状態。	steering gate
1 6 7 9	ホーミングレ ンジ	アクティブホーミング魚雷における送信から、目標検出までの時間差を、目標距離に換算した値。	homing range
1 6 8 0	S B 相関 (えすびー)	左右又は上下の2本の音響ビーム信号を相関（乗算）し、相関出力から目標を検出する方法。	split beam correlation
1 6 8 1	偽エコー	目標以外からの反射するエコー。 例えば、海底や海面からの反射などを言う。	false echo
1 6 8 2	プリファード エコー	複数のエコーを検知した場合、魚雷が優先して追尾するエコー。	preferred echo
1 6 8 3	エリアゲート	レンジゲート(1671)に、エコー音の方位情報を加味して特定の空間（エリア）の音のみを目標とみなす信号処理。	area gate
1 6 8 4	有線誘導	発射母機（艦）から誘導電線により航走指令を送り魚雷航走を操作すること。	wire-guidance

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 6 8 5	目標運動予測	現時点での目標運動の最適な推定値に基づいて、未来の目標運動を予測すること。	target movement prediction
1 6 8 6	目標検出	目標識別(1687)の前段階において、各種受信信号が条件に満足するかを判定すること。	target detection
1 6 8 7	目標識別	受信した音響情報などをもとに目標であるか否かを判断すること。	classification
1 6 8 8	探索	目標を探知するまで、あらかじめ定められた航走パターンに従って、目標を探しながら航走している状態。	search
1 6 8 9	直進探索	魚雷が、直進航走(1530)を行いながら探索すること。	straight search
1 6 9 0	蛇行探索	魚雷が、蛇行航走(1535)を行いながら探索すること。	snake search
1 6 9 1	水平探索	魚雷がピッチ角0°で航走を行いながら探索すること。	flat search
1 6 9 2	旋回探索	魚雷が、旋回航走(1536)を行いながら探索(1688)すること。	circle search
1 6 9 3	ヘリカル探索、 ら(螺)旋探索	魚雷が、ヘリカル航走(1538)を行いながら探索(1688)すること。	helical search
1 6 9 4	浮潜探索	魚雷が上昇又は潜入を行いながら探索(1688)すること。	depth search
1 6 9 5	定深探索	魚雷が、定深航走(1533)を行いながら探索(1688)すること。	level search
1 6 9 6	再探索	魚雷がホーミング航走(1541)中に目標を見失い、再び探索(1688)を行うこと。	re-search
1 6 9 7	探索モード	舵行、旋回など魚雷の探索種別を表す。	search mode
1 6 9 8	探知	魚雷が、有効な信号を受けて、目標の存在を認識すること又は目標が存在すると判断すること。 備考 NDS Y 0012参照	contact detection
1 6 9 9	初探知	探索中の魚雷が初めて目標を探知(1698)した状態。	initial contact

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 7 0 0	失探	ホーミング航走(1541)中の魚雷が，探知(1698)できなくなること。 備考 NDS Y 0012参照	lost contact, lost target
1 7 0 1	虚探知	探索中の魚雷が，真の目標以外のものを認識すること。 備考 NDS Y 0012参照	false contact
1 7 0 2	再探知	再探索中の魚雷が，失探(1700)した目標を再び探知(1698)すること。 備考 NDS Y 0012参照	re-contact
1 7 0 3	捕捉	魚雷が，ホーミング航走(1541)可能な目標信号を十分に得ている状態。	acquisition
1 7 0 4	アスペクト	魚雷から見てセンサの基準軸に対する目標艦の向き。 通常“艦首”，“ななめ艦首”，“正横”，“艦尾”などと表現する。 備考 NDS Y 0012参照	aspect
1 7 0 5	追尾	目標を捕捉(1703)しつつ，目標に向かってホーミング航走(1541)している状態。 備考 NDS Y 0012参照	tracking pursuit
1 7 0 6	ステアウェイ	訓練用魚雷(1003)の航走停止動作の時，目標への衝突をさけるため，回避しながら浮上する機能。ステアオフということもある。	steer away
1 7 0 7	ターンアウェイ	訓練用魚雷(1003)の航走において目標への衝突をさけるため，一定の距離に接近すると，潜入し回避する機能。	turn away
1 7 0 8	検証	探知後，得られた受信データから目標であるか否かを判断し，また目標の運動を推定，予測する状態。	verification
1 7 0 9	ターミナル誘導	魚雷が目標に一定距離以内に接近したとき，目標に命中する終末段階での航走を制御する誘導。	terminal attack
1 7 1 0	再捕捉予測点	予測点追尾(1711)を開始して目標を見失った後，目標の再捕捉が予想される位置。	predicted acquisition position

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 7 1 1	予測点追尾	予測した未来の目標位置に向かって追尾 (1705)すること。	predicted trajectory
1 7 1 2	Aレンジ (えー)	目標までの距離が遠距離にある状態。	A range
1 7 1 3	Bレンジ (びー)	目標までの距離が中距離にある状態。	B range
1 7 1 4	Cレンジ (しー)	目標までの距離が近距離にある状態。	C range
1 7 1 5	Dレンジ (でいー)	目標までの距離が至近距離にある状態。	D range
1 7 1 6	ホーミング性能	魚雷の探知能力，追尾能力などの総称。	acoustic homing performance
1 7 1 7	T C C M (ていーしーしーえむ)	T C M (1771)に対する魚雷側の対抗手段。	torpedo counter countermeasures
1 7 1 8	ジャマー	T C M (1771) の一種で魚雷のホーミングを妨害することを目的に欺まん音又は妨害音を発生する装置。 備考 NDS Y 0012参照	jammer
1 7 1 9	デコイ	T C M (1771) の一種で魚雷のホーミングを混乱させることを目的に欺まん音を発生する装置。 備考 NDS Y 0012参照	decoy
1 7 2 0	パルサー	静止式ジャマー (1718) の一種で，パルスの妨害音を発生する装置。	pulser
1 7 2 1	バラージ	静止式ジャマー (1718) の一種で，広帯域の妨害音を発生する装置。	barrage jamming
1 7 2 2	スポット	静止式ジャマー (1718) の一種で，狭帯域の妨害音を発生する装置。	spot jamming
1 7 2 3	クリック	静止式ジャマー (1718) の一種で，ジャミングする周波数をクリックレートと呼ばれる周期でシフトしながら妨害音を発生する装置。	click jamming

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 7 2 4	浮遊式投射型 ジャマー	静止式ジャマー(1718)の一種で水上艦に艀装された発射機から投射され、発射艦から隔離した位置に着水した後に妨害音を発生する装置。	floating acoustic jammer
1 7 2 5	潜水艦用射出 型ジャマー	静止式ジャマー(1718)の一種で潜水艦から射出された後に妨害音を発生する装置。	noise augmentation emitter
1 7 2 6	えい（曳）航 具	水上艦用からのえい（曳）航式ジャマー(1718)で水上艦からえい（曳）航されながら妨害音を発生する装置。デコイ(1719)としての機能を有す場合もある。 備考 NDS Y 0012参照	towed torpedo countermeasures
1 7 2 7	自走式デコイ	デコイ(1719)の一種で水中を航走しながら魚雷からの送信音に対して疑似エコー音を発生する器材。	mobile decoy
1 7 2 8	レンジスティ ール	魚雷からの送信音に対するデコイ(1719)手法で、疑似エコー音に運動による距離欺まん模擬を付加した欺まん手法。	range steal
1 7 2 9	ベロシティス ティール	魚雷からの送信音に対するデコイ(1719)手法で、疑似エコー音に速度欺まん模擬を付加した欺まん手法。	velocity steal

k) 操法に関する用語

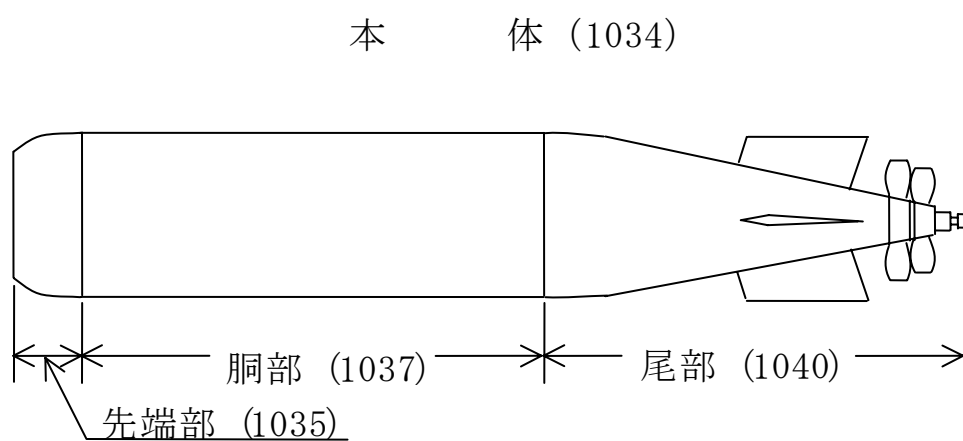
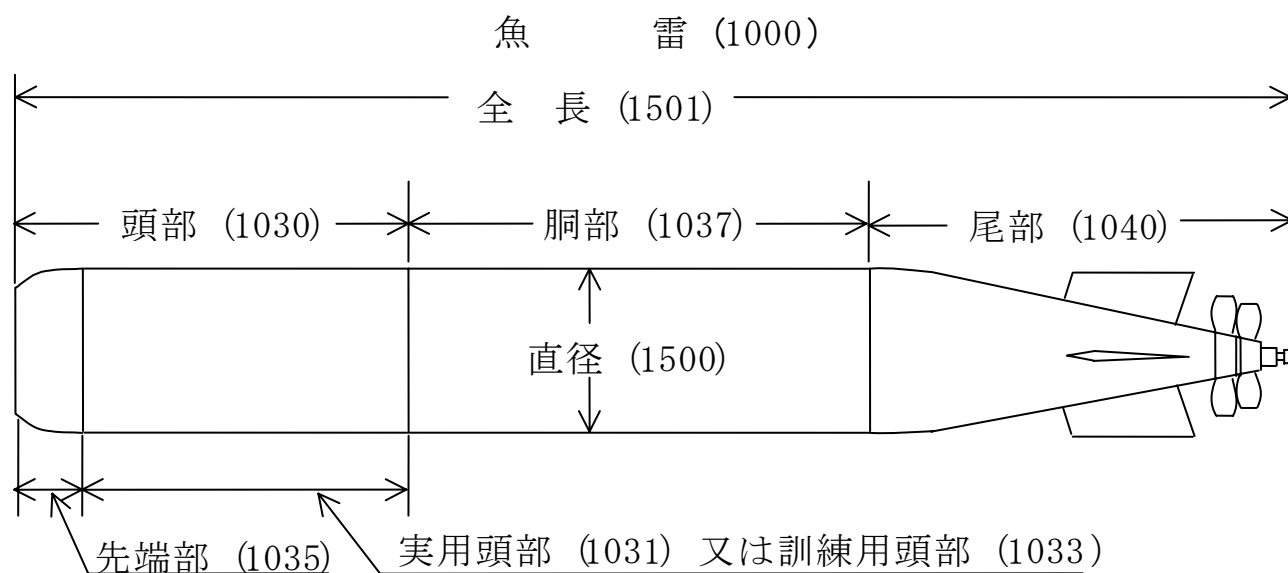
番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 9 3 0	発射	a) 発射管などから、空気圧、水圧又は自走によって魚雷を発進させること。 b) 広義では、航空機、ロケットなどを使用して、魚雷を発進させること。	fire, launch
1 9 3 1	空気発射	圧縮空気を直接発射管内に供給して、魚雷を打ち出すこと。	pneumatic launch
1 9 3 2	水圧発射	圧縮空気を水中発射管(1447)の射出筒(1452)に供給し、発生する水圧によって魚雷を打ち出すこと。	hydraulic launch
1 9 3 3	自走発射	水中発射管(1447)などの中で魚雷を発動させ、自力航走によって発進させること。	swim out

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 9 3 4	露頂発射	潜水艦が、潜望鏡深度で魚雷を打ち出すこと。	periscope depth launch (PD launch)
1 9 3 5	サルボ	複数本の魚雷を連続的に発射すること。	salvo
1 9 3 6	ダミー発射	ダミー魚雷(1004)又は発動しないように調整した魚雷を打ち出すこと。	dummy launch
1 9 3 7	きょう発射	発射きょう(1455)を使用して、魚雷を自走発射(1933)させること。	cage launch
1 9 3 8	射出	魚雷が、発射によって動き出してから、尾部後端が発射管から離れるまでの状態。 備考 付図12参照	fire out
1 9 3 9	水打ち	水中発射管(1447)の機能確認又は発射訓練のために、魚雷を装てんしないで発射作動を行うこと。	under-water injection
1 9 4 0	空打ち	水上発射管(1444)の機能確認又は発射訓練のために、魚雷を装てんしないで発射作動を行うこと。	exercising
1 9 4 1	A I R / A S R O C モード発射	短魚雷(1008)において航空機（固定翼モード）及びASROCから発射する場合の発射法。	AIR/ASROC launch
1 9 4 2	発射管モード 発射	短魚雷(1008)において水上発射管(1444)から発射する場合の発射法。	TUBE launch
1 9 4 3	機側発射	魚雷発射指揮装置（TDC）(1400)の管制でなく発射プラットフォームから直接行う発射のこと。	local controlled launch
1 9 4 4	発射種別	魚雷発射方法の区別。発射管、ロケットランチャー及び航空機による発射の3種別がある。	launching mode
1 9 4 5	H A T S (はっつ)	ホバリング状態のヘリコプタから投下し、斜進角(1602)を設定して、特定方位に航走させる方式。	helicopter attack torpedo system
1 9 4 6	発射管深度	水中発射管(1447)の中心の深度。	torpedo tube depth

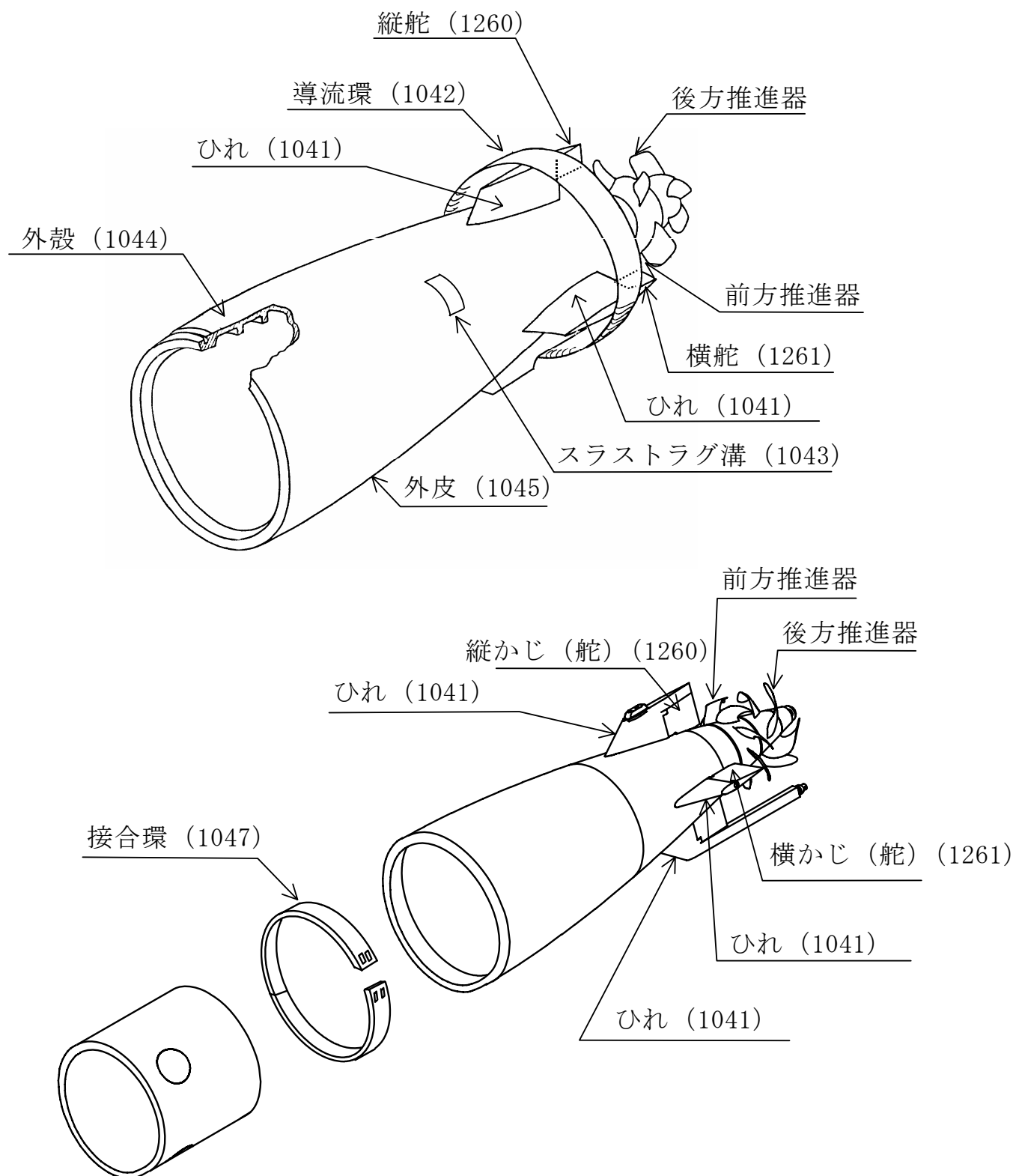
番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 9 4 7	発射管占位差	観測中心から、発射管口までの水平距離。 備考 付図7参照	horizontal distance from observation origion to torpedo tube exit
1 9 4 8	発射管据付け 角, 発 射 管 開 度	艦首尾線と固定した発射管軸とが水平面においてなす角度。 備考 付図7参照	tube installation angle, tube spread angle
1 9 4 9	調定諸元	魚雷使用に先立ち、意図した効果を発揮するように設定される性能及び機能に関する諸元。	preset contents fire control setting
1 9 5 0	発射調定	魚雷の発射（投下）に際して魚雷の調定諸元（1949）を最適値に設定すること。 プリセットということもある。	preset
1 9 5 1	雷道交角	目標の針路と魚雷針路とのなす角度。 通常、目標艦船の向首方位から魚雷に向かって右又は左へ 180° まで測る。 備考 付図7参照	torpedo track angle
1 9 5 2	的角	目標の速力ベクトルの方向と照準線とのなす角をいい、的針線から右回りに 360° まで水平面で測る。 備考 付図7及び付図14参照	target angle
1 9 5 3	開角	開角発射における隣接する魚雷針路間の角度。	spread angle
1 9 5 4	射角	発射時における照準線及び観測中心と魚雷命中点とを結ぶ線とのなす角度。 備考 付図7参照	deflection angle
1 9 5 5	進出角	照準線と艦首尾線とのなす角度で目標進行方向の角度を正とする。 備考 付図7参照	lead angle
1 9 5 6	撃角	弾着点における目標表面の法線と雷軸（1506）との交角。 備考1. NDS Y 0006参照 2. 付図13参照	impact angle
1 9 5 7	命中公算	魚雷が目標に命中する確率。	hit probability

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 9 5 8	カバレッジ	サルボ(1935)において両翼魚雷がはさむ的針(1969)線上の距離と目標長との比。百分率で表す。	coverage
1 9 5 9	ミスディスタンス	魚雷が目標を外れて通過したときの目標と魚雷との最短距離。	miss distance
1 9 6 0	ラミナディスタンス	ホーミング魚雷(1001)の命中計算に必要な補正量。 備考 付図14参照。	laminar distance
1 9 6 1	計出距離	魚雷発射指揮装置(1400)で刻々計出した目標中心と自艦観測中心との距離。	generated range
1 9 6 2	横偏量, 魚雷縦距	魚雷が調定斜進角(1604)変進後に取り針路と射出時の発射管口からこれに平行に引いた線との水平間隔。 備考 付図7参照。	advance
1 9 6 3	射点沈没	発射した魚雷が発射点付近で沈没すること。	sinking at splash point
1 9 6 4	射点浮上	発射した訓練用魚雷(1003)が発射点付近で浮上し、航走しないこと。	rising at splash point
1 9 6 5	駆水	訓練又は試験発射において魚雷を浮上、回収する目的のため、さく薬などの代わりに注入した液体を、圧縮空気などを使用して本体外に排出すること。	dummy weight liquid discharge
1 9 6 6	駆水秒時	魚雷が駆水(1965)を開始してから終了するまでの時間。	drain duration
1 9 6 7	駆水運動秒時	魚雷の推進装置が停止後、駆水(1965)を開始するまでの時間。	drain start timing from engine stop
1 9 6 8	的速	目標の速力。 備考 付図7及び付図14参照	target velocity
1 9 6 9	的針	目標の進行方向を示す角度。真北から船首方向を時計回転方向に測った角度。 備考 付図7参照	target course
1 9 7 0	目標長	目標の全長。 備考 付図7参照	target length

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
1 9 7 1	T C M (ていーしーえむ)	魚雷攻撃に対する対抗手段。おとり（デコイ）、妨害（ジャマー）などのソフトキルと魚雷を破壊することを目的としたハードキルなどがある。	torpedo countermeasures

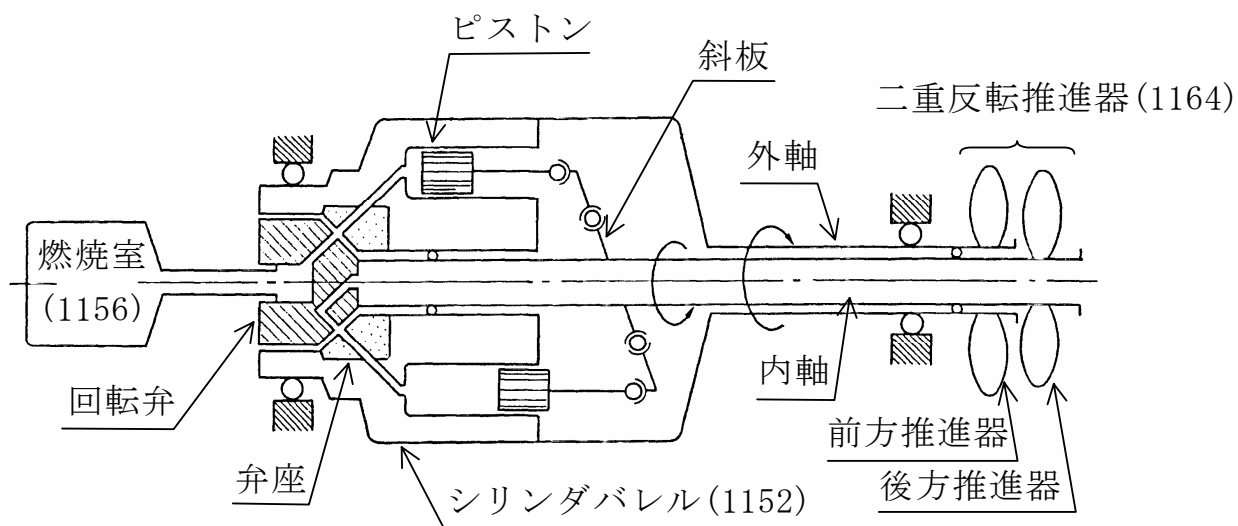


付図 1 魚雷(1000)の外観・構成

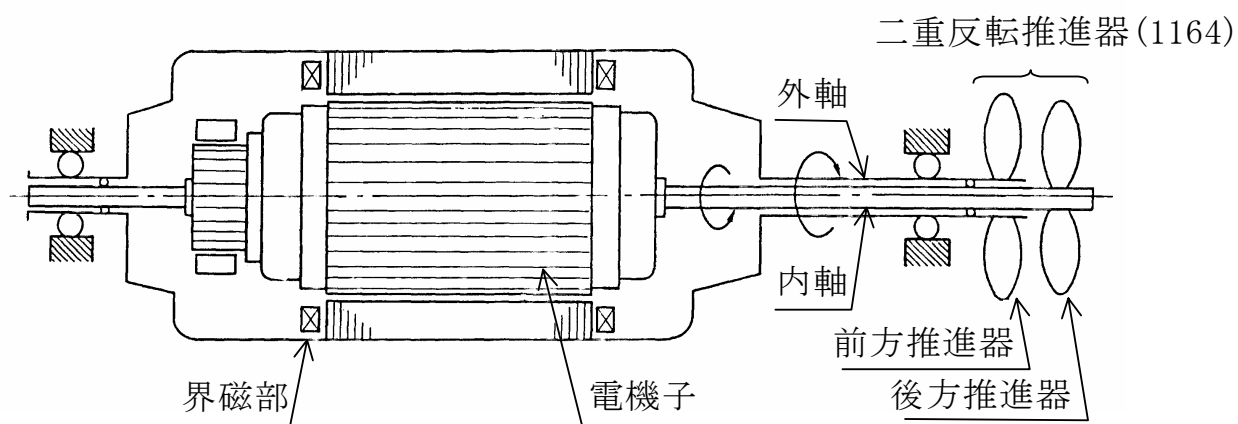


付図 2 尾部(1040)の外観・構成の一例

二重反転機関（1151）の一例

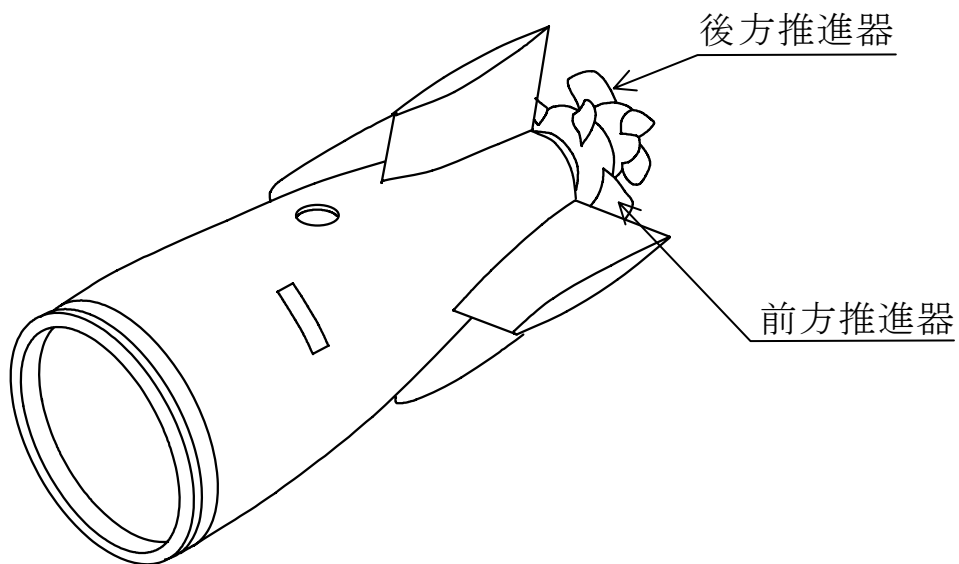


二重反転電動機（1159）の一例

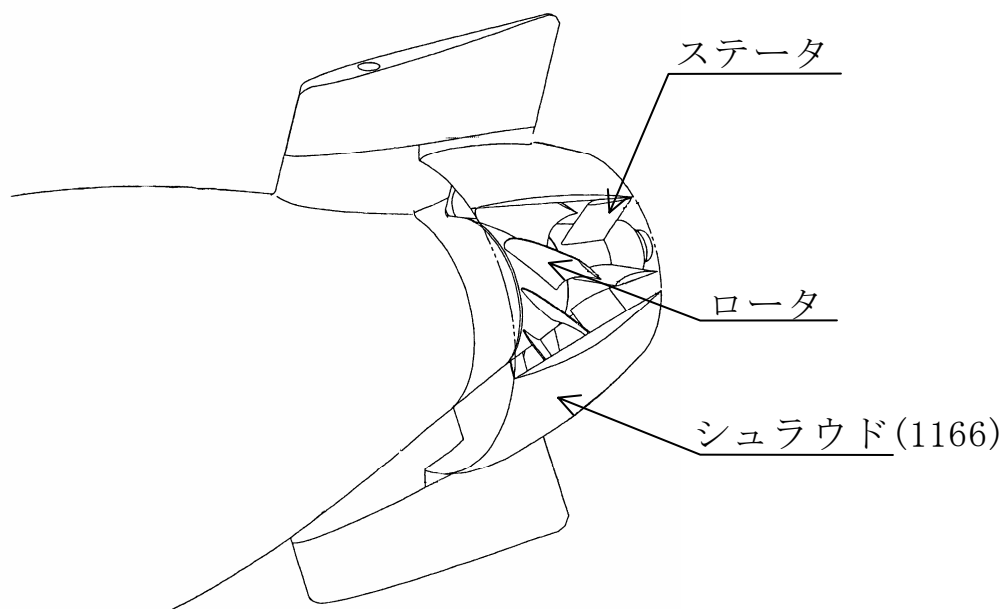


付図 3 推進系の主機関・主電動機の一例

二重反転推進器（1164）の一例

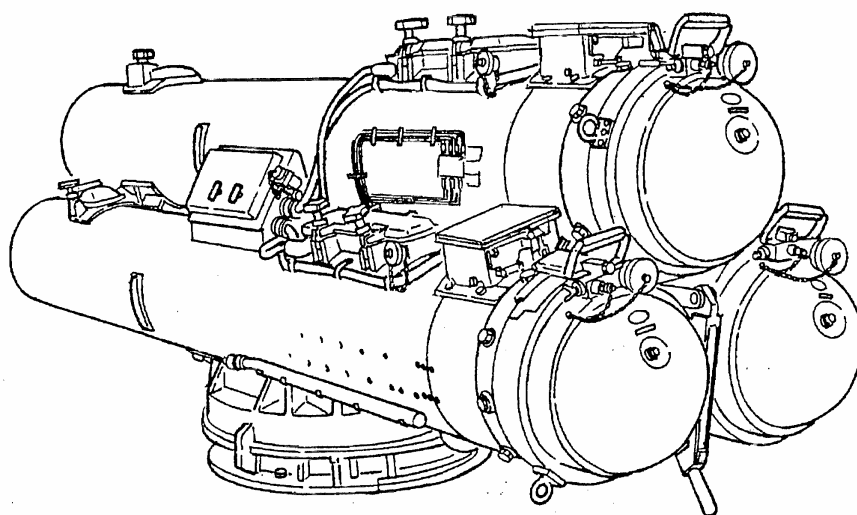


ポンプジェット（1165）の一例

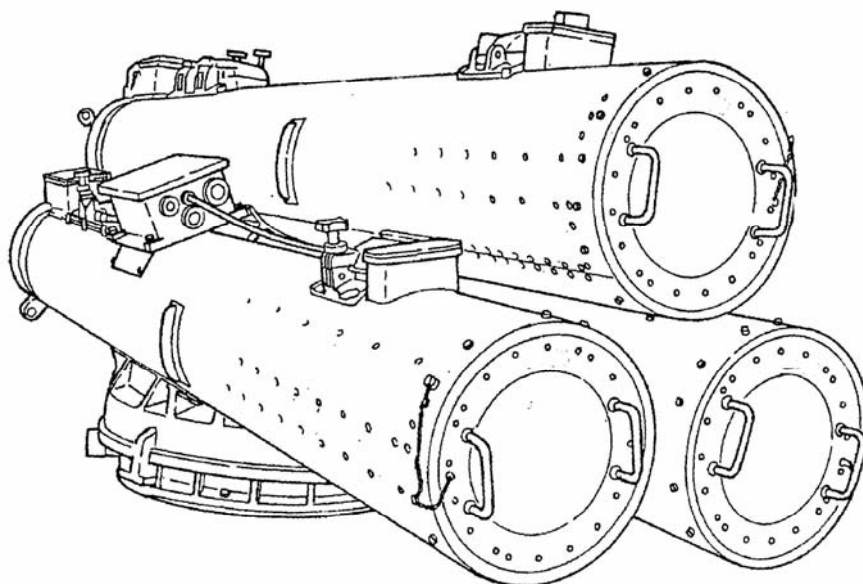


付図 4 推進器(1163)の一例

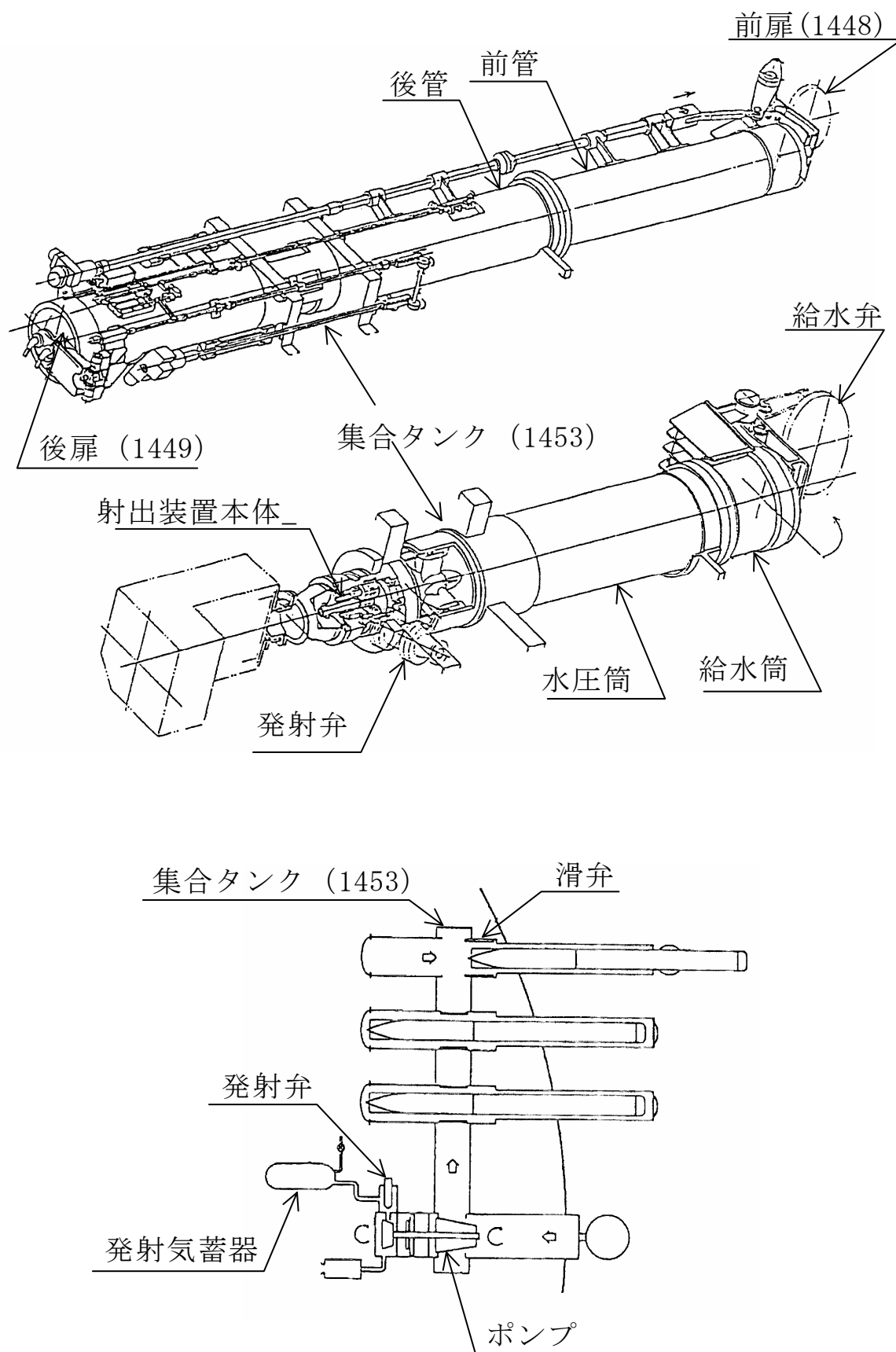
〈後方より見る〉



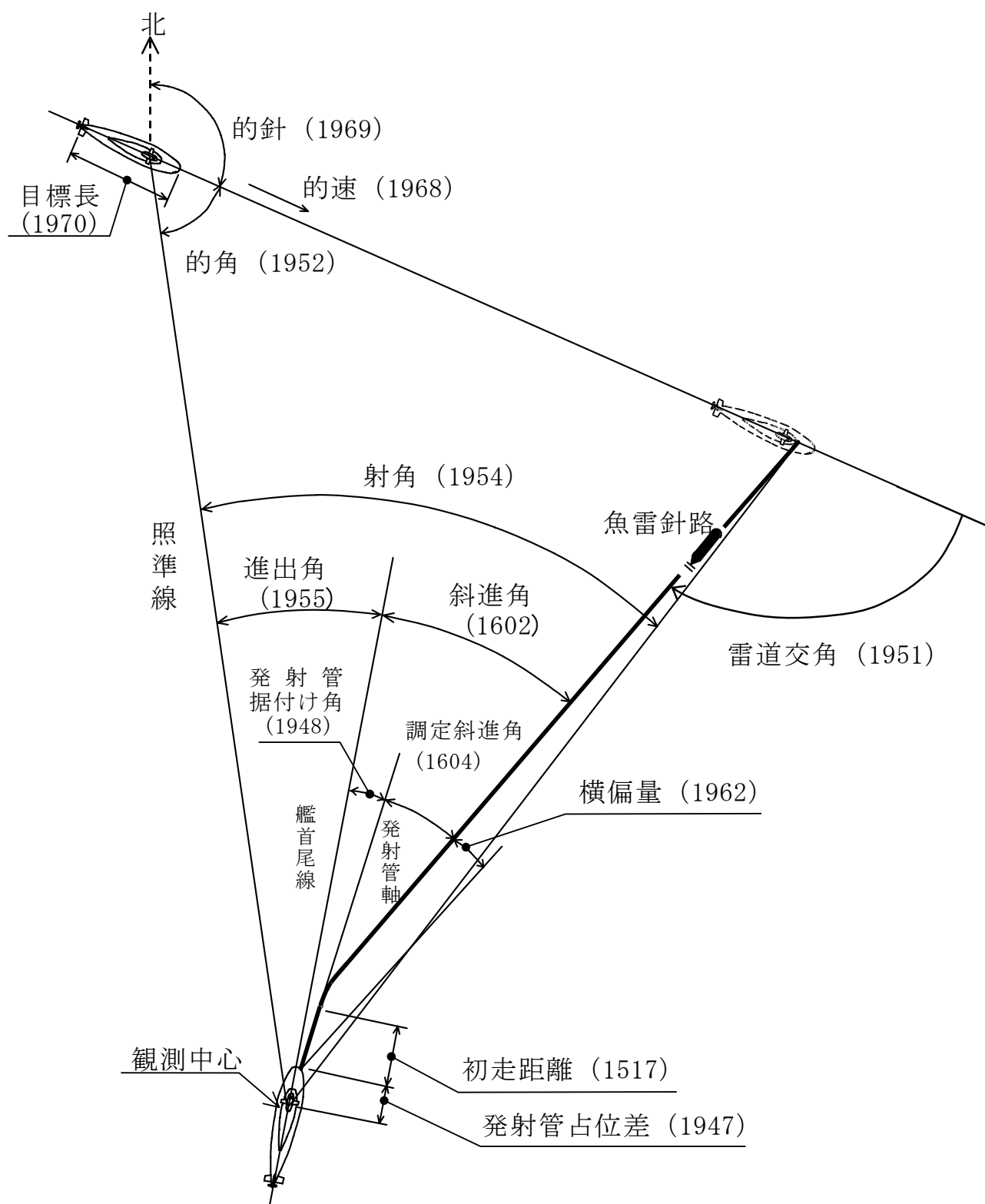
〈前方より見る〉



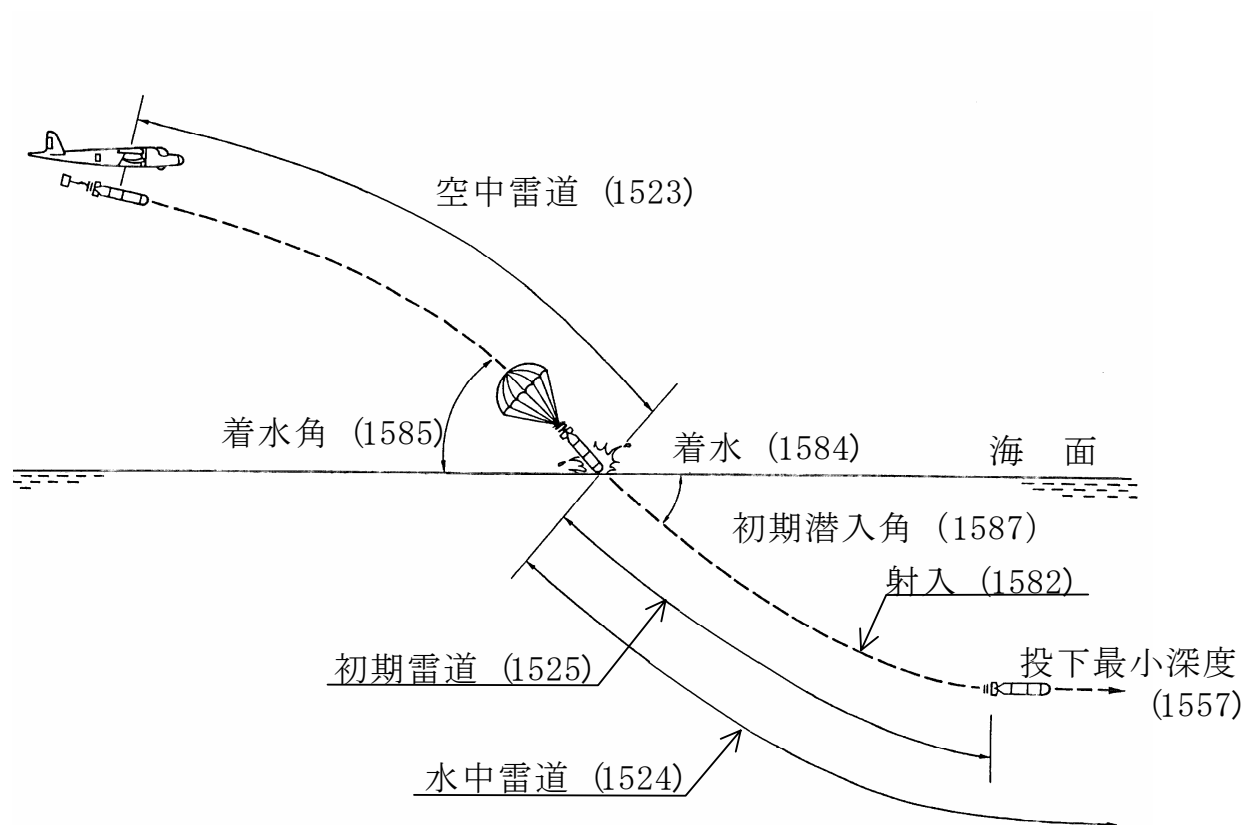
付図5 水上発射管(1444)の一例



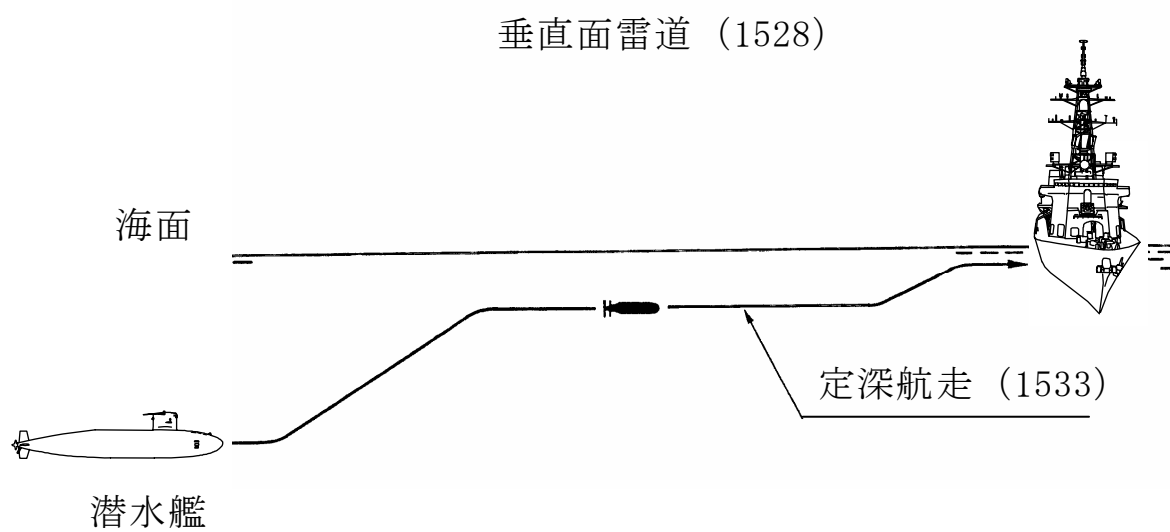
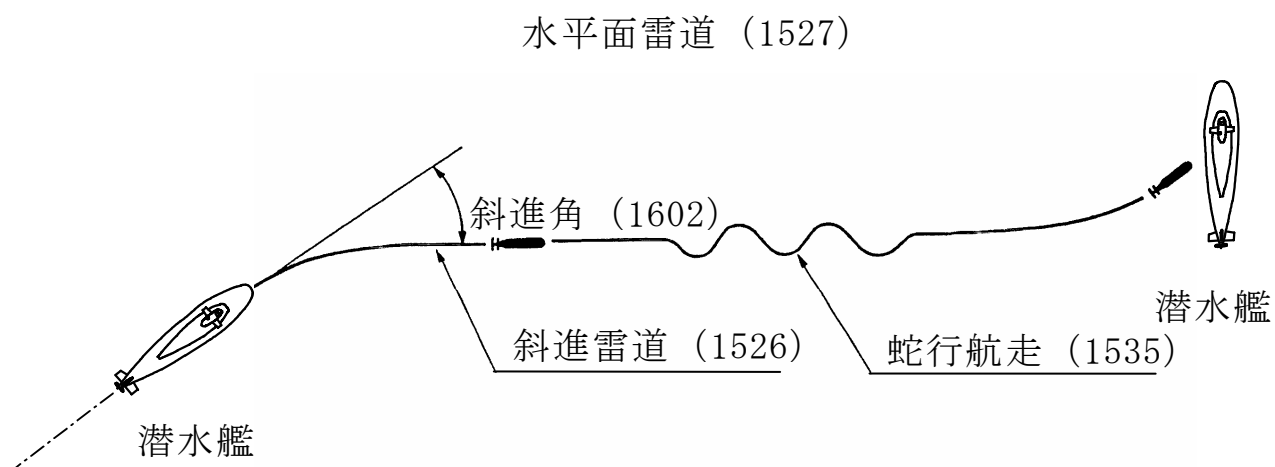
付図 6 水中発射管 (1447) の一例



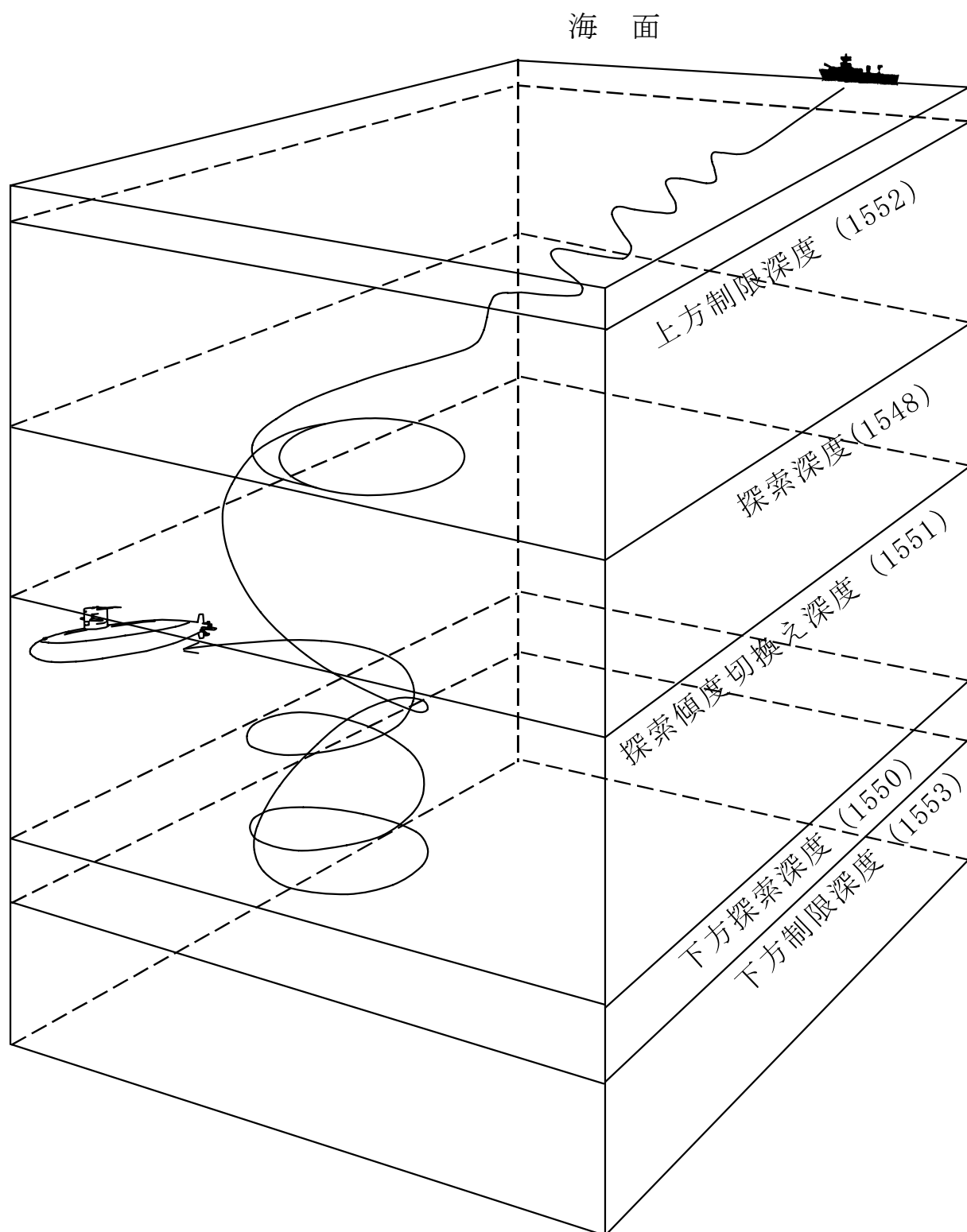
付図 7 操法（水平面）の一例



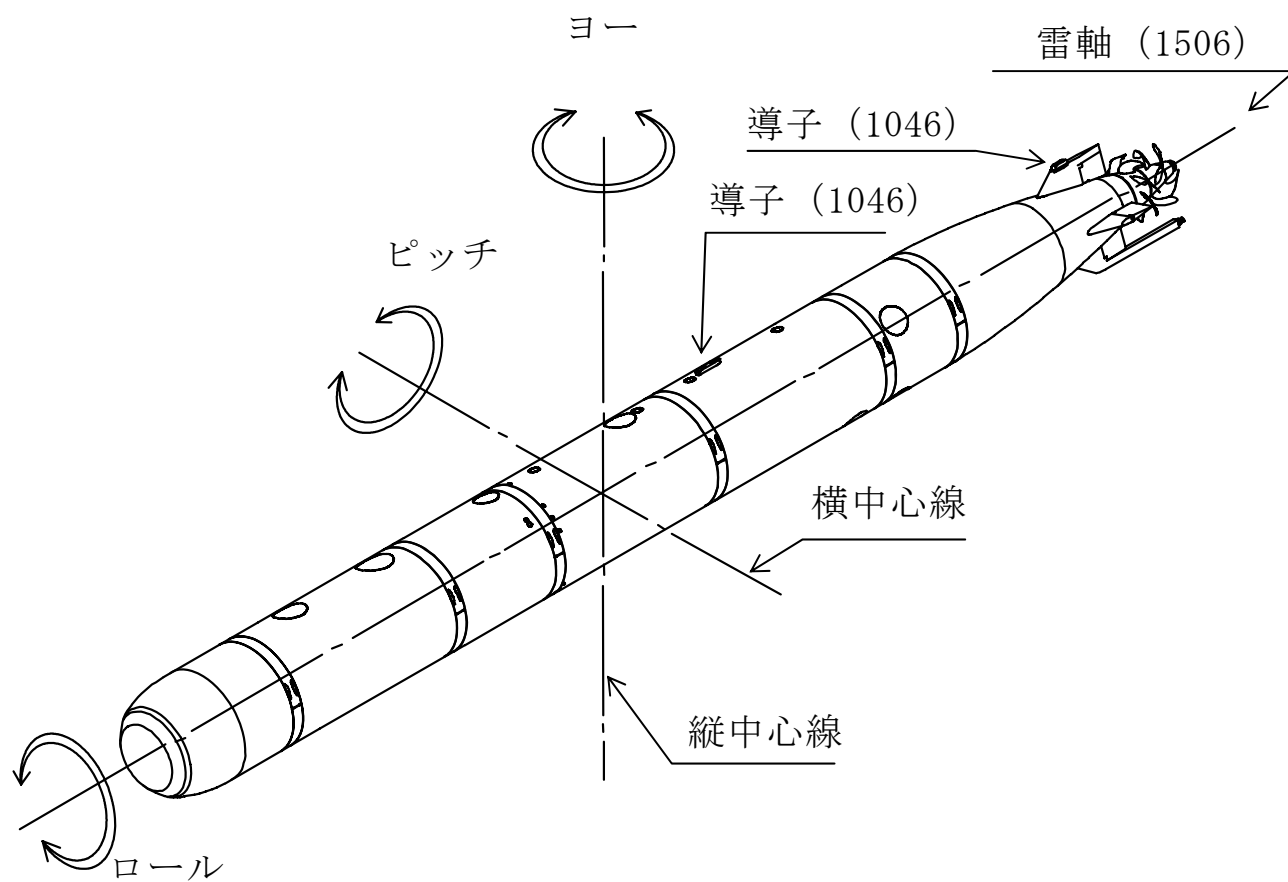
付図 8 航空機からの運用の一例



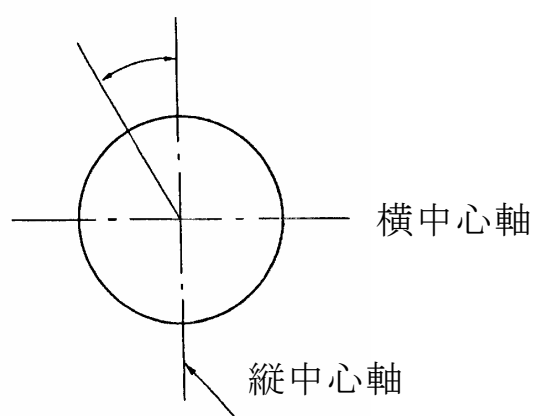
付図 9 潜水艦からの運用の一例



付図 10 深度に関する一例



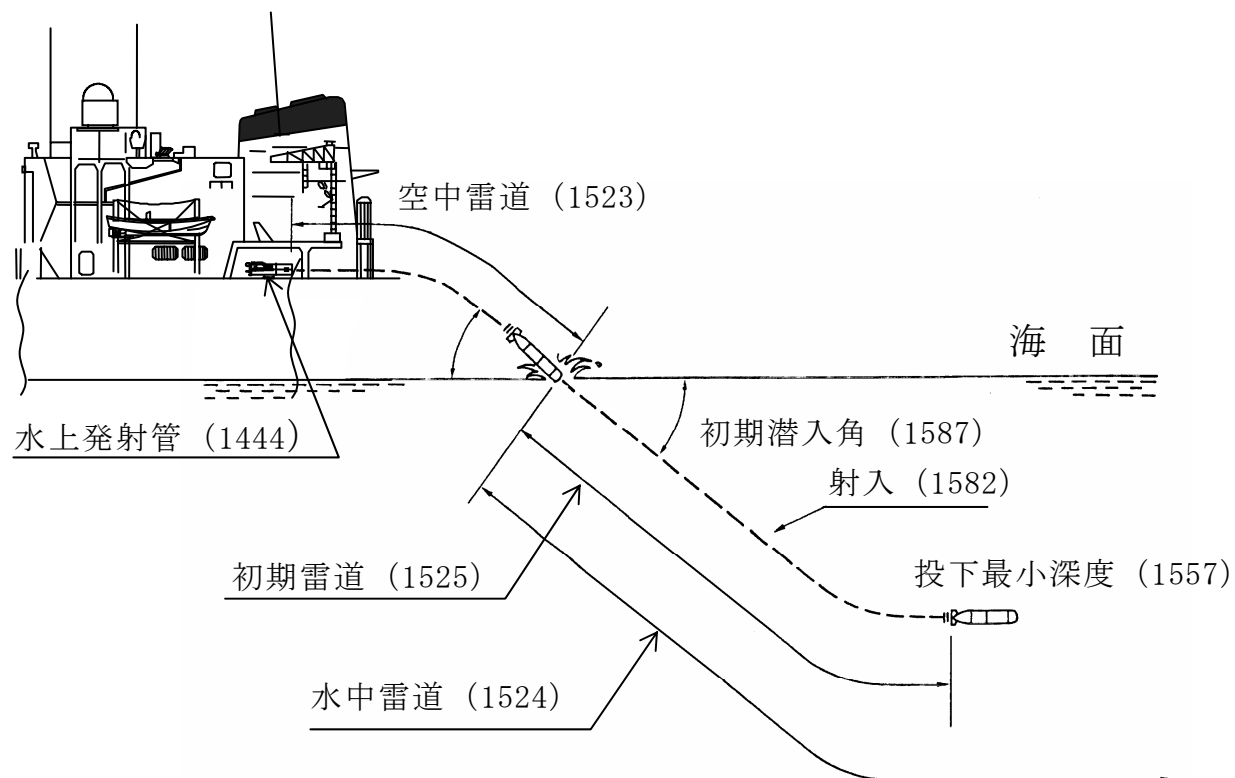
ヒール (1508)



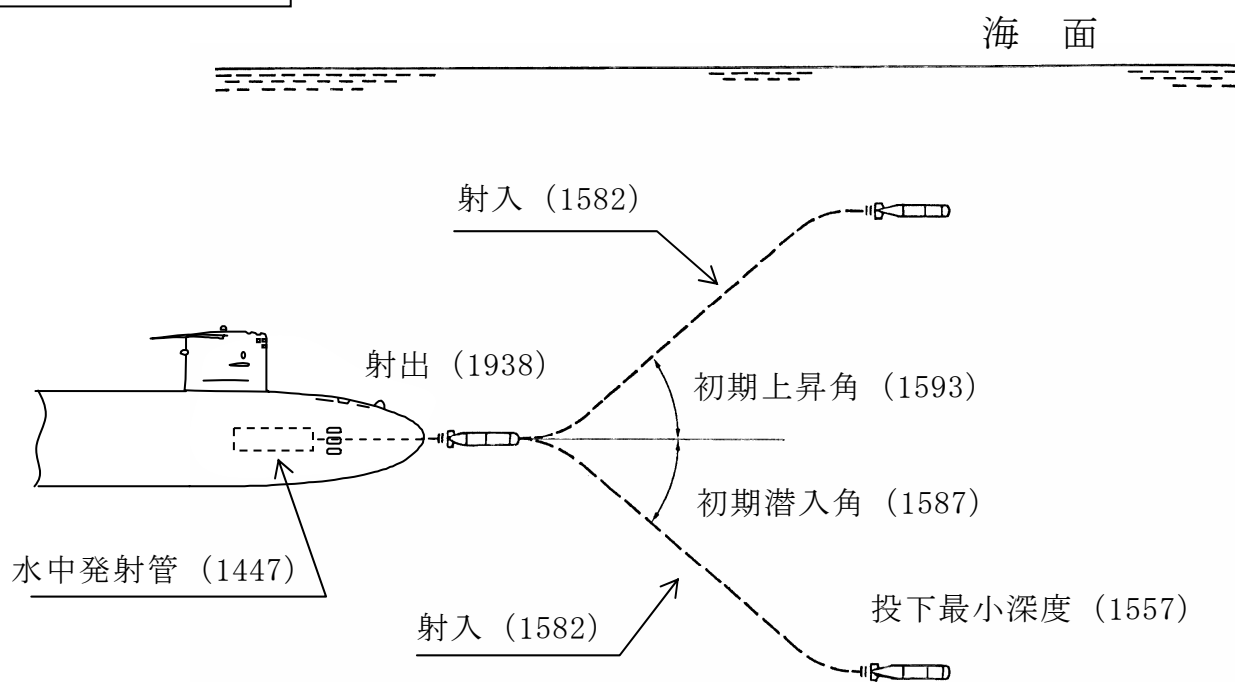
魚雷の後方から見る

付図 11 魚雷の姿勢に関する一例

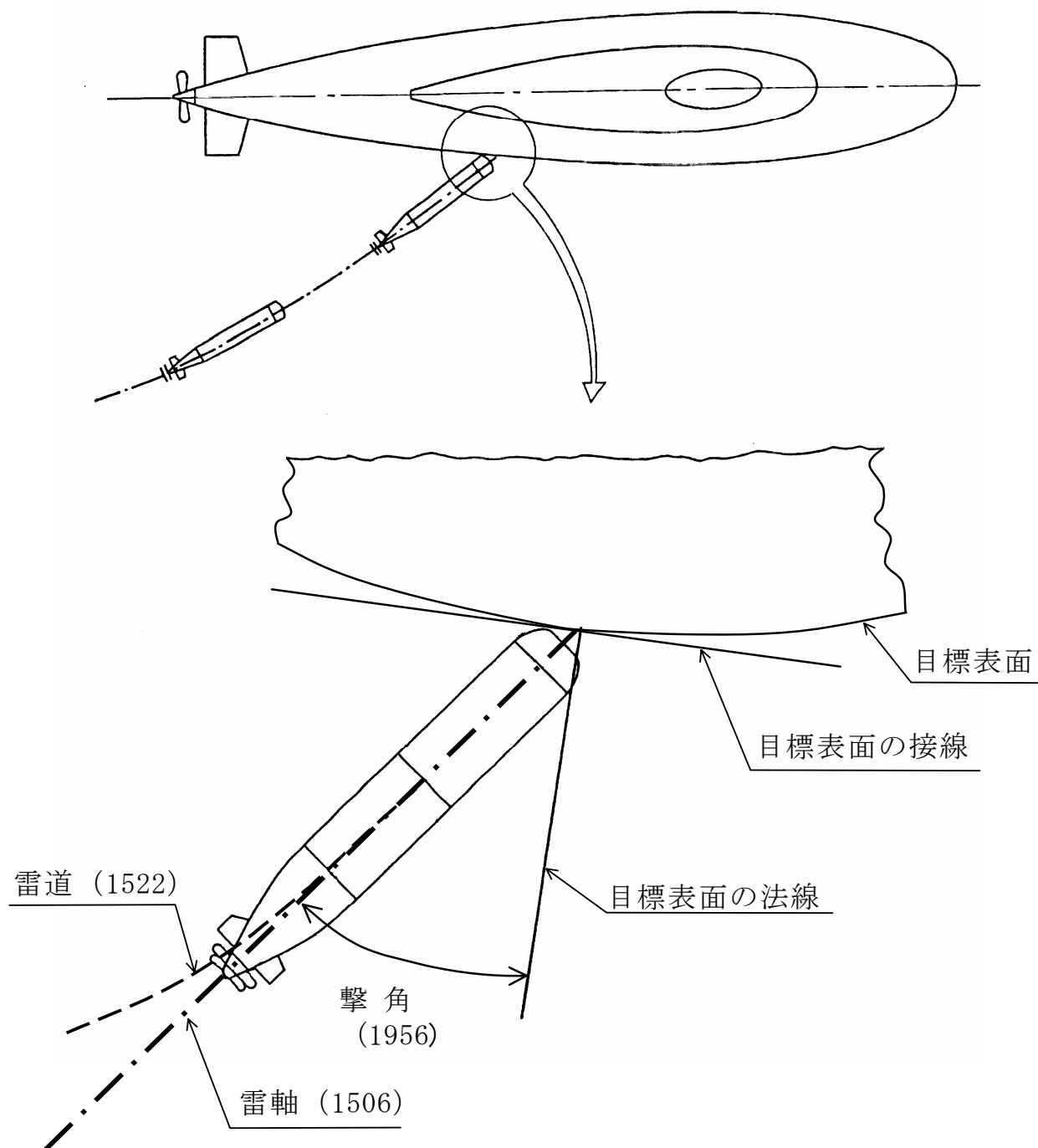
水上発射の一例



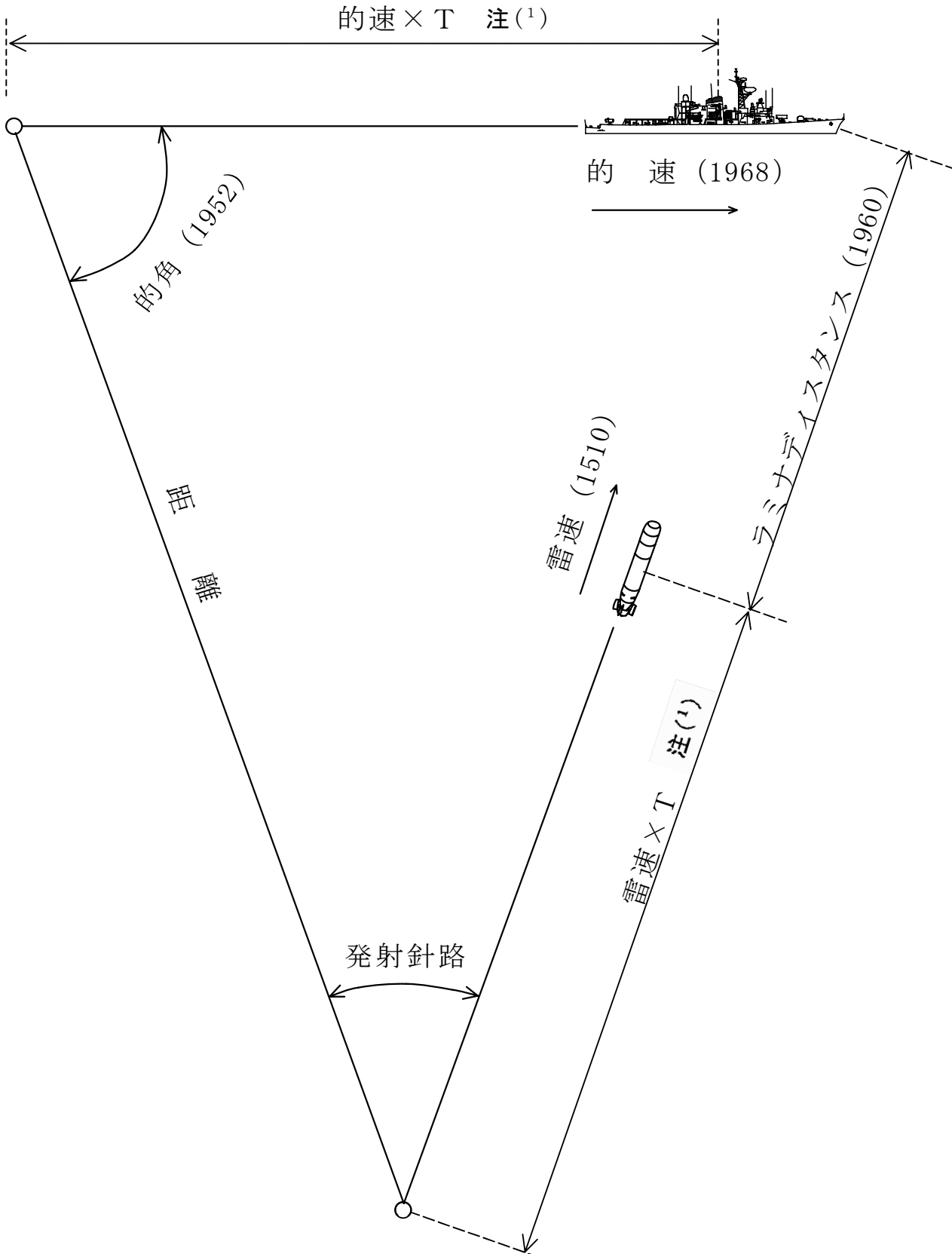
水中発射の一例



付図 12 魚雷の雷道に関する一例



付図 13 目標命中の終末段階に関する一例



注⁽¹⁾ ホーミングビームの中心が標的と重なるまでの時間

付図 14 命中計算の一例

第 II 章 水中武器用語 機雷

1. **適用範囲** この規格は、水中武器のうち機雷及びその敷設装置に関する主な用語とその意味について規定する。

この規格でいう水中武器（underwater weapon）とは、目標を水中で破壊する目的で作られた弾薬及びその訓練の目的で作られた弾薬並びにこれらの弾薬を発射、投射または投下する目的で作られた器材で、広義には、掃海器材なども含む。

備考 目標とは、水上艦船、潜水艦、水中航走体、水中敷設物及び水中構築物をいう。

2. **分類** 用語の分類は、表 1 による。

表 1 用語の分類

分 類	分 類 番 号
種類に関する用語	2000 ～ 2099
性能・諸元に関する用語	2100 ～ 2199
構成品に関する用語	2200 ～ 2299
訓練器材に関する用語	2300 ～ 2399
整備に関する用語	2400 ～ 2499
敷設に関する用語	2500 ～ 2599

3. **用語・意味** 用語及び意味は、次のとおりとする。

なお、対応英語を参考として示す。

備考1. 用語欄に、二つ以上の用語を併記してあるものは、同義語であって、記載の順序は、使用の優先順位を示すものではない。

2. 意味の文章中で、用語の後に丸括弧を付けて番号を記載してあるものは、この規格の中で規定している用語を引用していることを示す。

関連規格 次に示す文書は、最新版とする。

NDS Y 0001 弾薬用語

NDS Y 0012 水中音響用語－機器

NDS Y 0021 磁気用語（現象・利用技術）

NDS Y 0022 磁気用語（器材・施設）

a) 種類に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 0 0 0	機雷	水中に敷設(2500)され、艦船が接近又は接触したとき、自動又は遠隔操作によって作動する水中武器。 備考 付図1及び付図2参照	mine
2 0 0 1	独立機雷	発火について、他から管制されず、自動的に作動する機雷。 備考 付図1参照	independent mine
2 0 0 2	触発機雷	艦船の接触によって作動する機雷(2000)。 備考 付図1参照	contact mine
2 0 0 3	触角機雷	機雷缶体(2201)に触角を装着した触発機雷。 備考 付図1参照	horn mine
2 0 0 4	水中線機雷	係維機雷(2016)の機雷缶体(2201)の上下方向に展張した水中線によって作動する触発機雷。 備考 付図1参照	antenna mine
2 0 0 5	感応機雷	艦船シグネチア(2116)を検出して作動する機雷。 備考 付図1参照	influence mine
2 0 0 6	磁気機雷	艦船の航行によって生じる磁界の変化で作動する感応機雷。 備考 NDS Y 0022参照	magnetic mine
2 0 0 7	誘導型磁気機雷	サーチコイル(2212)に発生する誘導電流によって作動する磁気機雷。	magnetic induction mine
2 0 0 8	磁力計型磁気機雷	磁力計で磁界の変化を検出することによって作動する磁気機雷。	
2 0 0 9	音響機雷	艦船の航行によって生じる水中音場の変化又は機雷自らが発射した音波の船体からの反射音により作動する感応機雷。	acoustic mine
2 0 1 0	水圧機雷	艦船の航行によって生じる負水圧で作動する感応機雷。	pressure mine

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 0 1 1	複合機雷	艦船シグネチア(2116)のうち，2種類以上を検出することによって作動する感応機雷。	combination mine
2 0 1 2	電界機雷	艦船の航行によって生ずる電界の変化で作動する感応機雷。	electric field mine
2 0 1 3	震動機雷	艦船の航行によって生ずる震動の変化で作動する感応機雷。 備考 震動は水中及び地中を伝搬する比較的低い周波数の振動。	seismic mine
2 0 1 4	管制機雷	遠隔操作によって発火時期を管制できる機雷。 備考 付図1参照	controlled mine
2 0 1 5	浮遊機雷	正又は中性の浮力を有し，風又は潮流により水上又は水中を漂わせる機雷。 備考 付図1参照	drifting mine
2 0 1 6	係維機雷	正浮量の機雷本体(2200)を海底の係維器(2246)と係維索(2248)により，水面下の任意の深度に係留する機雷。 備考 付図1参照	moored mine
2 0 1 7	浮流機雷	浮流(2550)している機雷。 備考 付図1参照	floating mine
2 0 1 8	沈底機雷	大きな負浮量を有し，海底に敷設(2500)される機雷。 備考 付図1参照	bottom mine, ground mine
2 0 1 9	短係止機雷	正浮量の機雷本体(2200)を海底の係維器(2246)と係維索(2248)により，海底近くに係留する機雷。 備考 付図1参照	short tethered mine
2 0 2 0	上昇機雷	沈底，係維又は短係止状態で待ち受け，艦船を探知した後，上昇する機能を有する機雷。 備考 付図1参照	rising mine

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 0 2 1	ホーミング機雷	沈底，係維又は短係止状態で待ち受け，艦船を探知した後，ホーミングする機能を有する機雷。 備考 付図1参照	homing mine
2 0 2 2	上昇追尾機雷	艦船を探知したとき，上昇追尾する機能を有する機雷。 備考 付図1参照	
2 0 2 3	自走機雷	水中を自走した後，沈底，係維又は短係止状態となり，待機状態(2554)となる機雷。	mobile mine, propelled mine
2 0 2 4	実用機雷	実戦に使用する目的で，機雷缶体(2201)にてん菓してある，又はてん菓できる機雷。	service mine
2 0 2 5	訓練機雷	敷設(2500)又は掃海・掃討の訓練に使用する機雷。	exercise mine, drill mine
2 0 2 6	擬製機雷	敷設装置の試験などに使用する目的で，外形，寸法，質量及び重心点などを実用機雷に近似させ，内機(2211)を内蔵しない器材。	

b) 性能・諸元に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 1 0 0	機雷の長さ	a) 水上艦艇から敷設(2500)される機雷は，軌道方向の最大長さ(突出部を含む。) b) 航空機，潜水艦などから敷設される円筒形機雷は，機雷の長軸方向の最大長さ(突出部を含む。)	maximum length of mine
2 1 0 1	機雷の高さ	敷設軌道(2511)から敷設(2500)される機雷において，車輪最下部から機雷最頂部までの距離。	maximum height of mine
2 1 0 2	機雷装備質量	機雷が敷設(2500)できる状態に組み立てられたときの質量。	mass of assembly
2 1 0 3	機雷本体浮量	海水中に全没，静止させた機雷本体(2200)に働く浮力と重力との差。上向きの力を正，下向きの力を負で表す。	buoyancy of assembled mine case

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 1 0 4	機雷初期浮量	浮上分離型の係維機雷の没入状態において、機雷に働く浮力と重力との差。	buoyancy of assembled mine
2 1 0 5	係維器把駐力	係維機雷各部に働く海潮流の外力に抗して係維器(2246)が敷設位置を保持しようとする力。	anchor pull
2 1 0 6	危害度	機雷の爆発によって、艦船が危害を受ける度合い。	damage capability, degree of damage
2 1 0 7	危害半径	機雷が爆発したとき、艦船にある危害度(2106)を与える範囲。 備考 爆発中心から水上艦船の水線面の中心線又は潜水艦内殻の中心線までの距離で表す。	damage radius
2 1 0 8	危害距離	機雷が爆発したとき、艦船にある危害度(2106)を与える距離。 備考 爆発中心から船体外板までの最短距離で表す。	damage range
2 1 0 9	ショックファクタ	接触によらない水中爆発によって、艦船に生じる衝撃の度合い。 次の式で表される。 $SF = K \frac{\sqrt{W}}{R}$ ここに SF：ショックファクタ K：薬種による係数 W：さく薬量 R：危害距離	shock factor
2 1 1 0	耐続性	機雷が敷設(2500)されてから水中で受ける種々の環境条件に耐えて、その待機状態(2554)をどの位持続して継続できるかの性能。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 1 1 1	調定諸元	実戦又は訓練に際して、使用に先立ち、意図した効果を発揮するように設定される性能及び機能に関する諸元。	
2 1 1 2	時限時間、 遅動時間	機雷が敷設 (2500) されて、時限装置 (2234) が始動してから待機状態 (2554) となるまでの時間。	delay arming period
2 1 1 3	自滅時間	機雷を敷設 (2500) してから無効にするまでの時間。	
2 1 1 4	係維索絡車制 動力	係維器 (2246) が沈降中、係維索 (2248) の過剰の繰り出しを防ぐために係維索絡車 (2249) の回転速度を制御する力。	blocking force of cable drum
2 1 1 5	深度錘分離遅 延秒時	係維機雷が軌道を離れてから深度錘 (2256) と係維器 (2246) が分離するまでの時間。 備考 浮上分離 (2523) 方式の係維機雷が安定した浮へん状態 (2538) になってから、深度錘と係維器を分離するために、分離を遅延させる時間を設定する必要がある。	plummet release time
2 1 1 6	艦船シグネチ ア	艦船の近傍において検出される磁気、音響、水圧などの物理的現象の特徴的变化。 備考 付図 1 参照	ship' s signature
2 1 1 7	磁気発火感度	磁気検出器に所定の磁気変化を与えたとき、その発火装置 (2225) が作動して、機雷の起爆条件が成立する最小の磁気変化量。 備考1. 通常 T で表す。 2. NDS Y 0022 参照	fire sensitivity of magnetic mine
2 1 1 8	音響発火感度	音響受波装置 (2220) に所定の音圧変化を与えたとき、その発火装置 (2225) が作動して、機雷の起爆条件が成立する最小の音圧変化量。 備考 通常 $1 \mu \text{Pa}$ を基準値として、dB で表す。	fire sensitivity of acoustic mine

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 1 1 9	水圧発火感度	水圧受波装置(2222)に所定の水圧変化を与えたとき,その発火装置(2225)が作動して,機雷の起爆条件が成立する最小の水圧変化量。 備考 通常Paで表す。	fire sensitivity of pressure mine
2 1 2 0	第 1 時限	時限装置(2234)に設定された最初の時限で,機雷を敷設(2500)してから発火装置(2225)等に電源を供給するまでの時間。	
2 1 2 1	確率起爆	所定の時間間隔で機雷を待機状態(2554)にしたり,休止状態にする妨掃機能を有する起爆。	probability exploder
2 1 2 2	不感時間	あるルック(2413)後,入力信号を受けても,発火装置(2225)に記憶させない時間間隔。	interlock dead period
2 1 2 3	閉鎖時間	航過計数器(2241)を1進させた直後に,一時的に発火作動をさせない時間。 備考 この時間経過後,発火装置(2225)は,元の待機状態(2554)にもどる。 閉鎖時間は,掃海を妨げるために設けられたもので,航過計数器の短時間の繰り返し作動を防止する。	intership dead period
2 1 2 4	航過計数	あらかじめ調定された回数だけ発火装置(2225)が作動した後,機雷を爆発させる場合の調定回数。	
2 1 2 5	周期	待機状態(2554)にある発火装置(2225)が第1ルックを受けてから起爆に至らない場合,元の状態に復帰するまでの時間。	period
2 1 2 6	休止時間	起爆条件が成立せずに,発火装置(2225)が発火待機状態(2555)終了後,待機状態(2554)となるまでの時間。	final dead period
2 1 2 7	敷設水深	機雷が敷設(2500)される場所の基本水準面(2551)から海底までの深さ。	planting depth

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 1 2 8	敷設深度	係維機雷(2016)において,基本水準面(2551)から海潮流のない場合の機雷本体(2200)の最上部までの深さ。沈底機雷(2018)においては,基本水準面から海底までの深さ。	mooring depth, case depth
2 1 2 9	増深量	係維機雷(2016)において,機雷本体(2200)が海潮流の影響を受けていないときの深さと,海潮流によって引き込まれたときの深さとの差。	dip
2 1 3 0	敷設安全距離, 機雷安全距離	隣接機雷が爆発したとき,機能及び性能に影響を受けない機雷間の最小距離。 備考 底質,敷設深度(2128)などによって異なる。	recommended minimum spacing
2 1 3 1	最小敷設間隔	敷設安全距離(2130)を基準として,用法上定められる敷設時の最小間隔。	minimum spacing
2 1 3 2	誘爆安全距離	機雷が誘爆(2558)を起こさない最小距離。	
2 1 3 3	殉爆距離	機雷が殉爆(2559)を起こす最大距離。	Sympathetic detonation range
2 1 3 4	寿命	敷設(2500)された後,機雷としての機能を持続すると期待される期間。	life

c) 構成品に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 0 0	機雷本体	機雷缶体(2201)に爆薬がてん菓され,爆薬を爆発させるための諸装置などを装着したもの。 備考 付図2参照	mine case assembly
2 2 0 1	機雷缶体, 外殻	機雷本体(2200)の構成品で,爆薬及び爆薬を爆発させるための諸装置などが収納できる容器。	mine case
2 2 0 2	菓室	さく菓を装填する容器又は区画。	chamber, cartridge chamber

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 0 3	アスファルト 緩衝剤	取扱い中, 爆薬に加わる衝撃の緩和及び金属との化合を防止する目的のために, 薬室内面に塗布するアスファルト。	asphalt compound
2 2 0 4	スポイラ	航空機から投下する機雷の空中雷道(2543)の安定性を良くするために, 機雷の頭部に取り付ける円筒状の機雷形状を保つカバー。着水衝撃によって外れる。	spoiler
2 2 0 5	ノーズキャップ, 整流覆	機雷を航空機の翼下に搭載したとき, 飛行中に航空機に与える流体力の影響を少なくするために機雷の頭部に取り付けるカバー。	nose cap, fairing
2 2 0 6	眼環	航空機のボンブラック等に機雷を吊すための吊り環。	bomb shackle
2 2 0 7	シュラウドリング	ひれの効果及び強度を増すために, ひれの外周に取り付けられた円環。	shroud ring
2 2 0 8	安定翼	機雷が投下(2531)されてから, 着底するまでの沈降姿勢を安定させる翼。 備考 機雷の種類によって環状, 板状などのものがある。	drag plate
2 2 0 9	把握かぎ	係維機雷の機雷本体(2200)と係維器(2246)をターンバックル及びシャックルを介して結合するフック状の突起物。	securing hook
2 2 1 0	係維アーム	係維機雷において, 円筒形の機雷本体(2200)の長軸を水平に保つとともに, 海潮流による動揺を最小に抑える最適係維点で係維するために, 機雷本体の前部下方に突出させたアーム。	mooring arm
2 2 1 1	内機	機雷の防水区画内に装備されている機器の総称。	
2 2 1 2	サーチコイル	透磁棒(2216)に電線を多数回巻いたもの。 備考 誘導型磁気機雷のセンサに使用される。	search coil

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 1 3	フラックスゲート型磁気センサ	高透磁率磁心にコイルを巻き、非線形領域まで励磁したときに発生する倍周波電圧によって、磁界を検知するセンサ。 備考 NDS Y 0021参照	fluxgate magnetometer
2 2 1 4	磁性薄膜型磁気センサ	薄膜状の磁性体にコイルを巻き、高周波励振させ一軸異方性を利用して磁界を検知するセンサ。	magnetic thin film sensor
2 2 1 5	三軸合成型マグネトメータ	インダクタンスが磁界の2乗に比例して減衰する同一特性の3組のコイルを相互に直角に配置し、インダクタンスの総和を求めることによって全磁界の変化を検知するセンサ。	total field magnetometer
2 2 1 6	透磁棒	サーチコイル(2212)の磁心に使用される高透磁率合金の丸棒。	core
2 2 1 7	集磁鉄片	サーチコイル(2212)を機雷缶体(2201)に装着する場合、集磁効果を上げるために、透磁棒(2216)の端面と機雷缶体内面との間に挿入する鉄片。	coupling nut
2 2 1 8	集磁棒	サーチコイル(2212)が短いとき、透磁棒(2216)の端面と集磁鉄片(2217)との間げきに挿入する鉄製の丸棒。	extension core
2 2 1 9	主継電器	サーチコイル(2212)と組み合わせられて、誘導型磁気機雷のセンサ部に使用される可動線輪型継電器。	sensitivity relay, sensitrol relay
2 2 2 0	音響受波装置	音響機雷のセンサ部で、音圧変化を検出する装置。	hydrophone
2 2 2 1	水圧感度調節器	敷設水深に応じて、自動的に音響発火感度(2118)の切換を行うもの。	
2 2 2 2	水圧受波装置	水圧機雷のセンサ部で、水圧変化を検出する装置。	pressure detector
2 2 2 3	震動センサ	震動機雷(2013)のセンサ部で、艦船の震動シグネチアを検出するセンサ。	seismic sensor

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 2 4	電界センサ	電界機雷(2012)のセンサ部で、艦船の電界シグネチアを検出するセンサ。	electric field sensor
2 2 2 5	発火装置	機雷センサ部からの信号を受け、それが機雷の発火条件に適合するかどうかを弁別し、発火信号(2411)を送出する装置。	firing mechanism
2 2 2 6	起爆装置	触発、感応などによって、機雷のさく薬の火薬系列を作動させる機械的及び電氣的装置。	
2 2 2 7	磁気発火装置	磁気検出装置からの信号を受けて、艦船シグネチア(2116)を弁別して作動する発火装置(2225)。 備考 NDS Y 0022参照	magnetic firing mechanism
2 2 2 8	磁力計型発火装置	三軸合成型マグネトメータ(2215)をセンサ部とする磁気発火装置(2227)。	
2 2 2 9	感度プラグ	磁気機雷の磁気感度を調定するためのもので、その感度に見合った固定抵抗が封入されている接栓。 備考 あらかじめ準備された幾種類かの中から選択使用される。	sensitivity plug
2 2 3 0	音響発火装置	音響受波装置(2220)からの信号を受けて艦船シグネチア(2116)を弁別して作動する発火装置(2225)。	acoustic firing mechanism
2 2 3 1	水圧発火装置	水圧受波装置(2222)からの信号を受けて艦船シグネチア(2116)を弁別して作動する発火装置(2225)。	pressure firing mechanism
2 2 3 2	アーミング装置	水圧によって作動する安全装置。 備考 水圧スイッチ部と伸張器(2233)とから成っている。	arming device
2 2 3 3	伸張器	水圧の増加によってピストンが押し下げられると雷管火薬系列が一線化され、水圧の減少によってピストンが後退すると、雷管火薬系列の一線化が解除される装置。 備考 一線化：NDS Y 0001参照	extender

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 3 4	時限装置	運動時間(2112)を設定する一種のタイマ。 備考 戦術目的又は一時的な敷設安全状態を保つために使用される。	arming delay, clock delay mechanism
2 2 3 5	浮流安全装置	浮流(2550)した機雷本体(2200)の発火防止又はこれを自沈させる装置。	scuttling device
2 2 3 6	自沈弁	係維機雷において, 自滅装置(2239)又は浮流安全装置(2235)の作動によって自沈弁用雷管を発火させ, 機雷本体(2200)に注水して自沈させる弁。	shear tube sinking valve
2 2 3 7	溶解片	機雷の敷設前の安全性を確保するために使用する水溶性の環状片。 備考 水圧によって作動するアーミング装置(2232)などのピストン軸を固定して不作動状態を保つように挿入され, 着水後は徐々に溶解して, ピストン軸を自由にする。	soluble washer
2 2 3 8	安全バー	潜水艦の発射管から敷設(2500)する機雷に使用され, 機雷が発射管内に装てんされているときは, 機雷の始動機構を不作動の状態に抑えて安全を保ち, 機雷が射出されると自動的に外れて安全を解除する棒。	safety bar
2 2 3 9	自滅装置	機雷を敷設(2500)してから無効にするまでの時間を設定するための一種のタイマ。 備考 電解式, 機械式などがある。自滅の方法は, 発火用電源を短絡して無効にする方法, 自沈弁(2236)を作動させて機雷本体(2200)に注水する方法などがある。	sterilizer
2 2 4 0	抵抗プラグ	自滅装置(2239)の作動時間を調定するためのもので, その時間に見合った固定抵抗が封入されている接栓。 備考 電解式の自滅装置に使用される。	resister plug

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 4 1	航過計数器	あらかじめ設定された回数だけ発火装置(2225)が作動した後,機雷を爆発させるもの。 備考 主として,掃海を困難にするために使用される。	ship counter, actuation counter, ship eliminator
2 2 4 2	雷管用ろ波器	機雷を組み立ててから敷設(2500)するまでの間,レーダなどによる高周波電界にさらされたとき,機雷用の雷管回路に誘導される高周波電流を吸収して,雷管の誤発火を防止するもの。	radio inter-ference filter
2 2 4 3	吸湿包	乾燥剤を入れた袋。	air dryer
2 2 4 4	電気雷管	電流によって起爆薬(爆粉)に点火する構造の雷管。 備考 NDS Y 0001参照	electric detonator
2 2 4 5	水圧分離器	機雷本体(2200)に保持された浮標などを,所定の水深に達したときに分離させるもの。 備考 受圧機構,レバー,分離機構などからなる。	hydrostatic release mechanism
2 2 4 6	係維器	係維機雷の構成品で,機雷本体(2200)を係維索(2248)で係留するためのいかりの役目をするもの。 備考1. 係維索,機雷本体の深度を設定する自動調深機構(2253)などが収納されている。 2. 付図2参照	anchor assembly
2 2 4 7	第5車輪	係維器(2246)を支持する4個の車輪とは別に設けられた第5の車輪。敷設軌道(2511)から離れたときに自由となり,深度離脱機構を起動させる。	fifth wheel
2 2 4 8	係維索	機雷本体(2200)を係維器(2246)に係留する索。 備考 付図2参照	mooring cable

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 4 9	係維索絡車	係維索(2248)を巻くリール。 備考 一方の側面に係維索の繰り出しを止めるラチェットが取り付けられており,係維器(2246)内部に装着されている。	cable drum
2 2 5 0	係維索絡車止 転機構	深度錘(2256)が着底し,深度索(2255)がゆるんだとき,係維索絡車(2249)の回転を止め,係維索(2248)の繰り出しを止める機構。	pawling mechanism
2 2 5 1	過早止転防止 機構	機雷本体(2200)と係維器(2246)が分離した後,係維器が安定して沈降し始めるまでの間,係維索絡車止転機構(2250)の作動を一時的に抑止する機構。	hold-off gear
2 2 5 2	カウテール	係維索(2248)が繰り出されるとき損傷と係維中の疲労を防ぐために,係維器(2246)の索案内筒に取り付ける案内筒。	cow tail
2 2 5 3	自動調深機構	敷設水域の水深のいかんにかかわらず,所定の敷設深度(2128)に,係維機雷を敷設する機構。 備考 深度索(2255)の長さ,水圧などを利用する方法がある。	depth control unit
2 2 5 4	セクタ深度調 定機構	セクタの位置によって,深度索(2255)の繰り出し長さを調定する方式の自動調深機構(2253)。	
2 2 5 5	深度索	敷設深度(2128)を設定するために使用される鋼索。 備考 付図2参照	plummet cord
2 2 5 6	深度錘	深度索(2255)を伸張するため,索の先端に取り付けられる錘。 備考 付図2参照	plummet
2 2 5 7	深度索絡車	深度索(2255)を巻くリール。 備考 係維器(2246)内部又は深度錘(2256)内部に装着される。	plummet spool

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 5 8	深度索絡車止 転機構	調定深度に相当する長さの深度索 (2255) が 繰り出されたとき, 深度索絡車 (2257) の回転 を止める機構。	
2 2 5 9	係維索磁極検 出器	一定間隔で磁化された係維索 (2248) の磁極 数を検出する自動調深機構 (2253) の構成品。	magnetic pole detector
2 2 6 0	排泥装置	係維器 (2246) と機雷本体 (2200) の分離を容 易にするために, 係維器周辺の泥土を吹き飛 ばす装置。着底分離方式の係維機雷に使用さ れる。	mud agitator
2 2 6 1	遅動分離装置	着底分離方式の係維機雷において, 機雷本体 (2200) が係維器 (2246) から分離する時期を 遅らせる装置。 備考 分離機構と時限装置 (2234) とから なる。	
2 2 6 2	分離装置	短係止された上昇追尾機雷 (2022) が, 目標攻 撃判断をしたとき, 機雷から係止索を分離さ せる装置。	separation equipment
2 2 6 3	爆発ボルト	分離装置 (2262) の主要構成品であり, 機雷か らの信号で, 内蔵している火薬の爆発によっ て切断される継手。	explosive bolt
2 2 6 4	発射架台	敷設後, 機雷本体 (2200) を保持し, 機雷本体 の発射時に射出を円滑にする架台。	
2 2 6 5	探知装置	目標の近接を探知した後, その状況を把握し て, 所要の信号を機雷本体 (2200) に与える装 置。	
2 2 6 6	送受波器	送波及び受波を目的とした電気音響変換器。 備考 1. この場合, 送波用と受波用の振動 子が同一であることが多い。 2. NDS Y 0012 参照	transducer

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 2 6 7	降下装置	航空機から敷設(2500)する機雷の降下時に使用され,着水時の機雷の損傷を防止する装置。 備考 通常,投下傘(2268),投下傘分離器(2269)などで構成する。	flight gear
2 2 6 8	投下傘	降下装置(2267)の構成品で,機雷の空中雷道(2543)を安定させるとともに所要の着水姿勢及び着水速度を維持させるため,機雷の後端に取り付ける落下傘。 備考 付図2参照	parachute
2 2 6 9	投下傘分離器	着水衝撃を利用して,機雷本体(2200)から投下傘(2268)を分離する機能をもった降下装置(2267)の構成品。	parachute release mechanism
2 2 7 0	機雷缶クレート	機雷缶体(2201)を格納する金属枠。 備考 輸送又は保管用に使用する。	mine crate

d) 訓練器材に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 3 0 0	訓練装置	訓練機雷の作動の表示,記録,訓練終了後の機雷の揚収を可能にするための装置などの総称。	training device, drill kit, drill device
2 3 0 1	発動装置	訓練装置(2300)の構成品で,水圧によって訓練用の時限装置(2234)を作動させる装置。	starter
2 3 0 2	浮標射出器	訓練装置(2300)の構成品で,揚収浮標に装着され,時限信号で揚収浮標を分離浮上させる装置及び機雷の発火信号(2411)で標示弾(2304)を打ち上げる装置。	
2 3 0 3	水中雷管	訓練装置(2300)の構成品で,水中に露出した状態で標示弾(2304)の射出,揚収浮標の分離などを行う火工品。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 3 0 4	標示弾	訓練装置(2300)の構成品で, 訓練機雷が発火作動したことを表示するために, 浮標射出器(2302)から射出されて海面に浮上し, 発煙及び発光する火工品。	marking fire
2 3 0 5	記録装置	訓練機雷(2025)に加わった艦船シグネチア(2116), ルック(2413), 発火等機雷の作動状況を記録する装置。	
2 3 0 6	揚収時限	訓練機雷(2025)を敷設(2500)してから, 揚収浮標を浮上させるまでの時間。	
2 3 0 7	音響コマンド	訓練機雷(2025)を揚収するために, 揚収浮標を浮上させる指令信号。	
2 3 0 8	時限切離装置	所定時間経過後, 訓練機雷の缶体等を切り離す装置。	
2 3 0 9	音響切離装置	音響指令信号により, 訓練機雷の缶体等を切り離す装置。	

e) 整備に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 4 0 0	整備	機雷等の機能を完全に発揮させるため, 機雷等について行う手入れ, 防錆, 塗装, 検査, 点検, 試験, 調整, 調定等及びこれらの関連業務の総称。 備考 1. 調整は, 機雷の機能を発揮させるための最適の状態にする作業の総称。 2. 調定は, 意図した効果を発揮するように性能及び機能に関する諸元を設定すること。	maintenance
2 4 0 1	敷設後整備	訓練に使用した機雷を良好な状態で保存するために行う整備。	
2 4 0 2	計画整備	作業の実施を予期して, 計画的に行う整備。	
2 4 0 3	敷設前整備	実用機雷及び訓練機雷の組立及び調整を行い, 使用可能な状態にする整備。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 4 0 4	伸張完了圧力	伸張器(2233)のピストンが、水圧の増加によって、伸張完了位置まで押し下げられたときの圧力。	
2 4 0 5	後退完了圧力	伸張器(2233)のピストンが、水圧の減少によって、後退完了位置までもどったときの圧力。	
2 4 0 6	安全復帰圧力	機雷が水面近くに浮上したとき、水圧の減少によって安全装置が安全状態に復帰する圧力。	
2 4 0 7	第 2 時限	時限装置(2234)に設定された 2 番目の時限で、発火装置(2225)等に電源を供給してから機雷が感応待機状態になるまでの時間。 備考 発火装置等は、電源を供給してから安定した作動をするまでに時間が必要である。第2時限は、発火装置等の安定時間で、第2時限経過後機雷は発火可能な状態になる。	
2 4 0 8	係維索絡車止 転張力	係維索絡車止転機構(2250)が作動するときの深度索の張力。	
2 4 0 9	深度索絡車制 動力	深度錘(2256)が沈降中、深度索(2255)の過剰な繰り出しを防ぐために、深度索絡車(2257)の回転速度を抑制する力。	blocking force of plummet spool
2 4 1 0	感度調定	機雷の感度を使用目的に応じて、使用前に調定すること。 備考 この調定は、感度プラグ(2229)又は感度切換スイッチによって行われる。	sensitivity adjustment
2 4 1 1	発火信号	発火装置(2225)が作動したときの出力信号。	fire signal
2 4 1 2	不発火感度	発火装置(2225)が作動しないように決められている入力信号の最大値。	non-fire sensitivity

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 4 1 3	ルック	機雷センサ部からの信号を受け、発火装置（2225）が発火作動するのに必要な条件を満足した状態又は、その作動状態が変化すること。	look
2 4 1 4	SCF 磁気信号 (えすしーえふ), SCF 信号 (えすしーえふ)	磁気機雷の発火感度を求めるときに使用される磁気信号で、次の式で表される。 $H = \pm \frac{H_0}{2} \left[1 - \cos\left(\frac{2\pi}{T}t\right) \right]$ ここに H : SCF 磁気信号 (T) H_0 : 波形の最大値 (T) T : 波形の周期 (s) t : 時間 (s) $(0 \leq t \leq T)$ 備考 NDS Y 0022参照	single cycle magnetic field, single cycle field
2 4 1 5	レダクタンス	ある種の磁気検査において、直流磁界を重畳しないときのインダクタンスから直流磁界を重畳したときのインダクタンスを差し引いたインダクタンスの減少量。	reluctance
2 4 1 6	背景磁界	磁気機雷が敷設 (2500) された場所の磁界。	background field
2 4 1 7	抑止	発火待機状態 (2555) にある発火装置 (2225) 又は起爆装置 (2226) が、発火しようとする入力信号以外の信号が来たとき、その信号で発火作動をしないこと。	block
2 4 1 8	LOG・V 電圧 (ろぐぶい)	受波器による入力音圧は、おおむね距離に反比例して変化し、これを電圧に信号変換した場合、広範囲に変化するため信号処理が困難である。この信号処理を容易にするため、この電圧を対数化したもの。	
2 4 1 9	ステップ負圧	水圧受波装置 (2222) の作動を試験するために、ある背景水圧の下で行われるステップ状の減圧。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 4 2 0	マーカールック	水圧入力信号のルック (2413) を判別するレベル以上の状態。 備考 水圧のルックは，マーカールックが所定時間以上持続したとき。	

f) 敷設に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 5 0 0	敷設	所定の水域に機雷を投下 (2531) し, 所定の状態に設置すること。	planting, launching, laying
2 5 0 1	敷設諸元	機雷を敷設するときの諸元で，敷設速力 (2502)，投下秒時 (2503)，投下高度などをいう。	
2 5 0 2	敷設速力	機雷を敷設 (2500) するときの艦艇の対地速力。	planting speed, launching speed, laying speed
2 5 0 3	投下秒時	機雷を連続して投下 (2531) する場合の時間間隔。	
2 5 0 4	機雷敷設用架台	水上艦の機雷敷設装置 (2505) から航空機用機雷を敷設 (2500) するための架台。	
2 5 0 5	機雷敷設装置	各種の機雷を所定の間隔に敷設 (2500) するために, 艦速及び海潮流に応じて自動的に投下秒時 (2503) を制御して敷設する装置。	
2 5 0 6	機雷昇降機	機雷敷設装置 (2505) の構成品で，機雷搭載，機雷搬出及び機雷移送時に機雷を積載して甲板間を昇降する装置。	
2 5 0 7	シャトル	機雷昇降機 (2506) に装備する，敷設軌道 (2511) 間の機雷移送用機構。	
2 5 0 8	シフタ	シャトル (2507) と移送チェーン (2509) 間で機雷を受け渡すための移送機構。	
2 5 0 9	移送チェーン	敷設軌道 (2511) のレール間中心に装備する可倒式爪 (2510) を持つチェーン。	

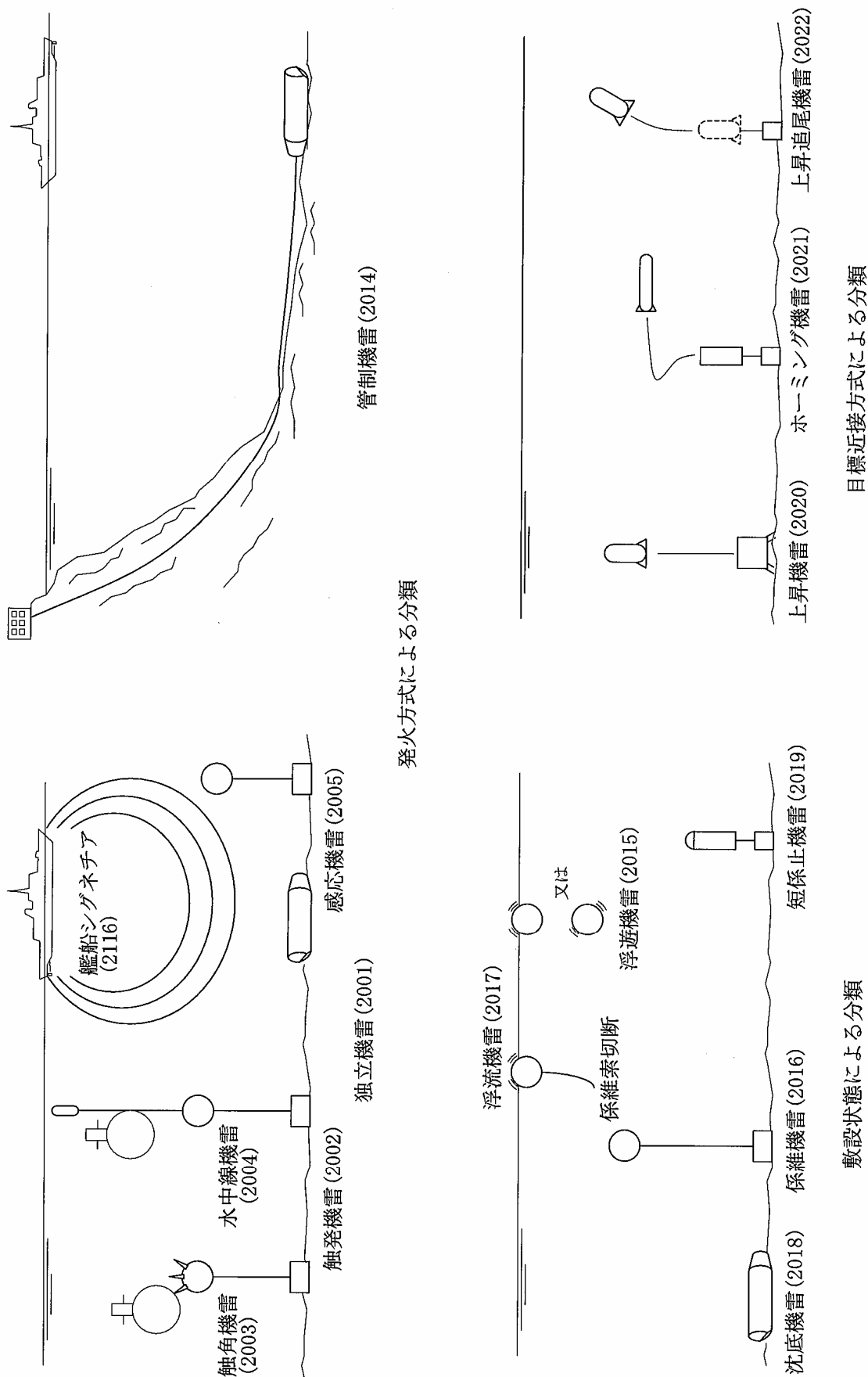
番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 5 1 0	可倒式爪	移送チェーン(2509)の動きに機雷を連動させるために移送チェーンに取り付けられた爪。	
2 5 1 1	敷設軌道	艦艇に装備され,機雷の投下(2531)又は移送に使用される2本の軌条。 備考 付図2参照	track
2 5 1 2	ヒンジトラック	機雷敷設時に,艦尾から張り出すことができる起倒式の敷設軌道(2511)。機雷の着水姿勢を整えるために使用される。 備考 付図2参照	hinge track
2 5 1 3	敷設管制盤	機雷敷設装置(2505)の構成品で,CICに装備して敷設に関するデータ入力,海域表示及び敷設操作を行う盤面。	
2 5 1 4	敷設操作盤	機雷敷設装置(2505)の構成品で,投下管制室に装備して敷設に関するデータ入力,海域表示及び敷設操作を行う盤面。	
2 5 1 5	搭載間隔	同一の敷設軌道(2511)に搭載された隣接機雷の一方の前端から他方の前端までの距離。	
2 5 1 6	機雷投下モード	遠隔操作による機雷の投下の形態。プログラム投下,単軌道投下,単発投下,緊急投下の4種のモードがある。	
2 5 1 7	プログラム投下	機雷投下モード(2516)の一つで,入力された敷設計画データに基づいて緯度,経度によって投下する方式。	
2 5 1 8	単軌道投下	機雷投下モード(2516)の一つで,投下する軌道を指定することにより,その軌道に格納されている機雷の全弾を連続して投下する方式。	
2 5 1 9	単発投下	機雷投下モード(2516)の一つで,投下する軌道を指定することにより,その軌道の最も艦尾の機雷を1発単位で投下する方式。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 5 2 0	緊急投下	機雷投下モード(2516)の一つで、指定した機雷庫の機雷を、全数速やかに連続投下する方式。	
2 5 2 1	結止調深敷設	敷設水域の水深が既知の場合、所定の敷設深度(2128)となるように一定の長さの係維索(2248)を、機雷本体(2200)と係維器(2246)に結止して係維機雷を敷設(2500)すること。	
2 5 2 2	自動調深敷設	係維機雷が水中に投下(2531)されてから、自動調深機構(2253)によって、敷設水域の水深のいかんにかかわらず、自動的に調定された敷設深度(2128)に敷設(2500)すること。	
2 5 2 3	浮上分離	自動調深敷設(2522)する場合、海面で機雷本体(2200)と係維器(2246)とを分離させること。	surface separation
2 5 2 4	途中分離	自動調深敷設(2522)する場合、沈降中のある深度で機雷本体(2200)と係維器(2246)とを分離させること。	sub-surface separation
2 5 2 5	着底分離	自動調深敷設(2522)する場合、海底に着底した後、機雷本体(2200)と係維器(2246)とを分離させること。	bottom separation
2 5 2 6	緊急投棄	機雷の投棄が絶対に必要と認められる場合、味方艦船などに対する脅威をできるだけ軽減するための予防策を講じて実施する投棄方法。	
2 5 2 7	滑走起点	艦艇から機雷を投下(2531)する場合、機雷が傾斜した敷設軌道(2511)上から滑走し始める点。 備考 付図2参照	
2 5 2 8	滑走状態	機雷が傾斜した敷設軌道(2511)上を滑走している状態。 備考 付図2参照	

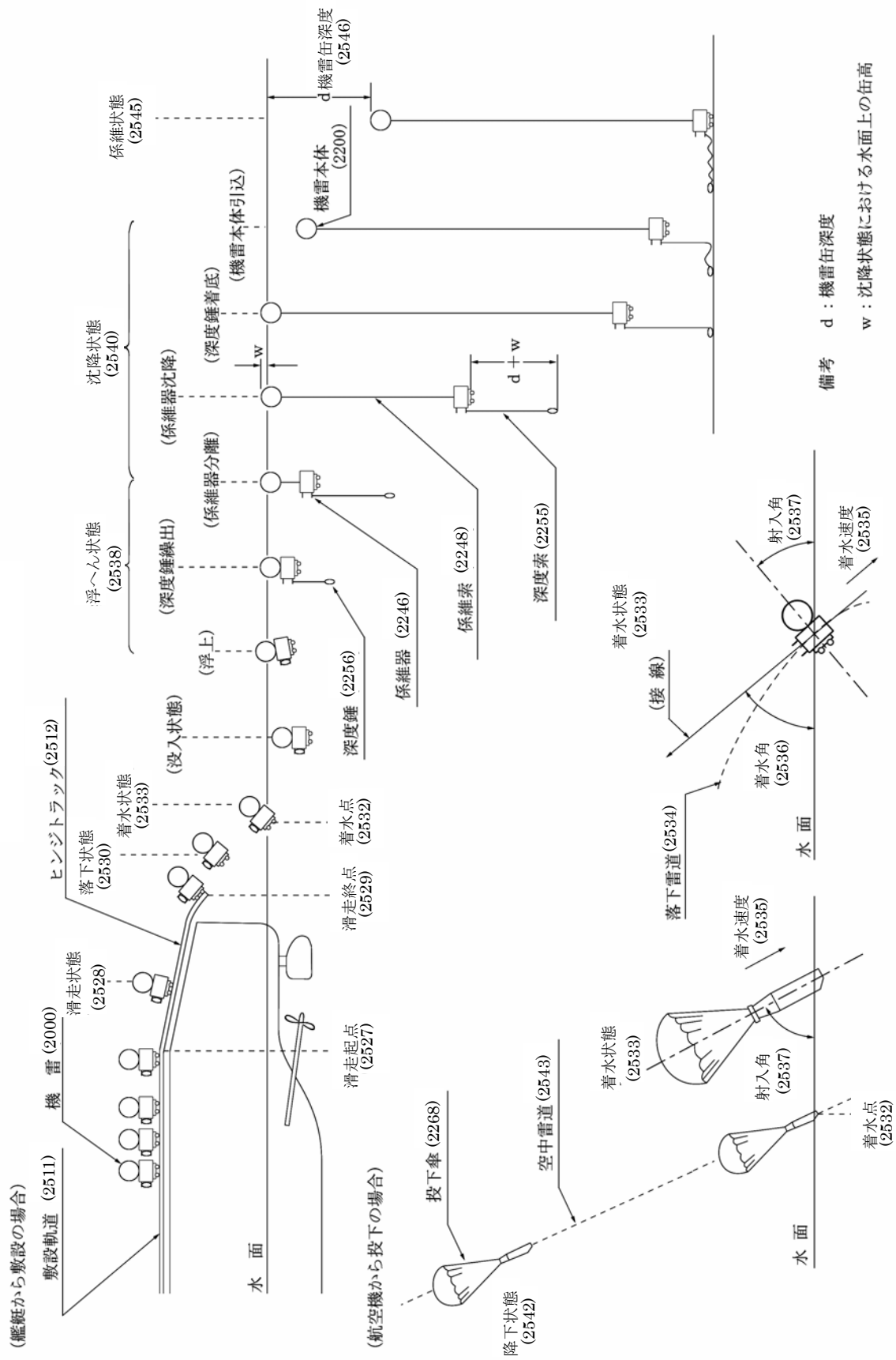
番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 5 2 9	滑走終点	滑走状態(2528)の機雷が、ヒンジトラック(2512)を離れて空中を自由落下し始める点。 備考 付図2参照	
2 5 3 0	落下状態	機雷が投下(2531)されてから着水点(2532)に至るまでの空中を自由落下している状態。 備考 付図2参照	
2 5 3 1	投下	機雷を敷設(2500)するため、水上艦艇又は航空機から機雷を離脱すること。	
2 5 3 2	着水点	空中を落下又は降下した機雷の一部が、最初に水面に接する点。 備考 付図2参照	
2 5 3 3	着水状態	機雷の着水点(2532)における状態。 備考 付図2参照	water entry condition
2 5 3 4	落下雷道	機雷が滑走終点(2529)から着水点(2532)に至るまでの機雷重心点の軌跡。 備考 付図2参照	
2 5 3 5	着水速度	着水点(2532)における機雷の速度。 備考 付図2参照	water entry speed
2 5 3 6	着水角	着水点(2532)において、落下雷道(2534)又は空中雷道(2543)に対して引いた接線が、水平面とのなす角度。 備考 付図2参照	water entry angle
2 5 3 7	射入角	着水点(2532)における機雷の傾斜角度。 備考 付図2参照	
2 5 3 8	浮へん状態	浮上分離方式の係維機雷が投下(2531)され、海中に没入した後浮上し、水面で機雷本体(2200)と係維器(2246)とが一体となっている状態。 備考 付図2参照	
2 5 3 9	浮へん秒時	浮へん状態(2538)の時間間隔。 備考 この間に深度索(2255)が調定された長さだけ繰り出される。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 5 4 0	沈降状態	沈底機雷の機雷本体(2200)又は係維機雷の係維器(2246)が, 水中を沈降して行く状態。 備考 付図2参照	
2 5 4 1	没入秒時	投下(2531)後, 機雷本体(2200)と係維器(2246)とが分離してから, 機雷本体が水面下に没入するまでの時間。	
2 5 4 2	降下状態	航空機から投下(2531)された機雷が, 空中を自由落下又は投下傘(2268)によって落下をしているときの状態。 備考 付図2参照	
2 5 4 3	空中雷道	航空機から機雷を投下(2531)した場合の投下から着水に至るまでの機雷重心点の軌跡。 備考 付図2参照	trajectory
2 5 4 4	敷設間隔	敷設(2500)された隣接する機雷の中心間距離。	spacing
2 5 4 5	係維状態	係維機雷の機雷本体(2200)が, 海中に係留されている状態。 備考 付図2参照	mooring
2 5 4 6	機雷缶深度	係維状態(2545)における機雷本体(2200)上部から水面までの距離。 備考 付図2参照	mine case depth
2 5 4 7	過深	係維機雷において, 機雷本体(2200)が調定深度より深く敷設(2500)された状態。	
2 5 4 8	過浅	係維機雷において, 機雷本体(2200)が調定深度より浅く敷設(2500)された状態。	
2 5 4 9	浮出	係維機雷の機雷本体(2200)が, 水面上に浮き出した状態。	
2 5 5 0	浮流	係維索(2248)の切断などによって, 機雷本体(2200)が水面を漂流している状態。	floating

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
2 5 5 1	基本水準面	年間を通してのほぼ最低の潮位。 備考 解説参照	standard sea level
2 5 5 2	敷設安全状態	敷設時, 敷設艦などの安全を確保するために, 溶解片 (2237), 時限装置 (2234) などによって発火装置 (2225) が所定時間不作動になっている状態。	
2 5 5 3	敷設安全時間	敷設安全状態 (2552) を維持する時間。	
2 5 5 4	待機状態, 待受状態	敷設 (2500) された機雷の安全装置, 時限装置などが解除されて作動できる状態。	alert state
2 5 5 5	発火待機状態	感應機雷の発火装置 (2225) が, 次のルック (2413) によって発火信号 (2411) を出力することができる状態。	
2 5 5 6	自滅状態	自滅装置 (2239) の作動によって, 機雷がその機能を失った状態。	sterilization
2 5 5 7	自爆	目標検知による発火信号以外の信号（自滅時間の到来, 電力低下, 缶体外部水圧などの急変, 係止索切断等）を検出したとき, 敵に委ねることを避けるなどのため自ら爆砕すること。	
2 5 5 8	誘爆	機雷, 爆雷等の爆発により, 他の機雷の発火装置 (2225) が作動して, その機雷が爆発する現象。	
2 5 5 9	殉爆	爆薬又は弾薬の爆発によって, 近くにある爆薬または弾薬が, ほとんど同時に爆発する現象。 備考 NDS Y 0001参照	sympathetic detonation



付図1 機雷 (2000) の種類



付図 2 機雷 (2000) の敷設

第 Ⅲ 章

水 中 武 器 用 語

爆 雷

1. **適用範囲** この規格は，水中武器のうち爆雷（爆雷，対潜爆弾，対潜弾及び対潜ロケット弾）に関する主な用語と，その用語の意味について規定する。

この規格でいう水中武器（underwater weapon）とは，目標を水中で破壊する目的で作られた弾薬及びその訓練の目的で作られた弾薬並びにこれらの弾薬を発射，投射又は投下する目的で作られた器材で，広義には，掃海器材なども含む。

備考 目標とは，水上艦船，潜水艦，水中航走体，水中敷設物及び水中構築物をいう。

2. **分 類** 用語の分類は，表 1 による。

表 1 用語の分類

分 類	分 類 番 号
種類に関する用語	3000 ～ 3099
諸元に関する用語	3100 ～ 3199
構成品に関する用語	3200 ～ 3299
投射関連器材に関する用語	3300 ～ 3399

3. **用語・意味** 用語及び意味は，次のとおりとする。

なお，対応英語を参考として示す。

備考1. 用語欄に，二つ以上の用語を併記してあるものは，同義語であって，記載の順序は，使用の優先順位を示すものではない。

2. 意味の文章中で，用語の後に丸括弧を付けて番号を記載してあるものは，この規格の中で規定している用語を引用していることを示す。

関連規格 次に示す文書は，最新版とする。

NDS Y 0001 弾薬用語

a) 種類に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 0 0 0	爆雷	a) 広義には、艦船などから発射、投射又は投下され、海面に着水した後、水中を沈降して爆発する水中武器。 b) 狭義には、艦船から投射又は投下される爆雷。(普通爆雷ともいう。)	depth charge
3 0 0 1	実用爆雷, 実装爆雷	実戦に使用する目的で、てん薬した爆雷。 備考 てん薬 : NDS Y 0001 参照	depth charge
3 0 0 2	擬製爆雷	投射及び投下の訓練に使用する目的で、さく薬のかわりに擬さく薬を充てんした爆雷。 備考 さく薬 : NDS Y 0001 参照	dummy drill depth charge
3 0 0 3	処分用爆雷	機雷を殉爆又は無能化するために使用する非磁性缶体に爆薬をてん薬した爆雷。 備考1. 航走体(4404)から機雷の近傍に投下され、時限又は音響コマンド信号によって爆発する。 2. 4415 参照	
3 0 0 4	対潜弾	広義の意味の爆雷のうち、艦船から発射薬で発射され、空中を飛しょうする爆雷。	
3 0 0 5	対潜ロケット弾	a) 広義には艦船から発射され、ロケット推進で空中を飛しょうする爆雷。 b) 狭義には対潜攻撃に使用する目的で弾頭部にさく薬をてん薬し、近接信管(3205)又は時計信管を装着したロケット弾。	
3 0 0 6	対潜ロケット 演習弾	対潜攻撃訓練に使用する目的で、弾頭部(さく薬なし)に発煙信管(3208)を装着したロケット弾。	practice round of AS rocket
3 0 0 7	対潜ロケット 砂てん弾	対潜攻撃訓練に使用する目的で、さく薬のかわりに擬さく薬を充てんし、擬製信管(3207)を装着したロケット弾。	plaster-loaded AS rocket

番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 0 0 8	対潜ロケット 教練弾, 対潜ロケット 訓練弾	信管の装着, 揚弾及びランチャへの装てん訓練に使用する目的で, 対潜ロケット弾(3005)と同じ形状, 質量及び重心位置を持つよう擬似したロケット弾。	loading-drill round of AS rocket
3 0 0 9	対潜爆弾	広義の意味の爆雷のうち, 航空機から投下する爆雷。	depth bomb

b) 諸元に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 1 0 0	危害距離	爆雷が爆発したとき, 目標にある危害を与える距離。 備考1. 爆発中心から目標の外板までの最短距離で表す。 2. 2108 参照	damage range
3 1 0 1	弾道	広義の意味の爆雷が運動するときのその重心点の軌跡。 備考 空中弾道と水中弾道とがある。	trajectory
3 1 0 2	射距離	a) 爆雷などが投射又は発射された点から着水点までの水平距離。 b) 対潜ロケット弾においては, 発射された点から着水後, 沈降して深度 100m に到達する点までの水平距離。 備考 付図 1 参照	range
3 1 0 3	射角	発射直前における発射筒 (3304) の長軸と水平面とのなす角度。 備考 付図 1 参照	elevation angle
3 1 0 4	最終沈降速度	広義の意味の爆雷が沈降中に一定速度の状態になったときの速度。	terminal sinking velocity

c) 構成品に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 2 0 0	弾体外殻, 缶体外殻	爆雷, 対潜爆弾及び対潜弾の構成品で, さく薬をてん薬又は擬さく薬などを充てんする外殻。	bomb body case

番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 2 0 1	アーミングワイヤ	安全機構の第1段階を解除するためのワイヤ組立品であり、発射又は投下時に引き抜かれる。 備考 1302 参照	arming wire
3 2 0 2	尾部	対潜ロケット弾後端の円すい台形部。 備考 尾翼及びガイドリングなどで構成される。	tail
3 2 0 3	弾頭部	対潜ロケット弾のさく薬室を構成する部分。 備考 先端部に信管を装着する区画がある。	bursting head
3 2 0 4	モータ部	対潜ロケット弾の推進薬室を構成する部分。	
3 2 0 5	近接信管	目標に近接したことを磁気などによって感知して発火する信管。	proximity fuze
3 2 0 6	水圧弾底信管	対潜爆弾の構成品で、対潜爆弾の弾底に装着され、調定深度で水圧の作用によって撃針が突出し、撃発雷管を発火させる信管。 備考 撃針：NDS Y 0001 参照	hydrostatic tail fuze
3 2 0 7	擬製信管， 擬似信管	火薬と可動部分を持たないもので、実信管と同じ形状、質量及び重心位置をもつよう擬似した信管。 備考 1. 擬製信管：対潜爆弾，対潜ロケット砂てん弾に使用される。 2. 擬似信管：教練弾に使用される。	dummy fuze
3 2 0 8	発煙信管	弾着点を表示するために発煙剤が充てんしてあり、海水と接触することによって発煙する火工品。 備考 演習弾に使用される。	smoke generating fuze

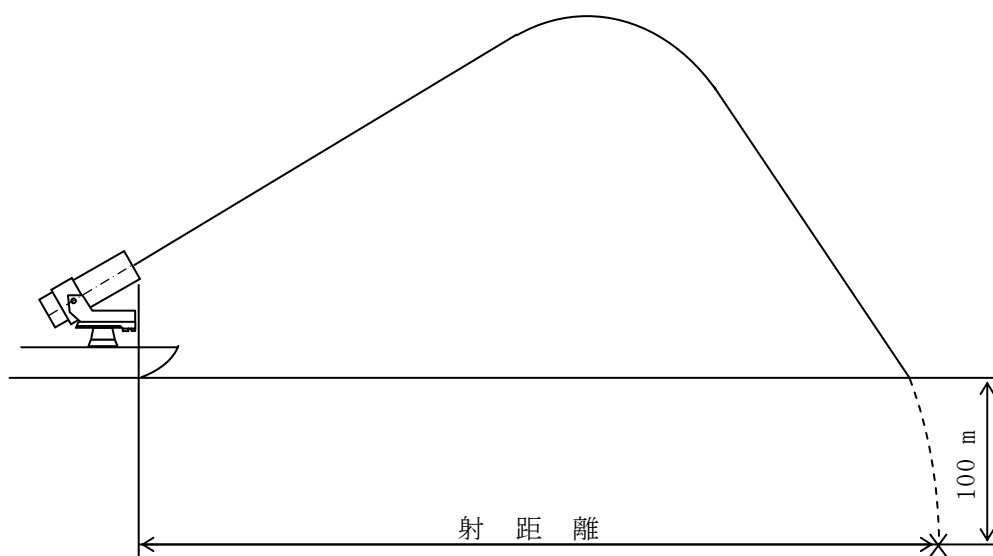
番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 2 0 9	伸張器	水圧の増加によってピストンが押し下げられると信管火薬系列が一線化され、水圧の減少によってピストンが後退すると信管火薬系列の一線化が解除される装置。 備考1. 信管火薬系列：NDS Y 0001参照 2. 一線化：NDS Y 0001 参照	booster extender
3 2 1 0	補助伝爆薬	多量のさく薬の場合又は特別の用途に使用する付加的な伝爆薬。	auxiliary booster

d) 投射関連器材に関する用語

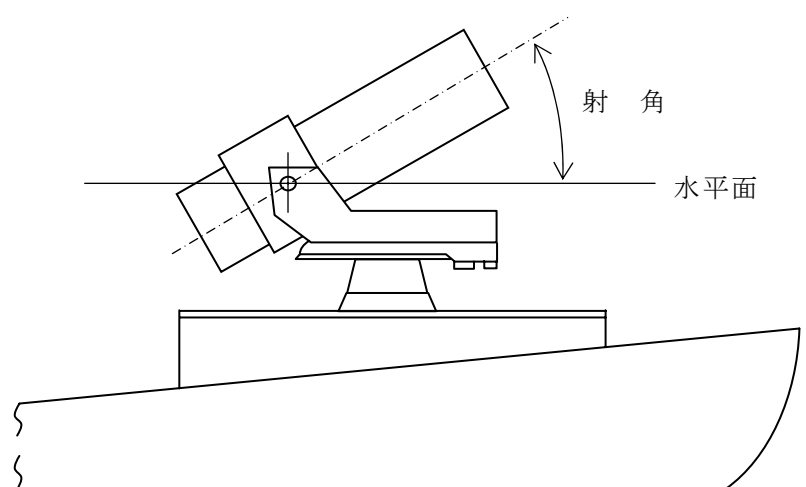
番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 3 0 0	爆雷投射機	投射装薬包及び爆雷投射せんを使用して爆雷を投射する装置。 備考 その形状によってK砲とY砲とがある。	depth charge projector
3 3 0 1	対潜弾投射機	揺あん（方向角と射角を与える装置）、傾角算出装置、動揺修正装置などから構成され、ソーナーと連携して使用する対潜弾の投射装置。 備考 目標の潜没潜水艦に対し、対潜弾を一斉に投射して所定の弾着パターンを形成する。	projector
3 3 0 2	爆雷投下機	投下軌道及び投下管制機からなり、投下管制機によって投下軌道上の爆雷を順次投下する装置。	depth charge release track
3 3 0 3	対潜ロケット ランチャ	発射筒（3304）、架構、架台及び操作盤等から構成され、ソーナーと連携して使用する対潜ロケット弾の発射装置。	AS rocket launcher
3 3 0 4	発射筒	対潜ロケット弾を発射するとき、弾を保持しガイドとなる筒。	starting tube

番 号	用 語	意 味	対応英語(参考)
3 3 0 5	自動接続装置	発射筒（3304）後端部に取りつけられ，対潜ロケット弾が発射筒に装てんされると自動的に発射筒の接栓が対潜ロケット弾の接栓座にかん合する装置。	automatic contact device
3 3 0 6	運弾装置	弾庫内において，人力又は動力で対潜ロケット弾を揚弾筒の中心位置に移動させる装置。	
3 3 0 7	水中攻撃指揮装置	ソーナーより得られた各種の諸元を計算し，目標に対して命中弾もしくは至近弾を得るため，ランチャに旋回、ふ仰の信号を発信し，ランチャを自動的に追従させる装置。	sonar fire control system

(1) 射距離 (3102)



(2) 射角 (3103)



付図 1 射距離及び射角

第 IV 章

水中武器用語

機雷掃海・機雷掃討

1. **適用範囲** この規格は、水中武器のうち機雷掃海及び機雷掃討に関する主な用語と、その意味について規定する。

この規格でいう水中武器（underwater weapon）とは、目標を水中で破壊する目的で作られた弾薬及びその訓練の目的で作られた弾薬並びにこれらの弾薬を発射、投射又は投下する目的で作られた器材で、広義には、掃海器材なども含む。

備考 目標とは、水上艦船、潜水艦、水中航走体、水中敷設物及び水中構築物をいう。

2. **分類** 用語の分類は、表 1 による。

表 1 用語の分類

分類	分類番号
機雷掃海に関する用語	4000
運用に関する用語	4001 ～ 4099
掃海具に関する用語	4100 ～ 4199
関連機器に関する用語	4200 ～ 4399
機雷掃討に関する用語	4400
機雷掃討装置に関する用語	4401 ～ 4499
水中処分用器材に関する用語	4500 ～ 4599
機雷掃海と機雷掃討に共通する用語	4600 ～ 4699

3. **用語・意味** 用語及び意味は、次のとおりとする。

なお、対応英語を参考として示す。

- 備考1.** 用語欄に二つ以上の用語を併記してあるものは、同義語であって、記載順序は、使用の優先順位を示すものではない。
2. 意味の文章中で、用語の後に丸括弧を付けて番号を記載してあるものは、この規格の中で規定している用語を引用していることを示す。

関連規格 下記に示す文書は、最新版とする。

NDS Y 0001 弾薬用語

NDS Y 0021 磁気用語（現象・利用技術）

NDS Y 0022 磁気用語（器材・施設）

3.1 機雷掃海に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 0 0 0	機雷掃海	敷設された機雷を掃海具(4100)で処分すること。	mine sweeping
a) 運用に関する用語			
番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 0 0 1	機雷排除計画	対機雷戦を遂行するに当たり指示される機雷排除(4600)の手段において示される機雷掃海あるいは機雷掃討の計画をいう。	
4 0 0 2	掃海諸元	掃海速力(4025)，掃海深度(4026)及び有効掃海幅(4027)。	
4 0 0 3	前駆戦	掃海艦艇に危険な機雷の脅威を減少させるため，より安全な航空掃海あるいは小型掃海艇により実施する機雷排除。前駆掃海と前駆掃討がある。	precursor operation
4 0 0 4	日施掃海	機雷攻撃を受ける恐れのある場合，敷設情報の早期入手を図る目的をもって実施する機雷掃海(4000)。	daily sweeping
4 0 0 5	単艇(艦)掃海	単艇(艦)で実施する機雷掃海(4000)。	single ship sweeping
4 0 0 6	対艇掃海	2隻の並列隊形で実施する機雷掃海(4000)。	two-ship sweeping
4 0 0 7	えい航掃海	掃海艇，ヘリコプターなどが掃海具(4100)をえい航する機雷掃海(4000)。	
4 0 0 8	定置掃海	感応係維掃海具(4127)を定置して実施する機雷掃海(4000)。	static sweeping
4 0 0 9	遠隔掃海	遠隔操縦式掃海具(4130)を使用して，遠隔からの制御で実施する機雷掃海(4000)。	remote mine sweeping
4 0 1 0	浅深度掃海	普通係維掃海具(4102)を単艇でえい航し，浅深度に敷設された機雷に対する機雷掃海(4000)。	shallow water sweeping
4 0 1 1	係維掃海	係維掃海具(4101)をえい航して，係維機雷を処分する機雷掃海(4000)。 備考 2016 参照	moored mine sweeping, mechanical sweeping

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 0 1 2	アンテナ掃海	掃海索(4110)を水中線（アンテナ）に接触させ、アンテナ機雷を処分する機雷掃海(4000)。	antenna sweeping
4 0 1 3	感応掃海	艦船シグネチア(2116)に類似した信号を発生させることによって、機雷を作動させて処分する機雷掃海(4000)。 備考1. 磁気掃海(4014)、音響掃海(4022)などの総称。 2. 艦船シグネチア：2116参照	influence sweeping
4 0 1 4	磁気掃海	磁気掃海具(4128)によって、磁気機雷を作動させて処分する機雷掃海（4000）。 備考1. 磁気機雷：NDS Y 0021参照 2. 磁気掃海：NDS Y 0022参照	magnetic influence sweeping
4 0 1 5	I 型掃海 (あい)	浮上掃海電線(4132)を I 型にえい航する電極を用いる磁気掃海(4014)。 備考1. 付図5参照 2. 電極掃海：NDS Y 0021参照	
4 0 1 6	J 型掃海 (じえい)	浮上掃海電線(4132)を J 型にえい航する電極を用いる磁気掃海(4014)。 備考 付図 5 参照	jig type sweeping
4 0 1 7	C L 掃海 (しーえる)	浮上掃海電線(4132)をループ状にえい航する磁気掃海(4014)。 備考1. 付図5参照 2. C L 掃海：NDS Y0021参照	closed loop sweeps
4 0 1 8	T E M 掃海 (ていーいーえむ)	機雷のターゲットとなる艦船の磁気・音響特性などを模擬して実施する機雷掃海(4000)。	target emulation mode
4 0 1 9	M S M 掃海 (えむえすえむ)	機雷の発火機構に対し有効な磁気・音響などの信号を発生して実施する機雷掃海(4000)。	mine setting mode
4 0 2 0	同期掃海	2 隻の掃海艇が横列で航行し、隣接する掃海具(4100)の間で同期した磁場を発生させて実施する機雷掃海。	synchronization sweeping

番 号	用 語	意 味	対応英語 (参考)
4 0 2 1	変調掃海	一定の規則正しい周期の磁気・音響などの信号を発生して実施する機雷掃海(4000)。	pulsed influence sweeping
4 0 2 2	音響掃海	音響掃海具(4162)によって、音響機雷を作動させて処分する機雷掃海。 備考 音響機雷：2009 参照	acoustic influence sweeping
4 0 2 3	複合掃海	複合機雷(2011)を掃海するために2種類以上の感応掃海具(4127)を同時に使用する感応掃海(4013)。 備考 複合機雷：2011 参照	combination influence sweeping
4 0 2 4	磁気音響複合掃海	磁気及び音響の複合機雷を掃海するために磁気掃海具(4128)及び音響掃海具(4162)を使用する感応掃海(4013)。 備考 複合機雷：2011 参照	combination magnetic/acoustic influence sweeping
4 0 2 5	掃海速力	機雷掃海(4000)時における掃海艇などの対地速力。	sweeping speed
4 0 2 6	掃海深度	係維掃海(4011)で掃海索(4110)をえい航する深度。 備考 付図1及び付図2参照	sweep depth
4 0 2 7	有効掃海幅	掃海具(4100)をえい航して航走する場合に、機雷を有効に処分することができる幅。 備考1. 係維掃海においては、展開器(4108)と沈降器(4109)間又は展開器と展開器間の掃海針路に直角方向の幅。 2. 感応掃海(4013)においては、総合作動幅を高さが確率1.0のく形に置き換えた場合の幅。	sweep path
4 0 2 8	総合作動幅	感応掃海具の機雷に対する効果を表す統計手法であり、計画実施及び評価に利用されるパラメータ。	aggregate actuation width

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 0 2 9	磁気環境条件	磁気掃海(4014)の計画、実施及び評価に影響を及ぼす環境要因をいう。磁気掃海の I 型掃海(4015)及び J 型掃海において海水磁場及び海底磁場に影響を及ぼす水深、海水温度、塩分濃度、海底地質、層の厚さなどのことをいう。	
4 0 3 0	音響環境条件	音響掃海(4022)の計画、実施及び評価に影響を及ぼす環境要因をいう。海水中における音の伝播損失などに影響を及ぼす水深、海水温度、塩分濃度、底質などのことをいう。	
4 0 3 1	艇尾えい航法	音響掃海具(4162)を掃海艇の艇尾からある距離を離して、後方をえい航する方法。	astern method
4 0 3 2	偏位えい航法	音響掃海具(4162)を掃海艇の外げん側に偏位させてえい航する方法。	
4 0 3 3	げん側えい航法	音響掃海具(4162)を掃海艇のげん側に吊下してえい航する方法。	abeam method
4 0 3 4	展開幅	掃海具(4100)をえい航した場合の艦首尾線とえい航浮標(4115)またはえい航浮標相互間の距離。 備考 付図 1 及び付図 2 参照	spread
4 0 3 5	展開角	片げん展開時掃海艇の艦首尾線とえい航浮標(4115)との角度または両げん展開時のえい航浮標相互間の角度。 備考 付図 1 参照	float angle
4 0 3 6	基準艇	掃海運動の基準となる掃海艇。	guide
4 0 3 7	対艇距離	対艇掃海(4006)における基準艇(4036)と側艇との距離。	lateral separation
4 0 3 8	磁気プロファイル	遠隔操縦式掃海具(4130)において使用される磁気掃海の通電制御パターンで、磁気振幅(4153)、通電波形(4151)などにより形成される。	magnetic profile

番 号	用 語	意 味	対応英語 (参考)
4 0 3 9	音響プロファイル	遠隔操縦式掃海具(4130)において使用される音響掃海の音圧制御パターンで、音響振幅(4173)、音響出力形状(4172)などにより形成される。	acoustic profile
4 0 4 0	清掃率	航過計数が設定されている機雷を最小の掃海回数で作動させたかあるいは機雷を探知して処分した割合をいう。	clearance rate
4 0 4 1	掃海確率	機雷が調定された航過計数だけ感応するシグネチアを受ける確率をいう。 備考 2121 参照	statistical sweeping
4 0 4 2	掃海密度	機雷を作動させる掃海における成功の数の平均値。	sweeping intensity
4 0 4 3	掃海効率	航法誤差に基づく機雷の作動確率の分散の程度。	
4 0 4 4	統計的評価	掃海手順の有効性を決定し、機雷排除(4600)の目的を達成するために必要な兵力の見積もり、最適な戦術を決定するための統計理論の使用をいう。	statistical evaluation
4 0 4 5	掃海面	機雷が敷設された可能性の高い海面で掃海又は掃討により機雷を処分する海面。	mine sweeping area
4 0 4 6	既掃面	掃海を完了した海面。	swept water
4 0 4 7	未掃面	掃海面のうち、所定の掃海が完了していない海面。	dead space
4 0 4 8	射撃処分	係維掃海(4011)によって係維索(2247)が切断されて浮上した機雷本体を、艦艇または航空機から射撃によって処分すること。 備考 係維索：2248 参照	
4 0 4 9	危険海域	機雷が敷設された海面において艦船又は装備品が機雷の爆発により被害を受ける可能性のある範囲。	danger area

b) 掃海具に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 0 0	掃海具	機雷掃海(4000)に使用する器材。 備考 係維掃海具(4101)と感応掃海具(4127)がある。	mine sweeping gear
4 1 0 1	係維掃海具	係維掃海(4011)に使用する掃海具(4100)。 備考1. 掃海索(4110), 切断器(4105), 展開器(4108), 沈降器(4109), えい航浮標(4115)などから構成され, 機雷の係維索を切断する掃海具。普通係維掃海具(4102), 深深度係維掃海具(4103), 小型係維掃海具(4104)及び航空用掃海具がある。 2. 付図1及び付図2参照	moored mine sweeping gear, mechanical sweeping gear
4 1 0 2	普通係維掃海具	浅深度掃海(4010)の係維掃海(4011)に使用する掃海具(4100)。 備考1. 掃海索(4110), 切断器(4105), 展開器(4108), 沈降器(4109), えい航浮標(4115)などから構成され, 機雷の係維索を切断する掃海具(4100)。 2. 付図1参照	
4 1 0 3	深深度係維掃海具	深深度掃海から浅深度掃海(4010)の係維掃海(4011)に使用する掃海具(4100)。また, 水中フロート(4116)は, えい航時の位置をC I Cでリアルタイムに把握するため, 水中超音波による測位装置を装備している。 備考1. 掃海索(4110), 切断器(4105), 展開器(4108), 沈降器(4109), 水中フロート(4116), 掃海深度測定用えい航体(4125), などから構成され, 機雷の係維索を切断する掃海具(4100)。 2. 付図8参照	

番 号	用 語	意 味	対応英語 (参考)
4 1 0 4	小型係維掃海具	浅深度掃海(4010)の係維掃海(4011)に使用する新型の掃海具(4100)。普通係維掃海具(4102)に比較して構成品の小型・軽量化を図っている。展開器(4108)、沈降器(4109)の流体力の発生方式が従来のものとは異なる。また、えい航浮標(4115)は、えい航時の位置をC I Cでリアルタイムに把握するため、えい航浮標測位装置を装備している。 備考1. 掃海索(4110)、切断器(4105)、展開器(4108)、沈降器(4109)、えい航浮標(4115)などから構成され、機雷の係維索を切断する掃海具(4100)。 2. 付図9参照	
4 1 0 5	切断器	係維掃海具(4101)の構成品で、掃海索(4110)に取り付けられて係維索を切断するもの。	cutter
4 1 0 6	歯板型切断器	2枚ののこぎり歯によって係維索を切断する切断器(4105)。 備考 付図8参照	mechanical cutter
4 1 0 7	爆破型切断器	火薬の爆発力でたがねを打ち出し、係維索を切断する切断器(4105)。 備考 付図6、付図8及び付図9参照	explosive cutter
4 1 0 8	展開器	掃海具(4100)のえい航による水流で展開力を発生し、掃海索(4110)などを展開させるもの。 備考 付図1、付図2、付図8、付図9及び付図10参照	otter
4 1 0 9	沈降器	掃海具(4100)のえい航による水流で沈降力を発生し、掃海索(4110)などを沈降させるもの。 備考 付図1、付図2、付図8及び付図9参照	depressor kite
4 1 1 0	掃海索	係維掃海具(4101)の構成品で、切断器(4105)、展開器(4108)などを取り付ける鋼索。 備考 付図1、付図2、付図6、付図8及び付図9参照	sweeping wire

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 1 1	深度索, フロートペン デント, フロート接続 索	えい航体〔発音体(4165), 展開器(4108)など〕 の深度を保持するため, それらとえい航浮標 (4115)などを接続する鋼索。 備考 付図 1, 付図 2 及び付図 8 参照	float pendent
4 1 1 2	沈降器えい索	艇尾から直接, 沈降器(4109)をえい航する鋼索。 備考1. 本索長と深度索長によって掃海深度 (4026)が調整できる。 2. 付図1及び付図8参照	depressor wire
4 1 1 3	そで索	沈降器(4109)の沈降力を掃海索(4110)などに伝 える鎖。 備考 付図 1 参照	depressor span pendent
4 1 1 4	せん断栓継手	対艇掃海(4006)などで使用するシャープピン付き の接続具。 備考 大きな力が加わったとき, シャープピン の切断によって掃海索の切断を防ぐ。	shearing coupling
4 1 1 5	えい航浮標	掃海具を規定の深度保持及び位置の標識として 使用する浮標。 備考 付図 1, 付図 9 及び付図 10 参照。	float
4 1 1 6	水中フロート	深深度係維掃海具(4103)の規定深度保持及び位 置の標識として使用する水中をえい航する浮 標。位置の把握は掃海艇と水中フロートの間を 水中音響を使用して行う。 備考 付図 8 参照	submerged float
4 1 1 7	えい航浮標測 位装置	えい航浮標(4115)及びえい航艇にそれぞれG P Sを搭載し, えい航浮標の艇からの相対位置を リアルタイムにC I Cなどで監視できる装置。 備考 付図 9 及び付図 10 参照	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 1 8	リードフロート	航空掃海具の構成品で、沈降器(4109)の深度保持及び掃海具前端部の標識として使用するえい航浮標。 備考 付図2 参照	lead float
4 1 1 9	マーカーフロート	航空掃海具の構成品で、掃海索(4110)の深度保持及び位置の標識として使用するえい航浮標。 備考 付図2 参照	marker float
4 1 2 0	切断能力	切断器(4105)の性能で、切断可能な鋼索などの最大径で示す。	
4 1 2 1	掃海索沈下量	掃海索(4110)が調定した掃海深度(4026)よりも沈下する量。 備考1. 通常最大値で示し、沈下（浮上）量は正（負）符号で示す。 2. 付図1参照	sag of sweeping wire
4 1 2 2	掃海索長	普通係維掃海具(4102)において投入した掃海索(4110)の末端から沈降器までの長さを示す。深深度係維掃海具(4103)においては沈降器から掃海索末端までの長さで一定である。 備考 付図1 参照	sweep wire length
4 1 2 3	沈降器えい索長	沈降器えい索(4112)の末端から水面までの長さ。 備考 付図1 参照	
4 1 2 4	フロート索長	展開器(4108)などの深度を保持するため、それらとえい航浮標(4115)などを接続する索の長さ。	
4 1 2 5	掃海深度測定用えい航体	深深度係維掃海具(4103)において掃海索前端の深度を計測し、掃海艦に水中音響を使用して情報を伝達するえい航体。 備考 付図8 参照	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 2 6	展開装置切離装置	深深度係維掃海具(4103)においてえい航時に水中フロート(4116)の深度が異常になったとき掃海索後端との接続を解除し，水中フロート及び展開器を浮上させて回収するための装置。切離しには掃海艦からの音響掃海信号と自動のモードがある。 備考 付図8 参照	
4 1 2 7	感応掃海具	感応掃海(4013)に使用する掃海具(4100)。 備考1. 一般に磁気掃海具(4128)，音響掃海具(4162)から構成され，磁気・音響を発生することにより，感応機雷を爆発処分する掃海具。水压を発生する水压掃海具も感応掃海具(4127)に含まれる。 2. 磁気掃海具として永久磁石を組み込んだ鋼鉄製浮力体と，水流により音響を発生する音響掃海具もある。 3. 磁気及び音響の複合機雷を掃海するため，従来より実施されているMSM掃海(4019)に加えてTEM掃海(4018)を実施できる新しいタイプの感応掃海具もある。	influence sweeping gear
4 1 2 8	磁気掃海具	磁気掃海(4014)に使用する感応掃海具(4127)で，通電式磁気掃海具(4129)と永久磁石式磁気掃海具(4131)がある。 備考 磁気掃海具：NDS Y 0022(3186)参照	magnetic influence sweeping gear
4 1 2 9	通電式磁気掃海具	磁気掃海具(4128)の一種で，通電によって生じた電線磁場(4142)，電極磁場(4145)又は電磁石による磁場を利用して磁場を変化させる形式のもの。 備考1. 磁場：NDS Y 0021参照 2. 通電式磁気掃海具：NDS Y 0022参照 3. 付図12参照	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 3 0	遠隔操縦式掃海具	無線で遠隔操縦する無人船に磁気及び音響掃海具を装備して、磁気音響複合掃海(4024)を行う方式の掃海具。	remote control sweeping gear
4 1 3 1	永久磁石式磁気掃海具	磁気掃海具(4128)の一種で磁かん棒、磁気パイプなどの永久磁石をえい航して磁場を変化させる形式のもの。 備考 永久磁石式掃海具の例として永久磁石を組み込んだ鋼鉄製の容器を複数直列に接続し、消磁された艦艇の発生する磁場を模擬する機能を有する掃海具がある。	permanent magnetic sweeping gear
4 1 3 2	浮上掃海電線	磁気掃海(4014)に使用する浮上式の電線。 備考1. 通常、短電線〔P Qケーブル(4133)、A Qケーブル(4134)、F Cケーブル(4135)からなる〕、長電線〔P Qケーブル〕、A Qケーブル、F Cケーブル、S ケーブル(4137)からなる〕及びK ケーブル(4136)で構成する。 2. 航空磁気掃海では、電極、S ケーブル(4137)及びピッグテイル構成する。 3. 付図3参照 4. 通電式磁気掃海具：NDS Y 0022参照	buoyant sweeping cable
4 1 3 3	P Qケーブル (ピーきゅー)	浮上掃海電線(4132)の構成品で、艇上から海面に接するまでの部分に使用する電線。 備考1. 漏洩磁場のないように4本の電線をより合わせてある。 2. 付図3参照	PQ-cable

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 3 4	AQケーブル (えーきゅー)	浮上掃海電線(4132)の構成品で、浮力体を有する電線。 備考1. 漏洩磁場のないように4本の電線をより合わせてある。 2. 付図3参照	AQ-cable
4 1 3 5	FCケーブル (えふしー)	浮上掃海電線(4132)の構成品で、各ケーブルを接続する可とう電線。 備考 付図3 参照	FC-cable
4 1 3 6	掃海用電極, K ケーブル (けー)	電極掃海において浮上掃海電線(4132)の長電線及び短電線に接続する電極。 備考 付図3, 付図5 及び付図10 参照	K-cable
4 1 3 7	Sケーブル (えす)	浮上掃海電線(4132)の構成品で、長電線の主要部分をなす浮力体を有する電線。 備考1. 電線磁場(4142)を発生させる電線。 2. 付図3参照	S-cable
4 1 3 8	CLケーブル (しーえる)	CL掃海(4017)において浮上掃海電線(4132)の長電線及び短電線に接続してループ状にする電線。 備考 付図3 及び付図5 参照	CL-cable
4 1 3 9	ジャンパーケーブル	CLケーブル(4138)を浮上掃海電線(4132)の長電線に接続するとき使用する可とう電線。 備考 付図3 参照	jumper cable
4 1 4 0	平衡えい航具	掃海艇が浮上掃海電線(4132)などをえい航する場合、電線の2箇所にした電線ストッパに加わる張力を均などにするために使用するえい航具。 備考 付図7 参照	equalizing bridle
4 1 4 1	トーケーブル	航空磁気掃海具をヘリコプターで曳航する給油ホース及び電線が内蔵されているケーブル。	tow cable, tow and electrical cable
4 1 4 2	電線磁場	通電式磁気掃海具(4129)において、えい航する掃海電線に流れる電流によって発生する磁場。 備考 通電式磁気掃海具： NDS Y 0022 参照	cable magnetic field

番 号	用 語	意 味	対応英語 (参考)
4 1 4 3	赤磁場	通電式磁気掃海具(4129)において、磁束の垂直成分が下向きの磁場。 備考 通電式磁気掃海具： NDS Y 0022 参照	red fields
4 1 4 4	青磁場	通電式磁気掃海具(4129)において、磁束の垂直成分が上向きの磁場。 備考 通電式磁気掃海具： NDS Y 0022 参照	blue fields
4 1 4 5	電極磁場	通電式磁気掃海具(4129)の両電極間において、海中及び海底をとおして流れる分散電流によって発生する磁場。 備考 通電式磁気掃海具： NDS Y 0022 参照	electrode fields
4 1 4 6	通電方向	通電式磁気掃海具(4129)において、えい航する掃海電線に通電する極性。 備考 長電線が正極となる場合を正方向(FORWARD)、負極となる場合を負方向(REVERSE)と呼ぶ。	
4 1 4 7	通電秒時	磁気掃海(4014)において、変調掃海(4021)を実施する場合の1周期中の通電する時間。	on-time
4 1 4 8	休止秒時	磁気掃海(4014)において、変調掃海(4021)を実施する場合の1周期中の非通電時間。	off-time
4 1 4 9	パルス通電	通電式磁気掃海具(4129)において、電線に所定の波形、極性、電流値の電流を時間間隔で通電すること。	pulsed output
4 1 5 0	定電流通電	通電式磁気掃海具(4129)において、えい航する電線に所定の極性、電流値で連続的に通電すること。	steady output
4 1 5 1	通電波形	通電式磁気掃海具(4129)において、パルス通電(4149)の際の電流波形。 備考1. 波形には、く形波、きょ歯状波、正弦波、などがある。 2. 付図12参照	wave form —square : く形波 —triangular : きょ歯状波 —sinusoidal : 正弦波

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 5 2	ＳＣＦ波 (えすしーえふ)	磁気機雷の発火感度を求めるときに使用される磁気信号波形で, 次の式で表される。TEM掃海において艦船の信号を模擬したＳＣＦ波を発生する。 $H = \pm \frac{H_0}{2} \left\{ 1 - \cos \left(\frac{2\pi}{T} t \right) \right\}$ ここに H : SCF 磁気信号(T) H_0 : 波形の最大値(T) T : 波形の周期(s) t : 時間(s) $(0 \leq t \leq T)$ 備考1. NDS Y 0022参照 2. 2414参照	single cycle magnetic field
4 1 5 3	磁気振幅	磁気プロファイル(4038)の磁気量を設定するための電流振幅。	amplitude for magnetic
4 1 5 4	磁気エスカレータ波	磁気プロファイル(4038)で設定される通電波形(4151)できょ歯状波を示す。	magnetic escalator wave
4 1 5 5	磁気正弦波	磁気プロファイル(4038)で設定される通電波形(4151)で正弦波を示す。	magnetic sine wave
4 1 5 6	永久磁石間隔及び極性	永久磁石式磁気掃海具(4131)の発生する磁場の管制方法の一つ。複数の磁石を直列に並べた場合, その磁石間の間隔及び極性を変えると全体として発生する磁場が変化するが, その原理を応用したもの。	
4 1 5 7	磁気掃海電源装置	磁気掃海(4014)の掃海電線に所定の掃海電流を供給する装置。	
4 1 5 8	掃海具信号処理装置	感応掃海具の構成品であり, 磁気掃海及び音響掃海の掃海諸元の設定, 監視を実施する。また, 小型係維掃海具の構成品であるえい航浮標測位装置及び情報処理装置との接続を行い, えい航浮標の位置を情報処理装置に出力するものである。	
4 1 5 9	極性表示灯	同期掃海(4020)において, 掃海電流の通電方向(4146)を表示する赤(正方向), 青(負方向)の各2個からなる表示灯。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 6 0	磁場表示灯	海中に発生する赤磁場(4143)，青磁場(4144)をそれぞれ表示する赤と青の一对の表示灯。	
4 1 6 1	艦位保持灯	夜間に I 型掃海(4015)で併走している僚艇位置を確認するために使用する灯。	
4 1 6 2	音響掃海具	音響掃海(4022)に使用する感応掃海具(4127)で，機械式，電動機械式，電気式などがある。	acoustic influence sweeping gear
4 1 6 3	圧電型音響掃海具	圧電体に電界を加えると歪みが発生する圧電効果を利用して電気音響変換を行う変換器により高周波音響信号を発生させ，音響感応機雷を処分する掃海具。	
4 1 6 4	ムービングコイル型音響掃海具	静磁界中におかれたコイルを流れる電流の変化で生じる運動により動作する電気音響変換器により低周波音響信号を発生させ，音響感応機雷を処分する掃海具。 備考 付図 11 参照	
4 1 6 5	発音体	音響掃海具(4162)の主要構成品で，各種のエネルギーを音響エネルギーに変換して所定の水中音を発生する装置。 備考 付図 10 参照	
4 1 6 6	振動板	発音体(4165)の構成品で，水中に音響エネルギーを伝える金属製円板。	
4 1 6 7	音響掃海電線	掃海艇から発音体(4165)に電力及び信号を送る電線。 備考 付図 10 参照	acoustic influence sweeping cable
4 1 6 8	共振，同調	発音体(4165)が最適の音圧と周波数を発生している状態。	resonance
4 1 6 9	オン時間，高音秒時	制御信号一周期中において，強音信号を発生する時間。 備考 付図 12 参照	on-time
4 1 7 0	オフ時間，低音秒時	制御信号一周期中において，弱音信号を発生する時間。 備考 付図 12 参照	off-time

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 1 7 1	立上り時間, 立上り秒時	制御信号一周期中において、弱音信号から強音信号まで変化する時間。 備考 付図 12 参照	
4 1 7 2	音響出力形状	音響掃海(4022)において、変調掃海(4021)を実施する場合の、時間を横軸、音圧を縦軸として表した出力形状を言い、正弦波、く形波などがある。	wave form
4 1 7 3	音響振幅	音響プロファイル(4039)で設定される音圧振幅。	amplitude for acoustic
4 1 7 4	音響エスカレータ波	音響プロファイル(4039)で設定される音響出力形状(4172)で、きょ歯状波を示す。	acoustic escalator wave
4 1 7 5	音響正弦波	音響プロファイル(4039)で設定される音響出力形状(4172)で、正弦波を示す。	acoustic sine wave
4 1 7 6	音響掃海具用 管制装置	音響掃海具(4162)において、電気エネルギーなどを使用する発音体(4165)の駆動機構を管制し、所定の周期で作動させる装置。	

c) 関連機器に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 2 0 0	普通掃海具巻揚機	掃海索(4110)などの巻取り及び繰り出しをするための巻揚機。	
4 2 0 1	掃海電線巻揚機	浮上掃海電線(4132)、音響掃海電線(4167)などの巻取り及び繰り出しをするための巻揚機。	
4 2 0 2	掃海標識	掃海海面、掃海水路、機雷だまり、機雷などの水中危険物又は障害物などを標示するために使用する標識。 備考1. 浮標、標旗、標灯、係維索、錘、びょうなどで構成されている。 2. 付図4参照	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 2 0 3	掃海標灯	夜間に掃海標識(4203)，マスターリファレンスブイ(4601)，ショートスコープブイ，掃海具(4100)などのえい航浮標(4115)の所在を標示するため，これらの浮標などに取り付けるフラッシュライト。 備考 付図4 参照	
4 2 0 4	トリプレン	水中における探知機の目標として全方向からの音響を反射できるように複数の板を組み合わせたもの。	triplen
4 2 0 5	マーキングブイ	遠隔操縦式掃海具(4130)において遠隔制御で投下される標識用ブイであり，先端にはレーダで探知するためのコーナーレフレクタが付いている。	marking bouy

3.2 機雷掃討に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 4 0 0	機雷掃討	敷設された機雷を探知し，これを個々に殉爆処分又は無能化（破壊，係維索切断など）すること。	mine hunting

a) 機雷掃討装置に関する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 4 0 1	機雷掃討装置 MHS (えむえっちえす)	機雷探知機及び機雷処分装置(4402)で構成し，機雷を探知して殉爆又は無能化する装置。 備考 殉爆：2559 参照	mine hunting system
4 4 0 2	機雷処分装置	探知した機雷に対して航走体(4404)を機雷処分装置用管制装置(4410)で誘導し，その機雷を殉爆又は無能化する装置。	mine neutralization system
4 4 0 3	水中航走式機雷掃討具	掃海艇に搭載し，掃海艇の前方遠距離において，機雷を安全に搜索，類別，識別し，処分する装置。	mine neutralization system using underwater vehicle

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 4 0 4	航走体 MNV (えむえぬぶ い)	掃海艇が探知した機雷に対し、有線誘導によっ てその近傍に処分用爆雷(4415)を投下し、その 後、帰投させられる装置。 備考1. 機雷処分装置(4402)の主要構成品 で、処分用爆雷(4415)及び処分具用 係維索切断器(4417)を備えたものも ある。 2. 付図 13 参照	mine neutralization vehicle
4 4 0 5	ガイドロープ	航走体(4404)を海底から一定の高度で航走さ せるためのバラスト用ロープ。	equipped guide rope
4 4 0 6	カウンタウエ イト	航走体(4404)に処分用爆雷(4415)、処分具用 係維索切断器(4417)の替わりに取付け、水中を 航走させるためのバラスト。	counterweight
4 4 0 7	ガス吸収装置	航走体(4404)に搭載の電池から発生する水素ガ スを吸収するための触媒装置。	catalist assy
4 4 0 8	浮力調整器	水中航走式機雷掃討具(4403)の航走体(4404)に 取付けられた、処分用爆雷投下後の浮力を投下 前の状態に調整する装置。	buoyancy-regulator
4 4 0 9	誘導電線	艦上の機雷処分装置用管制装置(4410)と航走体 (4404)との間の信号を接続するための電線。 備考 航走体(4404)へ電力を供給するものも ある。	
4 4 1 0	機雷処分装置 用管制装置	航走体(4404)の針路、速力及び深度などを制御 し、各種信号及び航走体の位置情報などの表示 機能を有する装置。	mine neutralization vehicle console
4 4 1 1	偏差修正設定 器	各海域で微妙に異なる磁北を修正する設定器。	compass declination adjustment
4 4 1 2	機雷処分装置 用巻揚機	誘導電線(4409)の巻取り及び繰り出しをするた めの巻揚機。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 4 1 3	機雷処分装置 用クレーン	航走体(4404)の投入及び揚収などに使用するクレーン。 備考 処分用爆雷(4415)の装着などにも使用する。	
4 4 1 4	掃討用クレーン	航走体(4404)の投入及び揚収などに使用するクレーン。	
4 4 1 5	処分用爆雷	機雷を殉爆又は無能化するために使用する非磁性缶体に爆薬をてん菓した爆雷。 備考1. 航走体(4404)から機雷の近傍に投下され、時限又は音響コマンド信号などによって爆発する。 2. 3003参照	
4 4 1 6	処分用訓練爆雷	処分用爆雷(4415)の投下訓練等に使用するもので、外観、形状、寸法、質量などを処分用爆雷に近似させ、非磁性缶体に擬さく菓をてん菓した訓練爆雷。	
4 4 1 7	処分具用係維索切断器	係維機雷の係維索又は係維鎖を切断するために使用する切断器。 備考1. 航走体(4404)で係維索又は係維鎖に取付けられ、時限又は音響コマンド信号(4423)などによって作動する。 2. 付図14参照	
4 4 1 8	航走体排水量	航走体(4404)を海水中に全没させた場合の航走体が排除した海水の質量。 備考 通常、海水の比重は 1.025 が使用される。	
4 4 1 9	併走	情報処理装置の管制下で掃海艇と航走体が同時に並行して航走すること。	cooperative run
4 4 2 0	第1時限	処分用爆雷(4415)及び処分具用係維索切断器(4417)において、水圧スイッチが作動してから音響コマンド信号(4423)の受信待機状態になるまでの時間。 備考 2120 参照	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 4 2 1	第 2 時限	処分用爆雷 (4415) 及び処分具用係維索切断器 (4417) において、水圧スイッチが作動してから時限発火を行うまでの設定時間。 備考 2407 参照	
4 4 2 2	第 3 時限	処分用爆雷 (4415) の発火機能を停止するまでの時間。	
4 4 2 3	音 響 コ マ ン ド 信 号	処分用爆雷 (4415) 及び処分具用係維索切断器 (4417) を作動させるための指令信号。 備考 付図 15 参照	acoustic command signal
4 4 2 4	不感時間	処分用爆雷 ((4415) 及び処分具用係維索切断器 (4417) において、音響コマンド信号(4423)を受信できない時間。 備考 番号 2122 参照	
4 4 2 5	発火待機時間	処分用爆雷 (4415) 及び処分具用係維索切断器 (4417) において、音響コマンド信号(4423)を受信できる時間で、不感時間(4424)終了から自滅機能が作動を開始するまでの時間。	
4 4 2 6	係止解除時間	処分用訓練爆雷 (4416) が投下されてから、浮標が缶体から離脱し、上昇を始めるまでの時間。	
4 4 2 7	モ ー シ ョ ン コ ン ペ ン セ ー シ ョ ン	掃海艇の動揺に対し、ブーム先端を一定の高さに保つ機能。	motion compensation
4 4 2 8	オートテンシ ョン	ウインチのロープ張力が過大になるとロープが引き出され、クレーンに過負荷がかかることを防止する機能。	autotension
4 4 2 9	機雷搜索	機雷を探知するために、搜索用ソーナーにより、探査すること。	mine serching
4 4 3 0	機雷類別	類別用ソーナーにより機雷であるか否かを判定すること。	mine classification
4 4 3 1	機雷識別	映像装置等により、機雷の種類、状態などを判定すること。	mine identification

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 4 3 2	モード 1	航走体(4404)を水面航走させるとき及び目標近傍に航走させた後、さらに近傍させるとき等に手動でシステムを操縦させる機能。	manual operation
4 4 3 3	モード 2	母艇近傍の発進位置から目標近傍まで航走体(4404)を航走させるとき及び目標近傍から母艇近傍へ航走体を帰還するとき等にシステムを自動で操縦する機能。	
4 4 3 4	処分用爆雷発火	機雷処分装置(4402)で航走体(4404)を帰投させ、機雷処分装置から音響コマンド信号(4423)を送波し、処分用爆雷(4415)を爆発させる処分法。	automatic operation
4 4 3 5	係維索カッタ作動	処分具用係維索切断器(4417)を爆雷の索に把中させた後、同切断器を作動させる処分法。	

b) 水中処分用器材に関する用語

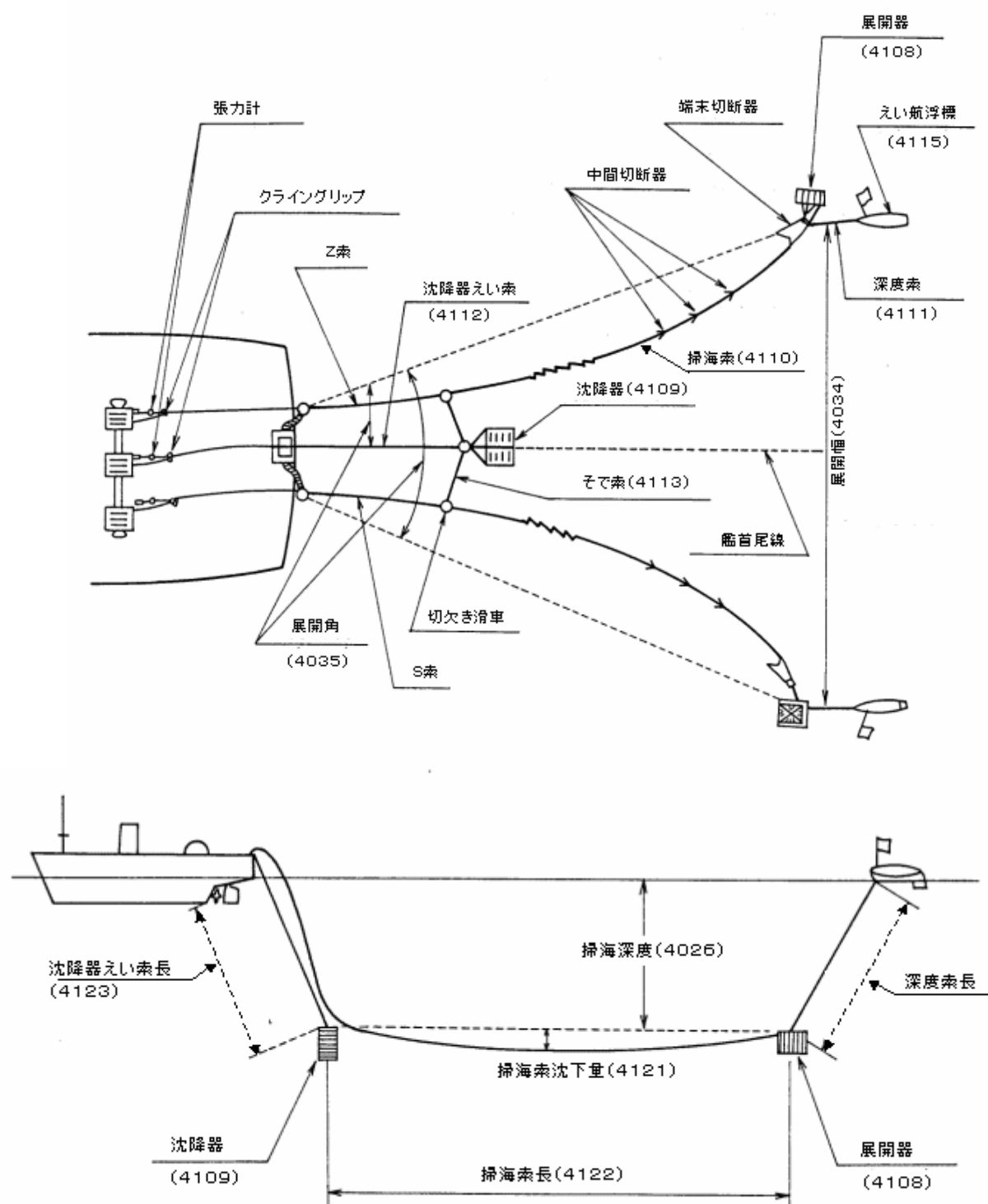
番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 5 0 0	危険物浮揚装置	海底に敷設された機雷などの危険物を気球の浮力を利用して浮揚する装置。 備考 通常、浮揚用の気球、非磁性気蓄器、送気弁などから構成される。	
4 5 0 1	フローティンググアイ	水中で危険物を発見したとき、その位置を表示するために使用する携帯用浮標。 備考 小形の気球とこれを膨らませる炭酸ガスボンベ、ロープなどで構成される。	
4 5 0 2	発火母線	処分用爆薬を遠方から爆発させるため、発火器と補助母線(4503)を接続する電線。	
4 5 0 3	補助母線	発火母線(4502)と電気雷管を接続する電線。 備考 電気雷管：NDS Y 0001 参照	
4 5 0 4	成形爆薬容器	機雷などの外皮の穴明け又は切断のため、一方向に爆ごうエネルギーが集中するような形状の爆薬容器。 備考 爆ごう：NDS Y 0001 参照	
4 5 0 5	携帯用機雷探知機	水中にある目標物を音響信号によって発見するために潜水員が携帯して使用する機器。	

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 5 0 6	携帯用磁気探知機	潜水員が携帯して海水中または地上で使用するものであり、海底または泥中に埋没している金属物体の存在を探知する機器。 備考 NDS Y 0022参照	

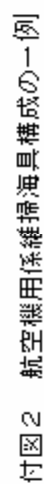
3.3 機雷掃海と機雷掃討に共通する用語

番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 6 0 0	機雷排除	機雷による脅威をなくすこと。 備考 機雷掃海(4000)と機雷掃討(4400)の二つの手段がある。	mine clearance
4 6 0 1	マスターリファレンスブイ MRB (えむあーるびい)	機雷掃海及び機雷掃討において、精密な位置測定を実施するために使用する航法基準ブイ。 備考 1. 浮標、レーダ反射板、錘などの他、水深に対応し係維索長を調整するための小形リールなどで構成されている。 2. 付図4参照	master reference buoy
4 6 0 2	ショートスコープブイ SSB (えすえすびい)	機雷掃海及び機雷掃討において、精密な位置測定を実施するために使用する航法補助ブイ。 備考 浮標、レーダ反射板、錘などの他、潮汐による水深の変化量の吸収及び潮流に対する求心力のためのラバーコード(ゴム製係維索)などで構成されている。	short scope buoy

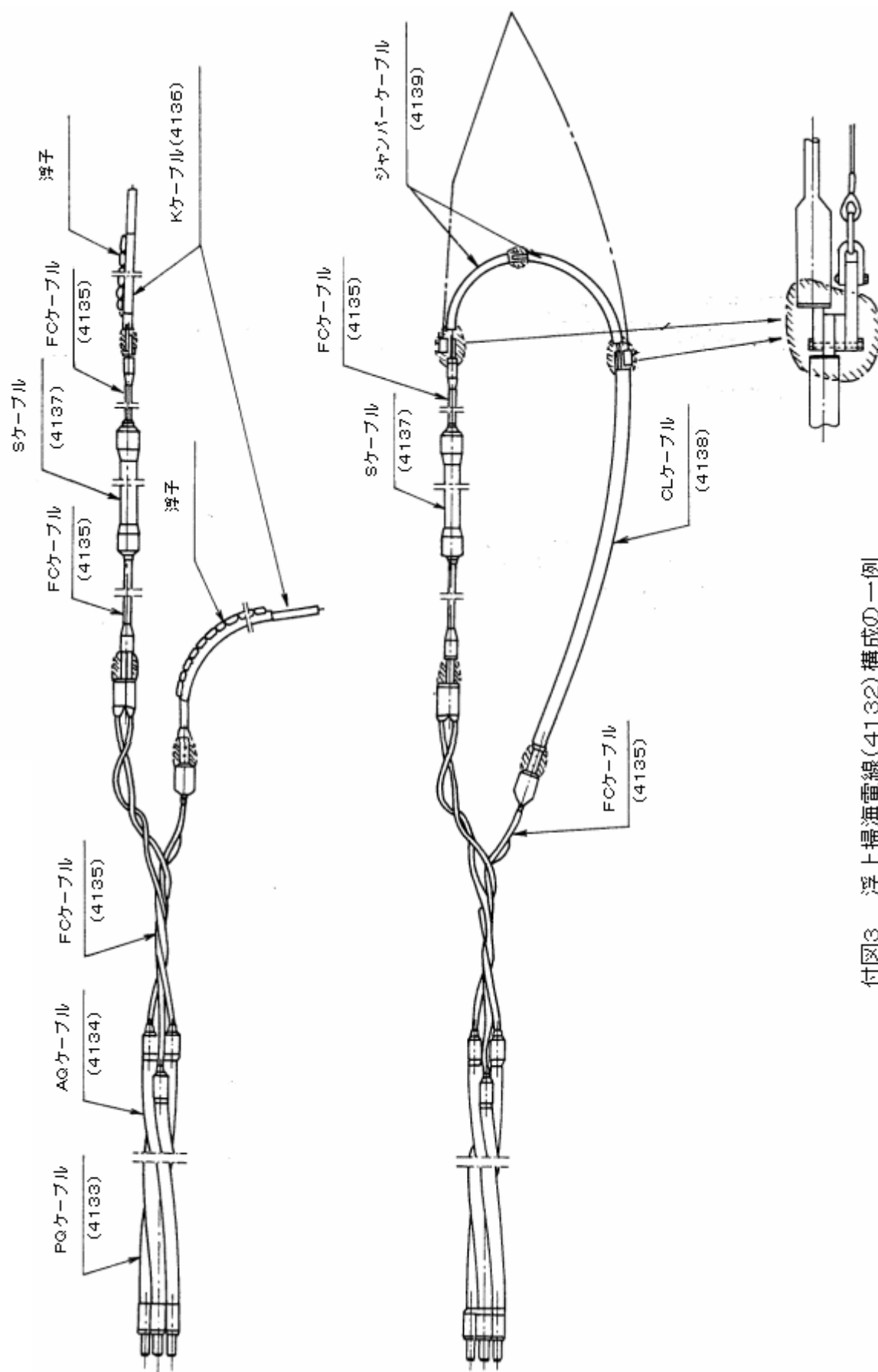
番 号	用 語	意 味	対応英語（参考）
4 6 0 3	掃海艇用戦術 情報処理装 置	関連部隊からの情報及び各種センサ情報を処理し各級指揮官の作戦状況の把握及び意志決定を支援するとともに関連システムの一元管理を実施することにより効率的な作戦の遂行を目的とした対機雷戦用の情報処理装置。 備考 掃海艇用の情報処理装置の関連システムは次のとおり。 水中航走式機雷掃討具 機雷探知機 掃海具 自動操艦装置 航法支援装置 レーダ 印刷電信処理装置	mine countermeasure data processing system
4 6 0 4	掃海艇用コン ソール	ソフトウェアを切り替えることにより同一のハードウェアで複数の種類の機器が使用することのできる掃海艇用の共通コンソール。 備考 掃海艇用コンソールの例は次のとおり。 情報処理装置、水中航走式機雷掃討具、機雷探知機及び感应掃海具に共通して使用され相互に他の機能を代替可能な掃海艇搭載の共通コンソール。	mine countermeasure common console



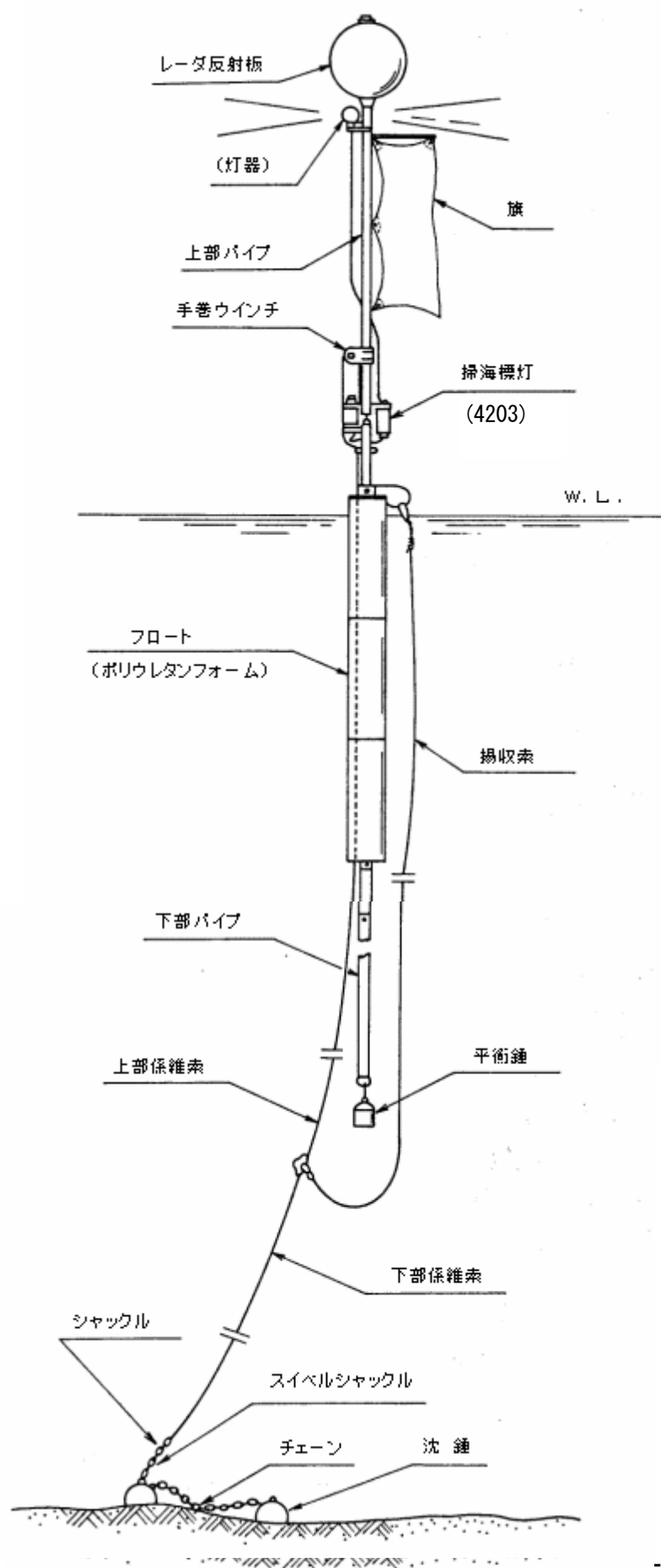
付図1 係維掃海具 (4101) 構成の一例

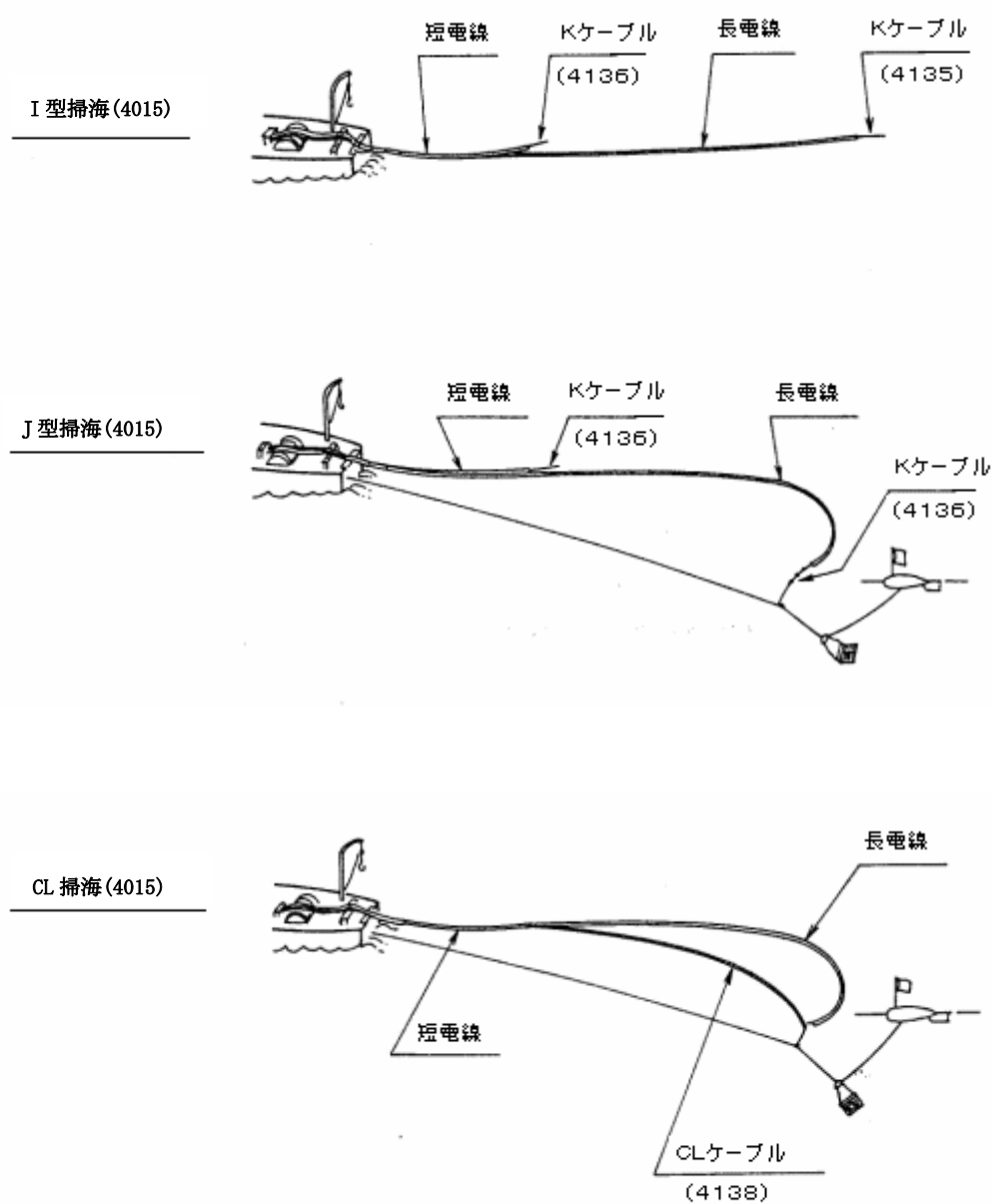


付図2 航空機用係維掃海具構成の一例

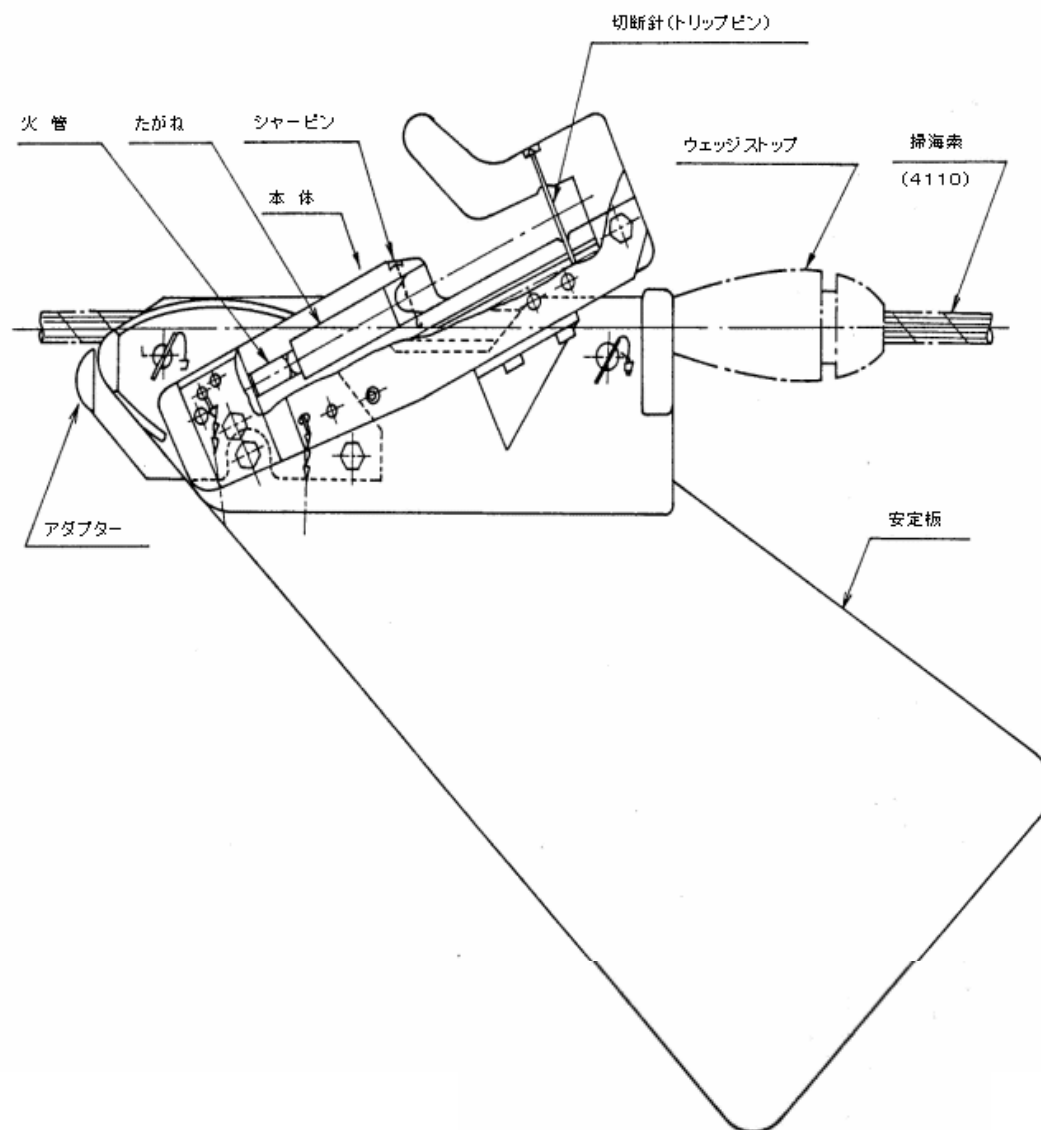


付図3 浮上掃海電線(4132)構成の一例

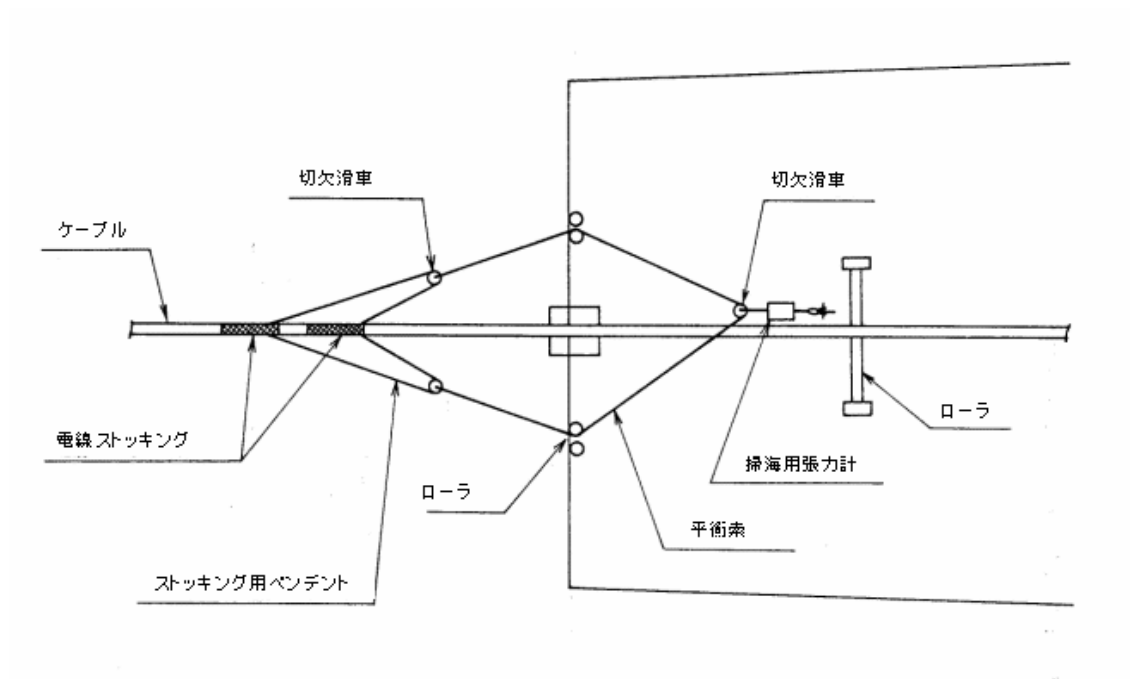




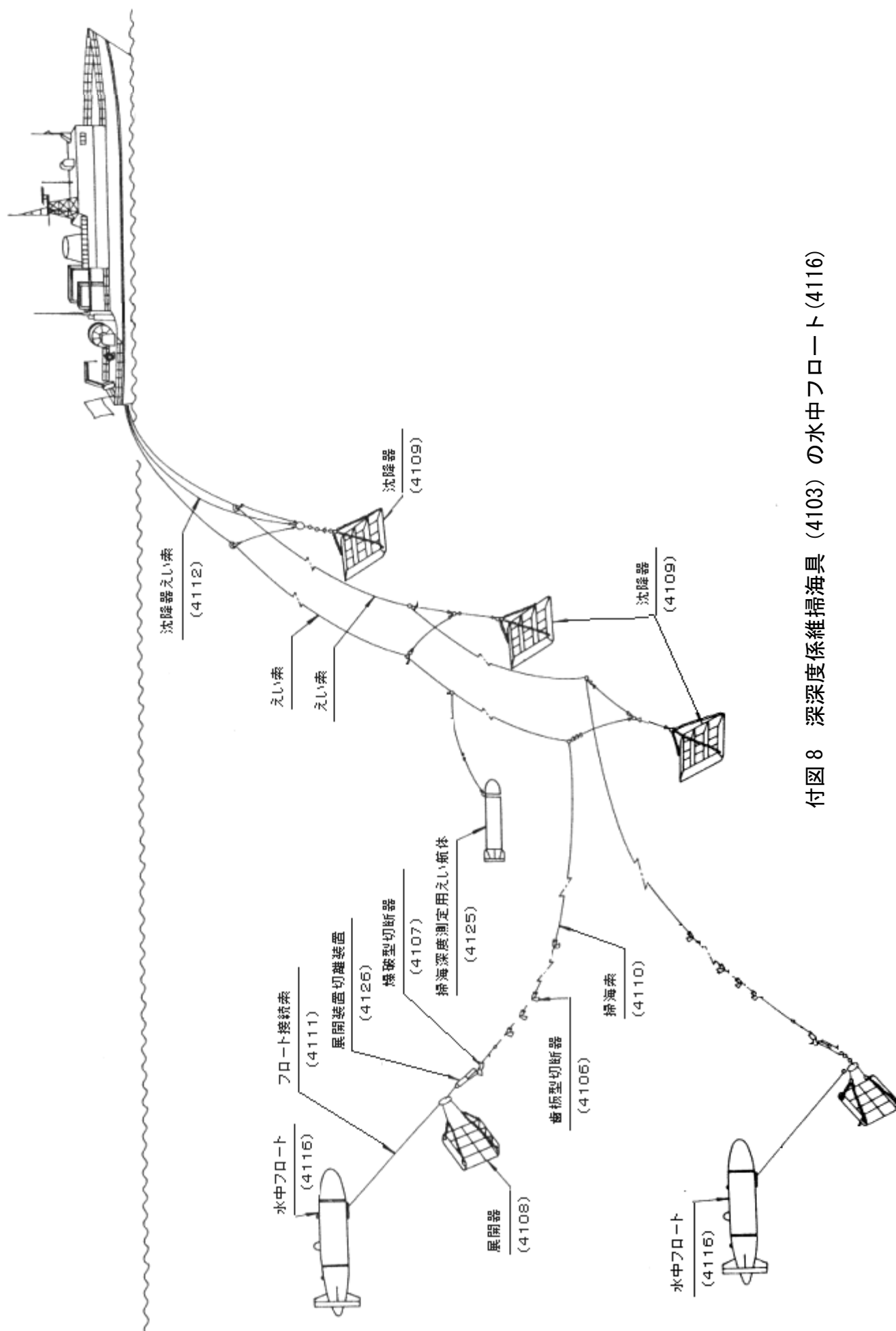
付図 5 浮上掃海電線 (4132) の構成による磁気掃海の各方式



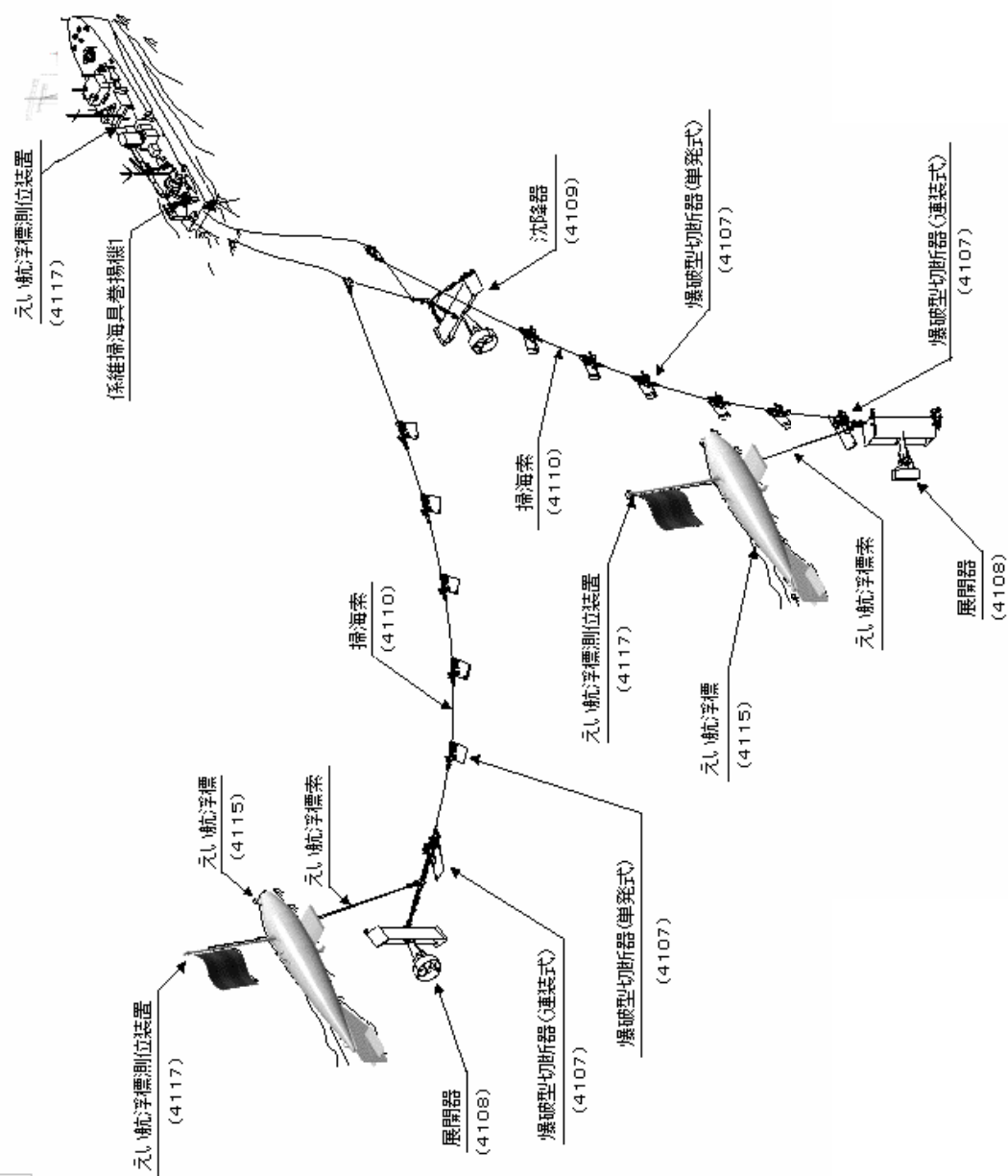
付図 6 爆破型切断器 (4107) の一例



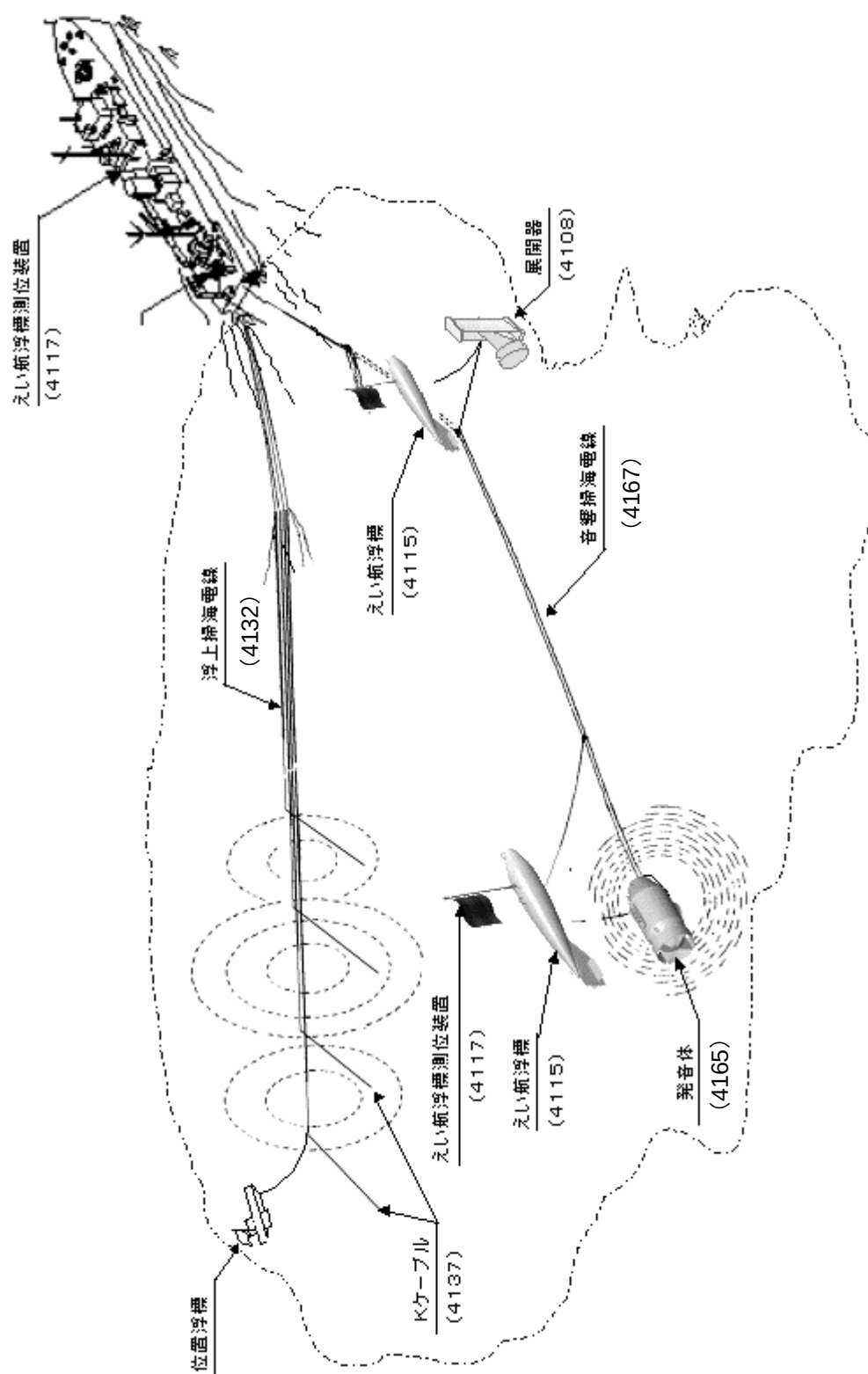
付図 7 平衡えい航具 (4140)



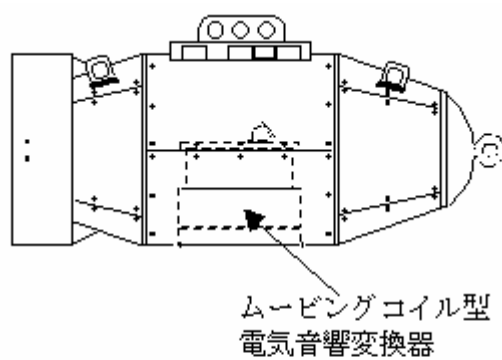
付図8 深深度係維掃海具 (4103) の水中フロート (4116)



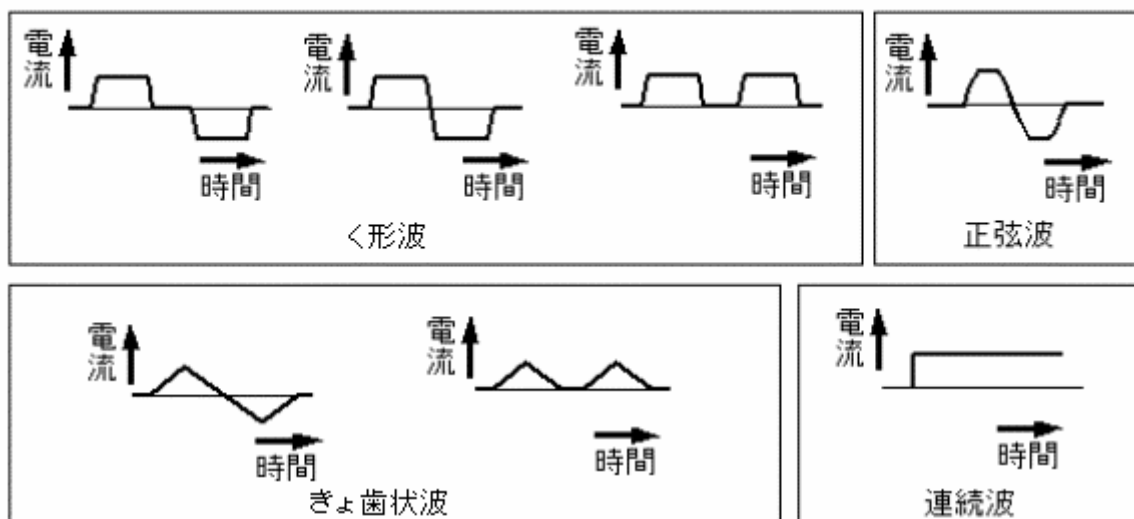
付図9 小型係維掃海具 (4104) の一例



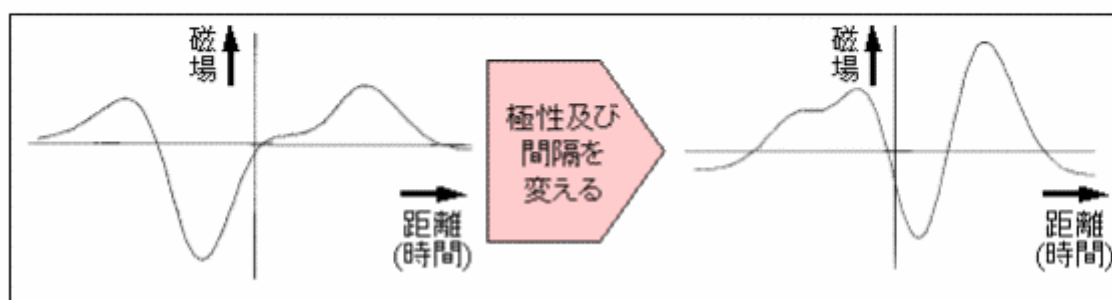
付図 10 感応掃海具 (4127) の一例



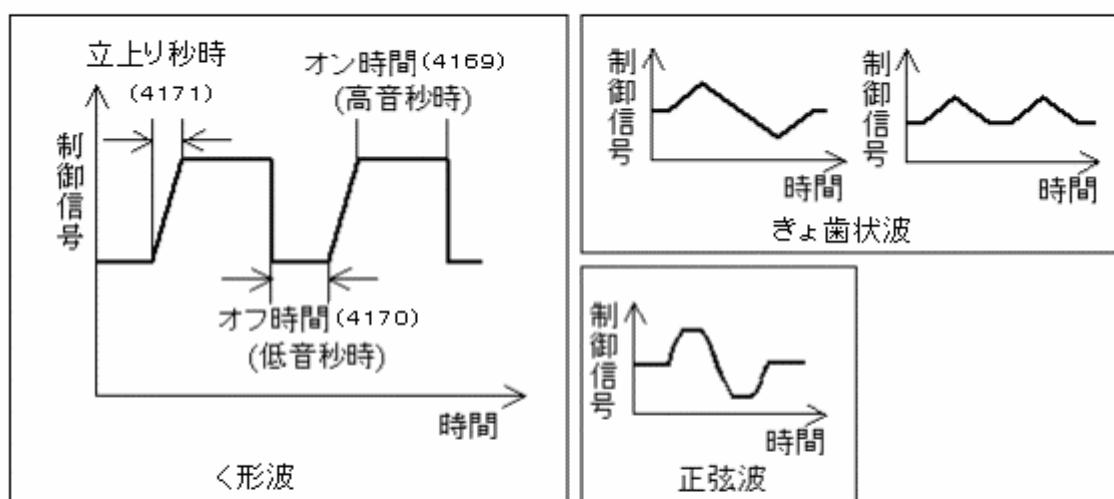
付図11 ムービングコイル型音響掃海具(4164)



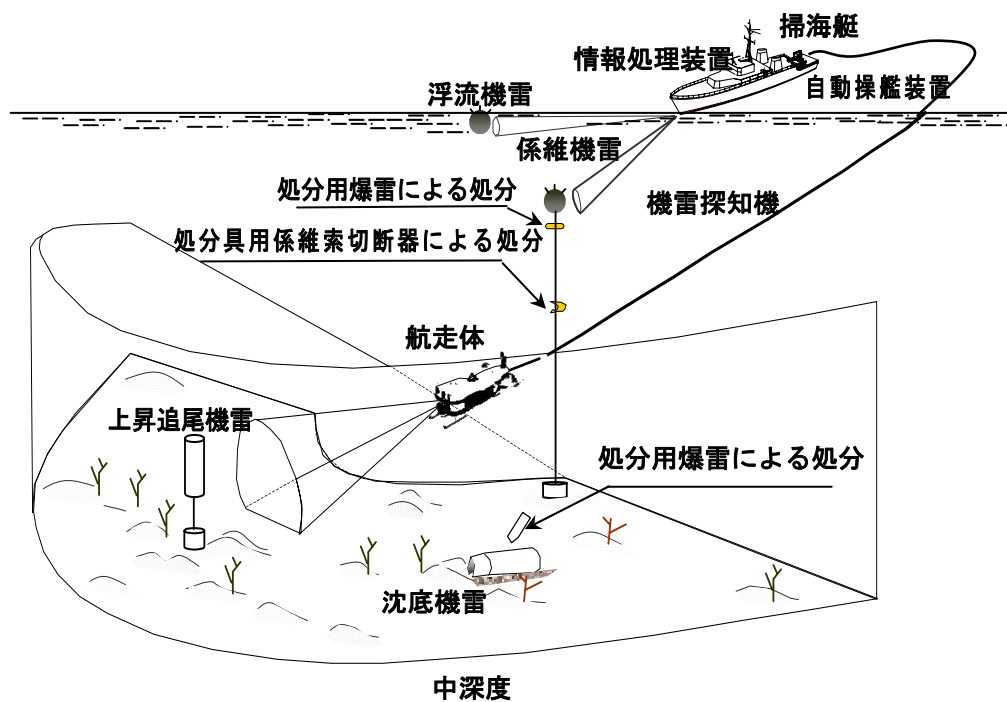
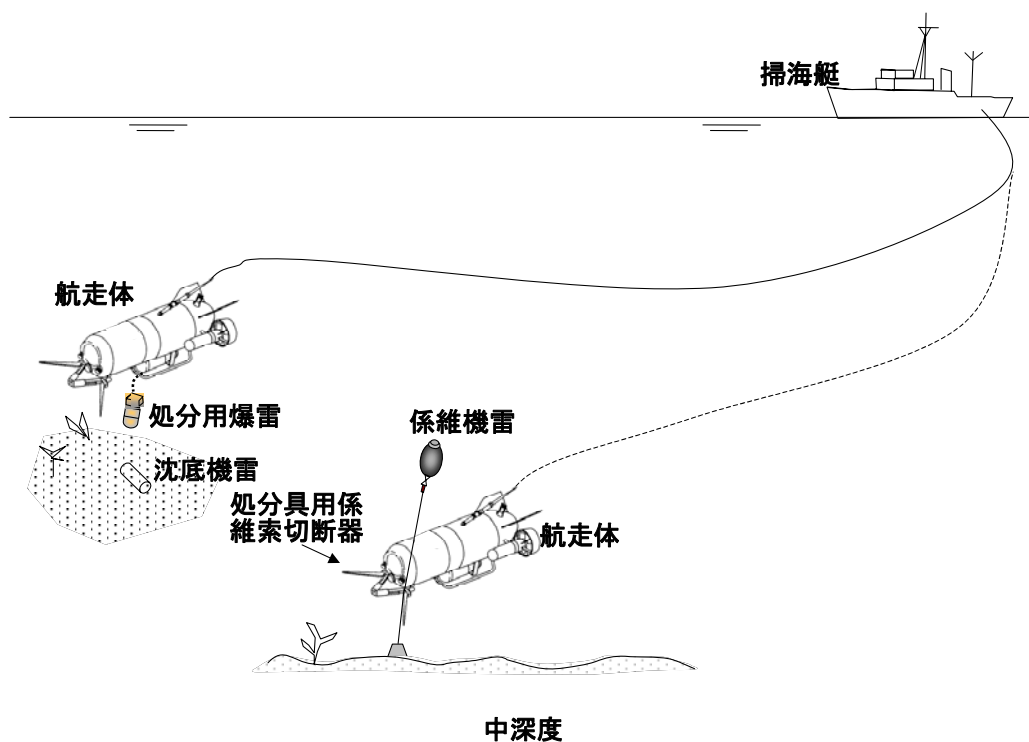
通電式磁気掃海具(4129)波形の例



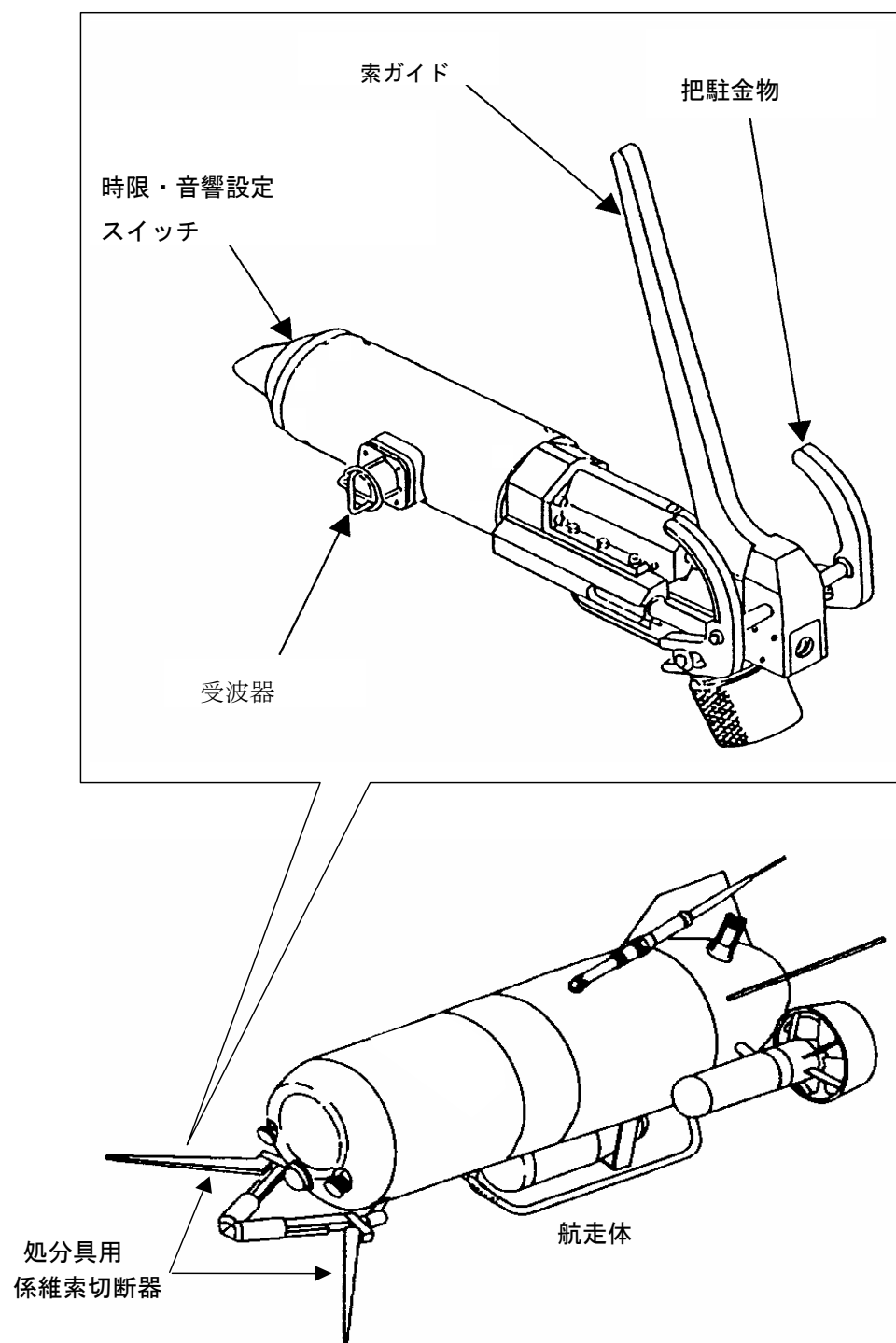
永久磁石式磁気掃海具(4131)波形の例



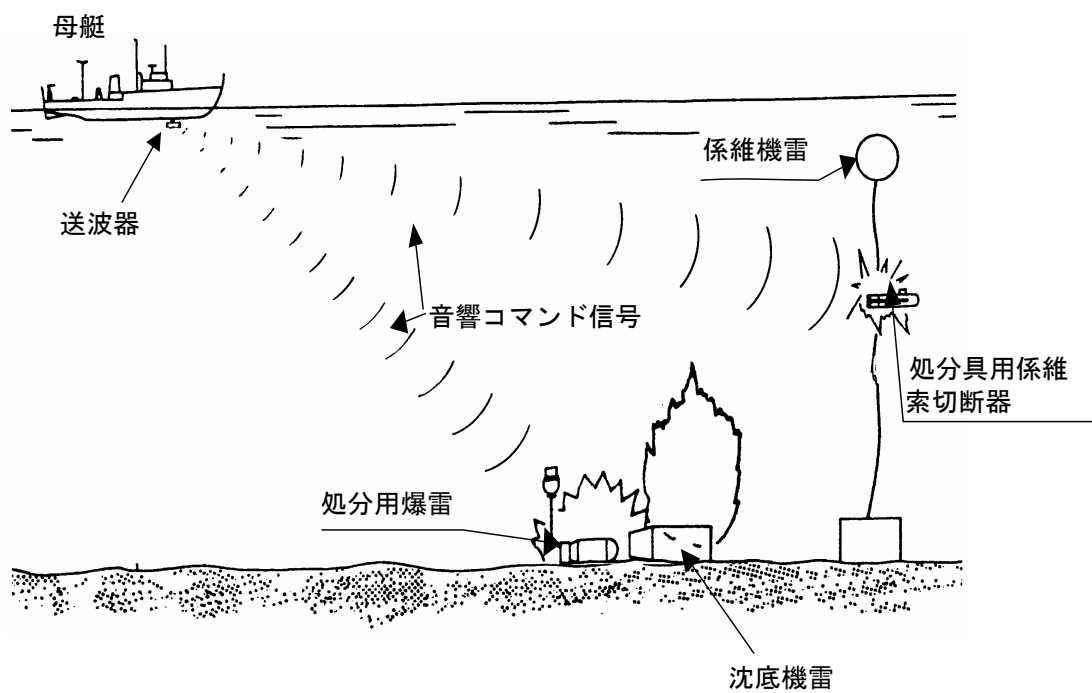
電動機械式及び電気式音響掃海具の波形の例



付図 13 航走体 (4404)



付図14 処分具用係維索切断器 (4417)



付図15 音響コマンド信号 (4423)

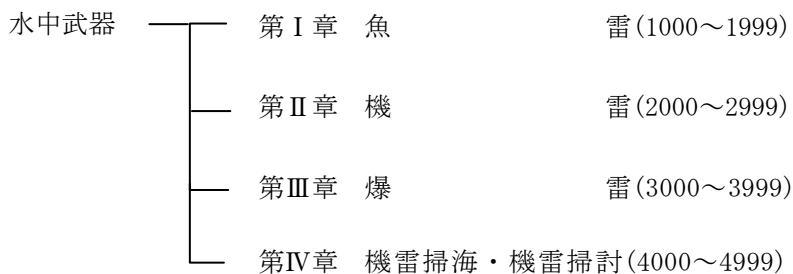
第 I 章 水中武器用語 魚 雷 解 説

1. 作成の主旨・経緯 この規格は、防衛庁における水中武器用語のうち、主に魚雷の研究、開発、調達、整備、教育及び訓練に使用する用語を制定した NDS Y 0031 水中武器用語（魚雷）（昭和 59 年 3 月 13 日付）の見直しを実施したものである。制定後、十数年が経過し、技術のすう勢に対応した見直しが必要になった。また、新規の装備品の多様化に伴う見直しも必要となり、平成 16 年度末までに整備化されるものを対象とした。

改正に当たっては、平成 16 年度調査作業“水中武器用語（魚雷）外 3 件の改正規格原案調査”を社団法人日本防衛装備工業会に委託した。この委託を受けて工業会は、改正規格原案調査委員会を組織した。委員長は三菱重工業株式会社から、副委員長はユニバーサル造船株式会社から派出した。さらに委員会は、社団法人日本防衛装備工業会と魚雷を所掌する第 1 分科会、機雷及び爆雷を所掌する第 2 分科会及び機雷掃海・機雷掃討を所掌する第 3 分科会により構成した。

分科会を構成する会社は次のとおりである。すなわち、株式会社日立製作所、株式会社石川製作所、ジェイ・アール・シー特機株式会社、新明和工業株式会社、ユニバーサル造船株式会社、日本電気株式会社、三菱重工業株式会社、エムエイチアイ オーシャニクス株式会社及び渡辺鉄工株式会社の 9 社であるが、分科会ごとに参加会社数は異なっている。

2. 水中武器用語の分類 統一された概念に基づいて用語の定義を行なうために解説図のように水中武器用語を分類した。なお、魚雷は、水中武器として分類されるほかにも、水雷として分類される場合があり、その中の“魚形水雷”を指し、略して一般に“魚雷（Torpedo）”と呼ばれる。Torpedo の語源は“しびれえい”という海中動物の名である。水雷には、そのほか“機械水雷（機雷）”がある。



3. **解説付表** 作成に当たっては、NDS Y 0031 水中武器用語（魚雷）（昭和59年3月13日付）を基に新規追加及び削除を行った。**解説付表1**に追加した用語の一覧表を示す。**解説付表2**に分類表から削除した用語の一覧表を示す。また、装備品の多様化及び技術のすう勢に伴う分類の仕方についても見直しを行った。その結果を**解説付表3**に概念体系の主な変更事項として示し、**解説付表5**には魚雷の分類を示す。

4. **用語の選定** 用語の選定に当たって次のように基準を設けた。分類表には記載があるが、体系が判りやすくするとして用語でも意味付けをするかどうかについては、次の項目に該当するかどうかで判断した。

- a) 概念を明確にしておく必要があると考えられるもの。
- b) 同義語があるもの。
- c) 常識的なものでも魚雷専用に使われるものとして、意味付けを必要とするもの。
- d) 器材の名称に関するものは、主要構成品の範囲とし、それより細かいものは、特殊なものだけとする。
- e) 運用に関するものは、取扱説明書に用いる用語、器材を取扱う上で必要とするもの。
- f) 技術の進歩によって新しい概念の意味付けを必要とするもの。
- g) 旧海軍用語のうち、歴史的に重要なもの、または将来再びその用語が使用される可能性があると考えられるもの。

また、意味付けに当たり次の項目に該当すると判断したものは削除している。

- h) 一般的なもの。
- i) あまり使用されないもの。
- j) 他の用語の意味によって類推できるもの。
- k) 過去に使用された用語で、現在使用されないもの。
- l) 魚雷の種類によって意味が異なるものや、2つ以上ある場合は、新しい用語あるいは使用頻度の高い用語以外のもの。
- m) 魚雷の用語として使用するの是不適当なもの、あるいは特定機種だけに使用されるもの。
- n) 設計だけに使われるもの。

上記の選定基準によって用語の分類を行った結果を**解説付表1**の用語の解説に示す。

5. **その他** 定義に当たって文章だけでは理解することが容易でないと思われる用語は、その表現を補う意味から、付図を添付して概念を明らかにした。装備品の多様化及び技術のすう勢に伴う見直しを行った。その結果を**解説付表4**の付図の変更、追加等示す。

解説付表 1 追加した用語

区 分	追加した用語	追加の理由
1	ホーミング魚雷，ダミー魚雷，長魚雷，短魚雷，ペイロード，V L A，音響ゴム，スラストラグ溝，深度圧導入口，調定接栓，発射用接栓，短絡接栓，シリンダバレル，圧力シリンダ，V L S，D A C，T V C，キャニスタ，P H S T，訓練自停，自冷航走，爆燃，レート積分モード，レベリングモード，反跳，キムラブローチ，航走ステータス，P F M，マルチビーム，P C W，送信間隔，自己雑音，セットノイズ，ステアリングゲート， ホーミングレンジ，S B 相関，偽エコー，目標識別，探索，探索モード，アスペクト，追尾，検証，ターミナル誘導慣性信管，慣性スイッチ，衝撃感度，近接起爆距離，感応起爆，磁気信管，音響信管，安全スイッチ，伝爆機構，スクイブ，イグナイタ，点火薬，成形さく薬，推進器，自走標的，浮袋，発動管制，気密試験，Aレンジ，Bレンジ，Cレンジ，Dレンジ，プリファードエコー，エリアゲート，有線誘導，目標運動予測，目標検出，ステアウェイ，ターンアウェイ，再捕捉予測点，予測点追尾，ジャマー，デコイ，パルサー，バラーヂ，スポット，クリック，浮遊式投射型ジャマー，潜水艦射出型ジャマー，曳航具，自走式デコイ，レンジスティール，ベロシティスティール	装備品の用語として概念を明確にしておく必要があるもの。
2	ポンプジェット，シュラウド，ホーミング装置，送受信器，送受波器アレイ，海水電池，熱電池，管制器，浮上装置，記録器，ガス発生器，誘導電線，パラパックナット，サスペンションバンド，リリースワイヤ	主要構成品として明確にしておく必要があるもの。
3	航走深度，最小運用深度，投下（発射）最少深度，圧壊深度，調定深度，調定，デジタル調定，自己診断，テストモード，デジタル調定プロトコル，ホーミングモード，アクティブモード，パッシブモード，A I R/A S R O Cモード発射，発射管(TUBE)モード発射，機側発射，H A T S，調定諸元，発射調定	運用に関する概念を明確にしておく必要があるもの。

解説付表 2 削除した用語

区 分	削除した用語	削除の理由
1	擬製魚雷，第 1 発動弁，第 2 発動弁，停止空気， 緩衝空気，先行燃料，酸化剤室， バブル検出器，分解剤室， F ポンプ，N ポンプ，W ポンプ， 発動板，距離車機構，吹気気孔，深度機， 駆水頭部，酸化剤監視盤， バブルシミュレータ，R T T，さじ部，気密帯， 第 1 発動，第 2 発動，空気効率，燃料過剰， 前部浮室，後部浮室，浮角制限ばね， 深度板，加圧室，D L リレー， 感度変換リレー，深度感度リレー， 縦舵量増加リレー，施直切換器， 種別切換器，直進距離測定器， 操舵管制器，動力管制器， 純水製造装置，監視表，磁気自停，液効率， 断気秒時，終末舵量，魚雷横距	水中武器の進展その他の理由で，用 語自体が今日では全く又はほとんど 使用されなくなっており，改めて規 定する必要性が認められないもの。
2	燃料ポンプ，酸化剤ポンプ， 海水ポンプ，自動制御回路	基礎的な技術用語として社会一般に 浸透しており，水中武器用語として 改めて規定する必要性が認められな いもの。
3	多目的魚雷，冷走空気， 2 次元ホーミング航走， 3 次元ホーミング航走， 爆燃起動	用語自体が複合語であり，基本用語 の意味から十分理解でき，独立概念 の用語として規定する必要性が認め られないもの。
4	二重反転かさ歯車	部品レベルの用語又は一部の設計者 のみが使用する用語であり，独立概 念の用語として規定する必要性が認 められないもの。

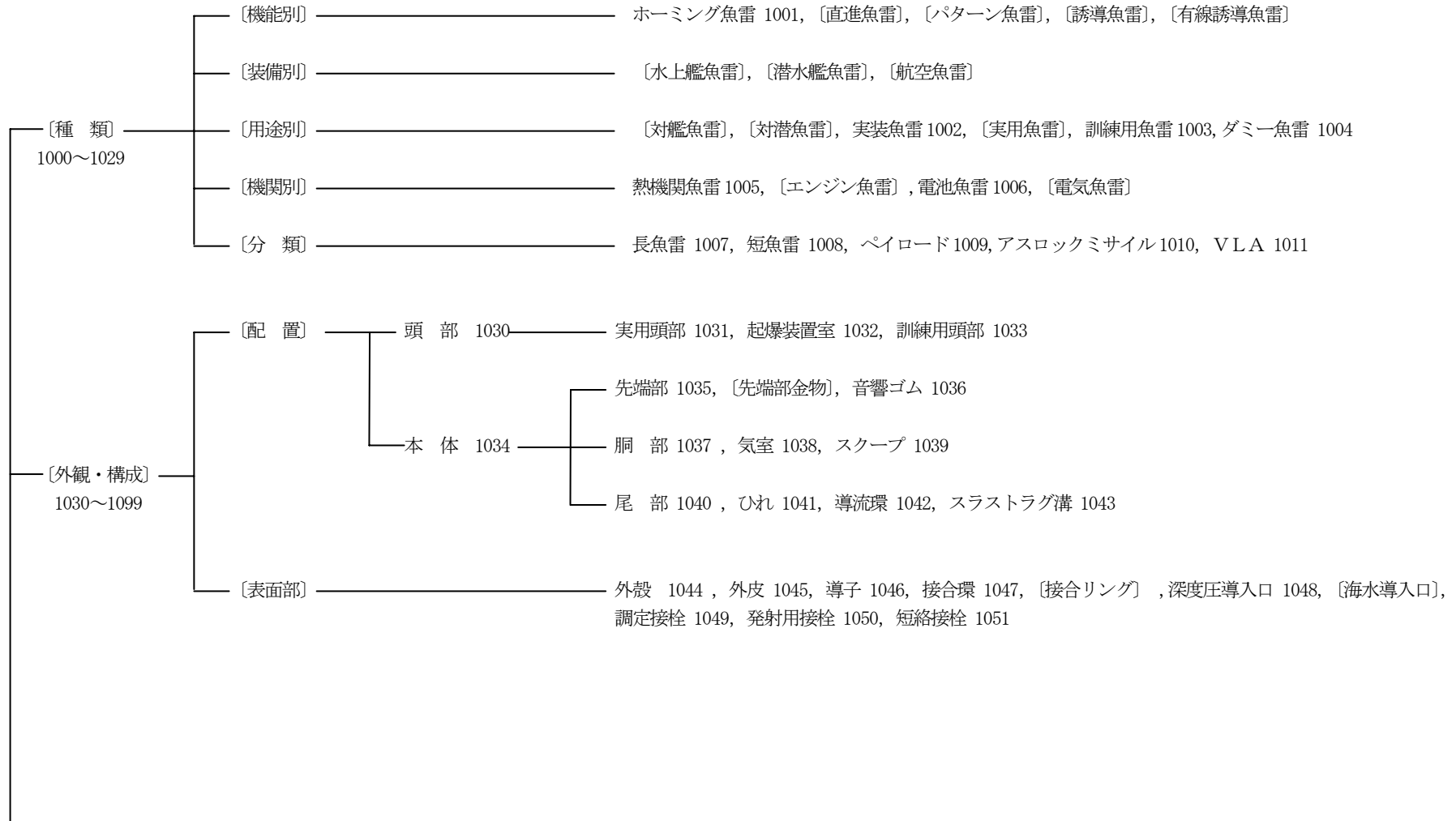
解説付表 3 概念体系の主な変更事項

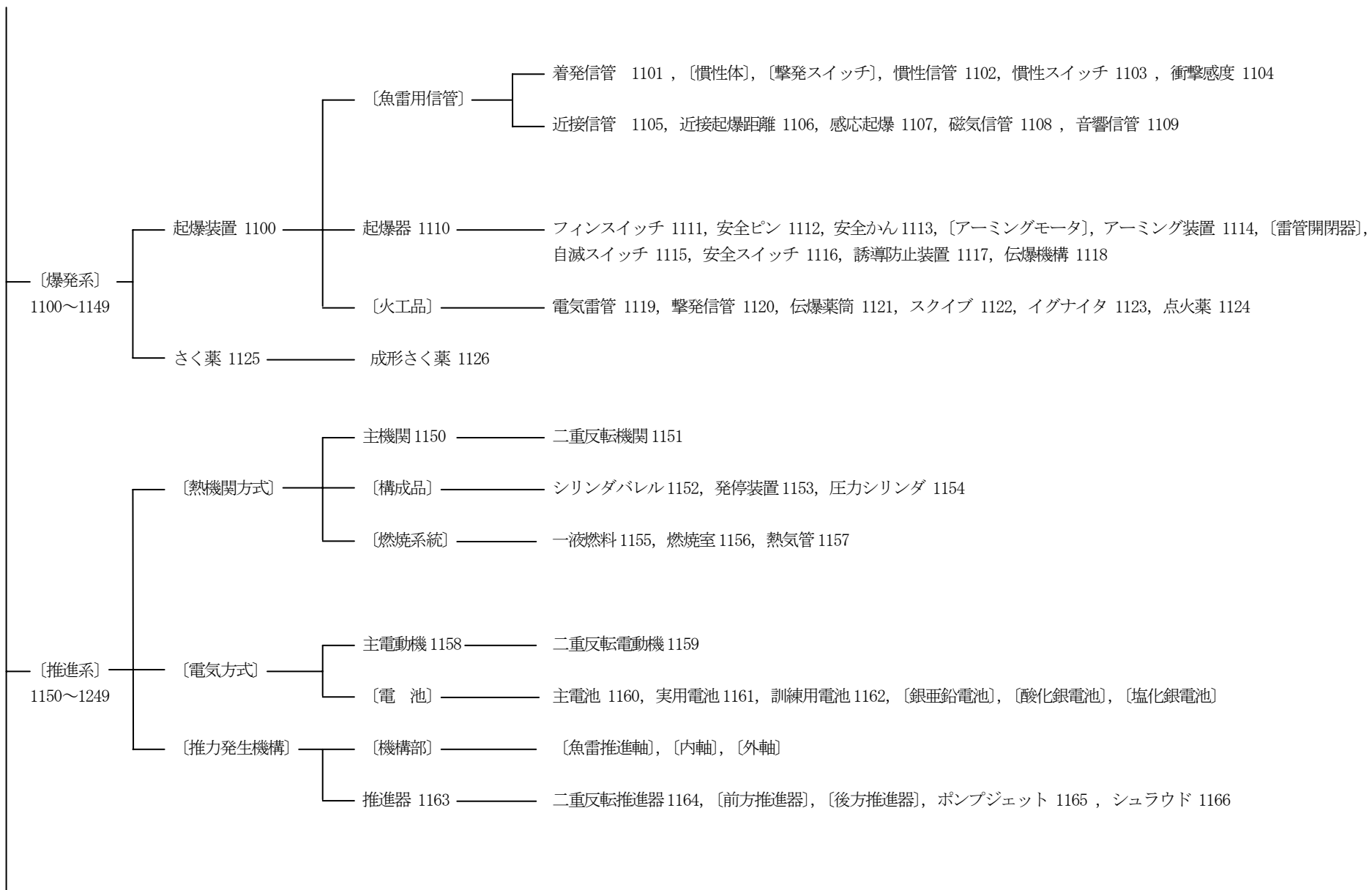
分 類	主な変更事項
大分類	(1) “誘導制御”の意味を明確にするために誘導制御系に関する用語から、操舵系に関する用語を独立させた。 (2) 誘導制御系に含まれていた”管制系”の用語の追加及び将来の動向を予測して、誘導制御系及び管制系に関する用語に改めた。
中分類	(1) 種類に関する用語“その他”の分類を明確にするために具体的に“機関別”と”分類”に変更した。 (2) 外観・構成に関する用語で“表面部”に対応した分類として“配置”を追加した。 (3) 推進系に関する用語の“共通”は、具体的に“推力発生機構”に変更した。 (4) 用語の追加及び将来の動向を予測して、誘導制御系に関する用語に“管制装置”を追加した。
小分類	(1) 発射関連装置に関する用語“航空魚雷付属品”の分類を明確にするために,”吊下機構部”を追加した。 (2) 性能諸元に関する用語“推進系”に分類されていた“初期姿勢”を”操舵関係”の分類として“姿勢”に変更した。

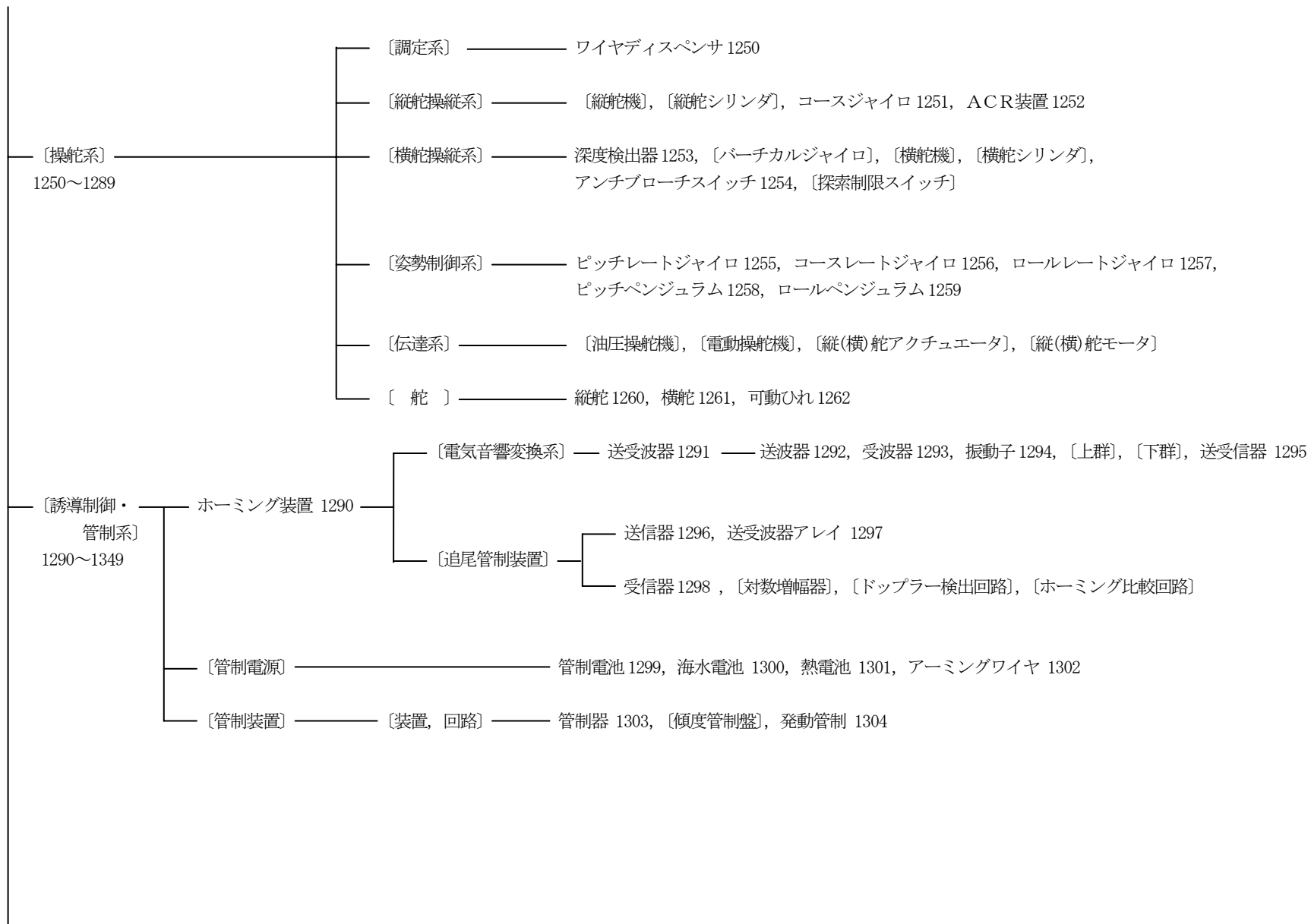
解説付表4 付図の変更，追加など

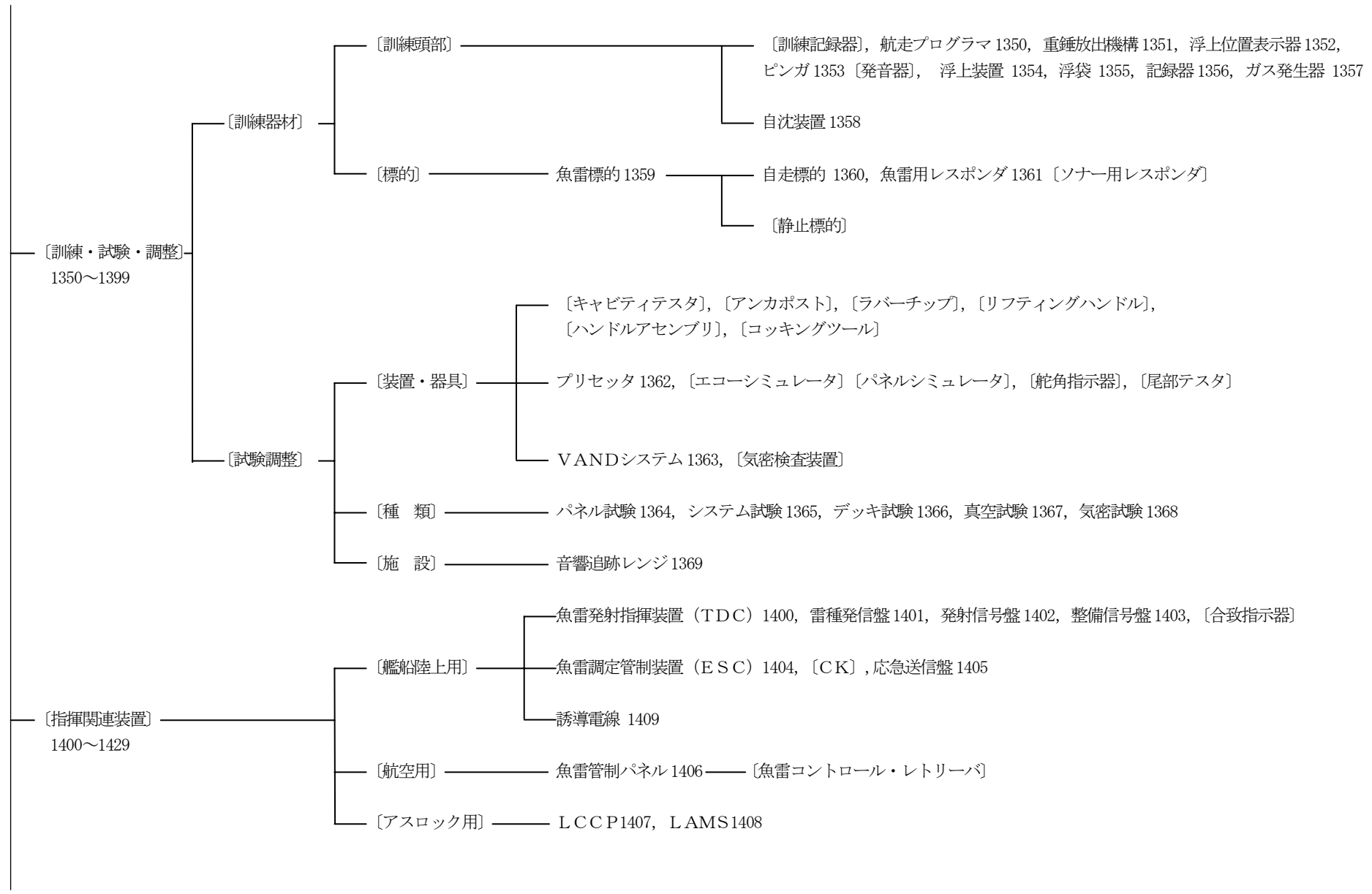
付図の名称	概 要	適 用	理 由
魚雷の外観・構成	魚雷の外観・構成を図示	変更	全長の定義を最新版に変更した。
尾部の外観・構成の一例	尾部の外観・構成を図示	追加	導子(1063)，接合環(1064)の図示を追加した。
推進系の主機関，主電動機の一部	二重反転機関，電動機の構造を図示	再用	
推進器の一部	推力発生機構の外観・構成を図示	追加	ポンプジェット(1183)を追加した。
水上発射管の一部	水上発射管の外観・構成を図示	変更	最新の付図に変更した。
水中発射管の一部	水中発射管の外観・構成を図示	変更	最新の付図に変更した。
操法（水平面）の一部	潜水艦の運用に関する用語を図示	再用	
航空機からの運用の一部	航空機からの投下運用に関する用語を図示 （角度，雷動等）	再用	
潜水艦からの運用の一部	潜水艦からの運用に関する用語を図示 （角度，雷動等）	再用	
深度に関する一例	深度に関する用語を図示	変更	最新の付図に変更した。
魚雷の姿勢に関する一例	魚雷の姿勢に関する基準値を図示	再用	
魚雷の雷道に関する一例	魚雷の姿勢に関する用語を図示	再用	
目標命中の終末段階に関する一例	魚雷が目標に命中する終末段階の用語を図示	再用	
命中計算の一部	魚雷の命中計算に関する用語を図示	再用	

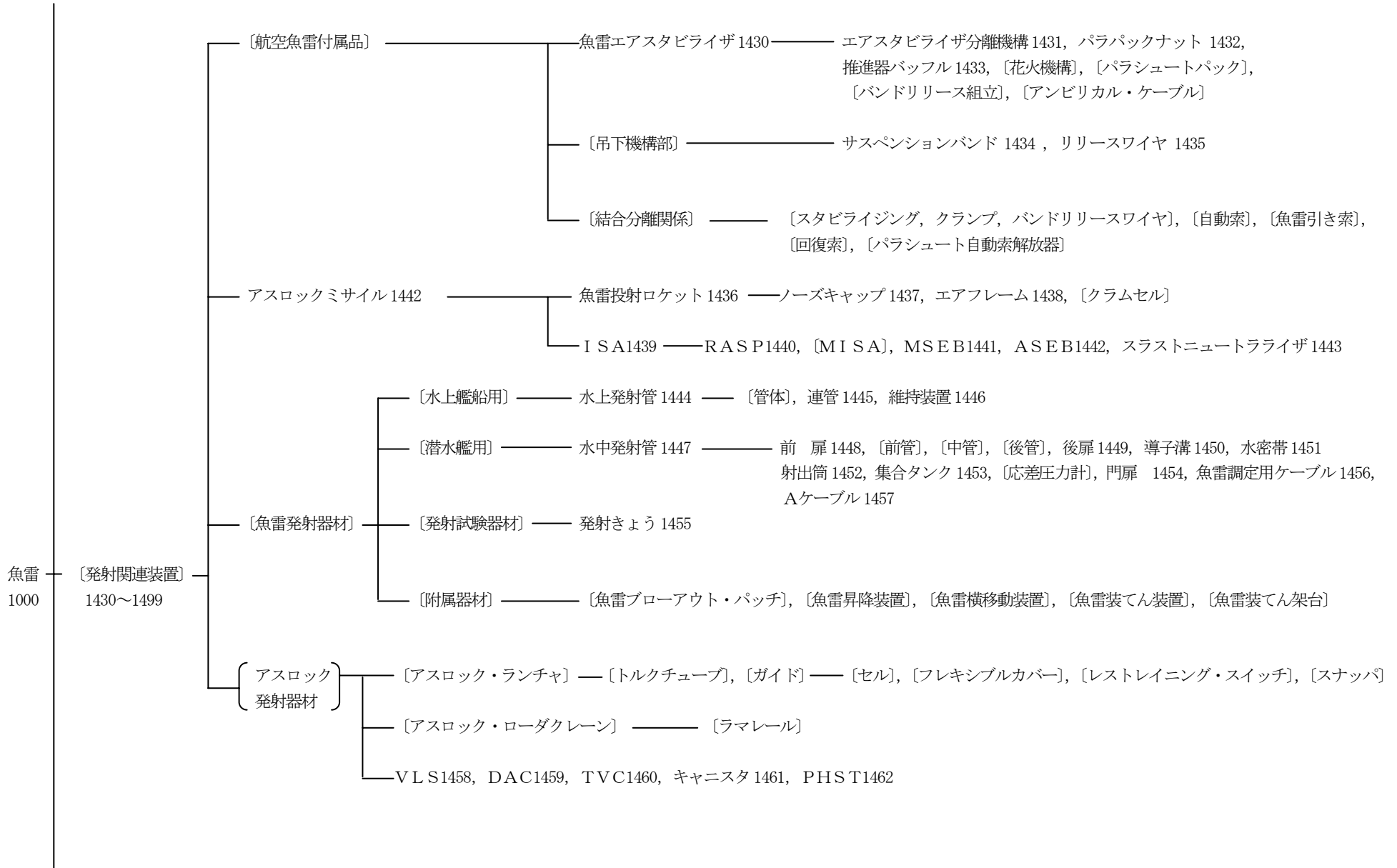
解説付表 5 魚雷 分類表



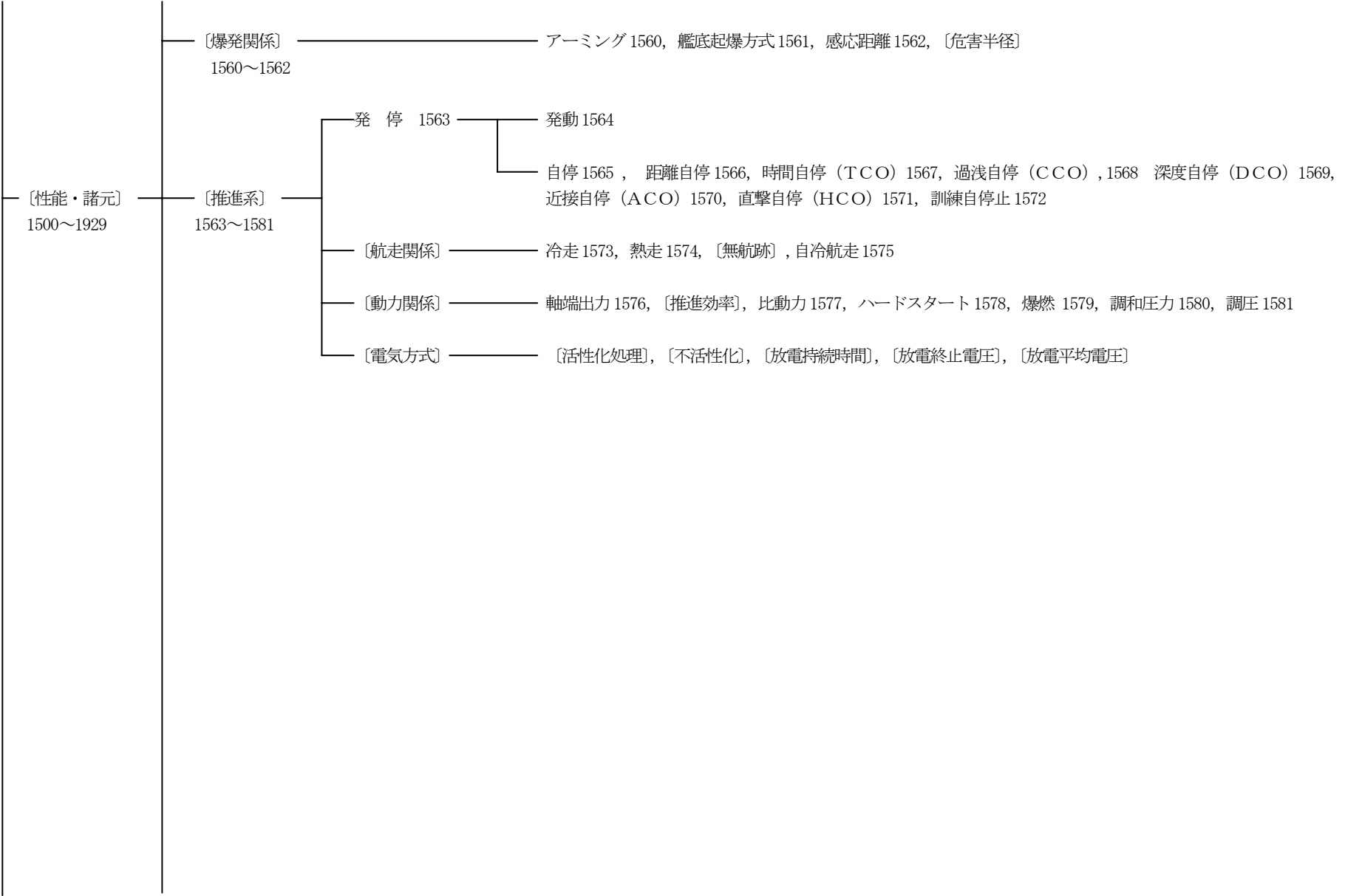




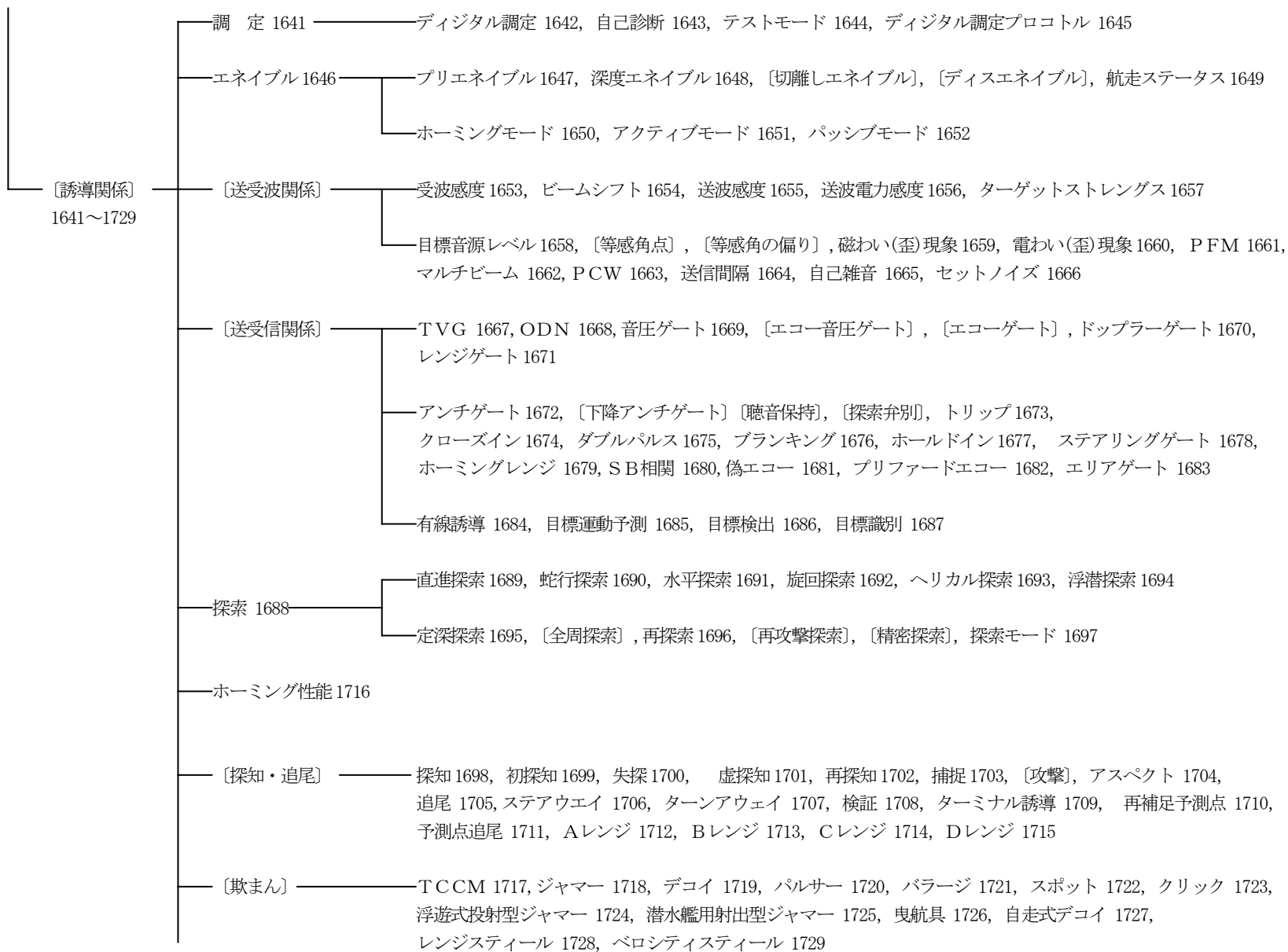














第 II 章

水中武器用語

機雷 解説

1. 作成の主旨・経緯 作成の主旨・経緯及び水中武器用語の分類については、水中武器用語 第 I 章 魚雷の解説を参照されたい。機雷は、NDS Y 0032 水中武器用語（機雷）（昭和 60 年 2 月 25 日付）の見直しを実施したものである。

委員会は、社団法人日本防衛装備工業会と分科会を構成する株式会社石川製作所、三菱重工業株式会社、ユニバーサル造船株式会社である。

2. 機雷用語の分類 作成に当たっては、NDS Y 0032 水中武器用語（機雷）（昭和 60 年 2 月 25 日付）を基に装備品の多様化及び技術のすう勢に伴う分類の仕方についても見直しを行い、新規追加、修正及び削除を行った。それらの結果を、解説付表 1 に新規に追加・変更した用語として示し、解説付表 2 に見直しによって削除した用語を示す。解説付表 3 に概念体系の主な変更事項を示し、解説付表 4 に機雷の分類を示す。

3. 用語の選定 用語の選定基準については、第 I 章 水中武器用語（魚雷）の解説 4. を参照されたい。

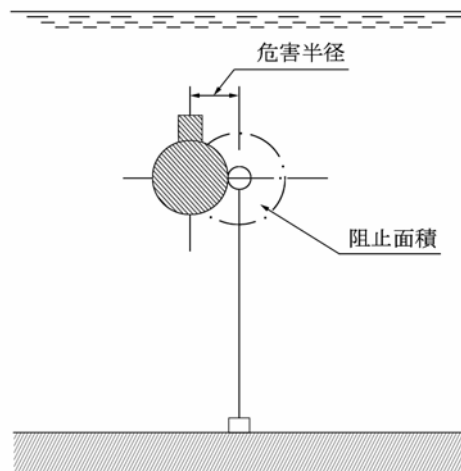
なお、文中の“魚雷”は“機雷”に読み替えるものとした。

4. 参考的事項

a) 危害半径（2107）と危害距離（2108）について

ある量のさく薬が爆発し、艦船にある危害を与える場合を考えると、一般には、爆発中心から最も近い船体表面までの距離を考えれば、危害半径も危害距離も同じ意味に考えるのが適当かもしれない。しかし、機雷敷設において、目標艦の通行を妨げる確率を計算する場合、機雷 1 個当りで阻止できる面積を明確にしておく必要がある。この一個当りで阻止できる面積を計算する場合、危害半径の意味付けが必要となる。例えば、触発機雷に潜水艦が接触した場合を考えると、危害距離の意味によれば、その値は“0”となり、阻止面積の計算ができない。そこで、潜水艦の中心までを危害半径と意味付ければ、阻止面積の計算が可能となる。（解説図 1）

なお、この意味付けによる危害半径で阻止面積を計算した場合は、潜水艦の半径の取り方によって大幅に変わるが、一般には、平均的な値を採用すれば、特に問題はない。



解説図 1 危害半径と阻止面積

- b) 敷設深度 (2128)，機雷缶深度 (2546) 及び基本水準面 (2551) の関連について

これらの用語は，係維機雷を敷設する上で，重要な諸元であり，敷設深度は，基本水準面を基準とした計画上のものであり，機雷缶深度は敷設された機雷の実際の深度を示すものである。**解説図 2** は，静止状態におけるこれらの関係を示したもので，この場合，下記の式が満足される。

$$d = P + h$$

$$l = P + h + w + f$$

ここに P：計画した敷設深度

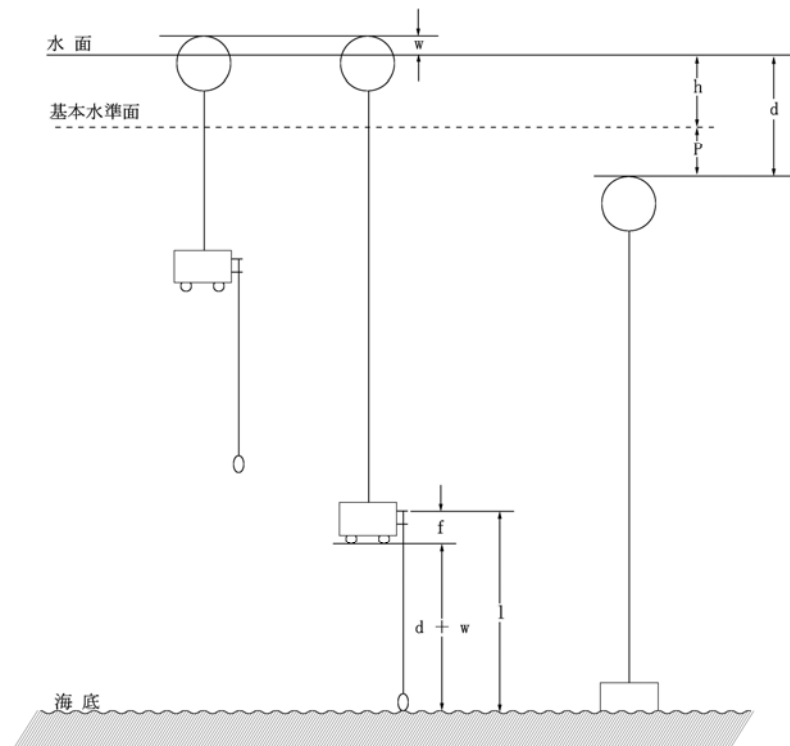
d：機雷缶深度

l：調整深度索長（全長）

h：予想潮高

w：沈降状態における水面上の缶高

f：係維器下面から深度索取付け部までの高さ



解説図 2 敷設深度、機雷缶深度及び基本水準面の関連

c) ショックファクタ (2109) について

ショックファクタは、危害度の目安を数値的に表現したもので、接触によらない水中爆発によって起る船体各部の偏位置 (d) と衝撃波のエネルギー密度 (E) には、次の関係があると考えることができる。

$$d^2 \propto E$$

TNT の場合に薬量を W lb, 危害半径を R ft とすると

$$E \doteq 200 \frac{W}{R^2} (ft-lb/in^2)$$

したがって

$$d \propto K \frac{\sqrt{W}}{R}$$

この $\frac{\sqrt{W}}{R}$ を SF とし、危害度の比較の目安としたものである。TNT の場合、 W , R に ft・lb 系を採用したときは $K = 1$ とし、 W , R に kg・m 系を採用したときには、 $K = 0.45$ としている。

また、TNT 以外の爆発については、それぞれ特定の係数 (K) を乗じて比較値とすることができる。

5. その他 意味付けに当たって文章だけでは理解することが容易でないと思われる用語は、その表現を補う意味から、付図を添付して概念を明らかにした。

解説付表 1 追加・変更した用語

区 分	追加した用語	追加の理由
1	震動機雷，上昇追尾機雷，自滅時間，航過計数，マーカールック，自爆	装備品の用語として概念を明確にしておく必要があるもの。
2	時限時間	同義語があるもの。
3	確率起爆，第2時限	機雷専用に使われるものとして意味付けの必要があるもの。
4	薬室，ノーズキャップ，整流覆，眼環，フラックスゲート型磁気センサ，磁性薄膜型磁気センサ，分離装置，爆発ボルト，記録装置，時限切離装置，音響切離装置，機雷敷設用架台，機雷昇降機，シャトル，シフタ，移送チェーン，可倒式爪，敷設管制盤，敷設操作盤	主要構成品の用語として必要があるもの。
5	揚収時限，音響コマンド，機雷投下モード，プログラム投下，単軌道投下，単発投下，緊急投下	運用に関する概念を明確にする必要があるもの。
6	震動センサ，電界センサ	技術の進歩によって概念の意味付けを必要とするもの。
7	磁気震動機雷，尾翼，操舵翼，操舵装置，管口雷速，水中発射管，輸送機用投下装置，ボンブラック	分類表に採用するが類似の用語，設計のみに使用などの理由により意味付けの必要がないもの。
8	電界機雷，シュラウドリング，整備	表現を変更した方が適切なもの。

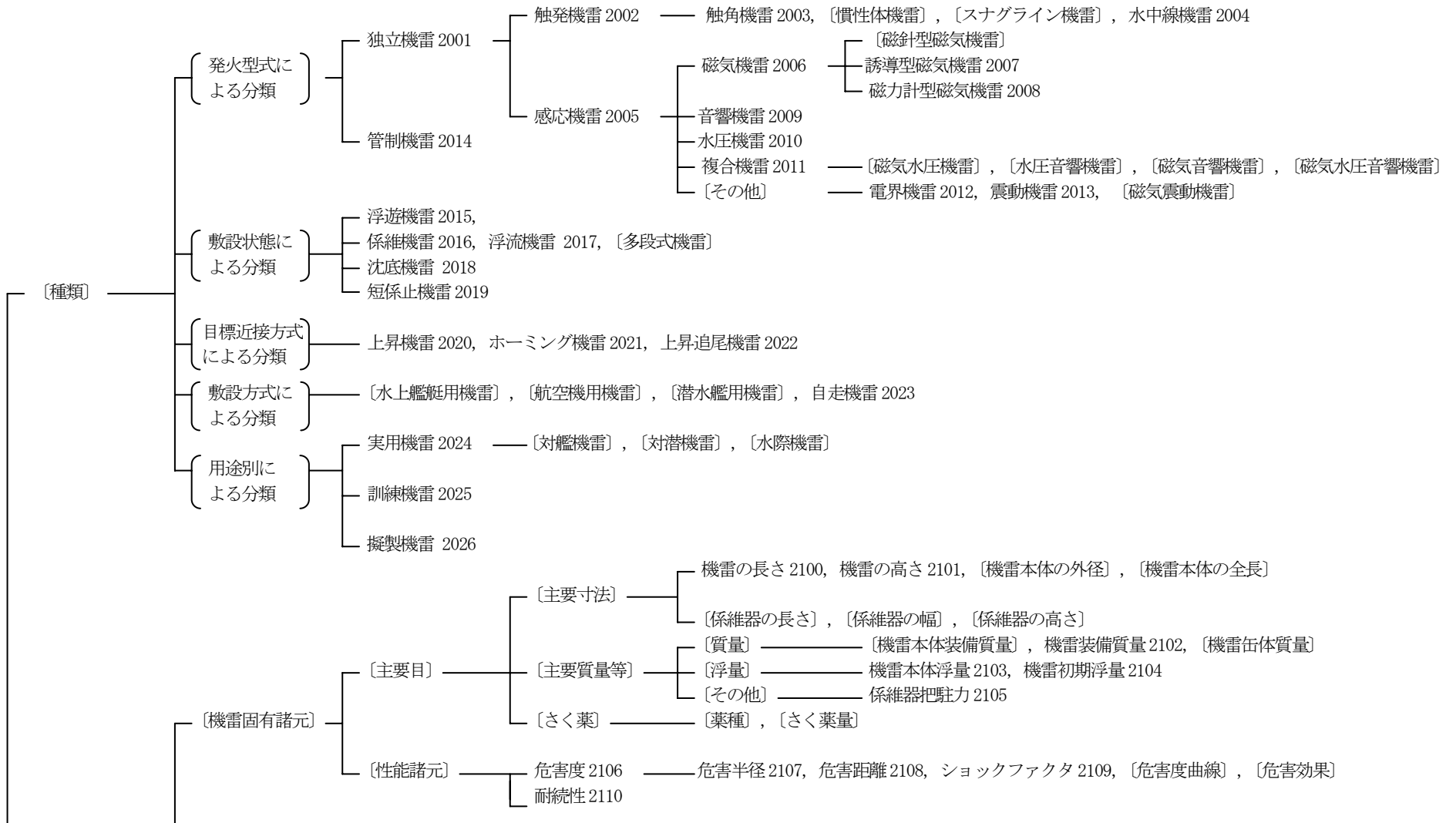
解説付表 2 削除した用語

区 分	削除した用語	削除の理由
1	宇宙線機雷, 飛しょう機雷, 作動幅, 機構板, スイッチホーン, E セル, 誘爆防止装置, 水中制動器, 敷設時計, 移送装置, 投下指揮装置, 逐次投下, 交互投下, 死滅状態	水中武器の進展その他の理由で, 用語自体が今日では全く又はほとんど使用されなくなっており, 改めて規定する必要性が認められないもの。
2	感度調整	基礎的な技術用語として社会一般に浸透しており, 水中武器用語として改めて規定する必要性が認められないもの。
3	MSCF 信号, MPF 信号	部品レベルの用語又は一部の設計者のみが使用する用語であり, 独立概念の用語として規定する必要性が認められないもの。
4	角らん含量	特定機種だけに使用されているもの。
5	中周波音響機雷, 低周波音響機雷, 高周波音響機雷, 薬量, 波数, 音響バンド, 投下傘開傘高度, 極板, 銅触角, 接触板, 触角環, 絶縁帽, 鉛帽, 液ビン, 電器, 磁針, シリーズレジスタ, タイダルバイパスレジスタ, レクティフィング弁, 平衡筒, 制御装置, EB 増幅器, EC 増幅器, 極性レベル弁別器, マーカ継電器, ブロッキング弁, 離脱ピストル, 弾道風, 落下機, 機雷移送爪, チェーン速度設定器, 吊器, 一斉投下, 自動投下, 非常投下, 低高度投下, 高高度投下, 目標線, 弾道風, 風偏位, 無風距離	分類表に記載されていた用語で, 一般的, あまり使用されない, 過去に使用された用語で現在は使用されない, 特定機種だけに使われる, 設計だけに使われる等の理由で削除が妥当と判断されるもの。
6	慣性体機雷, スナグライン機雷, 磁針型磁気機雷, 触角, 化学式触角, 釐成電池式触角, 海水電池式触角, 水中線, 触角カバー, 触角棒, 水中線発火装置, 磁針型発火装置	過去に使用された用語で, 現在は使用されないなどの理由で意味付けは不要であるが, 分類表に残すのが妥当と判断されるもの。

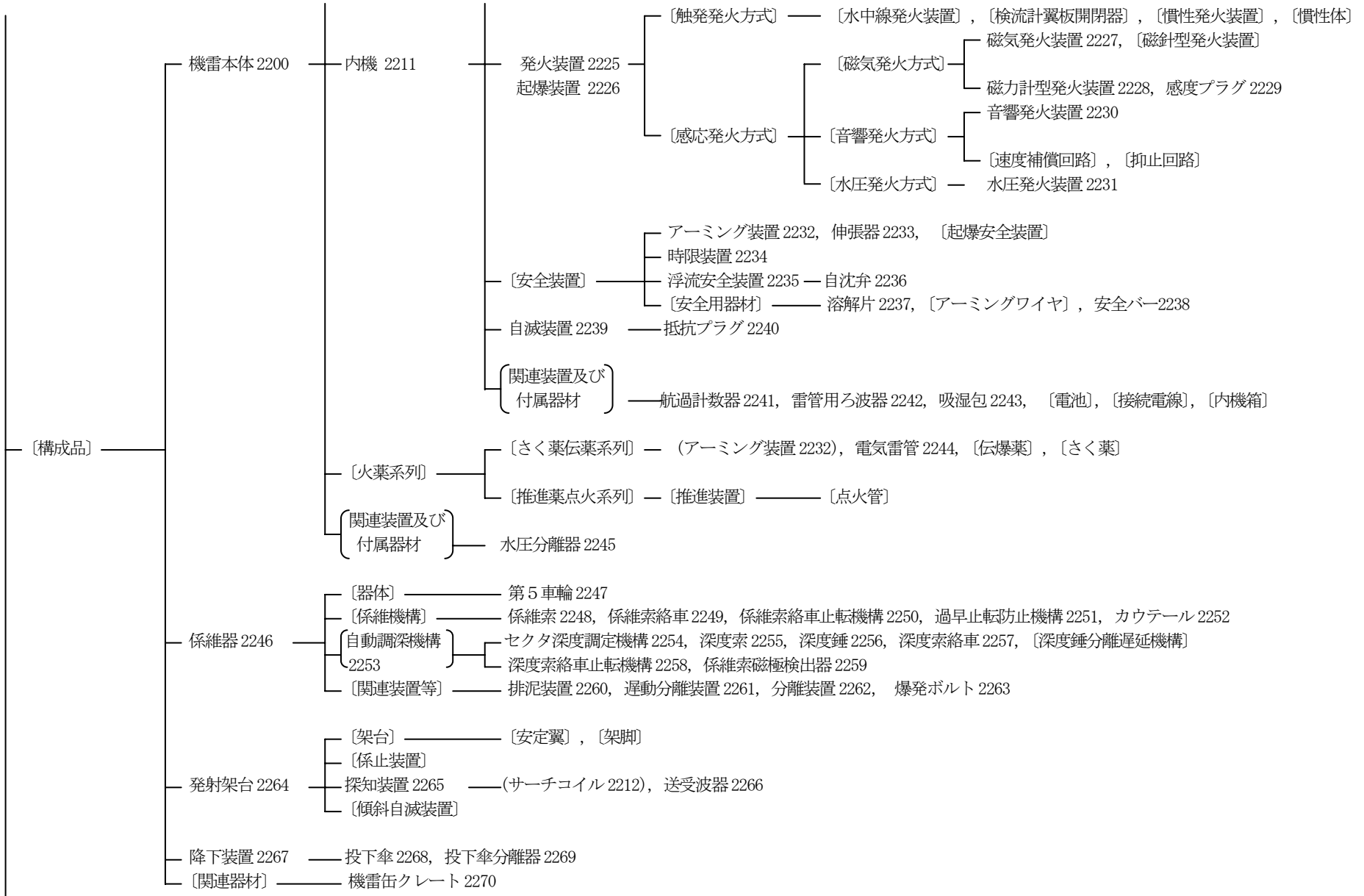
解説付表 3 概念体系の主な変更事項

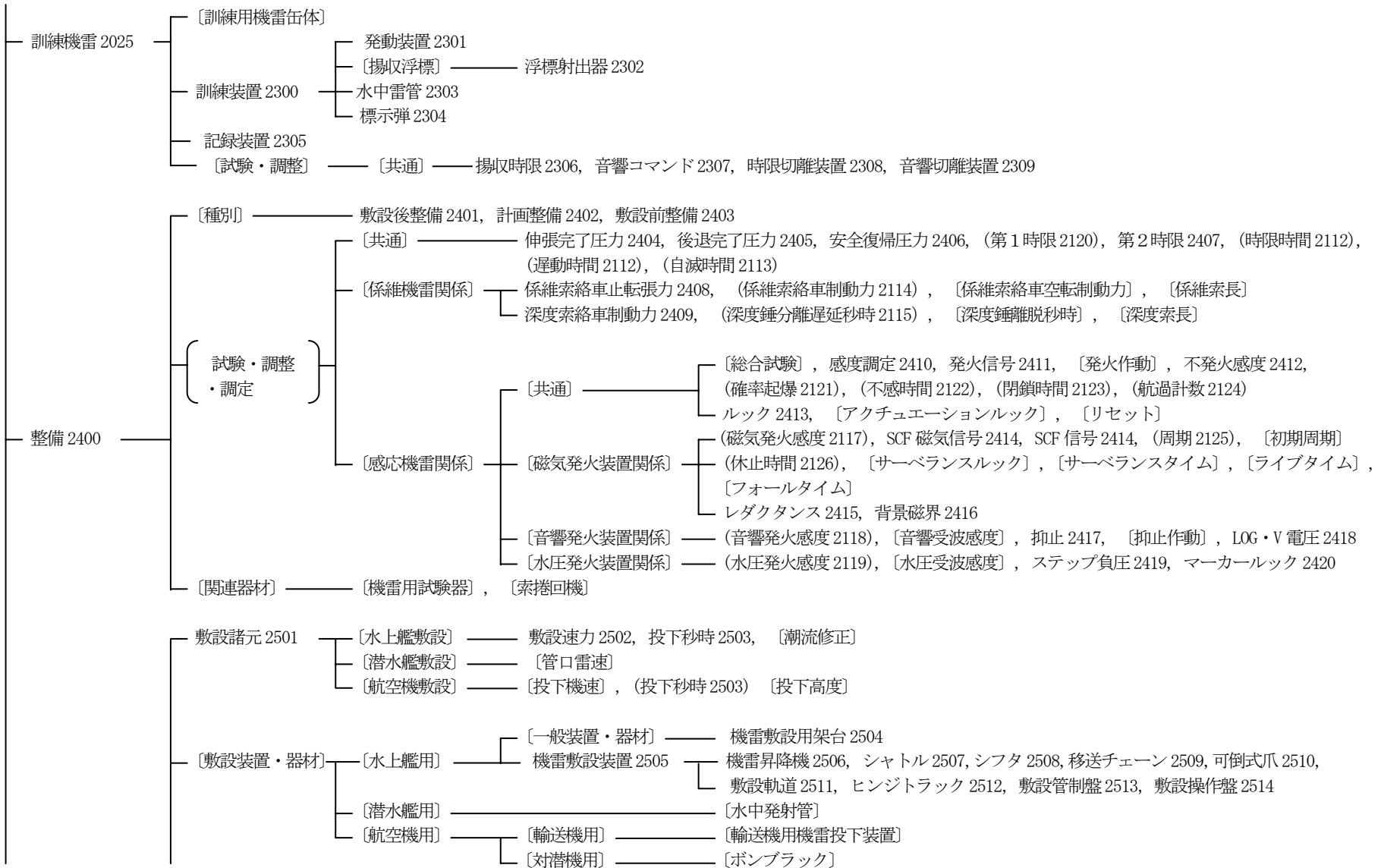
分 類	主な変更事項
大分類	(1) “その他” は廃止し、それぞれ関連する分類に挿入した。 (2) “調整” は、概念を明確にするため“整備”に変更した。
中分類	
小分類	(1) 調定諸元に関する用語は、見直しを行い1箇所にまとめた。 (2) “艦船シグネチア” は、調定諸元ではないが感応機雷の発火感度に関係が深いため〔感応機雷関係〕に移動した。 (3) “センサ”，“発火装置”，“安全装置”等は，“起爆装置”で分類されていたが，“内機”で分類する方が妥当であるため変更した。また，“航過計数器”，“雷管用る波器”等も内機の一部であるため，〔関連装置及び付加器材〕としてこの中に分類した。

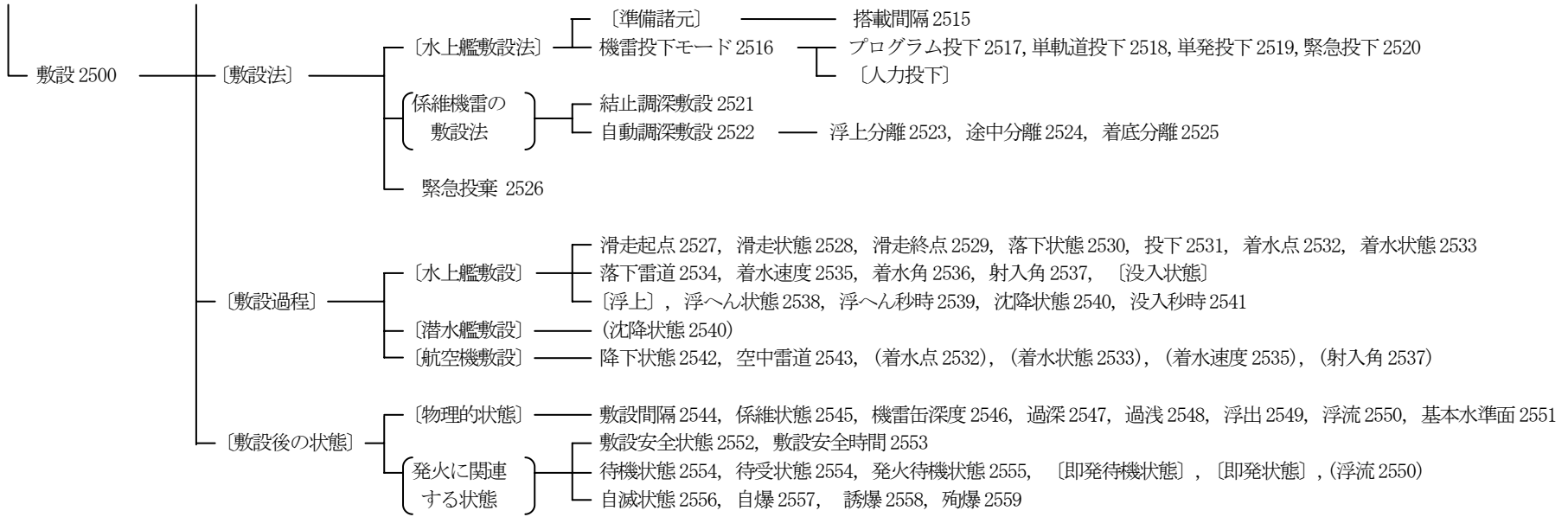
解説付表 4 機雷 分類表











第 Ⅲ 章

水 中 武 器 用 語

爆 雷 解 説

1. **作成の主旨・経緯** 作成の主旨・経緯及び水中武器用語の分類については、水中武器用語 第Ⅰ章 魚雷の解説を参照されたい。爆雷は NDS Y 0033 水中武器用語（爆雷）（昭和 62 年 1 月 20 日付）の見直しを実施したものである。

委員会は、社団法人日本防衛装備工業会と分科会を構成する株式会社石川製作所、三菱重工業株式会社、ユニバーサル造船株式会社である。

2. **爆雷用語の分類** 作成に当たっては、NDS Y 0033 水中武器用語（爆雷）（昭和 62 年 1 月 20 日付）を基に新規追加、修正及び削除を行った。それらの結果を、解説付表 1 に新規に追加・変更した用語として示し、解説付表 2 に見直しによって削除した用語を示す。解説付表 3 に概念体系の主な変更事項を示し、解説付表 4 には爆雷の分類を示す。

3. **用語の選定** 用語の選定基準については、水中武器用語 第Ⅰ章 魚雷の解説 4. を参照されたい。

なお、文中の“魚雷”は“爆雷”に読み替えるものとした。

4. **その他** 意味付けに当たって文章だけでは理解することが容易でないと思われる用語は、その表現を補う意味から、付図を添付して概念を明らかにした。

解説付表 1 追加・変更した用語

区分	追加・変更した用語	追加・変更の理由
1	処分用爆雷，モータ部	装備品の用語として概念を明確にしておく必要があるもの。
2	アーミングワイヤ，対潜ロケットランチャ，水中攻撃指揮装置	主構成品の用語として必要があるもの。
3	リング，弾体，弾底信管，音響近接信管，磁気近接信管，水圧信管，着発信管，実用信管，雷管	分類表に採用するが類似の用語，設計のみに使用などの理由により意味付けの必要がないもの。
4	危害距離	表現を変更した方が適切なもの。

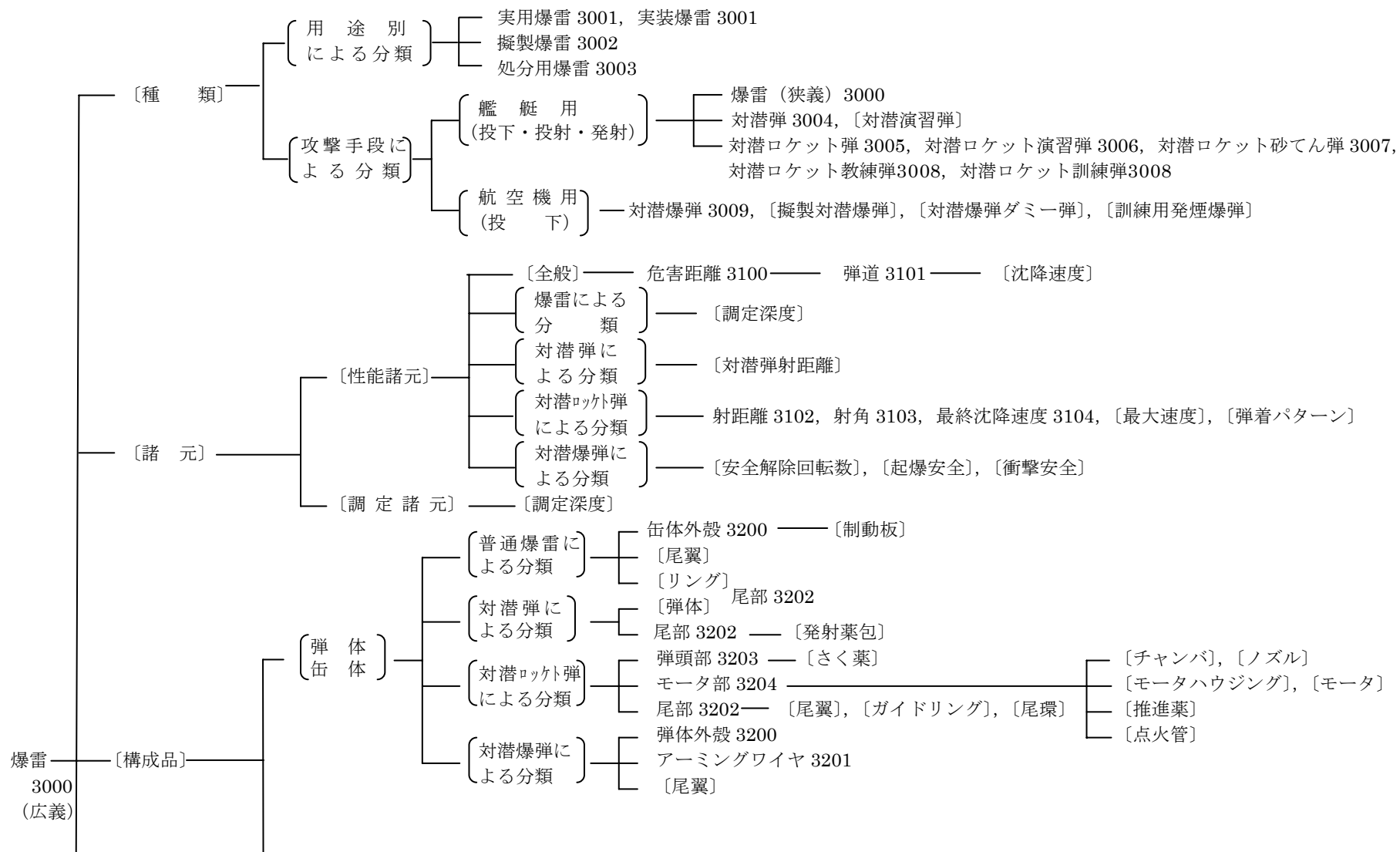
解説付表 2 削除した用語

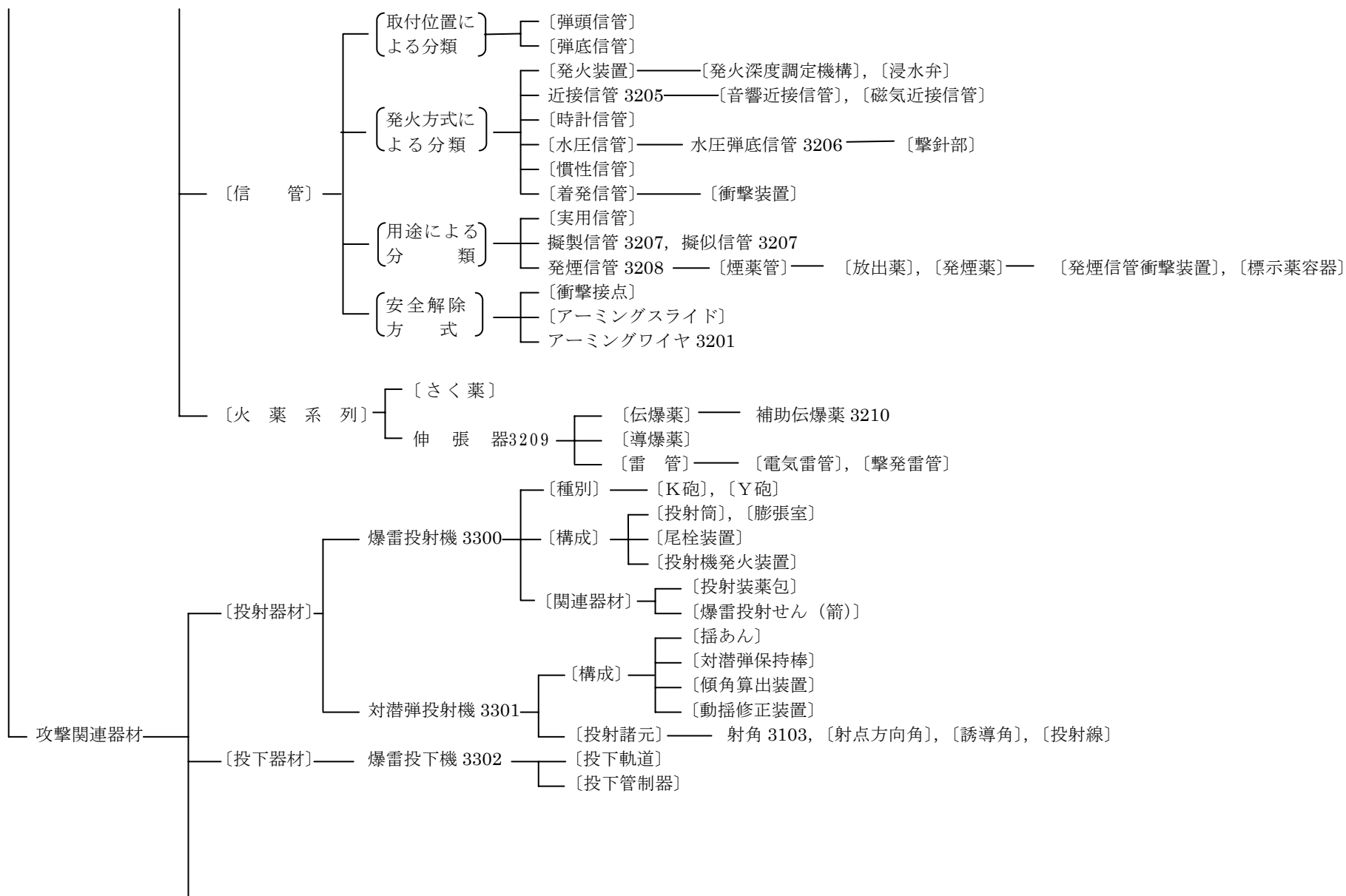
区分	削除した用語	削除の理由
1	爆雷の全長，爆雷の外径	基礎的な技術用語として社会一般的に浸透しており，水中武器用語として改めて規定する必要性が認められないもの。
2	推進薬ホルダ，管状火薬	特定機種だけに使用されているもの。
3	訓練用爆雷，小型対潜演習弾，運弾，固定秒時起爆，総推力，平均推力，燃焼時間，最大圧力，頭部外皮，爆雷缶体，機械信管，信管頭部，スクイブ，インパクトデバイス，爆雷缶クレート，薬室ライナ，打針，追針，基針，接合頭，解放爪，空気弁，減圧弁，補充弁，運動弁，減速機，回転台	分類表に記載されていた用語で，一般的，あまり使用されない，過去に使用されていた用語で現在は使用されない，特定機種だけに使用される，設計だけに使われる等の理由で削除が妥当と判断されるもの。
4	対潜演習弾，擬製対潜爆弾，対潜爆弾ダミー弾，訓練用発煙爆弾，安全解除回転数，制動板，発射薬包，モータハウジング，点火管，ガイドリング，尾環，弾頭信管，発火装置，発火深度調定機構，浸水弁，時計信管，慣性信管，衝撃装置，煙薬管，衝撃接点，アーミングスライド，伝爆薬，導爆薬，電気雷管，撃発雷管，K砲，Y砲，投射筒，膨張室，尾栓装置，投射機発火装置，投射装薬包，爆雷投射せん(箭)，揺あん(鞍)，対潜弾保持棒，傾角算出装置，動揺修正装置，射点方向角，誘導角，投射線，投下軌道，投下管制機，揺架，防炎板，不発弾処理装置，ストライキングダウン装置	過去に使用された用語であり，現在は使用されない等の理由で意味付は不用であるが，分類表に残すのが妥当と判断されるもの。

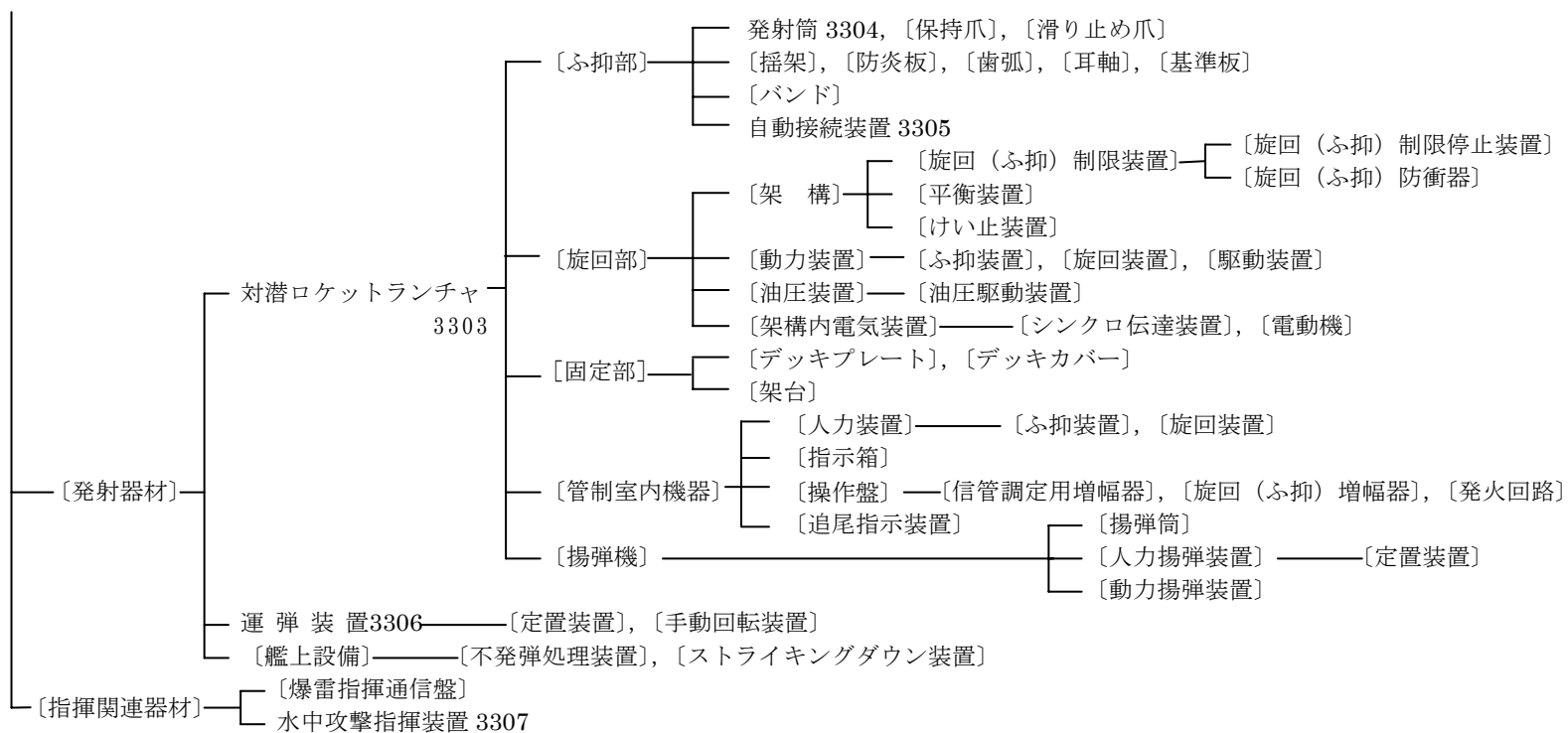
解説付表 3 概念体系の主な変更事項

分 類	主な変更事項
大分類	兵器種別に分類されていたが、他の規格（魚雷、機雷、機雷掃海・機雷掃討）の分類要領に合わせるように変更し、同一規格内の整合性を図った。
中分類	機種別にそれぞれ種類、構成品、性能諸元、関連器材に分類されたものを大分類の変更にともなう中分類に変更した。
小分類	機種別又は分類別の説明を入れることで、理解が得やすいように変更した。

解説付表 4 爆雷 分類表







第 IV 章 水 中 武 器 用 語 機雷掃海・機雷掃討 解説

1. 作成の主旨・経緯 作成の主旨・経緯については、水中武器用語 第 I 章 魚雷編の解説を参照されたい。第 IV 章 機雷掃海及び機雷掃討は、NDS Y 0034 水中武器用語（機雷掃海・機雷掃討）（昭和 61 年 12 月 24 日付）の見直しを実施したものである。

委員会は、社団法人日本防衛装備工業会と分科会を構成するユニバーサル造船株式会社、株式会社日立製作所、ジェイ・アール・シー特機株式会社、新明和工業株式会社、三菱重工業株式会社である。

2. 機雷掃海・機雷掃討の分類 作成に当たっては、NDS Y 0034 水中武器用語（機雷掃海・機雷掃討）（昭和 61 年 12 月 24 日付）を基に技術のすう勢に伴う新規追加、修正及び削除を行った。それらの結果を、解説付表 1 に新規に追加した用語として示し、解説付表 2 に見直しによって削除した用語を示す。解説付表 3 に概念体系の主な変更事項として示し、解説付表 5 には機雷掃海・機雷掃討の分類を示す。

3. 用語の選定 用語の選定基準については、水中武器用語 第 I 章 魚雷編の解説を参照されたい。

なお、文中の“魚雷”は“機雷掃海・機雷掃討”と読み替えるものとした。

4. その他 意味付けに当たって文章だけでは理解することが容易でないと思われる用語は、その表現を補う意味から、付図を添付して概念を明らかにした。その結果を解説付表 4 の付図の変更、追加などに示す。

解説付表 1 新規に追加した用語

区 分	追加した用語	追加の理由
1	〔機雷掃海関連〕 日施掃海，遠隔掃海，TEM掃海，MSM掃海，変調掃海，小型係維掃海具，えい航浮標測位装置，展開装置切離装置，遠隔操縦式掃海具，トーケーブル，SCF波，磁気振幅，磁気エスカレータ波，磁気正弦波，永久磁石間間隔及び極性，遠隔管制掃海具，圧電型音響掃海具，音響振幅，音響エスカレータ波，音響正弦波，トリプレン，マーキングブイ 〔機雷掃討関連〕 水中航走式機雷掃討具，ガイドロープ，カウンタウェイト，ガス吸収装置，浮力調整器，併走，モーションコンペンセーション，オートテンション，機雷搜索，機雷類別，機雷識別，モード1，モード2	装備品の用語として，概念を明確にしておく必要があるともの。
2	〔機雷掃海関連〕 危険海域，磁気環境条件，音響環境条件，磁気プロファイル，音響プロファイル，清掃率，掃海確率，掃海密度，掃海効率，統計評価，掃海面，既掃面，深深度係維掃海具 〔機雷掃海・機雷掃討共通〕 掃海艇用戦術情報処理装置，掃海艇用共通コンソール	機雷掃海・機雷掃討専用に使 用されるものとして，意味付 けを必要とするもの。
3	〔機雷掃海関連〕 水中フロート，掃海深度測定用えい航体，掃海信号処理装置，ムービングコイル型音響掃海具 〔機雷掃討関連〕 掃討用クレーン，処分具用係維索切断器	主要構成品の用語として必要 であるもの。
4	〔機雷掃海関連〕 機雷排除計画，掃海索長，沈降器えい索長，フロート索長，音響出力形状 〔機雷掃討関連〕 処分用爆雷発火，係維索カタ作動	運用に関する概念を明確にす る必要があるもの。
5	〔機雷掃海関連〕 短期戦，海域掃海，中深度掃海，定電流掃海，一定音圧掃海，掃海海域，遠隔操縦，爆破型切断器（連装式），えい航浮標索，トープライダル，プラットホーム，パワーバック，リトリバルリグ，スワイプブーム，深深度係維掃海具巻揚機，係維掃海具巻揚機 〔機雷掃討関連〕 自動操艦装置，耐圧容器，バラスト，浮力材，安定翼，固定ピッチプロペラ，可変ピッチプロペラ，俯仰装置，推進装置制御器，重心移動装置，チルト装置，センサ，搜索用ソーナー，	分類表に採用するが，類似の 用語，設計のみ使用などの理 由により意味付けの必要がな いと判断されるもの。

解説付表 1 新規に追加した用語（続き）

区 分	追加した用語	追加の理由
5 (続き)	〔機雷掃討関連〕 類別用ソーナー，姿勢計測器，対水速度検出器，発音器，高度検出器，無線アンテナ，電源系，電源装置，電池，処分用爆雷，カッタ系，ガイトロープ分離装置，アミングワイヤ保持装置，分離装置，誘導電線引留部，誘導電線引留金具，複合電線，光ファイバケーブル，水中コネクタ，ジョイスティック，深度調定スイッチ，制御装置，捜査ユニット，補助監視ユニット，映像監視ユニット，航走監視ユニット，航走体操作スイッチ，表示装置，ビデオ記録装置，ソーナー制御装置，ソーナー操作スイッチ，発火スイッチ，音響コマンド送信器，信号処理装置，深度指示計，方位指示計，対水速度指示計，電源装置，電源盤，誘導位相調整器，スライドトランス，電圧設定器，巻揚機用中継器，接続箱，架台，航走体架台，電池台車，航走体台車，処分用爆雷装填台車，巻揚装置，巻揃装置，緩衝器，クレーン，旋回装置，着脱装置，フック，ウィンチ，油圧装置，水中位置監視装置，受波器，送波器，送波器巻取装置，昇降装置，投下分離系統検査器，光系統検査器，多重伝送系統スイッチパネル，航走体性能・諸元，使用可能速度，ホバリング，制御，調定，速度調定，方位制御，方位調定，位置制御，処分用爆雷，処分具用係維索切断器性能・諸元，機雷処分装置用クレーン，測位距離，昇降装置作動ストローク，投入，係維索カッタ取付，揚収，機雷探知機入力，手動入力，処分法，その他，窒素ガス置換装置，充電器，ファイバ接続装置 〔水中処分器材〕 高圧気蓄器，混合ガス，機雷分解要具，携帯用水中通話器，無線式発火器，捜索用器材，捜索線（索），目視捜索線，X線透過装置，ファイバスコープ	

解説付表 2 削除した用語

区 分	削除した用語	削除の理由
1	略掃, 3 艇掃海, 多艇掃海, メカニカル掃海, 標準掃海, 掃海海域, 特殊掃海, ネット掃海, 爆発掃海, 初度航走法, バーモア掃海具, パラベーン, 特殊掃海具, ネット掃海具, スキムネット掃海具, トロールネット掃海具, H F G, 磁気レーン掃海具, 磁気パイプ掃海具, アンペアターン試験器, 極性試験器, ベンチュリー, G B T, 水中発音弾, 海底掃海具, 固定式掃海具, マーカスギア, 試航船, 高磁力船	水中武器の進展その他の理由で, 用語自体が今日では全く又はほとんど使用されなくなっており, 改めて規定する必要性が認められないもの。
2	銃撃処分, 接続索, 補助索, 揚収索, 平均巻取径, ペリカンフック, 鋼索ストッパ, 電線ストッパ	基礎的な技術用語として社会一般に浸透しており, 水中武器用語として改めて規定する必要性が認められない。
3	レーダ掃海標識航法	水中武器用語以外の分野の用語であり, かつ使用頻度も低く, 必要な場合には所要の規格を参照することで業務上支障がないと考えられる。
4	使用掃海具, 投入速力, 揚収速力, 掃海対水速力, 最高掃海速力, 最適掃海速力, 曳航速力, 計画掃海深度	用語自体が複合語であり, 基本用語の定義から意味が十分理解でき, 独立概念の用語として規定する必要性が認められない。
5	ヘリコプタ掃海, 対機雷要素, ラップ, ラップ針路, ラップトラック, ラップターン, ラップ幅, 非対称掃海具, ループ掃海具 歯板, トリップピン, 安全針, 水圧安全装置, たがね, プランジャ, 掃海具薬包, スリング, 四つ目板, 甲索, 乙索, ウェッジストップ, Y 金物, そで鎖, エンドリンク, U 金物, 三つ目板, クレビスソケット, アイソケット, 標旗, 浮標旗, 浮子, スリーブ, トリップピン折り曲げ荷重, 撃針突出量試験, 展開器平行度, ラミテックスラグ, プレートストップ, バーストップ, 切欠き滑車, 円環, 予備ストッキング, 分離かぎ竿	部品レベルの用語又は一部の設計者のみを使用する用語であり, 独立概念の用語として規定する必要性が認められない。

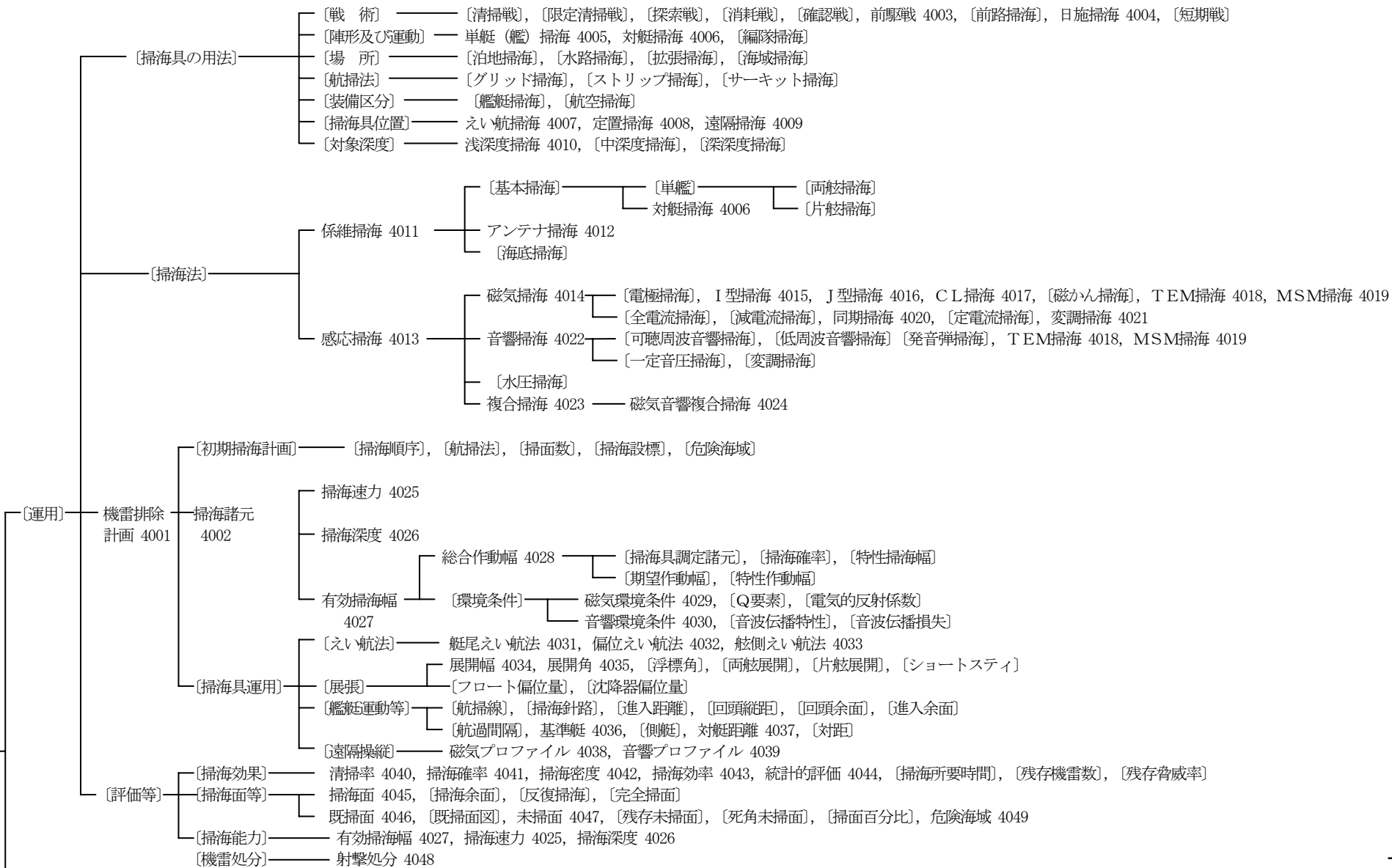
解説付表 3 概念体系の主な変更事項

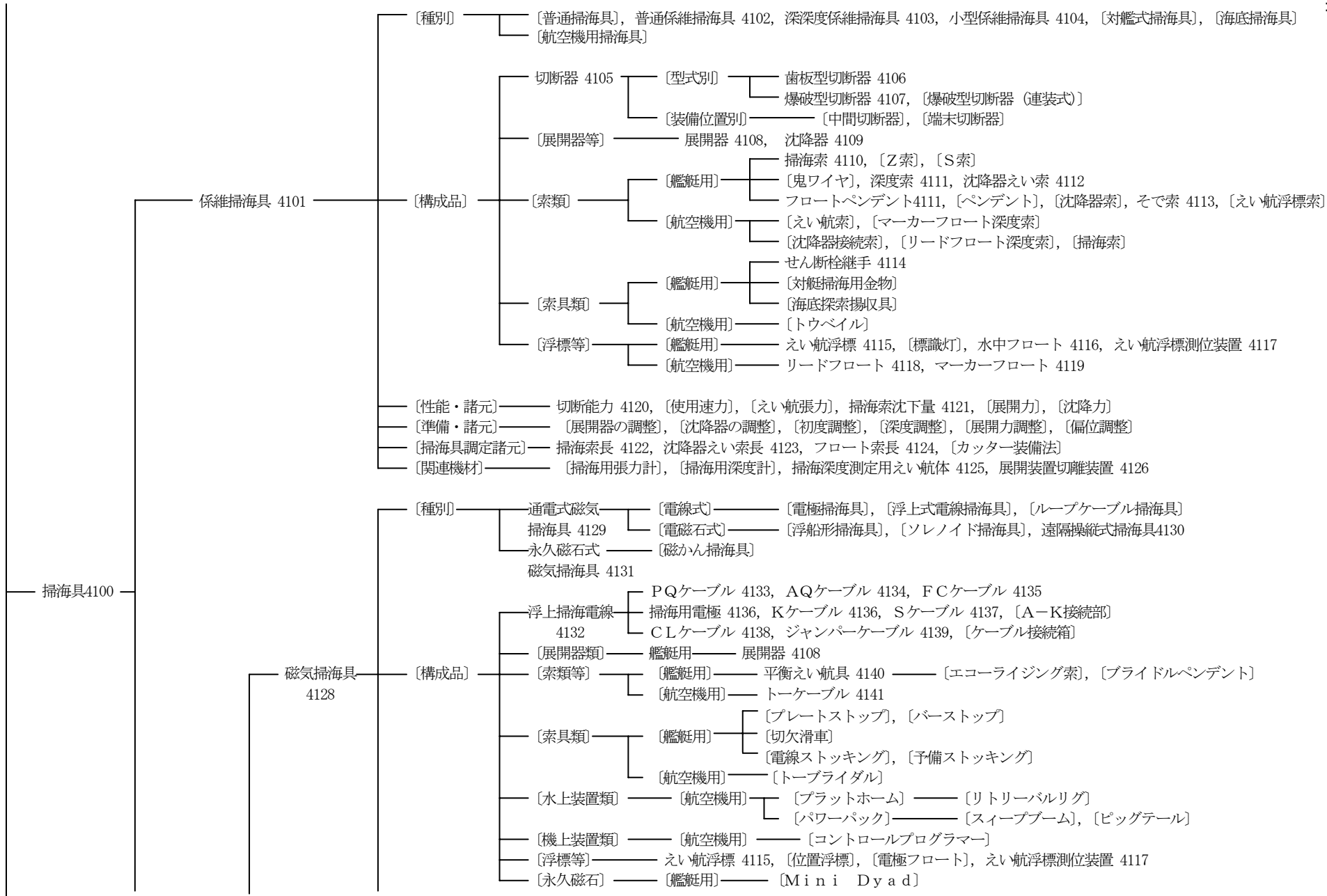
分 類	主な変更事項
大分類	(1) 掃海の運用に関する用語が大半を占めている内容から“掃海技術”が使用されていたが、ハードに対応する“運用”という用語に変更した。
中分類	(1) 掃海については、“共通”及び“掃海具等の機能による分類”を包括して“掃海の分類”が使用されていた。“共通”は“掃海具の用法”に変更し、“掃海具等の機能による分類”は“掃海法”に変更した。 また、“掃海法”は“機雷排除計画”に変更した。“評価”は、機雷処分も含めることとして“評価等”とした。 (2) 掃討については、“機雷処分装置”と同列に“水中航走式機雷掃討具”及び〔自動操艦装置〕を追加した。“機雷処分装置”の小区分に〔処分法〕を追加し、〔性能・諸元〕を〔航走体性能・諸元〕,〔制御, 調定〕,〔処分用爆雷, 処分具用係維索切断器性能・諸元〕,〔機雷処分装置用クレーン〕,〔水中位置監視装置〕に小区分化した。
小分類	(1) 掃海については、“一般”が使用されていたが具体的に“初期掃海計画”とし、“運用”は“掃海具運用”に変更した。 (2) 掃討については、〔構成〕の“機雷処分装置用管制装置”から〔電源装置〕に関する部分を抜き出して明確化し、“機雷処分用クレーン”と同列に“掃討用クレーン”を追加し、〔水中位置監視装置〕,“処分具用係維索切断器”等を追加した。“航走体”の細区分に〔ソーナー〕,〔センサ〕,〔電源系〕,〔処分用爆雷, カッタ系〕を追加した。全般に細区分の各種構成品を追加した。

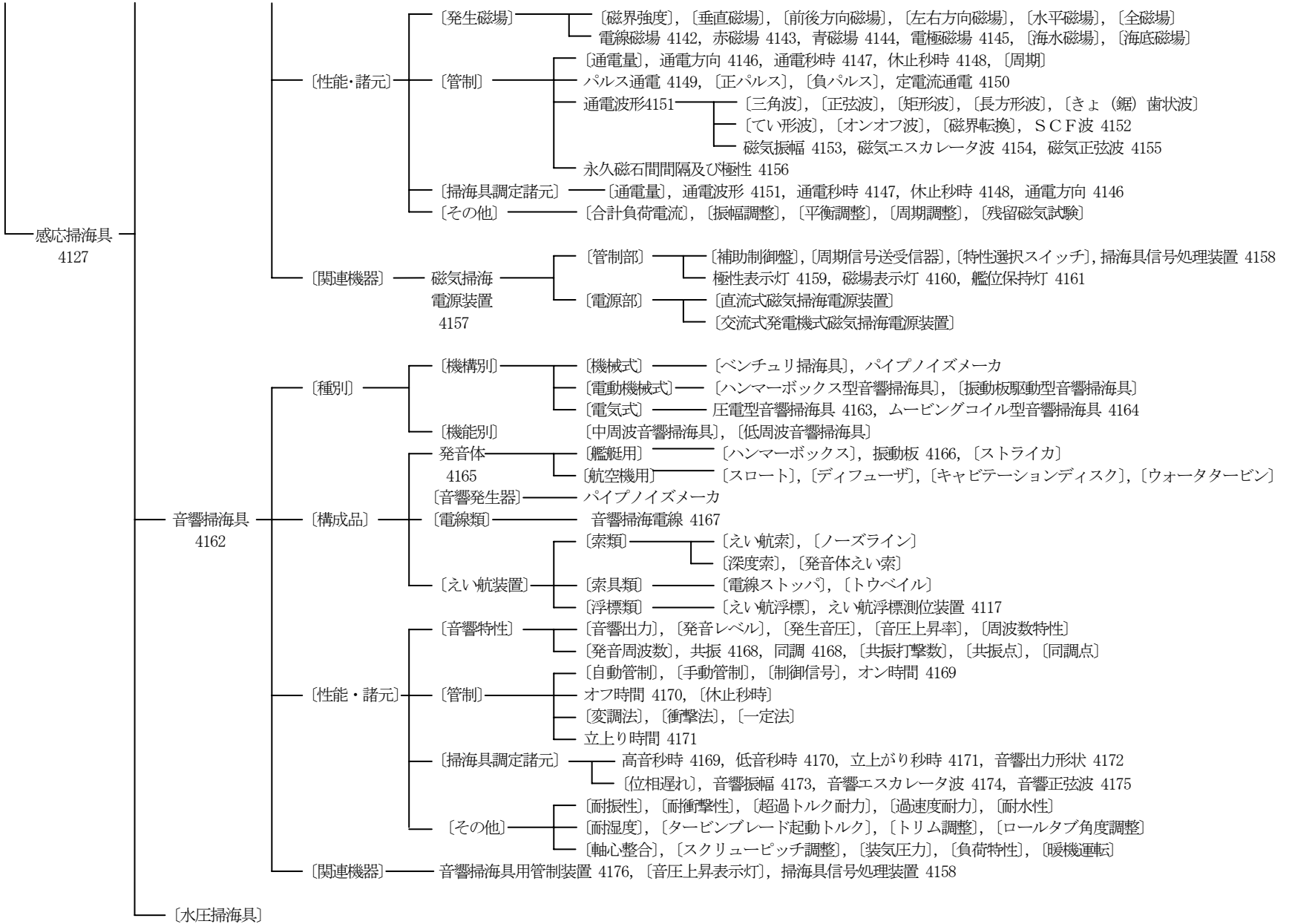
解説付表4 付図の変更、追加など

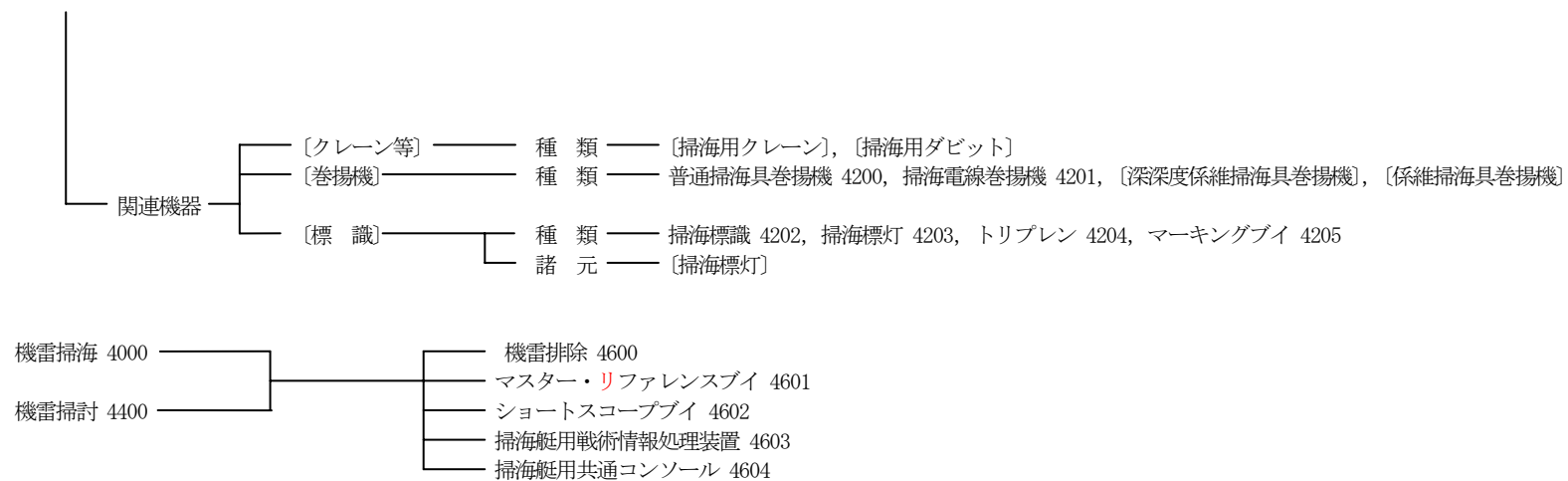
付図の名称	概 要	適用	採用・変更・廃止・新規の理由
係維掃海具構成の一例	M S C 搭載の構成品及び曳航概要	再用	掃海艇の主武器で、現在も同等のものを運用している。
航空機用係維掃海具構成の一例	ヘリによる運用の概要	変更	航空掃海の主武器で、現在も同等のものを運用している。
分離かざお	投入揚収に使用する道具	廃止	あまり使用されないものであり、用語の定義付けをしない。
浮上掃海電線構成の一例	磁気掃海電線の接続状態を示す	再用	定義だけでは理解が難しい。
電線ストッキング	ステンレス索による網状の金物	廃止	主構成品ではなく、一部品にすぎない。定義も削除。
掃海設標	運用に必要なマーキングブイ	廃止	関連機器であり、マスターレファレンスブイを代表で図示することとする。
マスターレファレンスブイ	同 上	再用	
ショートスコープブイ	同 上	廃止	
浮上掃海電線の構成による磁気掃海の各方式	I 型，J 型，C L 型の曳航の概略図	再用	定義だけでは理解が難しい。
歯板型切断器の一例	構造図	廃止	単純な構造であり、図示するほどのものではない。
爆破型切断器の一例	同 上	再用	切断器の主流であり、代表で図示する。
平衡えい航具	電線をM S C 後部で係止している概要	再用	定義だけでは理解が難しい。
深深度係維掃海具の水中フロート	深深度係維掃海具主構成品	追加	水中を曳航するフロートがイメージしにくい。
小型係維掃海具の一例	新型の係維掃海具の構成を示す	追加	定義だけでは理解が難しい。
磁気・音響掃海の管制の波形等について	種々の管制方式が取り入れられているため図示する。	追加	同 上
掃討具の航走体	航走体の運用図	追加	同 上
掃討具の処分具用係維索切断器	構造図	追加	同 上
掃討具の音響コマンド	音響コマンドの運用図	追加	同 上

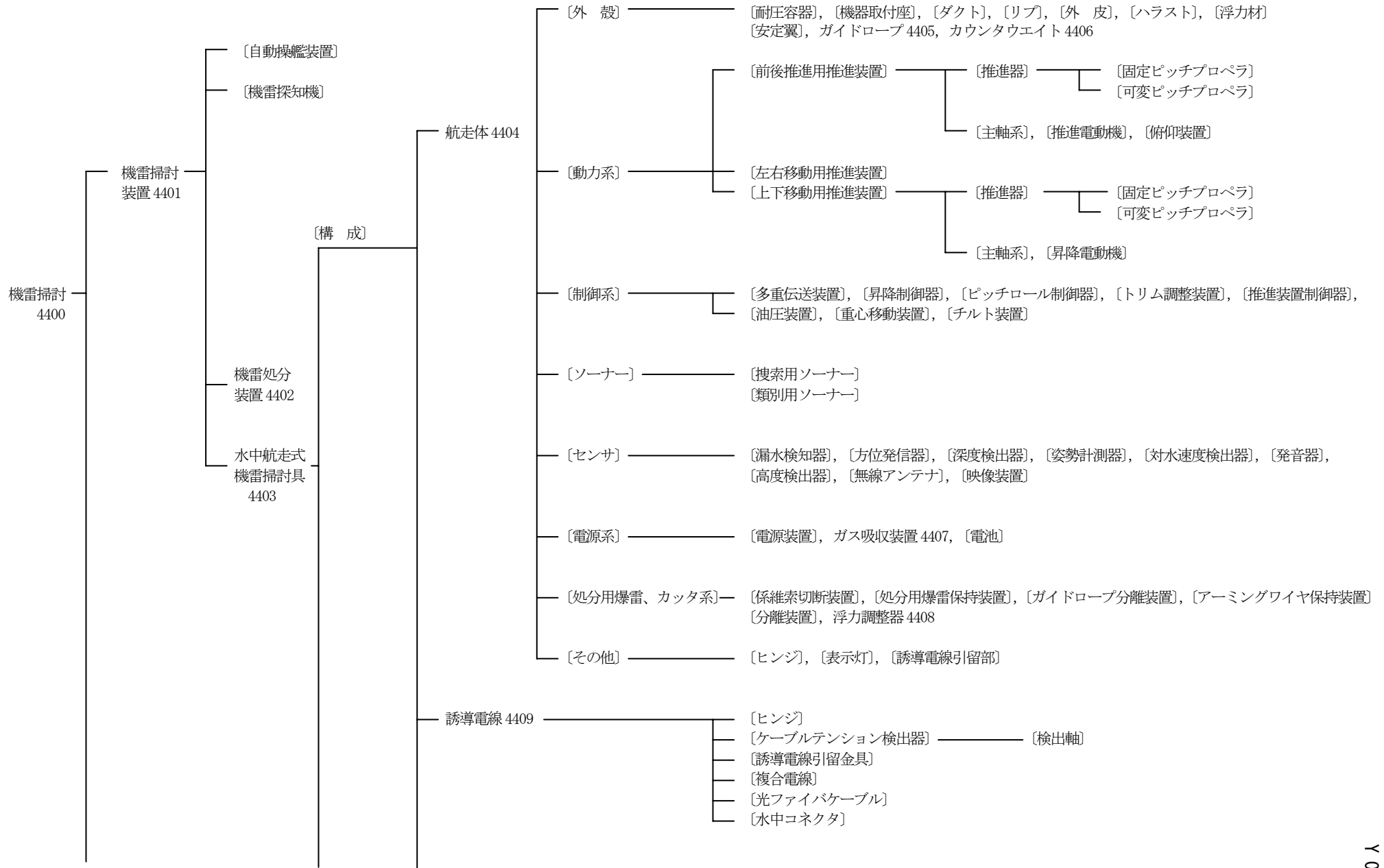
解説付表 5 機雷掃海・機雷掃討の分類表

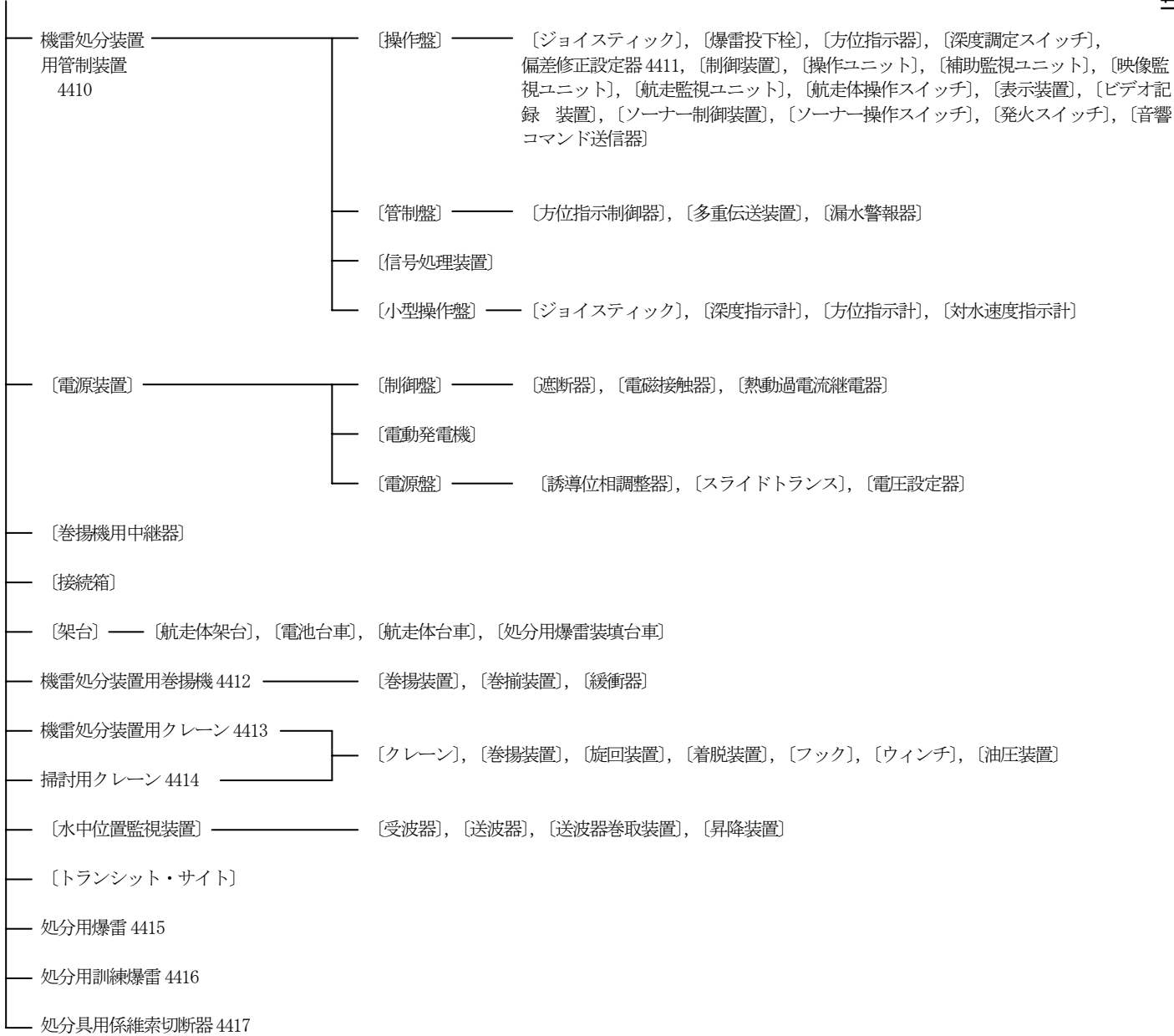


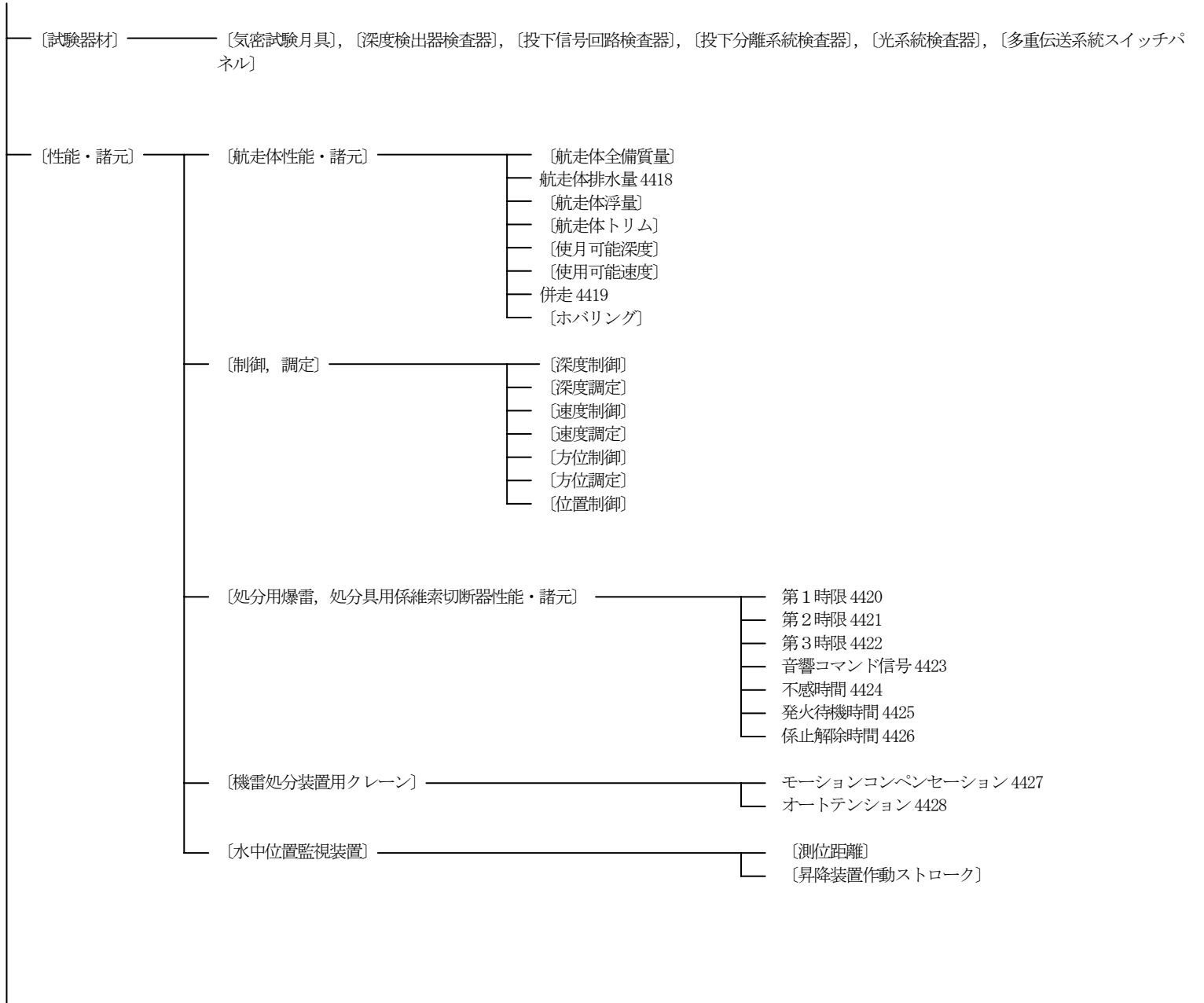


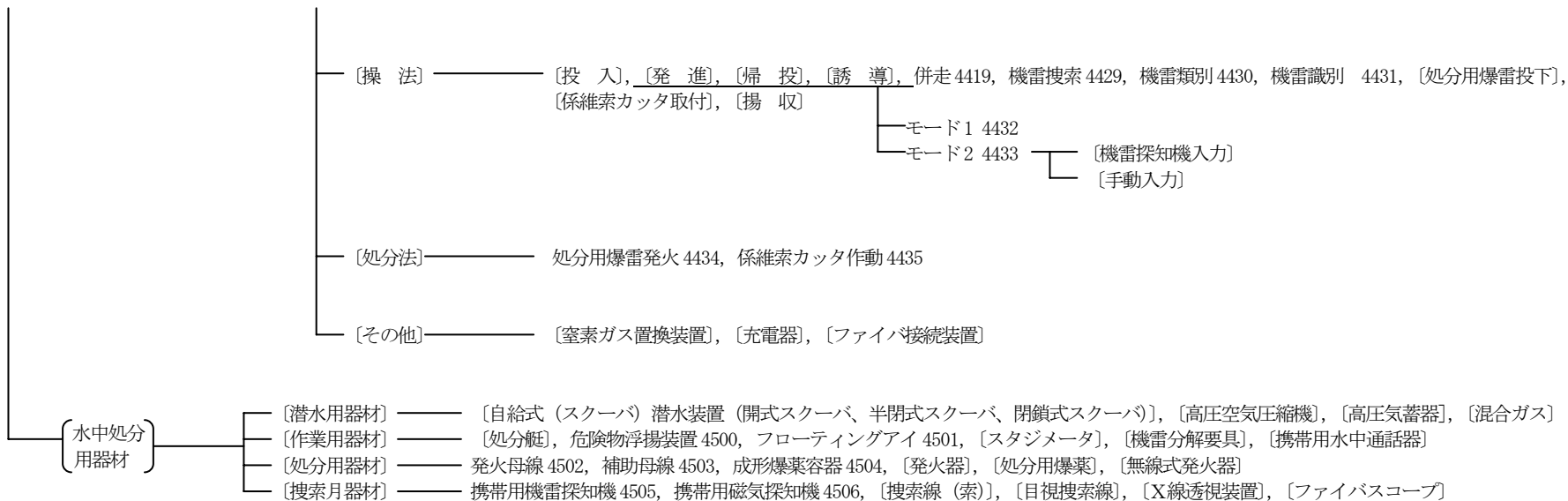












用 語 索 引 (五十音順)

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
〔ア〕		
アーミング	1 5 6 0	arming
アーミング装置	1 1 1 4	arming device
	2 2 3 2	arming device
アーミングワイヤ	1 3 0 2	arming wire
	3 2 0 1	arming wire
I S A	1 4 3 9	ignition and separation assembly
I 型掃海	4 1 0 5	
青磁場	4 1 4 4	blue fields
赤磁場	4 1 4 3	red fields
アクティブモード	1 6 5 1	active mode
アスファルト緩衝剤	2 2 0 3	asphalt compound
アスペクト	1 7 0 4	aspect
アスロックミサイル	1 0 1 0	ASROC missile, anti submarine rocket missile
A S E B	1 4 4 2	air frame separation explosive block
調定	1 6 4 1	preset
圧壊深度	1 5 5 8	burst depth, crush depth
圧電型音響掃海具	4 1 6 3	
圧力シリンダ	1 1 5 4	pressure cylinder
アンケーシング	1 6 0 7	uncaging
安全かん	1 1 1 3	bore rod
安全スイッチ	1 1 1 6	safety switch
安全バー	2 2 3 8	safety bar
安全ピン	1 1 1 2	safety pin
安全復帰圧力	2 4 0 6	
アンチゲート	1 6 7 2	anti-gate
アンチブローチスイッチ	1 2 5 4	anti-broach switch
安定航走	1 5 3 2	steady run
安定航走角	1 6 0 0	steady run angle
安定翼	2 2 0 8	drag plate
アンテナ掃海	4 0 1 2	antenna sweeping

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
〔イ〕		
E S C	1 4 0 4	electric setting controller
イグナイタ	1 1 2 3	igniter
維持装置	1 4 4 6	stop bolt
移送チェーン	2 5 0 9	
一液燃料	1 1 5 5	mono fuel, mono propellant
移動標的	1 3 6 0	self propelled target
緯度修正	1 6 0 5	latitude correction
犬追いホーミング航走	1 5 4 2	trailing edge homing run
〔ウ〕		
浮袋	1 3 5 5	buoy
運弾装置	3 3 0 6	
〔エ〕		
エアスタビライザ分離機構	1 4 3 1	air stabilizer release mechanism
エアフレーム	1 4 3 8	air frame
A I R / A S R O C モード発射	1 9 4 1	AIR/ASROC launch
A Q ケーブル	4 1 3 4	AQ-cable
永久磁石間隔及び極性	4 1 5 6	magnet separation distance and polarity
永久磁石式磁気掃海具	4 1 3 1	permanent magnetic sweeping gear
えい（曳）航具	1 7 2 6	towed torpedo countermeasures
えい航掃海	4 0 0 7	
えい航浮標	4 1 1 5	float
えい航浮標測位装置	4 1 1 7	
A C R 装置	1 2 5 2	anti-circular run mechanism
H C O	1 5 7 1	hit cut-off
A ケーブル	1 4 5 7	A-cable
A レンジ	1 7 1 2	A range
S S B	4 6 0 2	short scope buoy
S ケーブル	4 1 3 7	S-cable
S C F 波	4 1 5 2	single cycle field
S C F 磁気信号	2 4 1 4	single cycle magnetic field
S C F 信号	2 4 1 4	single cycle field

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
S B 相 関	1 6 8 0	split beam correlation
S T G	1 6 7 8	steering gate
S D	1 5 4 8	search depth, intial search depth
エネイブル	1 6 4 6	enable
エネイブル距離	1 5 1 8	enabling distance
M R B	4 6 0 1	master reference buoy
M S M 掃 海	4 0 1 9	mine setting mode
F C ケーブル	4 1 3 5	FC-cable
M H S	4 4 0 1	mine hunting system
エリアゲート	1 6 8 3	area gate
近接自停	1 5 7 0	attack cut-off
L C C P	1 4 0 7	launcher captain control panel
遠隔掃海	4 0 0 9	remote mine sweeping
遠隔操縦式掃海具	4 1 3 0	remote control sweeping gear
〔オ〕		
オートテンション	4 4 2 8	autotension
応急送信盤	1 4 0 5	emergency local controller
横舵	1 2 6 1	elevator
O D N	1 6 6 8	own doppler nullification
横偏量	1 9 6 2	advance
オフ時間	4 1 7 0	off-time
音圧ゲート	1 6 6 9	amplitude gate
音響エスカレータ波	4 1 7 4	acoustic escalator wave
音響環境条件	4 0 3 0	
音響機雷	2 0 0 9	acoustic mine
音響切離装置	2 3 0 9	
音響コマンド	2 3 0 7	
音響コマンド信号	4 4 2 3	acoustic command signal
音響ゴム	1 0 3 6	acoustic rubber
音響出力形状	4 1 7 2	wave form
音響受波装置	2 2 2 0	hydrophone
音響振幅	4 1 7 3	amplitude for acoustic
音響信管	1 1 0 9	acoustic influence fuze

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
音響正弦波	4 1 7 5	acoustic sine wave
音響掃海	4 0 2 2	acoustic influence sweeping
音響掃海具	4 1 6 2	acoustic influence sweeping gear
音響掃海具用管制装置	4 1 7 6	
音響追跡レンジ	1 3 6 9	acoustic tracking range
音響掃海電線	4 1 6 7	acoustic influence sweeping cable
音響発火感度	2 1 1 8	fire sensitivity of acoustic mine
音響発火装置	2 2 3 0	acoustic firing mechanism
音響プロファイル	4 0 3 9	acoustic profile
オン時間	4 1 6 9	on-time
〔カ〕		
開角	1 9 5 3	spread angle
外殻	1 0 4 4	hull
	2 2 0 1	mine case
海水電池	1 3 0 0	sea water battery
ガイドロープ	4 4 0 5	equipped guide rope
外皮	1 0 4 5	shell
外方傾斜	1 6 2 9	outer heel
カウテール	2 2 5 2	cow tail
カウンタウエイト	4 4 0 6	counterweight
確率起爆	2 1 2 1	probability exploder
過深	2 5 4 7	
ガス吸収装置	4 4 0 7	catalist assy
ガス発生器	1 3 5 7	gas generator
過浅	2 5 4 8	
過浅自停	1 5 6 8	ceiling cut-off
過早止転防止機構	2 2 5 1	hold-off gear
滑走起点	2 5 2 7	
滑走終点	2 5 2 9	
滑走状態	2 5 2 8	
可倒式爪	2 5 1 0	
可動ひれ	1 2 6 2	movable fin
カバレッジ	1 9 5 8	coverage

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
下方制限深度	1 5 5 3	floor
下方探索深度	1 5 5 0	floor search depth
空打ち	1 9 4 0	exercising
艦位保持灯	4 1 6 1	
眼環	2 2 0 6	bomb shackle
管口雷速	1 5 1 1	muzzle velocity
管制器	1 3 0 3	control unit
管制機雷	2 0 1 4	controlled mine
慣性信管	1 1 0 2	inertia fuze
慣性スイッチ	1 1 0 3	inertia switch
管制盤	1 3 0 3	control unit
管制電池	1 2 9 9	control battery
艦船シグネチア	2 1 1 6	ship' s signature
缶体外殻	3 2 0 0	bomb body case
艦底起爆方式	1 5 6 1	firing under surfacevessel bottom
感度調定	2 4 1 0	sensitivity adjustment
感度プラグ	2 2 2 9	sensitivity plug
感応起爆	1 1 0 7	influence firing
感応距離	1 5 6 2	influence firing range
感応機雷	2 0 0 5	influence mine
感応掃海	4 0 1 3	influence sweep
感応掃海具	4 1 2 7	influence sweeping gear
〔キ〕		
偽エコー	1 6 8 1	false echo
危害距離	2 1 0 8	damage range
	3 1 0 0	damage range
危害度	2 1 0 6	damage capability, degree of damage
危害半径	2 1 0 7	damage radius
危険海域	4 0 4 9	danger area
危険物浮揚装置	4 5 0 0	
擬似信管	3 2 0 7	dummy fuze
気室	1 0 3 8	air chamber
基準艇	4 0 3 6	

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
擬製機雷	2 0 2 6	dummy fuze
擬製信管	3 2 0 7	dummy fuze
擬製爆雷	3 0 0 2	dummy drill depth charge
既掃面	4 0 4 6	swept water
機側発射	1 9 4 3	Local controlled launch
起爆器	1 1 1 0	exploder mechanism inert assembly
起爆装置	1 1 0 0	exploder, exploder mechanism
	2 2 2 6	
起爆装置室	1 0 3 2	exploder cavity
基本水準面	2 5 5 1	standard sea level
気密試験	1 3 6 8	airtight test
キムラブローチ	1 6 2 5	Kimura broach
キャニスタ	1 4 6 1	canister
休止時間	2 1 2 6	final dead period
吸湿包	2 2 4 3	air dryer
休止秒時	4 1 4 8	off-time
共振	4 1 6 8	resonance
きょう発射	1 9 3 7	cage launch
吸湿包	2 2 4 3	air dryer
休止秒時	4 1 4 8	off-time
共振	4 1 6 8	resonance
きょう発射	1 9 3 7	cage launch
極性表示灯	4 1 5 9	polarity signal light
虚探知	1 7 0 1	false contact
魚雷	1 0 0 0	torpedo
魚雷エアスタビライザ	1 4 3 0	torpedo air stabilizer
魚雷管制パネル	1 4 0 6	torpedo control panel
魚雷縦距	1 9 6 2	advance
魚雷調定管制装置	1 4 0 4	electric setting controller
魚雷調定用ケーブル	1 4 5 6	torpedo control cable assembly, torpedo preset cable
魚雷投射ロケット	1 4 3 6	torpedo throwing rocket
魚雷発射指揮装置	1 4 0 0	torpedo direction controller
魚雷標的	1 3 5 9	torpedo target

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
魚雷用レスポンド	1 3 6 1	torpedo responder
距離自停	1 5 6 6	range cut-off
機雷処分装置	4 4 0 2	mine neutralization system
機雷処分装置用管制装置	4 4 1 2	mine neutralization vehicle console
機雷処分装置用クレーン	4 4 1 3	
機雷処分装置用巻揚機	4 4 1 2	
機雷掃海	4 0 0 0	mine sweeping
機雷識別	4 4 3 1	mine identification
機雷掃討	4 4 0 0	mine hunting
機雷類別	4 4 3 0	mine classification
機雷掃討装置	4 4 0 1	mine hunting system
機雷排除	4 6 0 0	mine clearance
機雷排除計画	4 0 0 1	
機雷搜索	4 4 2 9	mine searching
機雷	2 0 0 0	mine
機雷安全距離	2 1 3 0	recommended minimum spacing
機雷缶クレート	2 2 7 0	mine crate
機雷缶深度	2 5 4 6	mine case depth
機雷缶体	2 2 0 1	mine case
機雷初期浮量	2 1 0 4	buoyancy of assembled mine
機雷昇降機	2 5 0 6	
機雷装備質量	2 1 0 2	mass of assembly
機雷投下モード	2 5 1 6	
機雷の高さ	2 1 0 1	maximum height of mine
機雷の長さ	2 1 0 0	maximum length of mine
機雷敷設装置	2 5 0 5	
機雷敷設用架台	2 5 0 4	
機雷本体	2 2 0 0	mine case assembly
機雷本体浮量	2 1 0 3	buoyancy of assembled mine case
記録器	1 3 5 6	data recorder
記録装置	2 3 0 5	
緊急投下	2 5 2 0	
緊急投棄	2 5 2 6	
近接起爆距離	1 1 0 6	proximity range

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
近接自停	1 5 7 0	attack cut-off
近接信管	1 1 0 5	proximity fuze
	3 2 0 5	proximity fuze
〔ク〕		
空気発射	1 9 3 1	pneumatic launch
空中雷道	1 5 2 3	air trajectory
	2 5 4 3	trajectory
駆水	1 9 6 5	dummy weight liquid disocharge
駆水運動秒時	1 9 6 7	drain start timing from engine stop
駆水秒時	1 9 6 6	drain duration
クリック	1 7 2 3	click jamming
クローズイン	1 6 7 4	close in
訓練機雷	2 0 2 5	exercise mine, drill mine
訓練自停	1 5 7 2	exercise cut-off
訓練装置	2 3 0 0	training device, drill kit, drill device
訓練用魚雷	1 0 0 3	exercise torpedo
訓練用電池	1 1 6 2	exercise battery
訓練用頭部	1 0 3 3	exercise head
〔ケ〕		
係維アーム	2 2 1 0	mooring arm
係維器	2 2 4 6	anchor assembly
係維器把駐力	2 1 0 5	anchor pull
係維機雷	2 0 1 6	moored mine
係維索	2 2 4 8	mooring cable
係維索カッタ作動	4 4 3 7	
係維索磁極検出器	2 2 5 9	magnetic pole detector
係維索絡車	2 2 4 9	cable drum
係維索絡車止転機構	2 2 5 0	pawling mechanism
係維索絡車止転張力	2 4 0 8	
係維索絡車制動力	2 1 1 4	blocking force of cable drum
係維状態	2 5 4 5	mooring
係維掃海	4 0 1 1	moored mine sweeping

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
係維掃海具	4 1 0 1	moored sweep gear
計画整備	2 4 0 2	
傾感度	1 6 3 3	pendulum stiffness, pitch sensitivity
Kケーブル	4 1 3 6	K-cable
係止解除時間	4 4 2 6	
計出距離	1 9 6 1	generated range
ケーシング	1 6 0 6	caging
傾走角	1 6 0 1	vertical frajectory angle
傾走角	1 6 0 1	vertical frajectory angle
携帯用磁気探知機	4 5 0 6	
携帯用機雷探知機	4 5 0 5	
撃角	1 9 5 6	impact angle
撃発信管	1 1 2 0	percussion primer
結止調深敷設	2 5 2 1	
けん(巻) 引力	1 5 0 9	pull around
検証	1 7 0 8	verification
げん側えい航法	4 0 3 3	
〔コ〕		
高音秒時	4 1 6 9	on-time
航過計数	2 1 2 4	
航過計数器	2 2 4 1	ship counter, actuation counter, ship eliminator
降下状態	2 5 4 2	
降下装置	2 2 6 7	flight gear
航走距離	1 5 1 4	torpedo run, running range
航走后浮量	1 5 0 5	buoyancy after run, end blind buoyancy
航走深度	1 5 5 5	running depth, operating depth
航走ステータス	1 6 4 9	Status
航走体	4 4 0 4	mine neutralization vehicle
航走体排水量	4 4 1 8	
航走パターン	1 5 2 9	run pattern
航走プログラマ	1 3 5 0	exercise programmer
後退完了圧力	2 4 0 5	

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
後扉 (こうひ)	1 4 4 9	breech door
コース感度	1 6 3 5	course sensitivity
コースジャイロ	1 2 5 1	course gyroscope
コースレートジャイロ	1 2 5 6	course rate gyroscope
小型係維掃海具	4 1 0 4	
固定機構	1 4 4 6	stop bolt
〔サ〕		
サーチコイル	2 2 1 2	search coil
最終沈降速度	3 1 0 4	terminal sinking velocity
最小運用深度	1 5 5 6	minimum operational depth
最小敷設間隔	2 1 3 1	minimum spacing
最大航走距離	1 5 1 6	max range
最大航走深度	1 5 4 7	maximum operational depth
最大操舵量	1 6 1 2	maximum steering angle
最大探知距離	1 5 2 0	maximum range of detection
最大調定斜進角	1 6 0 3	maximum heading angle
再探索	1 6 9 6	re-search
再探知	1 7 0 2	re-contact
再捕捉予測点	1 7 1 0	predicted acquisition position
さく薬	1 1 2 5	high explosive, bursting charge
サスペンションバンド	1 4 3 4	suspension band
サルボ	1 9 3 5	salvo
三軸合成型マグネトメータ	2 2 1 5	total field magnetometer
〔シ〕		
C L ケーブル	4 1 3 8	CL-cable
C L 掃海	4 0 1 7	closed loop sweeps
C C O	1 5 6 8	ceiling cut-off
シーリング	1 5 5 2	ceiling
C レンジ	1 7 1 4	C range
J 型掃海	4 0 1 6	jig type sweeping
時間自停	1 5 6 7	timer cut-off
磁気エスカレータ波	4 1 5 4	magnetic escalator wave

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
磁気音響複合掃海	4 0 2 4	combination magnetic and acoustic influence
磁気環境条件	4 0 2 9	
磁気機雷	2 0 0 6	magnetic mine
磁気信管	1 1 0 8	magnetic influence fuze
磁気振幅	4 1 5 3	amplitude for magnetic
磁気正弦波	4 1 5 5	magnetic sine wave
磁気掃海	4 0 1 4	magnetic sweeping
磁気掃海具	4 1 2 8	magnetic influence sweeping gear
磁気掃海電源装置	4 1 5 7	mine sweeping generator
磁気発火感度	2 1 1 7	fire sensitivity of magnetic mine
磁気発火装置	2 2 2 7	magnetic firing mechanism
磁気プロファイル	4 0 3 8	magnetic profile
軸出力	1 5 7 6	shaft out-put
軸端出力	1 5 7 6	shaft out-put
時限切離装置	2 3 0 8	
時限時間	2 1 1 2	delay arming period
時限装置	2 2 3 4	arming delay, clock delay mechanism
自己雑音	1 6 6 5	self noize
自己診断	1 6 4 3	self test
システム試験	1 3 6 5	system test
磁性薄膜型磁気センサ	2 2 1 4	magnetic thin film sensor
自走機雷	2 0 2 3	mobile mine, propelled mine
自走式デコイ	1 7 2 7	mobile decoy
自走発射	1 9 3 3	swim out
自走標的	1 3 6 0	self propelled target
磁場標示灯	4 1 6 0	
歯板型切断器	4 1 0 6	mechanical cutter
自沈装置	1 3 5 8	scuttling device
自沈弁	2 2 3 6	shear tube sinking valve
実装爆雷	3 0 0 1	depth charge
実装魚雷	1 0 0 2	warshot torpedo

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
失探	1 7 0 0	lost contact, lost target
実用機雷	2 0 2 4	service mine
実用電池	1 1 6 1	warshot battery
実用頭部	1 0 3 1	warhead
実用爆雷	3 0 0 1	depth charge
質量	1 5 0 2	weight
自停	1 5 6 5	cut-off
自動接続装置	3 3 0 5	automatic contact device
自動調深機構	2 2 5 3	depth control unit
自動調深敷設	2 5 2 2	
止転操舵	1 6 1 5	roll stabilizing
自爆	2 5 5 7	
シフタ	2 5 0 8	
自滅スイッチ	1 1 1 5	sterilization switch
自滅時間	2 1 1 3	
自滅状態	2 5 5 6	sterilization
自滅装置	2 2 3 9	sterilizer
ジャイロ航走	1 5 3 1	gyro run
射角	1 9 5 4	deflection angle
	3 1 0 3	elevation angle
射距離	3 1 0 2	range
射撃処分	4 0 4 8	
シャトル	2 5 0 7	
射出	1 9 3 8	fire out
射出筒	1 4 5 2	ejection pump
斜進角	1 6 0 2	gyro angle
斜進雷道	1 5 2 6	trajectory from launch direction to heading
射点沈没	1 9 6 3	sinking at splash point
射点浮上	1 9 6 4	rising at splash point
射入	1 5 8 2	water entry
射入角	1 5 8 3	initial dive angle, initial climb angle
	2 5 3 7	
ジャマー	1 7 1 8	jammer

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
ジャンパーケーブル	4 1 3 9	jumper cable
縦横舵干渉作用	1 6 3 0	excessive rolling steering effect
周期	2 1 2 5	period
集合タンク	1 4 5 3	impulse tank
集磁鉄片	2 2 1 7	coupling nut
集磁棒	2 2 1 8	extension core
重錘放出機構	1 3 5 1	lead drop mechanism
縦舵	1 2 6 0	rudder
自由浮潜角	1 5 9 6	free pitch angle
主機関	1 1 5 0	main engine
主継電器	2 2 1 9	sensitivity relay, sensitrol relay
受信器	1 2 9 8	receiver
主電池	1 1 6 0	main battery
主電動機	1 1 5 8	main motor
受波感度	1 6 5 3	free-field voltage sensitivity
受波器	1 2 9 3	hydrophone
寿命	2 1 3 4	life
シュラウド	1 1 6 6	shroud
シュラウドリング	2 2 0 7	shroud ring
殉爆	2 5 5 9	sympathetic detonation
殉爆距離	2 1 3 3	sympathetic detonation range
上昇角	1 5 9 2	climb angle
上昇機雷	2 0 2 0	rising mine
衝撃感度	1 1 0 4	impact sensitivity
上昇追尾機雷	2 0 2 2	
上方深度回復角	1 5 9 8	ceiling recovery angle
上方制限深度	1 5 5 2	ceiling
上方探索深度	1 5 4 9	search ceiling
ショートスコープブイ	4 6 0 2	short scope buoy
初期上昇角	1 5 9 3	initial climb angle
初期潜入角	1 5 8 7	initial dive angle
初期雷道	1 5 2 5	initial trajectory
初期探索深度	1 5 4 8	Search depth, initial search depth
触発機雷	2 0 0 2	contact mine

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
初走距離	1 5 1 7	reach
初探知	1 6 9 9	initial contact
初探知距離	1 5 1 9	initial contact range
触角機雷	2 0 0 3	horn mine
ショックファクタ	2 1 0 9	shock factor
処分用訓練爆雷	4 4 1 6	
処分用係維索切断器	4 4 1 7	
処分用爆雷	3 0 0 3	
	4 4 1 5	
処分用爆雷発火	4 4 3 4	
初度角	1 6 1 1	initial steering angle
磁力計型磁気機雷	2 0 0 8	
磁力計型発火装置	2 2 2 8	
シリンダバレル	1 1 5 2	cylinder barrel
自冷航走	1 5 7 5	cooling run
磁わい（歪）現象	1 6 5 9	magnetostrictive phenomenon
深感度	1 6 3 4	depth sensitivity
真空試験	1 3 6 7	vacuum test
進出角	1 9 5 5	lead angle
深深度係維掃海具	4 1 0 3	
深深度初期潜入角	1 5 8 9	deep initial dive angle
深深度探索上昇角	1 5 9 5	lower search climb angle
深深度探索潜入角	1 5 9 1	lower search dive angle
伸張完了圧力	2 4 0 4	
伸張器	2 2 3 3	extender
	3 2 0 9	booster extender
深度圧導入口	1 0 4 8	sea water inlet port
震動機雷	2 0 1 3	seismic mine
振動子	1 2 9 4	transducer element
震動センサ	2 2 2 3	seismic sensor
振動板	4 1 6 6	
深度エネイブル	1 6 4 8	depth enable
深度検出器	1 2 5 3	depth sensor

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
深度索	2 2 5 5	plummet cord
	4 1 1 1	float pendent
深度索絡車	2 2 5 7	Plummet spool
深度索絡車止転機構	2 2 5 8	
深度索絡車制動力	2 4 0 9	blocking force of plummet spool
深度自停	1 5 6 9	depth cut-off
深度錘	2 2 5 6	plummet
深度錘分離遅延秒時	2 1 1 5	plummet release time
〔ス〕		
水压感度調節器	2 2 2 1	
水压機雷	2 0 1 0	pressure mine
水压受波装置	2 2 2 2	pressure detector
水压弾底信管	3 3 0 6	hydrostatic tail fuze
水压発火感度	2 1 1 9	fire sensitivity of pressure mine
水压発火装置	2 2 3 1	pressure firing mechanism
水压発射	1 9 3 2	hydraulic launch
水压分離器	2 2 4 5	hydrostatic release mechanism
水上発射管	1 4 4 4	over the side torpedo (OTST)
推進器	1 1 6 3	propeller
推進器バッフル	1 4 3 3	propeller baffle
水中攻撃指揮装置	3 3 0 7	sonar fire control system
水中航走式機雷掃討具	4 4 0 3	mine neutralization system using a underwater vehicle with sonar and disposal charge
水中線機雷	2 0 0 4	antenna mine
水中発射管	1 4 4 7	underwater torpedo tube, submerged torpedo tube
水中フロート	4 1 1 6	submerged float
水中雷管	2 3 0 3	
水中雷道	1 5 2 4	underwater trajectory
垂直操舵	1 6 1 4	pitch steering
垂直面雷道	1 5 2 8	vertical trajectory
水平操舵	1 6 1 3	azimuth steering

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
水平探索	1 6 9 1	flat search
水平探索ドリフト	1 6 2 1	flat search drift
水平面雷道	1 5 2 7	azimuth trajectory
水密帯	1 4 5 1	water proof band
水面航走	1 5 4 5	surface run
スクープ	1 0 3 9	scoop
スクイブ	1 1 2 2	squib
ステアウェイ	1 7 0 6	steer away
ステアリングゲート	1 6 7 8	steering gate
ステップ負圧	2 4 1 9	
ストレータム	1 5 5 4	stratum
スネーク航走	1 5 3 5	snake run
スパイラル航走	1 5 3 7	spiral run
スポイラ	2 2 0 4	spoiler
スポット	1 7 2 2	spot jamming
スラストニュートラライザ	1 4 4 3	thrust neutralizer
スラストラグ溝	1 0 4 3	thrust lug groove
〔セ〕		
成形さく薬	1 1 2 6	shaped charge, cavity charge, hollow charge, lined charge
制止回転数	1 6 1 0	brake r.p.m
制止秒時	1 6 0 9	brake seconds
清掃率	4 0 4 0	clearance rate
整備	2 4 0 0	maintenance
整備信号盤	1 4 0 3	sequence indicator
整流覆	2 2 0 5	fairing
セクタ深度調定機構	2 2 5 4	
接合環	1 0 4 7	clamping ring, joint ring
セットノイズ	1 6 6 6	set noise
切断器	4 1 0 5	cutter
旋回航走	1 5 3 6	circular run
旋回探索	1 6 9 2	circle search
前駆戦	4 0 0 3	precursor operation

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
浅深度初期潜入角	1 5 8 8	shallow initial dive angle
浅深度掃海	4 0 1 0	flat shallow sweep
浅深度探索上昇角	1 5 9 4	shallow search climb angle
浅深度探索潜入角	1 5 9 0	shallow search dive angle
潜水艦用射出型ジャマー	1 7 2 5	noise Augmentation Emitter
せん断栓継手	4 1 1 4	shearing coupling
先端部	1 0 3 5	nose section
全長	1 5 0 1	length overall
潜入角	1 5 8 6	dive angle
前扉(ぜんぴ)	1 4 4 8	muzzle door
〔ソ〕		
掃海確率	4 0 4 1	statistical sweeping
掃海具	4 1 0 0	mine sweeping gear
掃海具信号処理装置	4 1 5 8	
掃海効率	4 0 4 3	
掃海索	4 1 1 0	sweeping wire
掃海索長	4 1 2 2	sweep wire length
掃海深度	4 0 2 6	sweep depth
掃海確率	4 0 4 1	statistical sweeping
掃海索長	4 1 2 2	sweep wire length
掃海索沈下量	4 1 2 1	sag of sweep wire
掃海深度測定用えい航体	4 1 2 5	
掃海諸元	4 0 0 2	
掃海深度	4 0 2 6	sweep depth
掃海速力	4 0 2 5	sweeping speed
掃海電線巻揚機	4 2 0 1	
掃海標識	4 2 0 2	
掃海艇用コンソール	4 6 0 4	mine countermeasure common console
掃海艇用戦術情報処理装置	4 6 0 3	mine countermeasure data processing system
掃海密度	4 0 4 2	sweeping intensity
掃海面	4 0 4 5	mine sweeping area
掃海用電極	4 1 3 6	
掃海標灯	4 2 0 4	

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
総合作動幅	4 0 2 8	aggregate actuation width
送受信器	1 2 9 5	transmitter and receiver assembly
送受波器アレイ	1 2 9 7	transducer array
送受波器	1 2 9 1	underwater acoustic transducer, sonar transducer
	2 2 6 6	transducer
送信間隔	1 6 6 4	ping interval
送信器	1 2 9 6	transmitter
増深量	2 1 2 9	dip
操舵感度	1 6 3 2	sensitivity of steering
掃討用クレーン	4 4 1 4	
送波感度	1 6 5 5	sensitivity to voltage
送波器	1 2 9 2	underwater sound projector
送波電圧感度	1 6 5 5	sensitivity to voltage
送波電力感度	1 6 5 6	sensitivity of transmitter power, sensitivity to electric power
そで索	4 1 1 3	depressor span pendent
〔タ〕		
第 1 時限	2 1 2 0	
	4 4 2 0	
待機状態	2 5 5 4	alert state
第 5 車輪	2 2 4 7	fifth wheel
第 3 時限	4 4 2 2	
対潜弾	3 0 0 4	
対潜弾投射機	3 3 0 1	projector
対潜爆弾	3 0 0 9	depth bomb
対潜ロケット弾	3 0 0 5	
対潜ロケット演習弾	3 0 0 6	practice round of AS rocket
対潜ロケット教練弾	3 0 0 8	loading-drill round of AS rocket
対潜ロケット訓練弾	3 0 0 8	loading-drill round of AS rocket
対潜ロケット砂てん弾	3 0 0 7	plaster-loaded AS rocket
対潜ロケットランチャ	3 3 0 3	AS rocket launcher

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
第2時限	2 4 0 7	
	4 4 2 1	
耐続性	2 1 1 0	
ターゲットストレングス	1 6 5 7	target strength
蛇行角	1 5 9 9	snake angle
蛇行航走	1 5 3 5	snake run
蛇行探索	1 6 9 0	snake search
立上り時間	4 1 7 1	
立上り秒時	4 1 7 1	
D A C	1 4 5 9	digital autopilot controller
ダブルパルス	1 6 7 5	double pulse
ダミー魚雷	1 0 0 4	dummy torpedo
ダミー発射	1 9 3 6	dummy launch
ターミナル誘導	1 7 0 9	terminal attack
ターンアウェイ	1 7 0 7	turn away
単軌道投下	2 5 1 8	
短魚雷	1 0 0 8	light weight torpedo
短係止機雷	2 0 1 9	short tethered mine
探索	1 6 8 8	search
探索深度	1 5 4 8	search depth, intial search depth
探索傾度切換え深度	1 5 5 1	the depth switching the pitch angle
探索航走	1 5 3 9	search run
探索航走傾度	1 6 1 9	search angle
探索モード	1 6 9 7	search mode
探知	1 6 9 8	contact detection
探知装置	2 2 6 5	
単艇（艦）掃海	4 0 0 5	single ship sweeping
弾体外殻	3 2 0 0	bomb body case
弾道	3 1 0 1	trajectory
弾頭部	3 2 0 3	bursting head
単発投下	2 5 1 9	
短絡接栓	1 0 5 1	short plug

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
[チ]		
遅動時間	2 1 1 2	delay arming period
遅動分離装置	2 2 6 1	
着水	1 5 8 4	water entry
着水角	1 5 8 5	angle of entry
	2 5 3 6	water entry angle
着水状態	2 5 3 3	water entry condition
着水速度	2 5 3 5	water entry speed
着水点	2 5 3 2	
着底分離	2 5 2 5	bottom separation
着発信管	1 1 0 1	impact fuze,percussion fuze
調圧	1 5 8 1	regulation
長魚雷	1 0 0 7	heavy weight torpedo
跳出	1 6 2 0	broach
調定	1 6 4 1	preset
調定斜進角	1 6 0 4	heading relative to launch direction
調定諸元	1 9 4 9	preset contents,fire control setting
	2 1 1 1	
調定深度	1 5 5 9	set depth
調定接栓	1 0 4 9	fire control receptacle
調和圧力	1 5 8 0	regulated pressure
直撃自停	1 5 7 1	hit cut-off
直径	1 5 0 0	diameter
直進距離	1 5 1 5	straight run range
直進航走	1 5 3 0	straight run
直進探索	1 6 8 9	straight search
沈降器	4 1 0 9	depressor kite
沈降器えい索	4 1 1 2	depressor wire
沈降器えい索長	4 1 2 3	
沈降状態	2 5 4 0	sinking
沈底機雷	2 0 1 8	bottom mine,ground mine
[ツ]		
対艇距離	4 0 3 7	lateral separation

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
対艇掃海	4 0 0 6	two-ship sweeping
追尾	1 7 0 5	tracking, pursuit
通電式磁気掃海具	4 1 2 9	
通電波形	4 1 5 1	wave form
通電秒時	4 1 4 7	on-time
通電方向	4 1 4 6	
〔テ〕		
出会いホーミング航走	1 5 4 3	target prediction homing run
T E M掃海	4 0 1 8	target emulation mode
低音秒時	4 1 7 0	off-time
T C M	1 9 7 1	torpedo countermeasure
T C O	1 5 6 7	timer cut-off
T C C M	1 7 1 7	torpedo counter countermeasure
デジタル調定	1 6 4 2	digital preset
デジタル調定プロトコル	1 6 4 5	digital preset protocol
T D C	1 4 0 0	torpedo direction controller
定置掃海	4 0 0 8	static sweeping
定電流通電	4 1 5 0	steady output
艇尾えい航法	4 0 3 1	astern method
T V C	1 4 6 0	thrust vector control
T V G	1 6 6 7	time varied gain
抵抗プラグ	2 2 4 0	resister plug
定深航走	1 5 3 3	constant depth run
定深探索	1 6 9 5	level search
的角	1 9 5 2	target angle
的針	1 9 6 9	target course
的速	1 9 6 8	target velocity
デッキ試験	1 3 6 6	deck test
Dレンジ	1 7 1 5	D range
デコイ	1 7 1 9	decoy
テストモード	1 6 4 4	test mode
展開角	4 0 3 5	float angle
展開器	4 1 0 8	otter

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
電界機雷	2 0 1 2	electric field mine
電界センサ	2 2 2 4	electric field sensor
展開装置切離装置	4 1 2 6	
展開幅	4 0 3 4	spread
点火薬	1 1 2 4	igniter
電極磁場	4 1 4 5	electrode fields
電気雷管	1 1 1 9	electric primer
	2 2 4 4	electric detonator
電線磁場	4 1 4 2	cable magnetic field
電池魚雷	1 0 0 6	electric torpedo
転動	1 6 3 1	excessive rolling
伝爆機構	1 1 1 8	explosive train
伝爆薬筒	1 1 2 1	booster
電わい（歪）現象	1 6 6 0	electrostrictive phenomenon
〔ト〕		
トーケーブル	4 1 4 1	tow cable, tow and electric cable
投下	2 5 3 1	
投下（発射）最小深度	1 5 5 7	minimum depth for launnching
投下傘	2 2 6 8	parachute
投下傘分離器	2 2 6 9	parachute release mechanism
投下秒時	2 5 0 3	
同期掃海	4 0 2 0	synchronization sweeping
統計的評価	4 0 4 4	
搭載間隔	2 5 1 5	
透磁棒	2 5 1 6	core
導子	1 0 4 6	guide stud
導子溝	1 4 5 0	guide slot
同調	4 1 6 8	resonance
頭部	1 0 3 0	torpedo head
胴部	1 0 3 7	mid section
導流環	1 0 4 2	shroud ring
独立機雷	2 0 0 1	independent mine
途中分離	2 5 2 4	sub-surface separation

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
ドップラーゲート	1 6 7 0	doppler gate
トリップ	1 6 7 3	trip
トリプレン	4 2 0 4	triplen
トリム	1 5 0 7	trim
〔ナ〕		
内機	2 2 1 1	
内方傾斜	1 6 2 8	inner heel
〔ニ〕		
二重反転機関	1 1 5 1	counter rotating engine
二重反転推進器	1 1 6 4	counter rotating propeller
二重反転電動機	1 1 5 9	counter rotating electric motor
日施掃海	4 0 0 4	daily sweeping
〔ネ〕		
熱気管	1 1 5 7	hot gas pipe
熱機関魚雷	1 0 0 5	heat engine torpedo
熱走	1 5 7 4	hot run
熱電池	1 3 0 1	thermal battery
燃焼室	1 1 5 6	combustion chamber
〔ノ〕		
ノーズキャップ	1 4 3 7	nose cap
	2 2 0 5	nose cap
〔ハ〕		
把握かぎ	2 2 0 9	securing hook
背景磁界	2 4 1 6	background field
排泥装置	2 2 6 0	mud agitator
ハードスタート	1 5 7 8	hard start
排水量	1 5 0 3	displacement
爆破型切断器	4 1 0 7	explosive cutter
爆発ボルト	2 2 6 3	explosive bolt

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
爆燃	1 5 7 9	explosive combustion
爆雷	3 0 0 0	depth charge
爆雷投下機	3 3 0 2	depth charge release track
爆雷投射機	3 3 0 0	depth charge projector
発音体	4 1 6 5	
発煙信管	3 2 0 8	smoke generating fuze
発火信号	2 4 1 1	fire signal
発火装置	2 2 2 5	firing mechanism
発火待機時間	4 4 2 5	
発火待機状態	2 5 5 5	
発火母線	4 5 0 2	
発射	1 9 3 0	fire, launch
発射架台	2 2 6 4	
発射管開度	1 9 4 8	tube installation angle, tube spread angle
発射管深度	1 9 4 6	torpedo tube depth
発射管据付け角	1 9 4 8	tube installation angle, tube spread angle
発射管占位差	1 9 4 7	horizontal distance from observation origin to torpedo tube exit
発射管モード発射	1 9 4 2	TUBE launch
発射きょう	1 4 5 5	launch cage
発射種別	1 9 4 4	launching mode
発射信号盤	1 4 0 2	firing indicator
発射調定	1 9 5 0	preset
発射筒	3 3 0 4	starting tube
発射用接栓	1 0 5 0	arming plug
発停	1 5 6 3	start and cut-off
発停装置	1 1 5 3	start/stop mechanism
発動	1 5 6 4	start
発動管制	1 3 0 4	fire control
発動装置	2 3 0 1	starter
H A T S	1 9 4 5	helicopter attack torpedo system
パッシブモード	1 6 5 2	passive mode
パネル試験	1 3 6 4	panels test
バラージ	1 7 2 1	barrage jamming

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
パラパックナット	1 4 3 2	parapack nut
パルサー	1 7 2 0	pulser
パルス通電	4 1 4 9	pulsed output
反跳	1 6 2 4	surface bounce
V A N D システム	1 3 6 3	VAND system, vacuum and nitrogen distribution
〔ヒ〕		
P Q ケーブル	4 1 3 3	PQ-cable
P H S T	1 4 6 2	packing handling shipping transportation
P F M	1 6 6 1	pulsed frequency modulated wave
P C W	1 6 6 3	pulsed continuous wave
ビームシフト	1 6 5 4	beam shift
B レンジ	1 7 1 3	B range
ヒール	1 5 0 8	heel
ヒール感度	1 6 3 6	heel sensitivity
ヒール修正	1 6 2 7	heel correction
ピッチ感度	1 6 3 3	pendulum stiffness, pitch sensitivity
ピッチペンジュラム	1 2 5 8	pitch pendulum
ピッチレート	1 6 1 6	pitch rate
ピッチレート感度	1 6 3 8	sensitivity of pitch rate
ピッチレートジャイロ	1 2 5 5	pitch rate gyroscope
比動力	1 5 7 7	specific power
尾部	1 0 4 0	afterbody
	3 2 0 2	tail
標示弾	2 3 0 4	marking fire
ひれ	1 0 4 1	fin
ピンガ	1 3 5 3	pinger
ヒンジトラック	2 5 1 2	hinge track
〔フ〕		
V L A	1 0 1 1	vertical launch ASROC
V L S	1 4 5 8	vertical launching system
フィンスイッチ	1 1 1 1	fin velocity switch

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
不感時間	2 1 2 2	interlock dead period
	4 4 2 4	
複合機雷	2 0 1 1	combination mine
複合掃海	4 0 2 3	combination influence sweeping
浮出	2 5 4 9	
浮上位置表示器	1 3 5 2	EOR locator
浮上掃海電線	4 1 3 2	buoyant sweep cable
浮上装置	1 3 5 4	refloat device
浮上分離	2 5 2 3	surface separation
敷設	2 5 0 0	planting, launching, laying
敷設安全距離	2 1 3 0	recommended minimum spacing
敷設安全時間	2 5 5 3	
敷設安全状態	2 5 5 2	
敷設間隔	2 5 4 4	spacing
敷設管制盤	2 5 1 3	
敷設軌道	2 5 1 1	track
敷設後整備	2 4 0 1	
敷設諸元	2 5 0 1	
敷設深度	2 1 2 8	mooring depth, case depth
敷設水深	2 1 2 7	planting depth
敷設前整備	2 4 0 3	
敷設操作盤	2 5 1 4	
敷設速力	2 5 0 2	planting speed, launching speed, laying speed
浮潜探索	1 6 9 4	depth search
浮潜探索角	1 5 9 7	search angle
普通係維掃海具	4 1 0 2	
普通掃海具巻揚機	4 2 0 0	
不発火感度	2 4 1 2	non-fire sensitivity
浮標射出器	2 3 0 2	
浮へん状態	2 5 3 8	
浮へん秒時	2 5 3 9	
浮遊機雷	2 0 1 5	drifting mine
浮遊式投射型ジャマー	1 7 2 4	floating acoustic jammer

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
フラックスゲート型磁気センサ	2 2 1 3	fluxgate magnetometer
ブランキング	1 6 7 6	blanking
プリエネイブル	1 6 4 7	pre-enable
プリセッタ	1 3 6 2	presetter
プリファードエコー	1 6 8 2	preferred echo
浮流	2 5 5 0	scuttling device
浮流安全装置	2 2 3 5	scuttling device
浮流機雷	2 0 1 7	floating mine
浮量	1 5 0 4	floating
浮力調整器	4 4 0 8	buoyancy-regulator
フロート索長	4 1 2 3	
フロートペンデント	4 1 1 1	float pendent
プログラム航走	1 5 3 4	programed run
プログラム投下	2 5 1 7	
分離装置	2 2 6 2	separation equipment
〔ヘ〕		
平均雷速	1 5 1 3	average speed
平衡えい航具	4 1 4 0	equalizing bridle
閉鎖時間	2 1 2 3	intership dead period
併走	4 4 1 9	cooperative run
平定雷速	1 5 1 2	steady state speed, velocity
ペイロード	1 0 0 9	pay load
ヘリカル航走	1 5 3 8	helical run
ヘリカル探索	1 6 9 3	helical search
ベロシティスティーラ	1 7 2 9	velocity steal
偏位えい航法	4 0 3 2	
偏差修正設定器	4 4 1 1	compass declination adjustment
偏斜	1 5 4 6	sideways creep, sidewise creep
変調掃海	4 0 2 1	pulsed influence sweeping
〔ホ〕		
ホーミング魚雷	1 0 0 1	homing torpedo
ホーミング距離	1 5 2 1	maximum homing range

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
ホーミング機雷	2 0 2 1	homing mine
ホーミング性能	1 7 1 6	acoustic homing performance
ホーミング航走	1 5 4 1	homing run
ホーミングモード	1 6 5 0	homing mode
ホーミング装置	1 2 9 0	homing device
ホーミングレンジ	1 6 7 9	homing range
ホールドイン	1 6 7 7	hold in
補助伝爆薬	3 2 1 0	auxiliary booster
補助母線	4 5 0 3	
没入秒時	2 5 4 1	
捕捉	1 7 0 3	acquisition
本体	1 0 3 4	main assembly
ポンプジェット	1 1 6 5	pump jet
〔マ〕		
マーカーフロート	4 1 1 9	marker float
マーカールック	2 4 2 0	
マーキングブイ	4 2 0 6	marking buoy
摩擦感度	1 6 3 7	friction sensitivity
マスターリファレンスブイ	4 6 0 1	master reference buoy
待受状態	2 5 5 4	alert state
マルチビーム	1 6 6 2	multi beam
〔ミ〕		
水打ち	1 9 3 9	under-water injection
ミスディスタンス	1 9 5 9	miss distance
未掃面	4 0 4 7	dead space
〔ム〕		
ムービングコイル型音響掃海具	4 1 6 4	
M S E B (むせぶ)	1 4 4 1	motor separation explosive block
〔メ〕		
命中公算	1 9 5 7	hit probability

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
〔モ〕		
モーションコンペンセーション	4 4 2 7	motion compensation
モータ部	3 2 0 4	
モード1	4 4 3 2	manual operation
モード2	4 4 3 3	automatic operation
盲目航走	1 5 4 4	blind run
目標音源レベル	1 6 5 8	target source level, index level
目標運動予測	1 6 8 5	target movement prediction
目標検出	1 6 8 6	target detection
目標識別	1 6 8 7	classification
目標長	1 9 7 0	target length
門扉(もんぴ)	1 4 5 4	shutter
〔ヤ〕		
薬室	2 2 0 2	chamber, cartridge chamber
〔ユ〕		
有効掃海幅	4 0 2 7	sweep path
有線誘導	1 6 8 4	wire-guidance
有線誘導航走	1 5 4 0	wire-guided run
誘導型磁気機雷	2 0 0 7	magnetic induction mine
誘導電線	1 4 0 9	guidance wire harness
	4 4 0 9	
誘爆	2 5 5 8	
誘爆安全距離	2 1 3 2	
誘爆防止装置	1 1 1 7	anti-induced explosion mechanism
〔ヨ〕		
溶解片	2 2 3 7	soluble washer
揚収時限	2 3 0 6	
ヨーレート感度	1 6 4 0	sensitivity of yaw rate
ヨーレート旋回率	1 6 1 8	yaw rate
抑止	2 4 1 7	block
予測点追尾	1 7 1 1	predicted trajectory

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
〔ラ〕		
雷管用ろ波器	2 2 4 2	radio inter-ference filte
雷軸	1 5 0 6	torpedo axis
雷種発信盤	1 4 0 1	torpedo type transmitter
雷速	1 5 1 0	torpedo speed
雷道	1 5 2 2	torpedo trajectory
雷道交角	1 9 5 1	torpedo track angle
R A S P	1 4 4 0	range and air frame separation programmer
ら（螺）旋探索	1 6 9 3	helical search
落下状態	2 5 3 0	
落下雷道	2 5 3 4	
ラミナディスタンス	1 9 6 0	laminar distance
L A M S	1 4 0 8	launcher and missile simulator
〔リ〕		
リーチ	1 5 1 7	reach
リードフロート	4 1 1 8	lead float
輪転初回転	1 6 0 8	initial gyro rotor r.p.m
リリースワイヤ	1 4 3 5	release wire
〔ル〕		
類別用ソーナー	4 4 0 8	sonar for classification
ルック	2 4 1 3	look
〔レ〕		
冷走	1 5 7 3	cold run
レート積分モード	1 6 2 2	rate integral mode
レダクタンス	2 4 1 5	reductance
レベリングモード	1 6 2 3	leveling mode
連管	1 4 4 5	group of underwater torpedo tube
レンジゲート	1 6 7 1	range gate
レンジスティール	1 7 2 8	range steal

用 語	番 号	対 応 英 語 (参 考)
〔ロ〕		
ロール修正	1 6 2 6	roll control, roll correction
ロール制御止転	1 6 2 6	roll control, roll correction
ロールペンジュラム	1 2 5 9	roll pendulum
ロールレイトジャイロ	1 2 5 7	roll rate gyroscope
ロールレート	1 6 1 7	roll rate
ロールレート感度	1 6 3 9	sensitivity of roll rate
LOG・V電圧	2 4 1 8	
露頂発射	1 9 3 4	periscope depth launch (PD launch)
〔ワ〕		
ワイヤディスペンサ	1 2 5 0	wire dispenser

212
Y 0041

用 語 索 引 (アルファベット順)

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
[A]		
abeam method	4 0 3 3	げん側えい航法
A-cable	1 4 5 7	Aケーブル
acoustic command signal	4 4 2 3	音響コマンド信号
acoustic esqualator wave	4 1 7 4	音響エスカレータ波
acoustic firing mechanism	2 2 3 0	音響発火装置
acoustic homing performance	1 7 1 6	ホーミング性能
acoustic influence fuze	1 1 0 9	音響信管
acoustic influence sweeping	4 0 2 2	音響掃海
acoustic influence sweeping gear	4 1 6 2	音響掃海具
acoustic mine	2 0 0 9	音響機雷
acoustic profile	4 0 3 9	音響プロファイル
acoustic rubber	1 0 3 6	音響ゴム
acoustic sine wave	4 1 7 5	音響正弦波
acoustic sweeping cable	4 1 6 7	音響掃海電線
acoustic tracking range	1 3 6 9	音響追跡レンジ
acquisition	1 7 0 3	捕捉
active mode	1 6 5 1	アクティブモード
actuation counter	2 2 4 1	航過計数器
advance	1 9 6 2	横偏量, 魚雷縦距
after body	1 0 4 0	尾部
aggregate actuation width	4 0 2 8	総合作動幅
air chamber	1 0 3 8	気室
air dryer	2 2 4 3	吸湿包
air frame	1 4 3 8	エアフレーム
air frame separation explosive block	1 4 4 2	A S E B
air stabilizer release mechanism	1 4 3 1	エアスタビライザ分離機構
air trajectory	1 5 2 3	空中雷道
AIR/ASROC launch	1 9 4 1	AIR/ASROC モード発射
alert state	2 5 5 4	待機状態, 待受状態
amplitude gate	1 6 6 9	音圧ゲート
amplitude for acoustic	4 1 7 3	音響振幅
amplitude for magnetic	4 1 5 3	磁気振幅

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
anchor assembly	2 2 4 6	係維器
anchor pull	2 1 0 5	係維器把駐力
angle of entry	1 5 8 5	着水角
antenna mine	2 0 0 4	水中線機雷
antenna sweeping	4 0 1 2	アンテナ掃海
anti submarine rocket missile	1 0 1 0	アスロックミサイル
anti-broach switch	1 2 5 4	アンチブローチスイッチ
anti-circular run mechanism	1 2 5 2	A C R 装置
anti-gate	1 6 7 2	アンチゲート
antiinduced explosion mechanism	1 1 1 7	誘爆防止装置
AQ-cable	4 1 3 4	A Q ケーブル
arming	1 5 6 0	アーミング
arming delay	2 2 3 4	時限装置
arming device	1 1 1 4	アーミング装置
	2 2 3 2	アーミング装置
arming plug	1 0 5 0	発射用接栓
arming wire	1 3 0 2	アーミングワイヤ
	3 2 0 1	アーミングワイヤ
aspect	1 7 0 4	アスペクト
asphalt compound	2 2 0 3	アスファルト緩衝剤
AS rocket launcher	3 3 0 3	対潜ロケットランチャ
ASROC missile	1 0 1 0	アスロックミサイル
astern method	4 0 3 1	艇尾えい航法
attack cut-off	1 5 7 0	近接自停 (A C O)
auto tension	4 4 2 8	オートテンション
automatic contact device	3 3 0 5	自動接続装置
automatic operation	4 4 3 4	処分用爆雷発火
auxiliary booster	3 2 1 0	補助伝爆薬
average speed	1 5 1 3	平均雷速
azimuth steering	1 6 1 3	水平操舵
azimuth trajectory	1 5 2 7	水平面雷道
[B]		
background field	2 4 1 6	背景磁界

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
beam shift	1 6 5 4	ビームシフト
blanking	1 6 7 6	ブランクング
blind run	1 5 4 4	盲目航走
block	2 4 1 7	抑止
blocking force of cable drum	2 1 1 4	係維索絡車制動力
blocking force of plummet spool	2 4 0 9	深度索絡車制動力
blue fields	4 1 4 4	青磁場
bomb body case	3 2 0 0	弾体外殻
	3 2 0 0	缶体外殻
bomb shackle	2 2 0 6	眼環
booster	1 1 2 1	伝爆薬筒
booster extender	3 2 0 9	伸張器
bore rod	1 1 1 3	安全かん
bottom mine	2 0 1 8	沈底機雷
bottom separation	2 5 2 5	着底分離
breake r.p.m	1 6 1 0	制止回転数
brake seconds	1 6 0 9	制止秒時
breech door	1 4 4 9	後扉 (こうひ)
broach	1 6 2 0	跳出
buoy	1 3 5 5	浮袋
buoyancy	1 5 0 4	浮量
buoyancy after run	1 5 0 5	航走後浮量
buoyancy of assembled mine	2 1 0 4	機雷初期浮量
buoyancy of assembled mine case	2 1 0 3	機雷本体浮量
buoyancy-regulator	4 4 0 8	浮力調整器
buoyant sweeping cable	4 1 3 2	浮上掃海電線
burst depth	1 5 5 8	圧壊深度
bursting charge	1 1 2 5	さく薬
bursting head	3 2 0 4	弾頭部
[C]		
cable drum	2 2 4 9	係維索絡車
cable magnetic field	4 1 4 2	電線磁場
cage launch	1 9 3 7	きょう発射

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
caging	1 6 0 6	ケーシング
canister	1 4 6 1	キャニスタ
cartridge chamber	2 2 0 2	薬室
case depth	2 1 2 8	敷設深度
catalist assy	4 4 0 7	ガス吸収装置
cavity charge	1 1 2 6	成形さく薬
ceiling	1 5 5 2	上方制限深度, シーリング
ceiling cut-off	1 5 6 8	過浅自停
ceiling recovery angle	1 5 9 8	上方深度回復角
chamber	2 2 0 2	薬室
circle search	1 6 9 2	旋回探索
circular run	1 5 3 6	旋回航走
clamping ring	1 0 4 7	接合環
classification	1 6 8 7	目標識別
CL-cable	4 1 3 8	C L ケーブル
clearance rate	4 0 4 0	清掃率
climb angle	1 5 9 2	上昇角
clock delay mechanism	2 2 3 4	時限装置
close in	1 6 7 4	クローズイン
closed loop sweep	4 0 1 7	C L 掃海
cold run	1 5 7 3	冷走
combination influence sweeping	4 0 2 3	複合掃海
combination mine	2 0 1 1	複合機雷
combination magnetic / acoustic influence sweeping	4 0 2 4	磁気音響複合掃海
combustion chamber	1 1 5 6	燃焼室
compass declination adjustment	4 4 1 1	偏差修正設定器
constant depth run	1 5 3 3	定深航走
contact detection	1 6 9 8	探知
contact mine	2 0 0 2	触発機雷
control battery	1 2 9 9	管制電池
control unit	1 3 0 3	管制器, 管制盤
controlled mine	2 0 1 4	管制機雷
cooling run	1 5 7 5	自冷航走

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
cooperative run	4 4 1 9	併走
core	2 2 1 6	透磁棒
coupling nut	2 2 1 7	集磁鉄片
counter rotating electric motor	1 1 5 9	二重反転電動機
counter rotating engine	1 1 5 1	二重反転機関
counter rotating propeller	1 1 6 4	二重反転推進器
counterweight	4 4 0 6	カウンタウエイト
course gyroscope	1 2 5 1	コースジャイロ
course rate gyroscope	1 2 5 6	コースレートジャイロ
course sensitivity	1 6 3 5	コース感度
coverage	1 9 5 8	カバレッジ
crush depth	1 5 5 8	圧壊深度
cut-off	1 5 6 5	自停
cutter	4 1 0 5	切断器
cow tail	2 2 5 2	カウテール
cylinder barrel	1 1 5 2	シリンダバレル
〔D〕		
daily sweeping	4 0 0 4	日施掃海
damage capability	2 1 0 6	危害度
damage radius	2 1 0 7	危害半径
damage range	2 1 0 8	危害距離
	3 1 0 0	危害距離
danger area	4 0 4 9	危険海域
data recorder	1 3 5 6	記録器
dead space	4 0 4 7	未掃面
deck test	1 3 6 6	デッキ試験
deep initial dive angle	1 5 8 9	深深度初期潜入角
deflection angle	1 9 5 4	射角
degree of damage	2 1 0 6	危害度
delay arming period	2 1 1 2	時限時間, 遅動時間
depressor kite	4 1 0 9	沈降器
depressor span pendant	4 1 1 3	そで索
depressor wire	4 1 1 2	沈降器えい索

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
depth bomb	3 0 0 9	対潜爆弾
depth charge	3 0 0 0	爆雷
	3 0 0 1	実装爆雷, 実用爆雷
depth charge projector	3 3 0 0	爆雷投射機
depth charge release track	3 3 0 2	爆雷投下機
depth cut-off	1 5 6 9	深度自停 (D C O)
depth enable	1 6 4 8	深度エネイブル
depth search	1 6 9 4	浮潜探索
depth sensitivity	1 6 3 4	深感度
depth sensor	1 2 5 3	深度検出器
depth control unit	2 2 5 3	自動調深機構
detection	1 6 9 8	探知
diameter	1 5 0 0	直径
digital autopilot controller	1 4 5 9	D A C
digital preset	1 6 4 2	デジタル調定
digital preset protocol	1 6 4 5	デジタル調定プロトコル
dip	2 1 2 9	増深量
displacement	1 5 0 3	排水量
dive angle	1 5 8 6	潜入角
doppler gate	1 6 7 0	ドップラーゲート
double pulse	1 6 7 5	ダブルパルス
drag plate	2 2 0 8	安定翼
drain duration	1 9 6 6	駆水秒時
drain start timing from engine stop	1 9 6 7	駆水運動秒時
drifting mine	2 0 1 5	浮遊機雷
drill device	2 3 0 0	訓練装置
drill kit	2 3 0 0	訓練装置
drill mine	2 0 2 5	訓練機雷
dummy drill depth charge	3 0 0 2	擬製爆雷
dummy fuze	3 2 0 7	擬似信管
	3 2 0 7	擬製信管
dummy launch	1 9 3 6	ダミー発射
dummy torpedo	1 0 0 4	ダミー魚雷
dummy weight liquid discharge	1 9 6 5	駆水

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
[E]		
ejection pump	1 4 5 2	射出筒
electric detonator	2 2 4 4	電気雷管
electric field mine	2 0 1 2	電界機雷
electric field sensor	2 2 2 4	電界センサ
electric primer	1 1 1 9	電気雷管
electric setting controller	1 4 0 4	魚雷調定管制装置 (E S C)
electric torpedo	1 0 0 6	電池魚雷
electrode fields	4 1 4 5	電極磁場
electrostrictive phenomenon	1 6 6 0	電わい (歪) 現象
elevation angle	3 1 0 3	射角
elevator	1 2 6 1	横舵
emergency local controller	1 4 0 5	応急送信盤
enable	1 6 4 6	エネイブル
enabling distance	1 5 1 8	エネイブル距離
end blind buoyancy	1 5 0 5	航走後浮量
EOR locator	1 3 5 2	浮上位置表示器
equalizing bridle	4 1 4 0	平衡えい航具
equipped guide lope	4 4 0 5	ガイドロープ
excessive rolling steering effect	1 6 3 0	縦横舵干渉作用
exercise battery	1 1 6 2	訓練用電池
exercise mine	2 0 2 5	訓練機雷
exercise cut-off	1 5 7 2	訓練自停
exercise head	1 0 3 3	訓練用頭部
exercise programmer	1 3 5 0	航走プログラマ
exercise torpedo	1 0 0 3	訓練用魚雷
exercising	1 9 4 0	空打ち
exploder	1 1 0 0	起爆装置
exploder cavity	1 0 3 2	起爆装置室
exploder mechanism	1 1 0 0	起爆装置
exploder mechanism inert assembly	1 1 1 0	起爆器
explosive bolt	2 2 6 3	爆発ボルト
explosive combustion	1 5 7 9	爆燃
explosive cutter	4 1 0 7	爆破型切断器

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
explosive train	1 1 1 8	伝爆機構
extender	2 2 3 3	伸張器
extension core	2 2 1 8	集磁棒
[F]		
fairing	2 2 0 5	整流覆
false contact	1 7 0 1	虚探知
false echo	1 6 8 1	偽エコー
FC-cable	4 1 3 5	F C ケーブル
fifth wheel	2 2 4 7	第 5 車輪
fin	1 0 4 1	ひれ
fin velocity switch	1 1 1 1	フィンスイッチ
final dead period	2 1 2 6	休止時間
fire	1 9 3 0	発射
fire control	1 3 0 4	発動管制
fire control receptacle	1 0 4 9	調定接栓
fire control setting	1 9 4 9	調定諸元
fire out	1 9 3 8	射出
fire sensitivity of acoustic mine	2 1 1 8	音響発火感度
fire sensitivity of magnetic mine	2 1 1 7	磁気発火感度
fire sensitivity of pressure mine	2 1 1 9	水圧発火感度
fire signal	2 4 1 1	発火信号
firing indicator	1 4 0 2	発射信号盤
firing mechanism	2 2 2 5	発火装置
firing under surface vessel bottom	1 5 6 1	艦底起爆方式
flat search	1 6 9 1	水平探索
flat search drift	1 6 2 1	水平探索ドリフト
flat shallow sweep	4 0 1 0	浅深度掃海
flight gear	2 2 6 7	降下装置
float	4 1 1 5	えい航浮標
float angle	4 0 3 5	展開角
float pendent	4 1 1 1	深度索、フロートペンデント
floating	2 5 5 0	浮流
floating acoustic jammer	1 7 2 4	浮遊式投射型ジャマー

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
floating mine	2 0 1 7	浮流機雷
floor	1 5 5 3	下方制限深度
floor search depth	1 5 5 0	下方探索深度
fluxgate magnetometer	2 2 1 3	フラックスゲート型磁気センサ
free pitch angle	1 5 9 6	自由浮潜角
free-field voltage sensitivity	1 6 5 3	受波感度
friction sensitivity	1 6 3 7	摩擦感度
〔G〕		
gas generator	1 3 5 7	ガス発生器
generated range	1 9 6 1	計出距離
ground mine	2 0 1 8	沈底機雷
group of underwater torpedo tube	1 4 4 5	連管
guidance wire harness	1 4 0 9	誘導電線
guide slot	1 4 5 0	導子溝
guide stud	1 0 4 6	導子
gyro angle	1 6 0 2	斜進角
gyro run	1 5 3 1	ジャイロ航走
〔H〕		
hard start	1 5 7 8	ハードスタート
heading relative to launch direction	1 6 0 4	調定斜進角
heat engine torpedo	1 0 0 5	熱機関魚雷
heavy weight torpedo	1 0 0 7	長魚雷
heel	1 5 0 8	ヒール
heel correction	1 6 2 7	ヒール修正
heel sensitivity	1 6 3 6	ヒール感度
helical run	1 5 3 8	ヘリカル航走
helical search	1 6 9 3	ヘリカル探索, ら(螺)旋探索
helicopter attack torpedo system	1 9 4 5	H A T S
high explosive	1 1 2 5	さく薬
hinge track	2 5 1 2	ヒンジトラック
hit cut-off	1 5 7 1	直撃自停 (H C O)
hit probability	1 9 5 7	命中公算

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
hold in	1 6 7 7	ホールドイン
hold-off gear	2 2 5 1	過早止転防止機構
hollo charge	1 1 2 6	成形さく菓
homing device	1 2 9 0	ホーミング装置
homing mine	2 0 2 1	ホーミング機雷
homing mode	1 6 5 0	ホーミングモード
homing range	1 6 7 9	ホーミングレンジ
homing run	1 5 4 1	ホーミング航走
homing torpedo	1 0 0 1	ホーミング魚雷
horizontal distance from observation origin to torpedo tube exit	1 9 4 7	発射管占位差
horn mine	2 0 0 3	触角機雷
hot gas pipe	1 1 5 7	熱気管
hot run	1 5 7 4	熱走
hull	1 0 4 4	外殻
hydraulic launch	1 9 3 2	水圧発射
hydrostatic tail fuze	3 2 0 6	水圧弾底信管
hydrophone	1 2 9 3	受波器
	2 2 2 0	音響受波装置
hydrostatic release mechanism	2 2 4 5	水圧分離器
[I]		
igniter	1 1 2 3	イグナイタ
	1 1 2 4	点火薬
ignition and separation assembly	1 4 3 9	I S A
impact angle	1 9 5 6	撃角
impact fuze	1 1 0 1	着発信管
impact sensitivity	1 1 0 4	衝撃感度
impulse tank	1 4 5 3	集合タンク
independent mine	2 0 0 1	独立機雷
influence mine	2 0 0 5	感応機雷
influence sweep	4 0 1 3	感応掃海
influence sweeping gear	4 1 2 7	感応掃海具
inertia fuze	1 1 0 2	慣性信管

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
inertia switch	1 1 0 3	慣性スイッチ
influence firing	1 1 0 7	感応起爆
influence firing range	1 5 6 2	感応起爆距離
information processing unit	4 6 0 3	情報処理装置
initial climb angle	1 5 8 3	射入角
	1 5 9 3	初期上昇角
initial contact	1 6 9 9	初探知
initial contact range	1 5 1 9	初探知距離
initial dive angle	1 5 8 3	射入角
	1 5 8 7	初期潜入角
initial gyro rotor r.p.m	1 6 0 8	輪転初回転
initial search depth	1 5 4 8	探索深度, 初期探索深度
initial steering angle	1 6 1 1	初度角
initial trajectory	1 5 2 5	初期雷道
interlock dead period	2 1 2 2	不感時間
intership dead period	2 1 2 3	閉鎖時間
〔J〕		
jig type sweeping	4 0 1 6	J 型掃海
joint ring	1 0 4 7	接合環
jumper cable	4 1 3 9	ジャンパーケーブル
〔K〕		
K-cable	4 1 3 6	Kケーブル
Kimura broach	1 6 2 5	キムラブローチ
〔L〕		
laminar distance	1 9 6 0	ラミナディスタンス
lateral separation	4 0 3 7	対艇距離
latitude correction	1 6 0 5	緯度修正
launch	1 9 3 0	発射
launch cage	1 4 5 5	発射きょう (框)
launcher and missile simulator	1 4 0 8	L A M S
launcher captain control panel	1 4 0 7	L C C P

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
launching	2 5 0 0	敷設
launching mode	1 9 4 4	発射種別
launching speed	2 5 0 2	敷設速力
laying	2 5 0 0	敷設
laying speed	2 5 0 2	敷設速力
lead angle	1 9 5 5	進出角
lead drop mechanism	1 3 5 1	重錘放出機構
lead float	4 1 1 8	リードフロート
length of sweep wire	4 1 2 2	掃海索長
length overall	1 5 0 1	全長
level search	1 6 9 5	定深探索
leveling mode	1 6 2 3	レベリングモード
life	2 1 3 4	寿命
light weight torpedo	1 0 0 8	短魚雷
lined charge	1 1 2 6	成形さく薬
loading-drill round of AS rocket	3 0 0 8	対潜ロケット教練弾, 対潜ロケット訓練弾
local controlled launch	1 9 4 3	機側発射
look	2 4 1 3	ルック
lost contact, lost target	1 7 0 0	失探
lower search climb angle	1 5 9 5	深深度探索上昇角
lower search dive angle	1 5 9 1	深深度探索潜入角
〔M〕		
magnet separation distance and polarity	4 1 5 6	永久磁石間隔及び極性
magnetic and acoustic influence sweep	4 0 2 8	磁気音響複合掃海
magnetic esqualater wave	4 1 5 4	磁気エスカレータ波
magnetic firing mechanism	2 2 2 7	磁気発火装置
magnetic induction mine	2 0 0 7	誘導型磁気機雷
magnetic influence fuze	1 1 0 8	磁気信管
magnetic influence sweeping gear	4 1 2 8	磁気掃海具
magnetic mine	2 0 0 6	磁気機雷
magnetic pole detector	2 2 5 9	係維索磁極検出器
magnetic profile	4 0 3 8	磁気プロファイル

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
magnetic sine wave	4 1 5 5	磁気正弦波
magnetic sweeping	4 0 1 4	磁気掃海
magnetic thin film sensor	2 2 1 4	磁性薄膜型磁気センサ
magnetostrictive phenomenon	1 6 5 9	磁わい（歪）現象
main assembly	1 0 3 4	本体
main battery	1 1 6 0	主電池
main engine	1 1 5 0	主機関
main motor	1 1 5 8	主電動機
maintenance	2 4 0 0	整備
manual operation	4 4 3 2	モード 1
marker float	4 1 1 9	マーカーフLOAT
mass of assembly	2 1 0 2	機雷装備質量
marking bouy	4 2 0 6	マーキングブイ
marking fire	2 3 0 4	標示弾
master reference buoy	4 6 0 1	マスターリファレンスブイ
max range	1 5 1 6	最大航走距離
maximum heading angle	1 6 0 3	最大調定斜進角
maximum height of mine	2 1 0 1	機雷の高さ
maximum homing range	1 5 2 1	ホーミング距離
maximum length of mine	2 1 0 0	機雷の長さ
maximum operational depth	1 5 4 7	最大航走深度
maximum range of detection	1 5 2 0	最大探知距離
maximum steering angle	1 6 1 2	最大操舵量
mechanical cutter	4 1 0 6	歯板型切断器
mechanical sweep	4 0 1 1	係維掃海
mechanical sweep gear	4 1 0 1	係維掃海具
mid section	1 0 3 7	胴部
mine	2 0 0 0	機雷
mine case	2 2 0 1	機雷缶体，外殻
mine case assembly	2 2 0 0	機雷本体
mine case depth	2 5 4 6	機雷缶深度
mine classification	4 4 3 0	機雷類別
mine clearance	4 6 0 0	機雷排除
mine create	2 2 7 0	機雷缶クレート

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
mine hunting	4 4 0 0	機雷掃討
mine hunting system	4 4 0 1	機雷掃討装置
mine identification	4 4 3 1	機雷識別
mine neutralization system	4 4 0 2	機雷処分装置
mine neutralization system using a underwater vehicle with sonar and disposal charge	4 4 0 3	水中航走式機雷掃討具
mine neutralization vehicle	4 4 0 4	航走体
mine neutralization vehicle console	4 4 1 0	機雷処分装置用管制装置
mine searching	4 4 2 9	機雷搜索
mine setting mode	4 0 1 9	M S M掃海
mine sweep gear	4 1 0 0	掃海具
mine sweeping	4 0 0 0	機雷掃海
mine sweeping generator	4 1 5 7	磁気掃海電源装置
minimum depth for launching	1 5 5 7	投下（発射）最小深度
minimum operational depth	1 5 5 6	最小運用深度
minimum spacing	2 1 3 1	最小敷設間隔
miss distance	1 9 5 9	ミスディスタンス
mobile mine	2 0 2 3	自走機雷
mono fuel	1 1 5 5	一液燃料
mono propellant	1 1 5 5	一液燃料
moored mine	2 0 1 6	係維機雷
moored mine sweeping	4 0 1 1	係維掃海
moored sweep gear	4 1 0 1	係維掃海具
mooring	2 5 4 5	係維状態
mooring arm	2 2 1 0	係維アーム
mooring cable	2 2 4 8	係維索
mooring depth	2 1 2 8	敷設深度
Motion compensation	4 4 2 7	モーションコンペンセーション
motor separation explosive block	1 4 4 1	M S E B
movable fin	1 2 6 2	可動ひれ
mud agitator	2 2 6 0	排泥装置
multi beam	1 6 6 2	マルチビーム
muzzle door	1 4 4 8	前扉（ぜんび）
muzzle velocity	1 5 1 1	管口雷速

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
[N]		
non-fire sensitivity	2 4 1 2	不発火感度
nose cap	1 4 3 7	ノーズキャップ
	2 2 0 5	ノーズキャップ
nose section	1 0 3 5	先端部
[O]		
off-time	4 1 7 0	オフ時間, 低音秒時
	4 1 4 8	休止秒時
on-time	4 1 6 9	オン時間, 高音秒時
	4 1 4 7	通電秒時
operating depth	1 5 5 5	航走深度
outer heel	1 6 2 9	外方傾斜
otter	4 1 0 8	展開器
over the side torpedo(DTST)	1 4 4 4	水上発射管
own doppler nullification	1 6 6 8	ODN
[P]		
packing handling shipping transportation	1 4 6 2	PHST
panels test	1 3 6 4	パネル試験
parachute	2 2 6 8	投下傘
parachute release mechanism	2 2 6 9	投下傘分離器
parapack nut	1 4 3 2	パラパックナット
permanent magnetic sweeping gear	4 1 3 1	永久磁石式磁気掃海具
passive mode	1 6 5 2	パッシブモード
pawling mechanism	2 2 5 0	係維索絡車止転機構
pay load	1 0 0 9	ペイロード
pendulum stiffness	1 6 3 3	傾感度, ピッチ感度
percussion primer	1 1 2 0	撃発信管
period	2 1 2 5	周期
periscope depth launch(PD lauch)	1 9 3 4	露頂発射
ping interval	1 6 6 4	送信間隔
pinger	1 3 5 3	ピンガ

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
pitch pendulum	1 2 5 8	ピッチペンジュラム
pitch rate	1 6 1 6	ピッチレート
pitch rate gyro	1 2 5 5	ピッチレートジャイロ
pitch sensitivity	1 6 3 3	傾感度, ピッチ感度
pitch steering	1 6 1 4	垂直操舵
planting	2 5 0 0	敷設
planting depth	2 1 2 7	敷設水深
planting speed	2 5 0 2	敷設速力
plaster-loaded AS rocket	3 0 0 7	対潜ロケット砂てん弾
plummet	2 2 5 6	深度錘
plummet cord	2 2 5 5	深度索
plummet release time	2 1 1 5	深度錘分離遅延秒時
plummet spool	2 2 5 7	深度索絡車
pneumatic launch	1 9 3 1	空気発射
polarity signal light	4 1 5 9	極性表示灯
PQ-cable	4 1 3 3	P Q ケーブル
practice round of AS rocket	3 0 0 6	対潜ロケット演習弾
precursor operation	4 0 0 3	前駆戦
predicted trajectory	1 7 1 1	予測点追尾
pre-enable	1 6 4 7	プリエネイブル
preferred echo	1 6 8 2	プリファードエコー
preset	1 6 4 1	調定
	1 9 5 0	発射調定
preset contents	1 9 4 9	調定諸元
presetter	1 3 6 2	プリセッタ
pressure cylinder	1 1 5 4	圧力シリンダ
pressure detector	2 2 2 2	水圧受波装置
pressure firing mechanism	2 2 3 1	水圧発火装置
pressure mine	2 0 1 0	水圧機雷
pressure regulation	1 5 8 1	調圧
probability exploder	2 1 2 1	確率起爆
programed run	1 5 3 4	プログラム航走
projector	3 3 0 1	対潜弾投射機
propelled mine	2 0 2 3	自走機雷

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
propeller	1 1 6 3	推進器
propeller baffle	1 4 3 3	推進器バッフル
proximity fuze	1 1 0 5	近接信管
	3 2 0 5	近接信管
proximity range	1 1 0 6	近接起爆距離
pull around	1 5 0 9	けん(巻)引力
pulsed continuous wave	1 6 6 3	P C M
pulsed frequency modulated wave	1 6 6 1	P F M
pulsed influence sweeping	4 0 2 1	変調掃海
pulsed output	4 1 4 9	パルス通電
pulser	1 7 2 0	パルサー
pump jet	1 1 6 5	ポンプジェット
percussion fuze	1 1 0 1	着発信管
pursuit	1 7 0 5	追尾
〔R〕		
radio inter-fERENCE filter	2 2 4 2	雷管用ろ波器
range	3 1 0 2	射距離
range and air frame separation programmer	1 4 4 0	R A S P
range cut-off	1 5 6 6	距離自停
range gate	1 6 7 1	レンジゲート
rate integral mode	1 6 2 2	レート積分モード
reach	1 5 1 7	初走距離, リーチ
receiver	1 2 9 8	受信器
recommended minimum spacing	2 1 3 0	敷設安全距離, 機雷安全距離
re-contact	1 7 0 2	再探知
red fields	4 1 4 3	赤磁場
re-search	1 6 9 6	再探索
reductance	2 4 1 5	レダクタンス
refloat device	1 3 5 4	浮上装置
regulated pressure	1 5 8 0	調和圧力
release wire	1 4 3 5	リリースワイヤ
remote control sweeping gear	4 1 3 0	遠隔操縦式掃海具
remote mine sweeping	4 0 0 9	遠隔掃海

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
resister plug	2 2 4 0	抵抗プラグ
resonance	4 1 6 8	共振
rising at splash point	1 9 6 4	射点浮上
rising mine	2 0 2 0	上昇機雷
roll control	1 6 2 6	ロール制御止転, ロール修正
roll correction	1 6 2 6	ロール制御止転, ロール修正
roll pendulum	1 2 5 9	ロールペンジュラム
roll rate	1 6 1 7	ロールレート
roll rate gyroscope	1 2 5 7	ロールレイトジャイロ
roll stabilizing	1 6 1 5	止転操舵
rudder	1 2 6 0	縦舵
run pattern	1 5 2 9	航走パターン
running depth	1 5 5 5	航走深度
running range	1 5 1 4	航走距離
〔S〕		
safety bar	2 2 3 8	安全バー
safety pin	1 1 1 2	安全ピン
safety switch	1 1 1 6	安全スイッチ
sag of sweep wire	4 1 2 1	掃海索沈下量
salvo	1 9 3 5	サルボ
S-cable	4 1 3 7	S ケーブル
scoop	1 0 3 9	スクープ
scuttling device	1 3 5 8	自沈装置
	2 2 3 5	浮流安全装置
sea water battery	1 3 0 0	海水電池
sea water inlet port	1 0 4 8	深度圧導入口
search	1 6 8 8	探索
search angle	1 6 1 9	探索航走傾度
	1 5 9 7	浮潜探索角
search ceiling	1 5 4 9	上方探索深度
search coil	2 2 1 2	サーチコイル
search depth	1 5 4 8	探索深度, 初期探索深度
search mode	1 6 9 7	探索モード

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
search run	1 5 3 9	探索航走
securing hook	2 2 0 9	把握かぎ
seismic mine	2 0 1 3	振動機雷
seismic sencor	2 2 2 3	振動センサ
self propelled target	1 3 6 0	自走標的, 移動標的
self test	1 6 4 3	自己診断
sensitivity adjustment	2 4 1 0	感度調定
sensitivity of pitch rate	1 6 3 8	ピッチレート感度
sensitivity of roll rate	1 6 3 9	ロールレート感度
sensitivity of steering	1 6 3 2	操舵感度
sensitivity of transmitter power	1 6 5 6	送波電力感度
sensitivity of yaw rate	1 6 4 0	ヨーレート感度
sensitivity plug	2 2 2 9	感度プラグ
sensitivity relay	2 2 1 9	主継電器
sensitivity to electric power	1 6 5 6	送波電力感度
sensitivity to voltage	1 6 5 5	送波感度, 送波電圧感度
sensitrol relay	2 2 1 9	主継電器
separation equipment	2 2 6 2	分離装置
sequence indicator	1 4 0 3	整備信号盤
service mine	2 0 2 4	実用機雷
set depth	1 5 5 9	調定深度
shaft out-put	1 5 7 6	軸端出力, 軸出力
shallow initial dive angle	1 5 8 8	浅深度初期潜入角
shallow search climb angle	1 5 9 4	浅深度探索上昇角
shallow search dive angle	1 5 9 0	浅深度探索潜入角
shaped charge	1 1 2 6	成形さく葉
shear tube sinking valve	2 2 3 6	自沈弁
shearing coupling	4 1 1 4	せん断栓継手
shell	1 0 4 5	外皮
ship counter	2 2 4 1	航過計数器
ship eliminator	2 2 4 1	航過計数器
ship' s signature	2 1 1 6	艦船シグネチア
shock factor	2 1 0 9	ショックファクタ
short scope buoy	4 6 0 2	ショートスコープブイ

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
short plug	1 0 5 1	短絡接栓
short tethered mine	2 0 1 9	短係止機雷
shroud	1 1 6 6	シュラウド
shroud ring	1 0 4 2	導流環
	2 2 0 7	シュラウドリング
shutter	1 4 5 4	門扉(もんぴ)
sideways creep	1 5 4 6	偏斜
sidewise creep	1 5 4 6	偏斜
single cycle field	2 4 1 4	S C F 信号
	4 1 5 2	S C F 波
single cycle magnetic field	2 4 1 4	S C F 磁気信号
single ship sweeping	4 0 0 5	単艇(艦)掃海
sinking	2 5 4 0	沈降状態
sinking at splash point	1 9 6 3	射点沈没
smoke generating fuze	3 2 0 8	発煙信管
snake angle	1 5 9 9	蛇行角
snake run	1 5 3 5	蛇行航走, スネーク航走
snake search	1 6 9 0	蛇行探索
soluble washer	2 2 3 7	溶解片
sonar fire control system	3 3 0 7	水中攻撃指揮装置
sonar transducer	1 2 9 1	送受波器
specific power	1 5 7 7	比動力
spacing	2 5 4 4	敷設間隔
spiral run	1 5 3 7	スパイラル航走
split beam correlation	1 6 8 0	S B 相関
spoiler	2 2 0 4	スポイラ
spread	4 0 3 4	展開幅
spread angle	1 9 5 3	開角
squib	1 1 2 2	スクイブ
standard sea level	2 5 5 1	基本水準面
start	1 5 6 4	発動
start/stop mechanism	1 1 5 3	発停装置
start and cut-off	1 5 6 3	発停
starter	2 3 0 1	発動装置

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
starting tube	3 3 0 4	発射筒
static sweeping	4 0 0 8	定置掃海
statistical evaluation	4 0 4 4	統計的評価
statistical sweeping	4 0 4 1	掃海確率
status	1 6 4 9	航走ステータス
steady run	1 5 3 2	安定航走
steady outoput	4 1 5 0	定電流通電
steady run angle	1 6 0 0	安定航走角
steady state speed	1 5 1 2	平定雷速
steer away	1 7 0 6	ステアウェイ
steering gate	1 6 7 8	ステアリングゲート
sterilization	2 5 5 6	自滅状態
sterilizer	2 2 3 9	自滅装置
sterilizing switch	1 1 1 5	自滅スイッチ
stop bolt	1 4 4 6	維持装置
straight run	1 5 3 0	直進航走
straight search	1 6 8 9	直進探索
stratum	1 5 5 4	ストレータム
submerged float	4 1 1 6	水中フロート
submerged torpedo tube	1 4 4 7	水中発射管
sub-surface separation	2 5 2 4	途中分離
surface bounce	1 6 2 4	半跳
surface run	1 5 4 5	水面航走
surface separation	2 5 2 3	浮上分離
suspension band	1 4 3 4	サスペンションバンド
sweep depth	4 0 2 6	掃海深度
sweep path	4 0 2 7	有効掃海幅
sweep wire	4 1 1 0	掃海索
sweep wire lengt	4 1 2 2	掃海索長
sweeping intensity	4 0 4 2	掃海密度
swept water	4 0 4 6	既掃面
swim out	1 9 3 3	自走発射
sympathetic detonation	2 5 5 9	殉爆
sympathetic detonation range	2 1 3 3	殉爆距離

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
synchronization sweeping	4 0 2 0	同期掃海
systems test	1 3 6 5	システム試験
[T]		
tail	3 2 0 2	尾部
target angle	1 9 5 2	的角
target course	1 9 6 9	的針
target detection	1 6 8 6	目標検出
target emulation mode	4 0 1 8	T E M掃海
target length	1 9 7 0	目標長
target movement prediction	1 6 8 5	目標運動予測
target prediction homing run	1 5 4 3	出会いホーミング航走
target source level index level	1 6 5 8	目標音源レベル
target strength	1 6 5 7	ターゲットストレングス
target velocity	1 9 6 8	的速
terminal attack	1 7 0 9	ターミナル誘導
terminal sinking velocity	3 1 0 4	最終沈降速度
test mode	1 6 4 4	テストモード
the depth switching the pitch angle	1 5 5 1	探索傾度切換え深度
thermal battery	1 3 0 1	熱電池
thrust lug groove	1 0 4 3	スラストラグ溝
thrust neutralizer	1 4 4 3	スラストニュートライザ
thrust vector control	1 4 6 0	T V C
time varied gain	1 6 6 7	T V G
timer cut-off	1 5 6 7	時間自停
torpedo	1 0 0 0	魚雷
torpedo air stabilizer	1 4 3 0	魚雷エアスタビライザ
torpedo axis	1 5 0 6	雷軸
torpedo control cable assembly	1 4 5 6	魚雷調定用ケーブル
torpedo control panel	1 4 0 6	魚雷管制パネル
torpedo counter countermeasure	1 7 1 7	T C C M
torpedo countermeasure	1 9 7 1	T C M
torpedo direction controller	1 4 0 0	魚雷発射指揮装置
torpedo head	1 0 3 0	頭部

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
torpedo preset cable	1 4 5 6	魚雷調定用ケーブル
torpedo responder	1 3 6 1	魚雷用レスポンド
torpedo run	1 5 1 4	航走距離
torpedo speed	1 5 1 0	雷速
torpedo target	1 3 5 9	魚雷標的
torpedo throwing rocket	1 4 3 6	魚雷投射ロケット
torpedo track angle	1 9 5 1	雷道交角
torpedo trajectory	1 5 2 2	雷道
torpedo tube depth	1 9 4 6	発射管深度
torpedo type transmitter	1 4 0 1	雷種発信盤
total field magnetometer	2 2 1 5	三軸合成型マグネトメータ
tow and electrical cable,	4 1 4 1	トーケーブル
tow cable		
towed torpedo countermeasures	1 7 2 6	曳航具
track	2 5 1 1	敷設軌道
tracking	1 7 0 5	追尾
training device	2 3 0 0	訓練装置
training edge homing run	1 5 4 2	犬追いホーミング航走
trajectory	2 5 4 3	空中雷道
trajectory	3 1 0 1	弾道
transducer	2 2 6 6	送受波器
transducer array	1 2 9 7	送受波器アレイ
transducer element	1 2 9 4	振動子
transmitter	1 2 9 6	送信器
transmitter and receiver assembly	1 2 9 5	送受信器
trim	1 5 0 7	トリム
trip	1 6 7 3	トリップ
tube installation angle	1 9 4 8	発射管据付け角, 発射管開度
TUBE launch	1 9 4 2	発射管 (TUBE) モード
tube spread angle	1 9 4 8	発射管据付け角, 発射管開度
turn away	1 7 0 7	ターンアウェイ
[U]		
uncaging	1 6 0 7	アンケーシング

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
underwater acoustic transducer	1 2 9 1	送受波器
under-water injection	1 9 3 9	水打ち
underwater sound projector	1 2 9 2	送波器
underwater torpedo tube	1 4 4 7	水中発射管
underwater trajectory	1 5 2 4	水中雷道
〔V〕		
vacuum and nitrogen distribution	1 3 6 3	V A N D システム
vacuum test	1 3 6 7	真空試験
VAND system	1 3 6 3	V A N D システム
velocity	1 5 1 2	平定雷速
verification	1 7 0 8	検証
vertical frajectory angle	1 6 0 1	傾走角
vertical launch ASROC	1 0 1 1	V L A
vertical launching system	1 4 5 8	V L S
vertical trajectory	1 5 2 8	垂直面雷道
〔W〕		
warhead	1 0 3 1	実用頭部
warshot battery	1 1 6 1	実用電池
warshot torpedo	1 0 0 2	実装魚雷
water entry	1 5 8 4	着水
	1 5 8 2	射入
water entry angle	2 5 3 6	着水角
water entry condition	2 5 3 3	着水状態
water entry speed	2 5 3 5	着水速度
water proof band	1 4 5 1	水密帯
wave form	4 1 7 2	音響出力形状
	4 1 5 1	通電波形
weight	1 5 0 2	質量
wire dispenser	1 2 5 0	ワイヤディスペンサ
wire-guidance	1 6 8 4	有線誘導
wire-guided run	1 5 4 0	有線誘導航走

対 応 英 語 (参 考)	番 号	用 語
[Y] yaw rate	1 6 1 8	ヨーレート旋回率